

(19)日本国特許庁(JP)

(12)特許公報(B2)

(11)特許番号
特許第7646839号
(P7646839)

(45)発行日 令和7年3月17日(2025.3.17)

(24)登録日 令和7年3月7日(2025.3.7)

(51)国際特許分類		F I	
A 6 1 K	8/34 (2006.01)	A 6 1 K	8/34
A 6 1 K	8/73 (2006.01)	A 6 1 K	8/73
A 6 1 K	8/19 (2006.01)	A 6 1 K	8/19
A 6 1 K	8/04 (2006.01)	A 6 1 K	8/04
A 6 1 Q	15/00 (2006.01)	A 6 1 Q	15/00
請求項の数 10 (全176頁) 最終頁に続く			
(21)出願番号	特願2023-535306(P2023-535306)	(73)特許権者	511008850
(86)(22)出願日	令和3年12月9日(2021.12.9)		シムライズ アーゲー
(65)公表番号	特表2023-552593(P2023-552593 A)		ドイツ連邦共和国 3 7 6 0 3 ニーダーザクセン ホルツミンデン ミューレンフ
(43)公表日	令和5年12月18日(2023.12.18)		ェルトシュトラッセ 1
(86)国際出願番号	PCT/EP2021/084939	(74)代理人	100114904
(87)国際公開番号	WO2022/122890		弁理士 小磯 貴子
(87)国際公開日	令和4年6月16日(2022.6.16)	(74)代理人	100134636
審査請求日	令和5年7月31日(2023.7.31)		弁理士 金高 寿裕
(31)優先権主張番号	PCT/EP2020/085166	(72)発明者	コッホ, クリスティン
(32)優先日	令和2年12月9日(2020.12.9)		ドイツ連邦共和国 3 2 7 6 0 デトモルト, イム ヴィーゼングルント 4
(33)優先権主張国・地域又は機関	欧州特許庁(EP)	(72)発明者	ランゲ, ザビーネ
			ドイツ連邦共和国 3 7 6 0 3 ホルツミンデン, ダンツィガー シュトラッセ 2 0
			最終頁に続く

(54)【発明の名称】 天然ポリマーおよび1つまたは複数の（バイオ）－アルカンジオールを含む組成物

(57)【特許請求の範囲】

【請求項1】

以下を含む、あるいはそれらからなる化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品：

（a）組成物またはホームケア製品の合計重量に対して0.3から3.0重量%の量の、5から14個の炭素原子の炭素鎖を有する少なくとも1つの第1の線状アルカンジオール、および第1の線状アルカンジオールを含む混合物とは異なる、5から14個の炭素原子の炭素鎖を有する1つまたは複数の第2の線状アルカンジオール；

（b）組成物またはホームケア製品の合計重量に対して0.05から6.0重量%の量の、少なくとも1つの天然ポリマー；および

（c）任意に、化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品のための少なくとも1つの作用物質および／もしくは添加剤、

ここで、少なくとも1つの第1の線状アルカンジオール、および1つまたは複数の第2の線状アルカンジオールを含む混合物が、

1，2－ヘプタンジオールおよび2，3－ヘプタンジオールを含む混合物、および1，2－ヘプタンジオールおよび1，2－ノナンジオールを含む混合物、からなる群から選択され、および、

少なくとも1つの天然ポリマーが、グアーガム、キサントガム、微結晶セルロース、セルロースガム、ヒドロキシエチルセルロース、カルボキシメチルセルロース、ヒドロキシプロピルメチルセルロース、およびヒドロキシプロピルセルロースからなる群から選択さ

れるセルロースおよびそれらの誘導体、および前述の天然ポリマーの2つ以上の混合物からなる群から選択される。

【請求項2】

第1の線状アルカンジオール、または第2のアルカンジオールが、10重量%以下の最大水溶解度を有するアルカンジオールである、請求項1に記載の化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品。

【請求項3】

少なくとも1つの第1の線状アルカンジオール、および1つまたは複数の第2の線状アルカンジオールを含む混合物が、第1の線状アルカンジオールおよび第2のアルカンジオールを、50:50から99.9:0.1の範囲の比で含む、請求項1または2に記載の化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品。

10

【請求項4】

化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品のための少なくとも1つの作用物質および／または添加剤が、皮膚のエイジングに対する作用剤、酸化防止剤、キレート剤、乳化剤、界面活性剤、防腐剤、合成ポリマー、皮膚冷却剤、レオロジー添加剤、油、フレグランスまたは香油、ポリオール、および前述の物質の2つ以上の混合物からなる群から選択される、請求項1から3のいずれか一項に記載の化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品。

【請求項5】

カプリルヒドロキサム酸、 α -シメン-5-オール、イソプロピルパラベン、カプリロイルグリシン、フェニルプロパノール、トリポロン、ココイルアルギニンエチルPCA、2-メチル5-シクロヘキシルペンタノール、フェノキシエタノール、EDTAナトリウム、メチルパラベンおよびその塩、安息香酸ナトリウム、ベンジルアルコール、ソルビン酸カリウム、サリチル酸ベンジル、プロピルパラベン、メチルクロロイソチアゾリノン、メチルイソチアゾリノン、エチルヘキシルグリセリン、ブチルパラベン、エチルパラベン、プロピルパラベンナトリウム、DMDMヒダントイン、ヒドロキシエトキシフェニルブタノン、ヒドロキシエトキシフェニルブタノール、イタコン酸およびその塩、オクトピロックス、カプリル酸プロパンジオール、クリンバゾール、4-ヒドロキシアセトフェノン、デヒドロ酢酸、ブチルカルバミン酸ヨウ化プロピニル、サリチル酸、クロルフェネシン、イソブチルパラベン、エチルパラベンナトリウム、ジアゾリジニル尿素、ジアゾリジニル尿素、ファルネソール、ピサボロール、カプリル酸グリセリル、フィチン酸ナトリウムまたはフィチン酸、レブリン酸ナトリウムまたはレブリン酸およびそのエステル、クロルヘキシジン、ラウリン酸グリセリル、アニス酸およびその塩、ジグルコン酸クロルヘキシジン、サリチル酸TEA、フェネチルアルコール、カプリン酸グリセリル、カプリル酸ソルビタン、グルタミン酸二酢酸四ナトリウム、エチレンジアミンジコハク酸三ナトリウム、乳酸ナトリウム、ウンデシレノイルグリシン、チモール、1,3-プロパンジオール、4-ヒドロキシ安息香酸ならびにその塩およびエステル、N-(4-クロロフェニル)-N'-(3,4-ジクロロフェニル)尿素、2,4,4'-トリクロロ-2'-ヒドロキシジフェニルエーテル(トリクロサン)、4-クロロ-3,5-ジメチルフェノール、2,2'-メチレンビス(6-ブromo-4-クロロフェノール)、3-メチル-4-(1-メチルエチル)フェノール、2-ベンジル-4-クロロフェノール、3-(4-クロロフェノキシ)-1,2-プロパンジオール、3-ヨード-2-プロピニルブチルカルバメート、3,4,4'-トリクロロカルバニリド(TTC)、抗菌フレグランス、チモール、タイム油、オイゲノール、クローブ油、メントール、ミント油、モノカプリン酸グリセリン、モノカプリル酸グリセリン、モノラウリン酸グリセリン(GML)、モノカプリン酸ジグリセリン(DMC)、サリチル酸N-アルキルアミド、例えば、n-オクチルサリチルアミドまたはn-デシルサリチルアミド、デヒドロ酢酸、4-メチルベンジルアルコール、Frambion、カプリル酸キシリチル、安息香酸3-ヒドロキシプロピルエステル、アニス酸3-ヒドロキシプロピルエステル、2-ヒドロキシ安息香酸3-ヒドロキシプロピルと、前述の抗微生物剤の2つ以上の混合物からなる群から選択される、少なく

20

30

40

50

とも1つの抗微生物剤をさらに含む、請求項1から4のいずれか一項に記載の化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品。

【請求項6】

少なくとも1つの第1の線状アルカンジオール、および1つもしくは複数の第2の線状アルカンジオールを含む混合物を、組成物またはホームケア製品の合計重量に対して0.5から1.0重量%の量で含む、および／または

少なくとも1つの第1の線状アルカンジオールおよび少なくとも1つの第2の線状アルカンジオールを含む混合物の2, 3-アルカンジオールを、組成物またはホームケア製品の合計重量に対して0.5から1.0重量%の量で含む、請求項1から5のいずれか一項に記載の化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品。

10

【請求項7】

(i) 油構成成分を ≥ 1 重量%の量で含む分散体の形態で、O/Wエマルジョン、W/Oエマルジョン、複数のエマルジョン、水分散ゲル、バーム、油中水タイプ(W/O/W)もしくは水中油タイプ(O/W/O)の複数のエマルジョン、PITエマルジョン、ピッカリングエマルジョン、マイクロエマルジョンからなる群から選択されるエマルジョンの形態で、液体、ローション、懸濁液、乳液、軟膏、ペースト、ゲル、クリーム系、油ベースもしくはリポソームベース製剤の形態で；

(ii) 液体界面活性剤製剤の形態で；または

(iii) 水性もしくは水性／アルコール性、すなわちアルコールもしくはグリコールを、溶液の合計重量に対して0.1%～ ≤ 50 重量%の量で含む水性／エタノール性、もしくは水性／グリコール性溶液の形態である、

20

請求項1から6のいずれか一項に記載の化粧品または医薬組成物であって、化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品が、低温製剤調製物である、化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品。

【請求項8】

パーソナルケア用、皮膚、毛髪、頭皮および爪のケア用化粧品としての、もしくは医薬品としての、もしくは動物飼育用の；またはホームケア製品が、液体洗剤、多目的クリーナー、洗濯および清浄剤、織物柔軟剤、ランドリーセメントおよびランドリーセメントブースターからなる群から選択される、請求項1から7のいずれか一項に記載の化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品。

30

【請求項9】

化粧品、もしくは医薬組成物、もしくはホームケア製品における、天然ポリマーの抗微生物剤負荷を低下させるための、および／または、少なくとも1つの天然ポリマーを含む化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品における抗微生物剤代替物としての、請求項1から3のいずれか一項に記載の少なくとも1つの第1の線状アルカンジオール、および1つもしくは複数の第2の線状アルカンジオールを含む混合物の使用であって、少なくとも1つの天然ポリマーが、グアーガム、キサントガム、微結晶セルロース、セルロースガム、ヒドロキシエチルセルロース、カルボキシメチルセルロース、ヒドロキシプロピルメチルセルロース、ヒドロキシプロピルセルロースからなる群から選択されるセルロースおよびそれらの誘導体、および前述の天然ポリマーの2つ以上の混合物からなる群から選択される、使用。

40

【請求項10】

天然ポリマーを含む化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品の抗微生物剤負荷を低下させるための方法であって：

－ 天然ポリマーを含む化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品を用意するステップ；ならびに

－ 請求項1から3のいずれか一項に記載の、有効量の少なくとも1つの第1の線状アルカンジオール、および1つもしくは複数の第2の線状アルカンジオールを含む混合物を組み込むステップを含む、方法であって、

天然ポリマーが、グアーガム、キサントガム、微結晶セルロース、セルロースガム、ヒ

50

ドロキシエチルセルロース、カルボキシメチルセルロース、ヒドロキシプロピルメチルセルロース、ヒドロキシプロピルセルロースからなる群から選択されるセルロースおよびそれらの誘導体、および前述の天然ポリマーの２つ以上の混合物からなる群から選択される、方法。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【０００１】

本発明は、天然ポリマー、ならびに有効量の１，２－ヘプタンジオールおよび／もしくは２，３－ヘプタンジオール、または特定のアルカンジオール、または２つ以上の異なる特定のアルカンジオールの混合物を含む、あるいはそれらからなる化粧品、医薬品、好ましくは皮膚科学的組成物またはホームケア製品と、パーソナルケア用化粧品として、動物飼育またはホームケア用医薬品としての前記組成物の使用を指す。さらに、本発明は、１，２－ヘプタンジオールおよび／もしくは２，３－ヘプタンジオール、または特定のアルカンジオール、または２つ以上の異なる特定のアルカンジオールの混合物の、天然ポリマーの抗微生物剤負荷を低下させる有効量での、および／または、抗微生物剤代替物としての使用に関する。最終的に、本発明は、天然ポリマーを含む化粧品または医薬組成物またはホームケア製品の抗微生物剤負荷を低下させるための方法に関する。

10

【背景技術】

【０００２】

化粧品、パーソナルケア、皮膚科学的医薬品またはホームケア製品は、人体の外側部分に、または洗濯、洗浄およびクリーニング目的のために適用されることが意図されている複雑な混合物である。成分の長大なリストには、天然または合成いずれかのポリマーが含まれる。広範囲の天然および合成ポリマーが、幅広い化粧品およびパーソナルケア製品に広範に使用されて、多彩な機能、例えば増粘、乳化（一緒に混合した成分の保持）、保護フィルムまたはバリアの発生、および全体で「よりさらさらとした」、またはより潤いがある、より滑らか、またはより心地よい感触がある生成物の作製を果たす。

20

【０００３】

天然ポリマーまたはバイオポリマーは、その生体適合性、非毒性、再生可能性、および穏当な加工条件のため、大きな関心を集めている。これらのポリマーは、*in vivo*で酵素的または非酵素的に分解性であり、通常の生理学的経路を経由して代謝および排泄され得る。

30

【０００４】

さらに、天然ポリマーまたはバイオポリマーは、マイクロプラスチックの議論（例えば持続性ポリアクリル酸ポリマーであるカルボマーを参照されたい）、ならびに天然および生分解性成分に対する消費者の要望の高まりにより、人気が高まっている。

【０００５】

これらの天然ポリマーまたはバイオポリマーの難点は、合成ポリマーと比較して細菌の自然混入がより多いことである。通常、原料１ｇ当たり最大１０００コロニー形成単位の細菌負荷が、化粧品に対して受け入れられるが、原料１ｇ当たり１００コロニー形成単位が最も好ましい。細菌の自然混入は、ポリマー溶液またはポリマー含有製剤を保存することを困難にする。特に、化粧品または医薬品分散体の調製において、表面および水分量が増大すると、細菌成長が促進される。したがって、天然ポリマーを使用することは、上記限界に挑んでいる。

40

【０００６】

前記製剤の微生物負荷を低下させるために、抗微生物剤または滅菌が適用される。抗微生物剤の添加は、特に天然化粧品に関してますます望ましくなく、滅菌ステップは、追加の生産コストを引き起こす。製剤の滅菌は、熱処理の際に製剤成分を分解する可能性があるため、およびそれに伴う追加の加工コストのため、さほど望ましくない。

【０００７】

したがって、微生物に関して安全である新規な組成物を開発する必要はやはり継続して

50

ある。化粧品または医薬品産業は、このネガティブ面を改善できる成分を永続的に調査している。

【0008】

抗微生物作用を有する作用剤を調査する場合、化粧品または医薬品部門に使用される物質が、毒物学的に許容でき、皮膚による忍容性が良好であり、とりわけ常用される化粧品および／または医薬製剤またはホームケア製品に安定であり、実質的に、また好ましくは無臭であり、また、安価に、すなわち標準的方法を使用して、かつ／または標準的前駆体からスタートして、調製することが可能でなければならないことは、考慮されなければならない。

【0009】

しかし、一方では物質の化学構造の間に、他方で特定の微生物に対するその生物学的活性およびその安定性に、明確な依存はなく、これにより、好適な物質の調査はより困難になる。さらに、抗微生物作用、毒物学的許容性、耐容性と物質の安定性との間に予測可能な関係はない。

【0010】

したがって本発明の目的は、低下した微生物負荷を有し、安定である、すなわち保存できる天然ポリマーを含む、またはそれらからなる化粧品または医薬品、特に皮膚科学的組成物またはホームケア製品を提供することである。

【0011】

本発明の別の目的は、特に化粧品、もしくは医薬組成物、もしくはホームケア製品における、および／または、化粧品もしくは医薬組成物における抗微生物剤の量が減少され得ることにより、天然ポリマーの微生物負荷を減少させることが可能である物質、すなわち抗微生物剤代替物として適している物質を提供することである。

【0012】

さらに、本発明の目的は、天然ポリマーを含む化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品における微生物負荷を減少させるための方法を提供することである。

【0013】

意外にも、有効量の1, 2-ヘプタンジオールもしくは2, 3-ヘプタンジオール、または1, 2-ヘプタンジオールおよび2, 3-ヘプタンジオールを含む混合物、または特定のアルカンジオール、または定義されている2つ以上の異なる特定のアルカンジオールの混合物を、天然ポリマーを含む化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品に添加すると、天然ポリマーを含む化粧品または医薬組成物またはホームケア製品における微生物負荷を相乗的に低下させ、これにより、保存できる微生物安定性の製剤が得られることを見出した。

【0014】

特に、定義されている特定のアルカンジオール混合物は、天然ポリマーを含む化粧品または医薬組成物またはホームケア製品における微生物負荷を低下させるのに傑出して好適であり、これにより、保存できる微生物安定性の製剤が得られることを見出した。

【発明の概要】

【0015】

上記問題を完了するために、本発明は、第1の態様では、

(a1) 1, 2-ヘプタンジオール；

(b1) 少なくとも1つの天然ポリマー；ならびに

(c1) 任意に、化粧品、もしくは医薬組成物、もしくはホームケア製品のための少なくとも1つの作用物質および／もしくは添加剤；

または

(a2) 2, 3-ヘプタンジオール；

(b2) 少なくとも1つの天然ポリマー；ならびに

(c2) 任意に、化粧品、もしくは医薬組成物、もしくはホームケア製品のための少なくとも1つの作用物質および／もしくは添加剤；

10

20

30

40

50

または

(a 3) 1, 2-ヘプタンジオールおよび2, 3-ヘプタンジオールを含む混合物、

(b 3) 少なくとも1つの天然ポリマー；ならびに

(c 3) 任意に、化粧品、もしくは医薬組成物、もしくはホームケア製品のための少なくとも1つの作用物質および／もしくは添加剤を含む、またはそれらからなる化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品を提供する。

【0016】

第2の態様では、本発明は、

(a) 5から14個の炭素原子の炭素鎖を有する少なくとも1つの線状アルカンジオール、または5から14個の炭素原子の炭素鎖を有する、少なくとも1つの第1の線状アルカンジオールおよび第1の線状アルカンジオールとは異なる5から14個の炭素原子の炭素鎖を有する、1つもしくは複数の第2の線状アルカンジオールを含む混合物、

(b) 少なくとも1つの天然ポリマー；ならびに

(c) 任意に、化粧品、もしくは医薬組成物、もしくはホームケア製品のための少なくとも1つの作用物質および／もしくは添加剤を含む、またはそれらからなる化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品を提供する。

【0017】

さらなる態様では、本発明は、パーソナルケア用、特に皮膚、毛髪、頭皮および爪のケア用化粧品としての、動物飼育またはホームケア用医薬品としての化粧品または医薬組成物の使用を提供する。

【0018】

さらなる態様では、本発明は、天然ポリマーの抗微生物剤負荷を低下させるため、および／または抗微生物剤代替物としての、1, 2-ヘプタンジオールもしくは2, 3-ヘプタンジオール、または1, 2-ヘプタンジオールおよび2, 3-ヘプタンジオールを含む混合物、または少なくとも1つの線状アルカンジオール、または少なくとも1つの第1の線状アルカンジオールおよび1つまたは複数の第2の線状アルカンジオールを含む混合物の使用を提供する。

【0019】

最後の態様では、本発明は、天然ポリマーを含む化粧品または医薬組成物またはホームケア製品における、抗微生物剤負荷を低下させるための方法を提供する。

【図面の簡単な説明】

【0020】

【図1】混合物の調製直後(A)、40℃にて保存した2日後(B)、および40℃にて保存した7日後(C)における、水中Nativacare(3%)の微生物負荷の代表的な結果を示す図である。

【0021】

【図2】水中Polycos-N75(0.5%)(A)、または0.5%の1, 2-ペンタンジオール(B)、1, 2-ヘキサンジオール(C)もしくは1, 2-ヘプタンジオール(D)を添加した水中の、それぞれ40℃にて保存した7日後における微生物負荷の代表的な結果を示す図である。

【0022】

【図3】左から右に、液体1, 2-ペンタンジオール、1, 2-ヘキサンジオール、1, 2-ヘプタンジオール、2, 3-ヘプタンジオール、2, 3-オクタンジオールおよび2, 3-ウンデカンジオールの試料を、固体1, 2-オクタンジオール、1, 2-ウンデカンジオールおよび1, 2-ノナンジオール；および液体2, 3-ノナンジオールとの比較で示す写真である。

【0023】

【図4】1, 2-アルカンジオールと、それぞれの2, 3-アルカンジオールの混合物の試料を示す代表的な写真である。すべての混合物は、液体である。これらは、以下の順序で示される：1, 2-ヘプタンジオール(95%) + 2, 3-ヘプタンジオール(5%)

10

20

30

40

50

、 1， 2－オクタンジオール（ 95 %）＋ 2， 3－オクタンジオール（ 5 %）、 1， 2－ノナンジオール（ 95 %）＋ 2， 3－ノナンジオール（ 2， 3－nonanediol）（ 5 %）。

【発明を実施するための形態】

【 0 0 2 4】

本発明は、添付の特許請求の範囲で述べられる。しかし本発明そのもの、およびその好ましい変形、他の目的および利点は、付随する実施例および図と共に、以下の詳細な説明からも明らかである。

【 0 0 2 5】

第 1 の態様では、本発明は：

（ a 1） 1， 2－ヘプタンジオール；

（ b 2） 少なくとも 1 つの天然ポリマー；ならびに

（ c 3） 任意に、化粧品、もしくは医薬組成物、もしくはホームケア製品のための少なくとも 1 つの作用物質および／または添加剤を含む、またはそれらからなる化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品に関する。

【 0 0 2 6】

あるいは、本発明は、第 1 の態様では：

（ a 2） 2， 3－ヘプタンジオール；

（ b 2） 少なくとも 1 つの天然ポリマー；および

（ c 2） 任意に、化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品のための少なくとも 1 つの作用物質および／または添加剤を含む、またはそれらからなる化粧品または医薬組成物に関する。

【 0 0 2 7】

さらなる代替では、本発明は、第 1 の態様では：

（ a 3） 1， 2－ヘプタンジオールおよび 2， 3－ヘプタンジオールを含む混合物、

（ b 3） 少なくとも 1 つの天然ポリマー；ならびに

（ c 3） 任意に、化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品のための少なくとも 1 つの作用物質および／または添加剤を含む、またはそれらからなる化粧品または医薬組成物に関する。

【 0 0 2 8】

第 2 の態様では、本発明は：

（ a） 5 から 14 個の炭素原子の炭素鎖を有する少なくとも 1 つの線状アルカンジオール、または 5 から 14 個の炭素原子の炭素鎖を有する、少なくとも 1 つの第 1 の線状アルカンジオールおよび第 1 の線状アルカンジオールとは異なる 5 から 14 個の炭素原子の炭素鎖を有する、1 つまたは複数の第 2 の線状アルカンジオールを含む混合物、

（ b） 少なくとも 1 つの天然ポリマー；ならびに

（ c） 任意に、化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品のための少なくとも 1 つの作用物質および／または添加剤を含む、またはそれらからなる化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品に関する。

【 0 0 2 9】

第 2 の態様の好ましい変形では、本発明は：

（ a'） 5 から 14 個の炭素原子の炭素鎖を有する、少なくとも 1 つの第 1 の線状アルカンジオール、および 5 から 14 個の炭素原子の炭素鎖を有する、1 つまたは複数の第 2 の線状アルカンジオールを含み、第 1 および第 2 のアルカンジオールの炭素原子の数が、同一である、または異なる混合物；

（ b'） 少なくとも 1 つの天然ポリマー；ならびに

（ c'） 任意に、化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品のための少なくとも 1 つの作用物質および／または添加剤を含む、またはそれらからなる化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品に関する。

【 0 0 3 0】

「を含む」という用語は、指定された構成成分が不可欠であるが、他の構成成分が添加されてよく、さらに本発明に包含されることを意味する。

【0031】

本発明に従って使用される「からなる」という用語は、構成成分(a)から(c)の合計量が、化粧品または医薬組成物の合計重量に対して100重量%の合計になることを意味し、主題は、クローズドエンドであり、明示的に挙げられる限定のみを含み得ることを意味する。

【0032】

「を含む」について言及する場合は常に、意味は、文脈が別途指示しない限り、「を含む」または「からなる」であり得、両方の意味を選択肢としてカバーすることが意図される。

10

【0033】

「少なくとも1つの…」という用語は、本発明による化粧品または医薬組成物が、前記用語に後続するそれぞれの構成成分の1つ、または2つ、3つ、4つ、5つ、6つ、またはさらに多くの異なる混合物を含み得ることを意味する。

【0034】

「任意に」という用語は、続いて記載されている構成成分が、組成物に存在し得るが、存在する必要はないこと、および記載は、化合物が含まれる変形、または化合物が存在しない変形を含むことを意味する。

【0035】

20

アルカンジオールは、グリコール、すなわち、アルコール系に属する有機化合物の分類のいずれかであり；グリコールの分子中、2個のヒドロキシル(−OH)基が、炭素鎖の異なる炭素原子に付着している。

【0036】

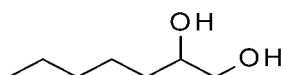
本発明の第1の態様による化粧品もしくは医薬組成物における、またはホームケア製品における構成成分(a)は、1,2-ヘプタンジオール(a1)もしくは2,3-ヘプタンジオール(a2)、または両方のヘプタンジオール、すなわち1,2-ヘプタンジオールに加えて2,3-ヘプタンジオールを含む混合物(a3)である。

【0037】

1,2-ヘプタンジオール(1,2-heptandiol)は、アルカンジオールの区分に属し、一般式：

30

【化1】



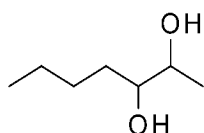
を有する線状アルカンジオールである。これは、7個の炭素原子を有する炭素鎖を有し、アルカンジオールの2個の官能OH基は、アルファ、ベータ位にあり、アルカンジオール鎖においてC1およびC2炭素原子に化学的に結合している。

【0038】

40

2,3-ヘプタンジオールは、アルカンジオールの区分に属し、一般式：

【化2】



線状アルカンジオールである。これは、7個の炭素原子を有する炭素鎖を有し、アルカンジオールの2個の官能OH基は、ベータ、ガンマ位にあり、アルカンジオール鎖においてC2およびC3炭素原子に化学的に結合している。

50

【0039】

線状1, 2-アルカンジオールは、多機能活性物質として15年超使用されている。短鎖1, 2-アルカンジオールは、両親媒性化合物であり、したがって1, 2-ペンタンジオールおよび1, 2-ヘキサンジオールのように、水および化粧用油の両方に可溶性である。対照的に、1, 2-オクタンジオールは固体であり、油性溶液ならびに水中に $\geq 0.5\%$ で沈殿または再結晶化する傾向がある。一方、1, 2-デカンジオールは固体であり、化粧用油中でのみ可溶性である。保湿とは別に、一部の1, 2-アルカンジオールは、粘度調整剤として使用される。

【0040】

本発明の第2の態様による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品における構成成分(a)は、第1の選択肢では、5から14個の炭素原子の炭素鎖を有する少なくとも1つの線状アルカンジオールである。

【0041】

この第2の態様の線状アルカンジオールは、好ましくは2, 3-アルカンジオールである。そのようなケースでは、2, 3-アルカンジオールを含み、C8からC10、したがって特にC8、C9およびC10の鎖長を有するが、C11およびC12も考えられるので、好ましくはC8からC12も示す組成物に対して、抗微生物効果と配合性との間の最適なバランスが達成される。これは、化粧品および医薬組成物、または化粧品もしくは医薬製剤、またはホームケア製品におけるこれらの2, 3-アルカンジオール(2, 3-alkandiol)の用途に有利である。さらに、より高級な2, 3-アルカンジオールは、良好な皮膚感触パラメーターを示し、この利点は、強い溶解度の利点と組み合わせ、その結果2, 3-アルカンジオールが自らを化粧品製剤にきわめて有用になるが、他のアルカンジオールとの組合せパートナーとしても、配合性を改善しつつ、以下に示されているように追加の性質、例えば抗微生物効果を維持、またはさらに強化さえするので有用になる。

【0042】

さらに、この第2の態様の第2の選択肢では、構成成分(a)は、第2の線状アルカンジオールと組み合わせた第1の線状アルカンジオール、好ましくは5から14個の炭素原子の炭素鎖を有する、少なくとも1つの第1の線状アルカンジオール、および5から14個の炭素原子の炭素鎖を有する、少なくとも1つの第2の線状アルカンジオールを含み得る。したがって、本発明は、本明細書に記載されている第1および第2のアルカンジオールを含む混合物も伴う。

【0043】

本発明の第1の線状アルカンジオールは、以下における、第2の態様の第1の選択肢による線状アルカンジオールと同一のリストおよび化合物のタイプから選択され得るので、一般に線状アルカンジオールについて言及され、これは、第1の線状アルカンジオールでもあり得る。第1および第2の線状アルカンジオールの混合物では、これらが具体的に異なる場合、「第1の」および「第2の」という特定の用語は、2つのアルカンジオール構成成分を区別するために使用される。

【0044】

本文書に使用されている、「少なくとも1つの線状アルカンジオール」または「少なくとも1つの第1の線状アルカンジオール」という言回しは、組成物が、5から14個の炭素原子の炭素鎖を有する、1つの線状アルカンジオールを含み得る、または5から14個の炭素原子の炭素鎖を有する、1つの第1の線状アルカンジオールを含み得る、または1つ超の線状アルカンジオールを含み得る、または5から14個の炭素原子の炭素鎖を有する、1つ超の第1の線状アルカンジオール、すなわち2、3、4つまたはそれ超の異なる線状アルカンジオール、もしくは、5から14個の炭素原子の炭素鎖を有する第1の線状アルカンジオールを含み得ることを意味する。

【0045】

線状アルカンジオールまたは第1の線状アルカンジオールは、好ましくは、鎖における

2個の異なる炭素原子に付着した2個のOH官能基と、単一の共有結合により互いにつながった5から14個の炭素原子の鎖からなる。

【0046】

本発明の第2の態様による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品における、少なくとも1つの線状アルカンジオール、または5から14個の炭素原子の炭素鎖を有する、少なくとも1つの第1の線状アルカンジオールは、好ましくはペンタンジオール、ヘキサンジオール、ヘプタンジオール、オクタンジオール、ノナンジオール、デカンジオール、ウンデカンジオール、ドデカンジオール、トリデカンジオールおよびテトラデカンジオールからなる群から選択される。

【0047】

好ましい変形では、少なくとも1つの線状アルカンジオール、または少なくとも1つの第1の線状アルカンジオールは、ペンタンジオール、ヘキサンジオール、ヘプタンジオール、オクタンジオール、ノナンジオール、デカンジオール、ウンデカンジオール、ドデカンジオールおよびトリデカンジオールからなる群から選択される。

【0048】

より好ましい変形では、少なくとも1つの線状アルカンジオール、または少なくとも1つの第1の線状アルカンジオールは、5から13個の奇数の炭素原子を有するアルカンジオール、すなわちペンタンジオール、ヘプタンジオール、ノナンジオール、ウンデカンジオール、トリデカンジオール、およびそれらの混合物からなる群から選択される。

【0049】

さらに好ましい変形では、少なくとも1つの線状アルカンジオール、または少なくとも1つの第1の線状アルカンジオールは、7、9、11および13個の奇数の炭素原子を有するアルカンジオール、すなわちヘプタンジオール、ノナンジオール、ウンデカンジオールおよびトリデカンジオールからなる群から選択され、または、9および11個の奇数の炭素原子を有するアルカンジオール、すなわちノナンジオールおよびウンデカンジオールからなる群から選択され、または、9および13個の奇数の炭素原子を有するアルカンジオール、すなわちノナンジオールおよびトリデカンジオールからなる群から選択され、または、11および13個の奇数の炭素原子を有するアルカンジオール、すなわちウンデカンジオールおよびトリデカンジオールからなる群から選択される。

【0050】

さらに好ましい変形では、少なくとも1つの線状アルカンジオール、または少なくとも1つの第1の線状アルカンジオールは、ペンタンジオール、ヘキサンジオール、ヘプタンジオールまたはオクタンジオールである。

【0051】

最も好ましい変形では、少なくとも1つの線状アルカンジオール、または少なくとも第1の線状アルカンジオールは、ヘプタンジオールである。

【0052】

選択肢において、本発明の第2の態様による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品は、5から14個の炭素原子の炭素鎖を有する、少なくとも1つの第1の線状アルカンジオール、および5から14個の炭素原子の炭素鎖を有する、1つまたは複数の、第1の線状アルカンジオールとは異なる第2の線状アルカンジオールを含む混合物を含む。

【0053】

これは、アルカンジオール混合物が、5から14個の炭素原子の炭素鎖を有する、少なくとも1つの第1の線状アルカンジオール、および5から14個の炭素原子の炭素鎖を有する、1つまたは複数の、すなわち2、3、4つまたはそれ超の第2の線状アルカンジオールを含む混合物であることを意味する。この選択肢では、第1の線状アルカンジオールは、一般に線状アルカンジオールについて、および特に第2の態様の第1の選択肢について本明細書に記載されているアルカンジオールのいずれかであり得る。

【0054】

例えば、混合物は、1つの第1の線状アルカンジオール、および1、2、3つまたはそ

10

20

30

40

50

れ超の第2の線状アルカンジオールを含み得；または混合物は、2つの第1の線状アルカンジオール、および1、2、3つまたはそれ超の第2の線状アルカンジオールなどを含み得るが、但し、各混合物において、第1の線状アルカンジオールおよび第2の線状アルカンジオールが互いに異なることを条件とする。

【0055】

「互いに異なる」という語句は、混合物における第1の線状アルカンジオールおよび第2の線状アルカンジオールは、炭素鎖の長さ、すなわち炭素原子の数に関して、および／またはその構造異性に関して、またはその立体異性に関して異なることを意味する。

【0056】

同じく、混合物における第1の線状アルカンジオールおよび第2の線状アルカンジオールの炭素原子の数は、同一でよい。例えば、第1の線状アルカンジオールおよび第2の線状アルカンジオールは、7個の炭素原子の炭素鎖を有するが、第1の線状アルカンジオールおよび第2の線状アルカンジオールは、その構造異性に関して、またはその立体異性に関して異なる。

【0057】

第2の線状アルカンジオールは、好ましくは鎖における2個の異なる炭素原子に付着した2個のOH官能基と、単一の共有結合により互いにつながった5から14個の炭素原子の鎖からなる。

【0058】

本発明の第2の態様による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品における、5から14個の炭素原子の炭素鎖を有する、少なくとも1つの第2の線状アルカンジオールは、ペンタンジオール、ヘキサンジオール、ヘプタンジオール、オクタンジオール、ノナンジオール、デカンジオール、ウンデカンジオール、ドデカンジオール、トリデカンジオールおよびテトラデカンジオールからなる群から選択される。

【0059】

好ましい変形では、少なくとも1つの第2の線状アルカンジオールは、ペンタンジオール、ヘキサンジオール、ヘプタンジオール、オクタンジオール、ノナンジオール、デカンジオール、ウンデカンジオール、ドデカンジオールおよびトリデカンジオールからなる群から選択される。第1および第2の両方のアルカンジオールが、例えばヘプタンジオールである場合、次いで第2の線状アルカンジオールのヘプタンジオールは、第1の線状アルカンジオールとは異なる構造異性体または立体異性体である。

【0060】

より好ましい変形では、少なくとも1つの第2の線状アルカンジオールは、ペンタンジオール、ヘキサンジオール、ヘプタンジオール、オクタンジオールおよびノナンジオール、最も好ましくはヘプタンジオール、オクタンジオールおよびノナンジオールからなる群から選択される。

【0061】

「アルカンジオール」という用語は、本発明の文脈内において、その構造異性体または位置異性体も含む。構造異性体は、同一の分子式および異なる連結性を有する化合物である。構造異性の特定の形態である位置異性体は、親構造における官能基の位置のみが異なると見ることができる構造異性体であり、このケースでは、位置は、2個のアルコール官能基の位置である。

【0062】

アルカンジオールの炭素鎖の炭素原子の数に応じて、アルカンジオールの様々な位置異性体： $(x, x+1)$ 構造異性体； $(x, x+2)$ 構造異性体； $(x, x+3)$ 構造異性体；など、また、アルコール官能基が炭素鎖の末端にある場合アルファ，オメガ構造異性体が存在し、 x は、アルカンジオール鎖において、アルカンジオールのOH基が化学結合する炭素原子の数を意味する。例えば： x が1である場合、2個のアルカンジオールのOH基が、アルカンジオール鎖におけるC1およびC2炭素原子に化学的に結合しており； x が2である場合、2個のアルカンジオールのOH基が、アルカンジオール鎖におけるC

10

20

30

40

50

2 および C 3 炭素原子に化学的に結合している。

【0063】

($x, x+1$) 構造異性体では、2 個の OH 官能基は、鎖における 2 つの異なる隣接した炭素原子に付着したビシナルである。($x, x+2$) 構造異性体では、2 個の OH 官能基は、2 個の炭素原子が 1 個の C 原子により分離される場合、鎖における 2 個の異なる炭素原子に付着している。($x, x+3$) 構造異性体では、2 個の OH 官能基は、2 個の炭素原子が 2 個の C 原子により分離される場合、鎖における 2 個の異なる炭素原子に付着している。アルファ、オメガ構造異性体では、2 個の官能基は、第 1 の C 原子および末端の C 原子に付着している。

【0064】

本発明の第 2 の態様による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品の好ましい変形では、5 から 14 個の炭素原子の炭素鎖を有する線状アルカンジオールは、好ましくは 1, 2-ジオール、2, 3-ジオール、3, 4-ジオール、4, 5-ジオールさらなる ($x, x+1$) ジオールおよびそれらの混合物からなる群から選択されるビシナル ($x, x+1$) ジオールであり、好ましくはアルファ、ベータ 1, 2 構造異性体である。

【0065】

本発明の第 2 の態様による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品の好ましい変形では、第 1 の線状アルカンジオール、および／または 5 から 14 個の炭素原子の炭素鎖を有する第 2 の線状アルカンジオールは、1, 2-ジオール、2, 3-ジオール、3, 4-ジオール、4, 5-ジオール、さらなる ($x, x+1$) ジオールおよびそれらの混合物からなる群から選択されるビシナル ($x, x+1$) ジオールであり、好ましくはアルファ、ベータ 1, 2 構造異性体である。

【0066】

本発明の第 2 の態様による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品のさらなる好ましい変形では、5 から 14 個の炭素原子の炭素鎖を有する線状アルカンジオールは、好ましくは、1, 3-ジオール、2, 4-ジオール、3, 5-ジオール、さらなる ($x, x+2$) ジオールおよびそれらの混合物からなる群から選択される非近接 ($x, x+2$) ジオールであり、好ましくはアルファ、ガンマ 1, 3 構造異性体である。

【0067】

本発明の第 2 の態様による化粧品または医薬組成物またはホームケアの好ましい変形では、第 1 の線状アルカンジオール、および／または 5 から 14 個の炭素原子の炭素鎖を有する第 2 の線状アルカンジオールは、1, 3-ジオール、2, 4-ジオール、3, 5-ジオール、4, 6-ジオール、さらなる ($x, x+2$) ジオールおよびそれらの混合物からなる群から選択される非近接 ($x, x+2$) ジオールであり、好ましくはアルファ、ガンマ 1, 3-構造異性体である。

【0068】

本発明の第 2 の態様による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品のさらなる好ましい変形では、5 から 14 個の炭素原子の炭素鎖を有する線状アルカンジオールは、好ましくは 1, 4 ジオール、2, 5 ジオール、さらなる ($x, x+3$) ジオールおよびそれらの混合物からなる群から選択される非近接 ($x, x+3$) ジオールであり、好ましくはアルファ、デルタ 1, 4 構造異性体である。

【0069】

本発明の第 2 の態様による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品の好ましい変形では、第 1 の線状アルカンジオール、および／または 5 から 14 個の炭素原子の炭素鎖を有する第 2 の線状アルカンジオールは、1, 4 ジオール、2, 5 ジオール、さらなる ($x, x+3$) ジオールおよびそれらの混合物からなる群から選択される非近接 ($x, x+3$) ジオールであり、好ましくはアルファ、デルタ 1, 4 構造異性体である。

【0070】

本発明の第 2 の態様による化粧品または医薬組成物またはホームケア製品の好ましい変形では、線状アルカンジオール、または第 1 の線状アルカンジオール、および／または第

10

20

30

40

50

2の線状アルカンジオールは、好ましくはアルファ、オメガアルカンジオール、より好ましくは、1，7-ヘプタンジオールまたは1，8-オクタンジオールである。

【0071】

本発明による、近接（ x ， $x+1$ ）ジオールが最も好ましく、例えばアルファ，ベータまたはベータ，ガンマまたはガンマ，デルタである。

【0072】

本発明の第2の態様による化粧品または医薬組成物のさらに好ましい変形では、線状アルカンジオール、特に第1の線状アルカンジオール、および／または第2の線状アルカンジオールは、1，2-アルカンジオール、2，3-アルカンジオール、3，4-アルカンジオール、またはそれらの混合物であり、2，3-アルカンジオールがより好ましい。

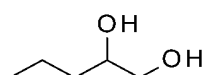
10

【0073】

線状アルカンジオール、特に5から14個の炭素原子の炭素鎖を有する第1の線状アルカンジオール、および／または5から14個の炭素原子の炭素鎖を有する第2の線状アルカンジオールの1，2-アルカンジオールは、好ましくは以下の式により表されるものであり得る：

1，2-ペンタンジオール

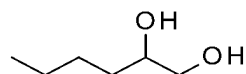
【化3】



20

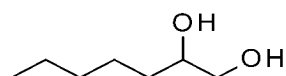
1，2-ヘキサンジオール

【化4】



1，2-ヘプタンジオール

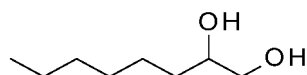
【化5】



30

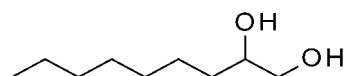
1，2-オクタンジオール

【化6】



1，2-ノナンジオール

【化7】

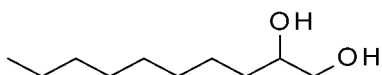


40

1，2-デカンジオール

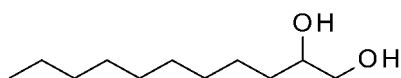
50

【化 8】



1,2-ウンデカンジオール

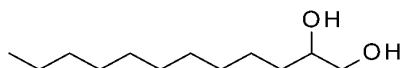
【化 9】



10

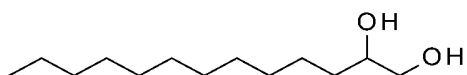
1,2-ドデカンジオール

【化 10】



1,2-トリデカンジオール

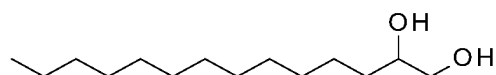
【化 11】



20

1,2-テトラデカンジオール

【化 12】



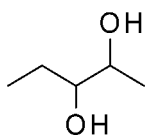
【0074】

30

本発明の線状アルカンジオール、特に5から14個の炭素原子の炭素鎖を有する第1の線状アルカンジオール、および／または5から14個の炭素原子の炭素鎖を有する第2の線状アルカンジオールの2,3-アルカンジオールは、好ましくは以下の式により表されるものであり得る：

2,3-ペンタンジオール

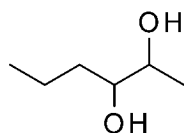
【化 13】



40

2,3-ヘキサンジオール

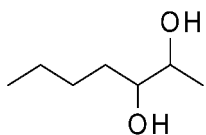
【化 14】



2,3-ヘプタンジオール

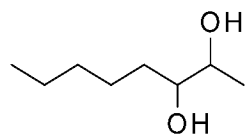
50

【化 1 5】



2,3-オクタジオール

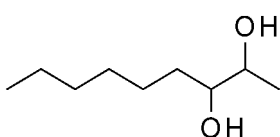
【化 1 6】



10

2,3-ノナンジオール

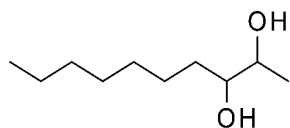
【化 1 7】



20

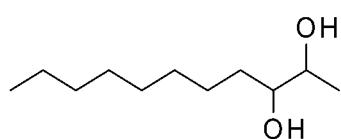
2,3-デカンジオール

【化 1 8】



2,3-ウンデカンジオール

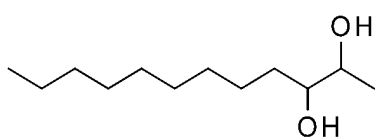
【化 1 9】



30

2,3-ドデカンジオール

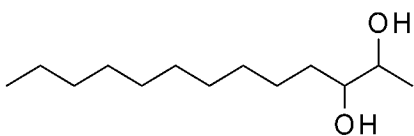
【化 2 0】



40

2,3-トリデカンジオール

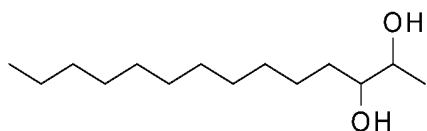
【化 2 1】



2,3-テトラデカンジオール

50

【化 2 2】



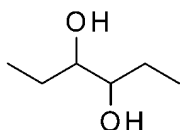
【0 0 7 5】

線状アルカンジオール、好ましくは5から14個の炭素原子の炭素鎖を有する第1の線状アルカンジオール、および／または5から14個の炭素原子の炭素鎖を有する第2の線状アルカンジオールの3, 4-アルカンジオールは、好ましくは以下の式により表されるものであり得る：

10

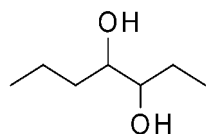
3, 4-ヘキサジオール

【化 2 3】



3, 4-ヘプタジオール

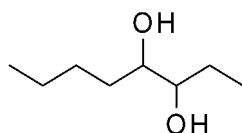
【化 2 4】



20

3, 4-オクタジオール

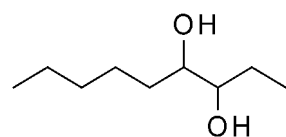
【化 2 5】



30

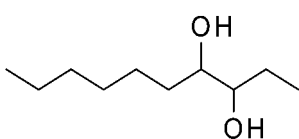
3, 4-ノナンジオール

【化 2 6】



3, 4-デカンジオール

【化 2 7】

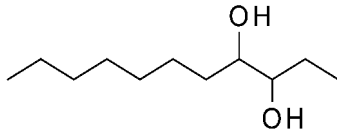


40

3, 4-ウンデカンジオール

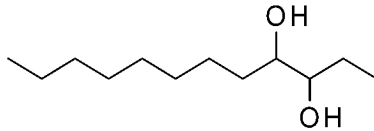
50

【化 2 8】



3, 4-ドデカンジオール

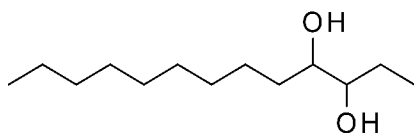
【化 2 9】



10

3, 4-トリデカンジオール

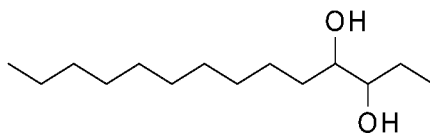
【化 3 0】



20

3, 4-テトラデカンジオール

【化 3 1】



【0 0 7 6】

好ましい変形では、本発明の第2の態様による化粧品または医薬組成物は、5から14個の炭素原子の炭素鎖を有する、少なくとも1つの第1の線状アルカンジオール、および5から14個の炭素原子の炭素鎖を有する、1つまたは複数の第2の線状アルカンジオールを含み、第1および第2のアルカンジオールの炭素原子の数が、同一である、または異なる混合物を含む。

30

【0 0 7 7】

第1および第2のアルカンジオールの両方が、同一の数の炭素原子を有する場合、そのようなアルカンジオールの組合せは、本明細書において、「ホモアルカンジオール混合物」または「ホモ組合せ」ともいわれる。例えば、第1の線状アルカンジオールおよび第2の線状アルカンジオールは、7個の炭素原子の炭素鎖を有するが、第1の線状アルカンジオールおよび第2の線状アルカンジオールは、その構造異性に関して、またはその立体異性に関して異なる。

40

【0 0 7 8】

第1および第2のアルカンジオールが、異なる数の炭素原子を有する場合、そのようなアルカンジオールの組合せは、本明細書において、「ヘテロアルカンジオール混合物」または「ヘテロ組合せ」ともいわれる。例えば、第1の線状アルカンジオールは、7個の炭素原子の炭素鎖を有し、第2の線状アルカンジオールは、8個の炭素原子の炭素鎖を有する。しかし、それに加えて、第1の線状アルカンジオールおよび第2の線状アルカンジオールは、その構造異性に関して、またはその立体異性に関して異なり得る。

【0 0 7 9】

本発明の第2の態様による化粧品または医薬組成物の好ましい変形では、線状アルカンジオールまたは第1の線状アルカンジオールは：

50

1, 2-ペンタンジオール、2, 3-ペンタンジオール、3, 4-ペンタンジオール、
1, 2-ヘキサンジオール、2, 3-ヘキサンジオール、3, 4-ヘキサンジオール、
1, 2-ヘプタンジオール、2, 3-ヘプタンジオール、3, 4-ヘプタンジオール、
1, 2-オクタンジオール、2, 3-オクタンジオール、3, 4-オクタンジオール、
1, 2-ノナンジオール、2, 3-ノナンジオール、3, 4-ノナンジオール、
1, 2-デカンジオール、2, 3-デカンジオール、3, 4-デカンジオール、
1, 2-ウンデカンジオール、2, 3-ウンデカンジオール、3, 4-ウンデカンジオール、
1, 2-ドデカンジオール、2, 3-ドデカンジオール、3, 4-ドデカンジオール、
1, 2-トリデカンジオール、2, 3-トリデカンジオール、3, 4-トリデカンジオール、およびそれらの混合物からなる群から選択される。

10

【0080】

前述の線状アルカンジオール、または第1の線状アルカンジオールのうち、以下の(x , $x+1$)構造異性体が好ましい: 1, 2-ペンタンジオール、2, 3-ペンタンジオール、1, 2-ヘキサンジオール、2, 3-ヘキサンジオール、1, 2-ヘプタンジオール、2, 3-ヘプタンジオール、2, 3-オクタンジオール、2, 3-ノナンジオール、2, 3-デカンジオール、2, 3-ウンデカンジオール、2, 3-ドデカンジオール、2, 3-トリデカンジオールまたはそれらの混合物。前記アルカンジオールは、90から99%の純度にて液体である。

【0081】

20

前述の液体アルカンジオールのうち、1, 2-ペンタンジオール、2, 3-ペンタンジオール、1, 2-ヘキサンジオール、2, 3-ヘキサンジオール、1, 2-ヘプタンジオール、2, 3-ヘプタンジオール、2, 3-オクタンジオール、2, 3-ノナンジオールまたは前記液体アルカンジオールの混合物が特に好ましい。前記アルカンジオールは、天然ポリマーを含有する半製品または最終製品中により容易に組み込まれ得る。

【0082】

より好ましい変形では、少なくとも1つの線状アルカンジオール、または少なくとも1つの第1の線状アルカンジオールは、5から13個の奇数の炭素原子を有する1, 2-アルカンジオール、すなわち1, 2-ペンタンジオール、1, 2-ヘプタンジオール、1, 2-ノナンジオール、1, 2-ウンデカンジオール、1, 2-トリデカンジオール、およびそれらの混合物からなる群から選択される。

30

【0083】

より好ましい変形では、線状アルカンジオールまたは第1の線状アルカンジオールは、7、9、11および13個の奇数の炭素原子を有する1, 2-アルカンジオール、すなわち1, 2-ヘプタンジオール、1, 2-ノナンジオール、1, 2-ウンデカンジオールまたは1, 2-トリデカンジオールからなる群から選択され、または、9および11個の奇数の炭素原子を有する1, 2-アルカンジオール、すなわち1, 2-ノナンジオールおよび1, 2-ウンデカンジオールからなる群から選択され、または、9および13個の奇数の炭素原子を有する1, 2-アルカンジオール、すなわち1, 2-ノナンジオールおよび1, 2-トリデカンジオールからなる群から選択され、または、11および13個の奇数の炭素原子を有する1, 2-アルカンジオール、すなわち1, 2-ウンデカンジオールおよび1, 2-トリデカンジオールからなる群から選択される。

40

【0084】

より好ましい変形では、少なくとも1つの線状アルカンジオール、または少なくとも1つの第1の線状アルカンジオールは、5から13個の奇数の炭素原子を有する2, 3-アルカンジオール、すなわち2, 3-ペンタンジオール、2, 3-ヘプタンジオール、2, 3-ノナンジオール、2, 3-ウンデカンジオール、2, 3-トリデカンジオール、およびそれらの混合物からなる群から選択される。

【0085】

さらにより好ましい変形では、線状アルカンジオールまたは第1の線状アルカンジオー

50

ルは、7、9、11および13個の奇数の炭素原子を有する2,3-アルカンジオール、すなわち2,3-ヘプタンジオール、2,3-ノナンジオール、2,3-ウンデカンジオールまたは2,3-トリデカンジオールからなる群から選択され、または、9および11個の奇数の炭素原子を有する2,3-アルカンジオール、すなわち2,3-ノナンジオールおよび2,3-ウンデカンジオールからなる群から選択され、または、9および13個の奇数の炭素原子を有する2,3-アルカンジオール、すなわち2,3-ノナンジオールおよび2,3-トリデカンジオールからなる群から選択され、または、11および13個の奇数の炭素原子を有する2,3-アルカンジオール、すなわち2,3-ウンデカンジオールおよび2,3-トリデカンジオールからなる群から選択される。

【0086】

本発明の第2の態様による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品のさらなる好ましい変形では、線状アルカンジオールまたは第1の線状アルカンジオールは：

1,2-ペンタンジオール、2,3-ペンタンジオール、3,4-ペンタンジオール、1,2-ヘキサンジオール、2,3-ヘキサンジオール、3,4-ヘキサンジオール、1,2-ヘプタンジオール、2,3-ヘプタンジオール、3,4-ヘプタンジオール、1,2-オクタンジオール、2,3-オクタンジオール、3,4-オクタンジオール、1,2-ノナンジオール、2,3-ノナンジオール、3,4-ノナンジオール、およびそれらの混合物からなる群から選択される。

【0087】

より好ましい、本発明の第2の態様による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品における、線状アルカンジオールまたは第1の線状アルカンジオールは、1,2-ペンタンジオール、2,3-ペンタンジオール、3,4-ペンタンジオールおよびそれらの混合物からなる群から選択され、または、1,2-ヘプタンジオール、2,3-ヘプタンジオール、3,4-ヘプタンジオール、およびそれらの混合物からなる群から選択される。しかし、線状アルカンジオールまたは第1の線状アルカンジオールは、好ましくは、1,2-オクタンジオール、2,3-オクタンジオール、3,4-オクタンジオール、およびそれらの混合物からなる群からも選択され得る。

【0088】

より一層好ましい、本発明の第2の態様による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品における、線状アルカンジオールまたは第1の線状アルカンジオールは、1,2-ヘプタンジオール、2,3-ヘプタンジオール、またはそれらの混合物としてのアルファ、ベータまたはベータ、ガンマジオールである。しかし、線状アルカンジオールまたは第1の線状アルカンジオールは、好ましくは、1,2-オクタンジオール、2,3-オクタンジオール、またはそれらの混合物としてのアルファ、ベータまたはベータ、ガンマジオールでもあり得る。1,2-ヘプタンジオールおよび2,3-オクタンジオールを含む混合物、または1,2-オクタンジオールおよび2,3-ヘプタンジオールを含む混合物も考えられる。

【0089】

最も好ましい、線状アルカンジオールまたは第1の線状アルカンジオールは、1,2-ペンタンジオール、または2,3-ペンタンジオール、または1,2-ヘキサンジオール、または2,3-ヘキサンジオール、または1,2-ヘプタンジオール、または2,3-ヘプタンジオール、または1,2-オクタンジオール、または2,3-オクタンジオール、または1,2-ノナンジオール、または2,3-ノナンジオールである。

【0090】

同じく、本発明の第2の態様による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品のさらなる好ましい変形では、線状アルカンジオールまたは第1の線状アルカンジオールは：

1,2-ノナンジオール、2,3-ノナンジオール、3,4-ノナンジオール、1,2-デカンジオール、2,3-デカンジオール、3,4-デカンジオール、1,2-ウンデカンジオール、2,3-ウンデカンジオール、3,4-ウンデカンジオール

10

20

30

40

50

ル、およびそれらの混合物からなる群から選択される。

【0091】

より好ましい、本発明の第2の態様による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品における、線状アルカンジオールまたは第1の線状アルカンジオールは、1，2－ノナンジオール、2，3－ノナンジオール、3，4－ノナンジオールおよびそれらの混合物からなる群から選択され、または、好ましくは1，2－デカンジオール、2，3－デカンジオール、3，4－デカンジオールおよびそれらの混合物からなる群からも選択され得る、または、好ましくは1，2－ウンデカンジオール、2，3－ウンデカンジオール、3，4－ウンデカンジオール、およびそれらの混合物からなる群からも選択され得る。

【0092】

より一層好ましい、本発明の第2の態様による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品における、線状アルカンジオールまたは第1の線状アルカンジオールは、1，2－ノナンジオール、2，3－ノナンジオール、またはそれらの混合物としてのアルファ，ベータまたはベータ，ガンマジオールである。しかし、線状アルカンジオールまたは第1の線状アルカンジオールは、好ましくは1，2－デカンジオール、2，3－デカンジオール、またはそれらの混合物でもあり得る。

【0093】

さらに、線状アルカンジオールまたは第1の線状アルカンジオールは、好ましくは1，2－ウンデカンジオール、2，3－ウンデカンジオール、またはそれらの混合物でもあり得る。1，2－ノナンジオールおよび／もしくは2，3－デカンジオールおよび／もしくは2，3－ウンデカンジオールを含む混合物、または1，2－デカンジオールおよび／もしくは2，3－ノナンジオールおよび／もしくは2，3－ウンデカンジオールを含む混合物、または1，2－ウンデカンジオールおよび／もしくは2，3－ノナンジオールおよび2，3－デカンジオールを含む混合物も考えられる。

【0094】

本発明の第2の態様による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品の好ましい変形では、第2の線状アルカンジオールは：

1，2－ペンタンジオール、2，3－ペンタンジオール、3，4－ペンタンジオール、
1，2－ヘキサンジオール、2，3－ヘキサンジオール、3，4－ヘキサンジオール、
1，2－ヘプタンジオール、2，3－ヘプタンジオール、3，4－ヘプタンジオール、
1，2－オクタンジオール、2，3－オクタンジオール、3，4－オクタンジオール、
1，2－ノナンジオール、2，3－ノナンジオール、3，4－ノナンジオール、
1，2－デカンジオール、2，3－デカンジオール、3，4－デカンジオール、
1，2－ウンデカンジオール、2，3－ウンデカンジオール、3，4－ウンデカンジオール、
1，2－ドデカンジオール、2，3－ドデカンジオール、3，4－ドデカンジオール、
1，2－トリデカンジオール、2，3－トリデカンジオール、3，4－トリデカンジオール、
およびそれらの混合物からなる群から選択される。

【0095】

前述の第2の線状アルカンジオールのうち、以下の（ x ， $x+1$ ）構造異性体：1，2－ペンタンジオール、2，3－ペンタンジオール、1，2－ヘキサンジオール、2，3－ヘキサンジオール、1，2－ヘプタンジオール、2，3－ヘプタンジオール、2，3－オクタンジオール、2，3－ノナンジオール、2，3－デカンジオール、2，3－ウンデカンジオール、2，3－ドデカンジオール、または2，3－トリデカンジオールが好ましい。前記アルカンジオールは、90から99%の純度にて液体である。

【0096】

前述の液体アルカンジオールのうち、1，2－ペンタンジオール、2，3－ペンタンジオール、1，2－ヘキサンジオール、2，3－ヘキサンジオール、1，2－ヘプタンジオール、2，3－ヘプタンジオール、2，3－オクタンジオール、2，3－ノナンジオールまたは前記液体アルカンジオールの混合物が、特に好ましい。前記アルカンジオールは、

天然ポリマーを含有する半製品または最終製品中により容易に組み込まれ得る。

【0097】

より好ましい変形では、第2の線状アルカンジオールは、5から13個の奇数の炭素原子を有する1,2-アルカンジオール、すなわち1,2-ペンタンジオール、1,2-ヘプタンジオール、1,2-ノナンジオール、1,2-ウンデカンジオール、1,2-トリデカンジオール、およびそれらの混合物からなる群から選択される。

【0098】

より好ましい変形では、第2の線状アルカンジオールは、7、9、11および13個の奇数の炭素原子を有する1,2-アルカンジオール、すなわち1,2-ヘプタンジオール、1,2-ノナンジオール、1,2-ウンデカンジオールおよび1,2-トリデカンジオールからなる群から選択され、または、9および11個の奇数の炭素原子を有する1,2-アルカンジオール、すなわち1,2-ノナンジオールおよび1,2-ウンデカンジオールからなる群から選択される、または、9および13個の奇数の炭素原子を有する1,2-アルカンジオール、すなわち1,2-ノナンジオールおよび1,2-トリデカンジオールからなる群から選択され、または、11および13個の奇数の炭素原子を有する1,2-アルカンジオール、すなわち1,2-ウンデカンジオールおよび1,2-トリデカンジオールからなる群から選択される。

【0099】

より好ましい変形では、第2の線状アルカンジオールは、5から13個の奇数の炭素原子を有する2,3-アルカンジオール、すなわち2,3-ペンタンジオール、2,3-ヘプタンジオール、2,3-ノナンジオール、2,3-ウンデカンジオール、2,3-トリデカンジオールおよびそれらの混合物からなる群から選択される。

【0100】

さらにより好ましい変形では、第2の線状アルカンジオールは、7、9、11および13個の奇数の炭素原子を有する2,3-アルカンジオール、すなわち2,3-ヘプタンジオール、2,3-ノナンジオール、2,3-ウンデカンジオールおよび2,3-トリデカンジオールからなる群から選択され、または、9および11個の奇数の炭素原子を有する2,3-アルカンジオール、すなわち2,3-ノナンジオールおよび2,3-ウンデカンジオールからなる群から選択され、または、9および13個の奇数の炭素原子を有する2,3-アルカンジオール、すなわち2,3-ノナンジオールおよび2,3-トリデカンジオールからなる群から選択され、または、11および13個の奇数の炭素原子を有する2,3-アルカンジオール、すなわち2,3-ウンデカンジオールおよび2,3-トリデカンジオールからなる群から選択される。

【0101】

より本発明の第2の態様による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品の好ましい変形では、第2の線状アルカンジオールは：

1,2-ペンタンジオール、2,3-ペンタンジオール、3,4-ペンタンジオール、1,2-ヘキサンジオール、2,3-ヘキサンジオール、3,4-ヘキサンジオール、1,2-ヘプタンジオール、2,3-ヘプタンジオール、3,4-ヘプタンジオール、1,2-オクタンジオール、2,3-オクタンジオール、3,4-オクタンジオール、1,2-ノナンジオール、2,3-ノナンジオール、3,4-ノナンジオール、およびそれらの混合物からなる群から選択される。

【0102】

より好ましい、本発明の第2の態様による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品における、第2の線状アルカンジオールは、1,2-ペンタンジオール、2,3-ペンタンジオール、3,4-ペンタンジオール、およびそれらの混合物からなる群から選択される。しかし、第2の線状アルカンジオールは、好ましくは1,2-ヘキサンジオール、2,3-ヘキサンジオール、3,4-ヘキサンジオール、およびそれらの混合物からなる群からも選択され得、または、好ましくは1,2-ヘプタンジオール、2,3-ヘプタンジオール、3,4-ヘプタンジオール、およびそれらの混合物からなる群からも選択

され得る。

【0103】

より一層好ましい、本発明の第2の態様による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品における、第2の線状アルカンジオールは、1，2－ペンタンジオール、2，3－ペンタンジオールまたはそれらの混合物としてのアルファ，ベータまたはベータ，ガンマジオールである。しかし、第2の線状アルカンジオールは、好ましくは1，2－ヘキサンジオール、または2，3－ヘキサンジオール、またはそれらの混合物でもあり得る。1，2－ペンタンジオールおよび2，3－ヘキサンジオールを含む混合物、または2，3－ペンタンジオールおよび1，2－ヘキサンジオールを含む混合物も考えられる。

【0104】

最も好ましい、第2の線状アルカンジオールは、1，2－ペンタンジオールもしくは2，3－ペンタンジオール、または1，2－ヘキサンジオールもしくは2，3－ヘキサンジオール、または1，2－ヘプタンジオールもしくは2，3－ヘプタンジオール、または2，3－オクタンジオール、または2，3－ノナンジオールである。

【0105】

特に好ましい変形では、少なくとも1つの第1の線状アルカンジオールおよび1つまたは複数の第2の線状アルカンジオールを含む混合物または組合せを含む本発明の第2の態様による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品は、以下の混合物／組合せのいずれか1つを含む：

- ・ 1，2－ペンタンジオールおよび2，3－ペンタンジオールを含む混合物、または
- ・ 1，2－ヘキサンジオールおよび2，3－ヘキサンジオールを含む混合物、または
- ・ 1，2－ヘプタンジオールおよび2，3－ヘプタンジオールを含む混合物、または
- ・ 1，2－オクタンジオールおよび2，3－オクタンジオールを含む混合物、または
- ・ 1，2－ノナンジオールおよび2，3－ノナンジオールを含む混合物、または
- ・ 1，2－デカンジオールおよび2，3－デカンジオールを含む混合物、または
- ・ 1，2－ウンデカンジオールおよび2，3－ウンデカンジオールを含む混合物、または
- ・ 1，2－ドデカンジオールおよび2，3－ドデカンジオールを含む混合物、または
- ・ 1，2－トリデカンジオールを2，3－トリデカンジオールと組み合わせて含む混合物。

【0106】

前記ホモアルカンジオール混合物では、第1の線状アルカンジオールおよび第2の線状アルカンジオールは、同一の数の炭素原子を有する。

【0107】

特に好都合なのは、2，3－ペンタンジオールと組み合わせた1，2－ペンタンジオールを含む混合物、または2，3－ヘプタンジオールおよび／もしくは3，4－ヘプタンジオールと組み合わせた1，2－ヘプタンジオールを含む混合物、または2，3－オクタンジオールおよび／もしくは3，4－オクタンジオールと組み合わせた1，2－オクタンジオールを含む混合物である。

【0108】

傑出した抗微生物効果により、1，2－オクタンジオールおよび2，3－オクタンジオールを含むホモアルカンジオール混合物、または1，2－ノナンジオールおよび2，3－ノナンジオールを含むホモアルカンジオール混合物、または1，2－デカンジオールおよび2，3－デカンジオールを含むホモアルカンジオール混合物が、最も好ましい。

【0109】

1，2－アルカンジオールおよび2，3－アルカンジオールを含む、本発明の第2の態様による上述のホモアルカンジオール混合物は、相乗的に増強された作用により特徴付けられる、すなわちアルカンジオール混合物は、天然ポリマーを含む化粧品もしくは医薬品調製物、またはホームケア製品におけるグラム（+）細菌、グラム（-）細菌、酵母およびカビによって引き起こされる微生物負荷を、以下の例で実証されているように、それぞれ単一の1，2－アルカンジオールまたは2，3－アルカンジオール物質と比較して相乗的手段で低下させる。

【0110】

微生物負荷の低下における前記相乗効果または作用は、1，2－ペンタンジオールおよび2，3－ペンタンジオールを含むホモ混合物で見出される。

【0111】

微生物負荷の低下における前記相乗効果は、1，2－ヘキサンジオールおよび2，3－ヘキサンジオールを含むホモ混合物でも観察される。

【0112】

1，2－ヘプタンジオールおよび2，3－ヘプタンジオールを含むホモ混合物は、天然ポリマーを含む化粧品もしくは医薬品調製物、またはホームケア製品における、微生物負荷の低下に対して特定の顕著な相乗効果を有するので特に有益である。

【0113】

1，2－オクタンジオールおよび2，3－オクタンジオールを含むアルカンジオール混合物、または1，2－ノナンジオールおよび2，3－ノナンジオールを含むアルカンジオール混合物は、混合物が天然ポリマーを含む化粧品もしくは医薬品調製物、またはホームケア製品における微生物負荷の相乗的低下に有効であるため、特に有利である。

【0114】

また、1，2－デカンジオールおよび2，3－デカンジオールを含むアルカンジオール混合物、または1，2－ウンデカンジオールおよび2，3－ウンデカンジオールを含むアルカンジオール混合物は、天然ポリマーを含む化粧品もしくは医薬品、またはホームケア製品における微生物負荷を相乗的に低下させる。

【0115】

相乗効果は、1，2－ドデカンジオールおよび2，3－ドデカンジオールを含むアルカンジオール混合物、または1，2－トリデカンジオールおよび2，3－トリデカンジオールを含むアルカンジオール混合物にも当てはまる。

【0116】

1，2－アルカンジオールおよび対応する2，3－アルカンジオールを含む先に述べられたホモアルカンジオール混合物では、コロニー形成単位（CFU）の濃度を相乗的に低下させることが可能である。

【0117】

先に言及された、天然ポリマーの微生物負荷に対して相乗的に増強された効果は、1，2－ヘプタンジオールおよび2，3－ヘプタンジオールを含むホモ混合物、または1，2－オクタンジオールおよび2，3－オクタンジオールを含むホモ混合物、または1，2－ノナンジオールおよび2，3－ノナンジオールを含むホモ混合物で、対応する個々の1，2－アルカンジオールまたは2，3－アルカンジオール物質と比較して、特に顕著である。

【0118】

天然ポリマーの微生物負荷の低下により、化粧品もしくは医薬品調製物、またはホームケア製品の貯蔵安定性、ひいては保存可能期間が、かなり改善され得る。

【0119】

さらに、対応する液体2，3－アルカンジオールを、固体1，2－アルカンジオールに混和することにより、固体1，2－アルカンジオール、例えば1，2－オクタンジオール、1，2－ノナンジオールが溶解でき、液体アルカンジオール混合物が得られる。2，3－アルカンジオールは、固体1，2－アルカンジオールに対する溶媒としての機能を果たす。そのような液体混合物は、第1に、混合物中の固体1，2－アルカンジオールの可用性が改善され、また第2に、固体1，2－アルカンジオールの半製品または最終製品における組込みが促進される利益を有する。この効果は、炭素原子が8個以上の炭素鎖を有する脂溶性1，2－アルカンジオールが単体で 사용되는場合、油相中に移行しがちなエマルションに特に好都合である。対応する液体2，3－アルカンジオールの混和により、1，2－アルカンジオールは、通常微生物の混入が起こる水相に留まる。これは、水相における1，2－アルカンジオールの抗微生物効果の発現に特に有益である。

【0120】

液体 2, 3-オクタジオール中の固体 1, 2-オクタジオール、または液体 2, 3-ノナンジオール中の固体 1, 2-ノナンジオールの溶液により、1, 2-オクタジオールまたは 1, 2-ノナンジオールの可用性は、最終使用において同じく改善できる。

【0121】

さらに、1, 2-アルカンジオールおよび対応する 2, 3-アルカンジオールを含む上記アルカンジオール混合物は、化粧品もしくは医薬製剤、またはホームケア製品の低温調製 (cold preparation) を可能にし、すなわち調製中の加熱が必須ではなくなる。さらに、1, 2-アルカンジオールおよび対応する 2, 3-アルカンジオールを含む上記アルカンジオール混合物は、天然ポリマーの湿潤性を改善する。そのようなアルカンジオール混合物を添加しないと、天然ポリマー製剤は分離するおそれがある。さらに、1, 2-アルカンジオールおよび対応する 2, 3-アルカンジオールを含む上記アルカンジオール混合物は、天然ポリマーのポリマー凝集を防止する。

【0122】

したがって、1, 2-アルカンジオールおよびそれぞれの 2, 3-アルカンジオールを含む、述べられたアルカンジオール混合物の上述の性質により、製剤における加工性は改善され得る。

【0123】

したがって、活性な抗微生物剤混合物が、抗微生物効果を維持しつつ、製剤における加工性を改善するように組み合わせられる場合、良好な釣り合いが達成され得る。上述の 1, 2-アルカンジオールおよび対応する 2, 3-アルカンジオールの組合せは、1, 2-アルカンジオール物質または 2, 3-アルカンジオール物質単体を上回って、この釣り合いの問題を解決する。これは、例えば 1, 2-ペンタンジオールおよび 2, 3-ペンタンジオール、また、1, 2-ヘキサジオールおよび 2, 3-ヘキサジオールも含む、組合せにより十分達成される。例えば 1, 2-ヘプタンジオールおよび 2, 3-ヘプタンジオール、また、1, 2-オクタジオールおよび 2, 3-オクタジオールも含む組合せも、この効果を示す。同じことが、2, 3-ノナンジオールと組み合わせた 1, 2-ノナンジオール、また、2, 3-デカンジオールと組み合わせた 1, 2-デカンジオールにも当てはまる。

【0124】

1, 2-アルカンジオールおよび対応する 2, 3-アルカンジオールを含む先に述べられたホモアルカンジオール混合物は、際立って相乗的活性を呈し、個別に対応する、また、同一の濃度を有する 1, 2-アルカンジオールまたは 2, 3-アルカンジオールに明らかに勝る。

【0125】

特に好ましい変形では、少なくとも 1 つの第 1 の線状アルカンジオール、および 1 つまたは複数の第 2 の線状アルカンジオールを含む混合物または組合せを含む、本発明の第 2 の態様による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品は、したがって以下の混合物／組合せのいずれか 1 つを含む：

- ・ 1, 2-ヘキサジオール、1, 2-ヘプタンジオール、1, 2-オクタジオール、1, 2-ノナンジオール、1, 2-デカンジオール、1, 2-ウンデカンジオール、1, 2-ドデカンジオール、もしくは 1, 2-トリデカンジオールの 1 つと組み合わせた 1, 2-ペンタンジオール；
- ・ 1, 2-ペンタンジオール、1, 2-ヘプタンジオール、1, 2-オクタジオール、1, 2-ノナンジオール、1, 2-デカンジオール、1, 2-ウンデカンジオール、1, 2-ドエデカンジオール (1, 2-dodecane diol)、もしくは 1, 2-トリデカンジオールの 1 つと組み合わせた 1, 2-ヘキサジオール；
- ・ 1, 2-ペンタンジオール、1, 2-ヘキサジオール、1, 2-オクタジオール、1, 2-ノナンジオール、1, 2-デカンジオール、1, 2-ウンデカンジオール、1, 2-ドエデカンジオール、もしくは 1, 2-トリデカンジオールの 1 つと組み合わせた 1, 2-ヘプタンジオール；

ードデカンジオール、もしくは1，2-トリデカンジオールの1つと組み合わせた2，3-ウンデカンジオール；

・1，2-ペンタンジオール、1，2-ヘキサンジオール、1，2-ヘプタンジオール、1，2-オクタンジオール、1，2-ノナンジオール、1，2-デカンジオール、1，2-ウンデカンジオール、もしくは1，2-トリデカンジオールの1つと組み合わせた2，3-ードデカンジオール；または

・1，2-ペンタンジオール、1，2-ヘキサンジオール、1，2-ヘプタンジオール、1，2-オクタンジオール、1，2-ノナンジオール、1，2-デカンジオール、1，2-ウンデカンジオール、もしくは1，2-ードデカンジオールの1つと組み合わせた2，3-トリデカンジオール；

・2，3-ヘキサンジオール、2，3-ヘプタンジオール、2，3-オクタンジオール、2，3-ノナンジオール、2，3-デカンジオール、2，3-ウンデカンジオール、2，3-ードデカンジオール、もしくは2，3-トリデカンジオールの1つと組み合わせた2，3-ペンタンジオール；

・2，3-ペンタンジオール、2，3-ヘプタンジオール、2，3-オクタンジオール、2，3-ノナンジオール、2，3-デカンジオール、2，3-ウンデカンジオール、2，3-ードデカンジオール、もしくは2，3-トリデカンジオールの1つと組み合わせた2，3-ヘキサンジオール；

・2，3-ペンタンジオール、2，3-ヘキサンジオール、2，3-オクタンジオール、2，3-ノナンジオール、2，3-デカンジオール、2，3-ウンデカンジオール、2，3-ードデカンジオール、もしくは2，3-トリデカンジオールの1つと組み合わせた2，3-ヘプタンジオール；

・2，3-ペンタンジオール、2，3-ヘキサンジオール、2，3-ヘプタンジオール、2，3-ノナンジオール、2，3-デカンジオール、2，3-ウンデカンジオール、2，3-ードデカンジオール、もしくは2，3-トリデカンジオールの1つと組み合わせた2，3-オクタンジオール；

・2，3-ペンタンジオール、2，3-ヘキサンジオール、2，3-ヘプタンジオール、2，3-オクタンジオール、2，3-デカンジオール、2，3-ウンデカンジオール、2，3-ードデカンジオール、もしくは2，3-トリデカンジオールの1つと組み合わせた2，3-ノナンジオール；

・2，3-ペンタンジオール、2，3-ヘキサンジオール、2，3-ヘプタンジオール、2，3-オクタンジオール、2，3-ノナンジオール、2，3-ウンデカンジオール、2，3-ードデカンジオール、もしくは2，3-トリデカンジオールの1つと組み合わせた2，3-デカンジオール；

・2，3-ペンタンジオール、2，3-ヘキサンジオール、2，3-ヘプタンジオール、2，3-オクタンジオール、2，3-ノナンジオール、2，3-デカンジオール、2，3-ードデカンジオール、もしくは2，3-トリデカンジオールの1つと組み合わせた2，3-ウンデカンジオール；

・2，3-ペンタンジオール、2，3-ヘキサンジオール、2，3-ヘプタンジオール、2，3-オクタンジオール、2，3-ノナンジオール、2，3-デカンジオール、2，3-ードデカンジオール、もしくは2，3-トリデカンジオールの1つと組み合わせた2，3-ードデカンジオール；または

・2，3-ペンタンジオール、2，3-ヘキサンジオール、2，3-ヘプタンジオール、2，3-オクタンジオール、2，3-ノナンジオール、2，3-デカンジオール、2，3-ウンデカンジオール、もしくは2，3-ードデカンジオールの1つと組み合わせた2，3-トリデカンジオール。

【0126】

詳細な好ましい変形では、少なくとも1つの第1の線状アルカンジオール、および1つまたは複数の第2の線状アルカンジオールを含む混合物または組合せを含む本発明の第2の態様による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品は、したがって以下の混

10

20

30

40

50

合物／組合せのいずれかを含み得る：

- ・ 1， 2－ヘプタンジオールおよび 1， 2－ペンタンジオールを含む混合物、または
- ・ 1， 2－ヘプタンジオールおよび 1， 2－ヘキサンジオールを含む混合物、または
- ・ 1， 2－ヘプタンジオールおよび 1， 2－オクタンジオールを含む混合物、または
- ・ 1， 2－ヘプタンジオールおよび 1， 2－ノナンジオールを含む混合物、または
- ・ 1， 2－ヘプタンジオールおよび 1， 2－デカンジオールを含む混合物、または
- ・ 1， 2－ヘプタンジオールおよび 1， 2－ウンデカンジオールを含む混合物、または
- ・ 1， 2－ヘプタンジオールおよび 1， 2－ドデカンジオールを含む混合物、または
- ・ 1， 2－ヘプタンジオールおよび 1， 2－トリデカンジオールを含む混合物。

【 0 1 2 7 】

詳細な好ましい変形では、少なくとも 1 つの第 1 の線状アルカンジオール、および 1 つまたは複数の第 2 の線状アルカンジオールを含む混合物または組合せを含む本発明の第 2 の態様による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品は、したがって以下の混合物／組合せのいずれかを含み得る：

- ・ 1， 2－ヘプタンジオールおよび 2， 3－ペンタンジオールを含む混合物、または
- ・ 1， 2－ヘプタンジオールおよび 2， 3－ヘキサンジオールを含む混合物、または
- ・ 1， 2－ヘプタンジオールおよび 2， 3－オクタンジオールを含む混合物、または
- ・ 1， 2－ヘプタンジオールおよび 2， 3－ノナンジオールを含む混合物、または
- ・ 1， 2－ヘプタンジオールおよび 2， 3－デカンジオールを含む混合物、または
- ・ 1， 2－ヘプタンジオールおよび 2， 3－ウンデカンジオールを含む混合物、または
- ・ 1， 2－ヘプタンジオールおよび 2， 3－ドデカンジオールを含む混合物、または
- ・ 1， 2－ヘプタンジオールおよび 2， 3－トリデカンジオールを含む混合物。

【 0 1 2 8 】

詳細な好ましい変形では、少なくとも 1 つの第 1 の線状アルカンジオール、および 1 つまたは複数の第 2 の線状アルカンジオールを含む混合物または組合せを含む本発明の第 2 の態様による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品は、したがって以下の混合物／組合せのいずれかを含み得る：

- ・ 1， 2－ペンタンジオールおよび 2， 3－ペンタンジオールを含む混合物、
- ・ 1， 2－ペンタンジオールおよび 2， 3－ヘキサンジオールを含む混合物、
- ・ 1， 2－ペンタンジオールおよび 2， 3－ヘプタンジオールを含む混合物、
- ・ 1， 2－ペンタンジオールおよび 2， 3－オクタンジオールを含む混合物、
- ・ 1， 2－ペンタンジオールおよび 2， 3－ノナンジオールを含む混合物、
- ・ 1， 2－ペンタンジオールおよび 2， 3－デカンジオールを含む混合物、
- ・ 1， 2－ペンタンジオールおよび 2， 3－ウンデカンジオールを含む混合物、
- ・ 1， 2－ペンタンジオールおよび 2， 3－ドデカンジオールを含む混合物、
- ・ 1， 2－ペンタンジオールおよび 2， 3－トリデカンジオールを含む混合物、
- ・ 1， 2－ヘキサンジオールおよび 2， 3－ペンタンジオールを含む混合物、
- ・ 1， 2－ヘキサンジオールおよび 2， 3－ヘキサンジオールを含む混合物、
- ・ 1， 2－ヘキサンジオールおよび 2， 3－ヘプタンジオールを含む混合物、
- ・ 1， 2－ヘキサンジオールおよび 2， 3－オクタンジオールを含む混合物、
- ・ 1， 2－ヘキサンジオールおよび 2， 3－ノナンジオールを含む混合物、
- ・ 1， 2－ヘキサンジオールおよび 2， 3－デカンジオールを含む混合物、
- ・ 1， 2－ヘキサンジオールおよび 2， 3－ウンデカンジオールを含む混合物、
- ・ 1， 2－ヘキサンジオールおよび 2， 3－ドデカンジオールを含む混合物、
- ・ 1， 2－ヘキサンジオールおよび 2， 3－トリデカンジオールを含む混合物、
- ・ 1， 2－ヘプタンジオールおよび 2， 3－ペンタンジオールを含む混合物、
- ・ 1， 2－ヘプタンジオールおよび 2， 3－ヘキサンジオールを含む混合物、
- ・ 1， 2－ヘプタンジオールおよび 2， 3－ヘプタンジオールを含む混合物、
- ・ 1， 2－ヘプタンジオールおよび 2， 3－オクタンジオールを含む混合物、
- ・ 1， 2－ヘプタンジオールおよび 2， 3－ノナンジオールを含む混合物、

- 40

50

詳細な好ましい変形では、少なくとも１つの第１の線状アルカンジオール、および１つまたは複数の第２の線状アルカンジオールを含む混合物または組合せを含む本発明の第２の態様による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品は、したがって以下の混合物／組合せのいずれかを含み得る：

- ・ ２，３－ペンタンジオールおよび２，３－ヘキサンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－ペンタンジオールおよび２，３－ヘプタンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－ペンタンジオールおよび２，３－オクタンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－ペンタンジオールおよび２，３－ノナンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－ペンタンジオールおよび２，３－デカンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－ペンタンジオールおよび２，３－ウンデカンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－ペンタンジオールおよび２，３－ドデカンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－ペンタンジオールおよび２，３－トリデカンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－ヘキサンジオールおよび２，３－ペンタンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－ヘキサンジオールおよび２，３－ヘプタンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－ヘキサンジオールおよび２，３－オクタンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－ヘキサンジオールおよび２，３－ノナンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－ヘキサンジオールおよび２，３－デカンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－ヘキサンジオールおよび２，３－ウンデカンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－ヘキサンジオールおよび２，３－ドデカンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－ヘキサンジオールおよび２，３－トリデカンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－ヘプタンジオールおよび２，３－ペンタンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－ヘプタンジオールおよび２，３－ヘキサンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－ヘプタンジオールおよび２，３－オクタンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－ヘプタンジオールおよび２，３－ノナンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－ヘプタンジオールおよび２，３－デカンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－ヘプタンジオールおよび２，３－ウンデカンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－ヘプタンジオールおよび２，３－ドデカンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－ヘプタンジオールおよび２，３－トリデカンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－オクタンジオールおよび２，３－ペンタンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－オクタンジオールおよび２，３－ヘキサンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－オクタンジオールおよび２，３－ヘプタンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－オクタンジオールおよび２，３－ノナンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－オクタンジオールおよび２，３－デカンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－オクタンジオールおよび２，３－ウンデカンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－オクタンジオールおよび２，３－ドデカンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－オクタンジオールおよび２，３－トリデカンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－ノナンジオールおよび２，３－ペンタンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－ノナンジオールおよび２，３－ヘキサンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－ノナンジオールおよび２，３－ヘプタンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－ノナンジオールおよび２，３－オクタンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－ノナンジオールおよび２，３－デカンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－ノナンジオールおよび２，３－ウンデカンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－ノナンジオールおよび２，３－ドデカンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－ノナンジオールおよび２，３－トリデカンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－デカンジオールおよび２，３－ペンタンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－デカンジオールおよび２，３－ヘキサンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－デカンジオールおよび２，３－ヘプタンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－デカンジオールおよび２，３－オクタンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－デカンジオールおよび２，３－ノナンジオールを含む混合物、
- ・ ２，３－デカンジオールおよび２，３－ウンデカンジオールを含む混合物、

10

20

30

40

50

- ・ 2, 3-デカンジオールおよび 2, 3-ドデカンジオールを含む混合物、
- ・ 2, 3-デカンジオールおよび 2, 3-トリデカンジオールを含む混合物、
- ・ 2, 3-ウンデカンジオールおよび 2, 3-ペンタンジオールを含む混合物、
- ・ 2, 3-ウンデカンジオールおよび 2, 3-ヘキサンジオールを含む混合物、
- ・ 2, 3-ウンデカンジオールおよび 2, 3-ヘプタンジオールを含む混合物、
- ・ 2, 3-ウンデカンジオールおよび 2, 3-オクタンジオールを含む混合物、
- ・ 2, 3-ウンデカンジオールおよび 2, 3-ノナンジオールを含む混合物、
- ・ 2, 3-ウンデカンジオールおよび 2, 3-デカンジオールを含む混合物、
- ・ 2, 3-ウンデカンジオールおよび 2, 3-ドデカンジオールを含む混合物、
- ・ 2, 3-ウンデカンジオールおよび 2, 3-トリデカンジオールを含む混合物、
- ・ 2, 3-ドデカンジオールおよび 2, 3-ペンタンジオールを含む混合物、
- ・ 2, 3-ドデカンジオールおよび 2, 3-ヘキサンジオールを含む混合物、
- ・ 2, 3-ドデカンジオールおよび 2, 3-ヘプタンジオールを含む混合物、
- ・ 2, 3-ドデカンジオールおよび 2, 3-オクタンジオールを含む混合物、
- ・ 2, 3-ドデカンジオールおよび 2, 3-ノナンジオールを含む混合物、
- ・ 2, 3-ドデカンジオールおよび 2, 3-デカンジオールを含む混合物、
- ・ 2, 3-ドデカンジオールおよび 2, 3-ドデカンジオールを含む混合物、
- ・ 2, 3-ドデカンジオールおよび 2, 3-トリデカンジオールを含む混合物。

10

【0130】

特に好都合なのは、2, 3-ヘキサンジオールおよび 2, 3-ヘプタンジオールを含む混合物、または 2, 3-ヘキサンジオールおよび 2, 3-オクタンジオールを含む混合物、または 2, 3-ヘプタンジオールおよび 2, 3-オクタンジオールを含む混合物である。

20

【0131】

以前に記載されているヘテロアルカンジオール混合物では、第1の線状アルカンジオールおよび第2の線状アルカンジオールは、異なる数の炭素原子を有する。

【0132】

第1の線状アルカンジオールおよび第2の線状アルカンジオールを含む、本発明の第2の態様による上述のアルカンジオール混合物は、相乗的に増強された作用により特徴付けられる、すなわちアルカンジオール混合物は、天然ポリマーを含む化粧品もしくは医薬品調製物、またはホームケア製品におけるグラム(+)細菌、グラム(-)細菌、酵母およびカビによって引き起こされる微生物負荷を、対応する個々の1, 2-アルカンジオールまたは2, 3-アルカンジオール物質と比較して、相乗的手段で低下させる。

30

【0133】

上述のアルカンジオール混合物または組合せのうち、特に好都合なのは、1, 2-ヘキサンジオールおよび 2, 3-オクタンジオールを含むヘテロ混合物、または 1, 2-オクタンジオールおよび 2, 3-ヘキサンジオールを含むヘテロ混合物、または 1, 2-オクタンジオールおよび 2, 3-ヘプタンジオールを含むヘテロ混合物である。

【0134】

本発明の第2の態様による、これらの述べられたヘテロアルカンジオール混合物は、相乗的に増強された作用を示し、すなわちこれらの混合物は、天然ポリマーを含む化粧品もしくは医薬品調製物、またはホームケア製品における病原菌負荷を、その対応する単一の1, 2-アルカンジオールまたは2, 3-アルカンジオール物質、すなわち1, 2-ヘキサンジオール、または1, 2-オクタンジオール、または2, 3-オクタンジオール、または2, 3-ヘキサンジオール、または2, 3-ヘプタンジオールと比較して、相乗的手段で低下させる。

40

【0135】

1, 2-ヘキサンジオールおよび 2, 3-オクタンジオールを含むアルカンジオール混合物は、天然ポリマーを含む化粧品もしくは医薬品調製物、またはホームケア製品における微生物負荷を相乗的に低下させる。

【0136】

50

また、１，２－オクタンジオールおよび２，３－ヘキサンジオールを含むアルカンジオール混合物は、天然ポリマーを含む化粧品もしくは医薬品、またはホームケア製品における微生物負荷を相乗的に低下させる。

【０１３７】

天然ポリマーにおける固有の微生物負荷の相乗的な低下は、１，２－オクタンジオールおよび２，３－ヘプタンジオールを含むアルカンジオール混合物でも観察され得る。

【０１３８】

先に述べられた混合物では、コロニー形成単位（ＣＦＵ）の濃度を低下させることが可能である。

【０１３９】

天然ポリマーの病原菌負荷の低下により、化粧品もしくは医薬品調製物、またはホームケア製品の保存可能期間は、かなり延長し得る。

【０１４０】

さらに、２，３－ヘキサンジオールまたは２，３－ヘプタンジオールの固体１，２－オクタンジオールへの混和により、固体１，２－オクタンジオールが溶解でき、液体アルカンジオール混合物が得られた。２，３－ヘキサンジオールまたは２，３－ヘプタンジオールは、固体１，２－オクタンジオールに対する溶媒としての機能を果たす。そのような液体混合物は、第１に、混合物中の１，２－オクタンジオールの可用性が改善され、また第２に、１，２－オクタンジオールの半製品または最終製品における組込みが促進される利益を有する。この効果は、炭素原子が８個以上の炭素鎖を有する脂溶性１，２－アルカンジオールが単体で使用される場合、油相中に移行しがちなエマルジョンに特に好都合である。対応する液体２，３－ヘキサンジオールまたは２，３－ヘプタンジオールの混和により、１，２－オクタンジオールは、通常微生物の混入が起こる水相に留まる。これは、水相における１，２－オクタンジオールの抗微生物効果の発現に特に有益である。

【０１４１】

さらに、本発明の第２の態様による、以下に述べられたアルカンジオール混合物、すなわち１，２－ペンタンジオールおよび２，３－ヘキサンジオールを含むヘテロアルカンジオール混合物；または１，２－ペンタンジオールおよび１，２－ヘプタンジオールを含むヘテロアルカンジオール混合物；または１，２－ペンタンジオールおよび２，３－ヘプタンジオールを含むヘテロアルカンジオール混合物；または１，２－ペンタンジオールおよび２，３－オクタンジオールを含むヘテロアルカンジオール混合物；または１，２－ペンタンジオールおよび１，２－ノナンジオールを含むヘテロアルカンジオール混合物；または１，２－ペンタンジオールおよび２，３－ノナンジオールを含むヘテロアルカンジオール混合物で、対応する単一の１，２－アルカンジオールまたは２，３－アルカンジオール化合物と比較して、天然ポリマーの病原菌計数における、独特な低下を観察できる。

【０１４２】

先に述べられたヘテロアルカンジオール混合物は、天然ポリマーを含む化粧品もしくは医薬品調製物、またはホームケア製品の微生物負荷を低下させる相乗的活性を呈する。増強された作用は、グラム（＋）細菌およびグラム（－）細菌、例えば *E. coli* またはサルモネラ、酵母およびカビに対し、また、対応する個々の１，２－アルカンジオールまたは２，３－アルカンジオールに明らかに勝る。

【０１４３】

１，２－ペンタンジオールおよび２，３－ヘキサンジオールを含むアルカンジオール混合物は、天然ポリマーを含む化粧品もしくは医薬品調製物、またはホームケア製品における微生物負荷を相乗的に低下させる。

【０１４４】

また、１，２－ペンタンジオールおよび１，２－ヘプタンジオールを含むアルカンジオール混合物は、天然ポリマーを含む化粧品もしくは医薬品、またはホームケア製品における微生物負荷を相乗的に低下させる。

【０１４５】

10

20

30

40

50

本発明による天然ポリマーを栄養素として含む混合物での、病原菌数の低下における相乗効果も、1, 2-ペンタンジオールおよび2, 3-ヘプタンジオールを含むアルカンジオール混合物で観察され得る。

【0146】

天然ポリマー分散体における微生物負荷の相乗的低下も、1, 2-ペンタンジオールおよび2, 3-オクタンジオールを含むアルカンジオール混合物で観察され得る。

【0147】

天然ポリマーを栄養素として含む混合物での病原菌数の減少における相乗効果も、1, 2-ペンタンジオールおよび1, 2-ノナンジオールを含むアルカンジオール混合物で観察され得る。

【0148】

また、1, 2-ペンタンジオールおよび2, 3-ノナンジオールを含むアルカンジオール混合物は、本発明による天然ポリマーを含むポリマー分散体における細菌負荷を相乗的に低下させるのに有効である。

【0149】

先に述べられた混合物のすべてで、コロニー形成単位の濃度およびCFU値（CFU＝コロニー形成単位の数）を低下させることが可能である。

【0150】

天然ポリマーの病原菌負荷の低下により、化粧品もしくは医薬品調製物、またはホームケア製品の保存可能期間は、かなり延長し得る。

【0151】

さらに、生物負荷を低下させる著しい効果も、本発明の第2の態様によるヘテロアルカンジオール混合物、すなわち1, 2-ヘプタンジオールおよび1, 2-オクタンジオールを含むヘテロアルカンジオール混合物、または1, 2-ヘプタンジオールおよび2, 3-オクタンジオールを含むヘテロアルカンジオール混合物、または1, 2-ヘプタンジオールおよび1, 2-ノナンジオールを含むヘテロアルカンジオール混合物、または1, 2-ヘプタンジオールおよび2, 3-ノナンジオールを含むアルカンジオールの混合物もしくはは組合せで、対応する単一の1, 2-アルカンジオールまたは2, 3-アルカンジオール化合物と比較して観察され得る。

【0152】

特に、1, 2-ヘプタンジオールおよび1, 2-オクタンジオールを含むアルカンジオール混合物は、天然ポリマーを含有する栄養素溶液における微生物負荷を際立って低下させる。

【0153】

1, 2-ヘプタンジオールおよび2, 3-オクタンジオールを含むアルカンジオール混合物は、本発明による天然ポリマーを含むポリマー分散体において、細菌、例えばE. coliまたはサルモネラ、酵母およびカビに対して相乗的に増強された微生物効果を示す。

【0154】

また、1, 2-ヘプタンジオールおよび2, 3-ノナンジオールを含むアルカンジオール混合物は、本発明による天然ポリマーを培地として含むポリマー分散体において、細菌負荷を相乗的に低下させるのに有効である。

【0155】

これらの混合物により、コロニー形成単位（CFU）の濃度をかなり低下させることが可能である。

【0156】

結果として、天然ポリマーの病原菌負荷の低下により、貯蔵安定性、ひいては、化粧品もしくは医薬品調製物、またはホームケア製品の保存可能期間は、かなり延長し得る。

【0157】

とりわけ、1, 2-ヘプタンジオールおよび1, 2-ノナンジオールを含むアルカンジオール混合物は、活性の相乗的増強、すなわち天然ポリマーを含有する溶液における病原

10

20

30

40

50

菌計数の明瞭な低下を示す。

【0158】

結果として、天然ポリマーの微生物負荷の低下により、化粧品もしくは医薬品調製物、またはホームケア製品の貯蔵安定性および保存可能期間は、かなり改善し得る。

【0159】

化粧品または医薬組成物またはホームケア製品における、本発明の第2の態様による好ましい変形では、線状アルカンジオールは、2,3-ペンタンジオール、2,3-ヘキサンジオール、2,3-ヘプタンジオール、2,3-オクタンジオール、2,3-ノナンジオール、2,3-デカンジオール、2,3-ウンデカンジオール、2,3-ドデカンジオール、2,3-トリデカンジオール、およびそれらの混合物からなる群から選択される。

10

【0160】

本発明の第2の態様による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品のより好ましい変形では、線状アルカンジオールは、2,3-ペンタンジオール、2,3-ヘキサンジオール、2,3-ヘプタンジオール、2,3-オクタンジオール、2,3-ノナンジオール、およびそれらの混合物からなる群から選択される。

【0161】

意外にも、2,3-ペンタンジオール、2,3-ヘキサンジオール、2,3-ヘプタンジオール、ならびに他の2,3-アルカンジオール、例えば2,3-オクタンジオール、2,3-ノナンジオール、2,3-デカンジオール、2,3-ウンデカンジオール、2,3-ドデカンジオールおよび2,3-トリデカンジオールの、天然ポリマーを含む化粧品もしくは医薬品調製物、またはホームケア製品への添加により、対応する1,2-アルカンジオール、例えば1,2-ペンタンジオール、1,2-ヘキサンジオール、1,2-ヘプタンジオール、1,2-オクタンジオール、1,2-ノナンジオールと比較して、微生物負荷の目立った低下が生じた。

20

【0162】

天然ポリマーの微生物負荷の低下により、化粧品もしくは医薬品調製物、またはホームケア製品の保存可能期間は、先述の2,3-アルカンジオールを使用してかなり改善し得る。

【0163】

さらに、上述の2,3-アルカンジオールは、液体であり、それによって半製品または最終製品におけるその組込みが促進され得、前記生成物における可用性が増大し得る利益を有する。さらに、エマルジョン中で、2,3-アルカンジオールは、水相に留まり、微生物の混入が発生した場合、抗微生物活性を直接発現し得、油相中に移行する傾向はない。

30

【0164】

したがって、活性な抗微生物剤混合物が、抗微生物効果を維持しつつ、製剤における加工性を改善するように組み合わせられる場合、良好な釣り合いが達成され得る。上述の2,3-アルカンジオールは、固体1,2-アルカンジオール物質を上回って、この釣り合いの問題を解決する。

【0165】

本発明の第2の態様による特に有利な変形では、線状アルカンジオール、または第1の線状アルカンジオール、または第2の線状アルカンジオールは、液体アルカンジオールである。

40

【0166】

本発明の文脈内における「液体アルカンジオール」という用語は、室温または周囲温度にて、および通常の圧力、すなわち標準的なRTP条件下で液体であるアルカンジオール構成成分を意味する。

【0167】

本発明の第2の態様によるきわめて好ましい変形では、線状アルカンジオール、または第1の線状(linear)アルカンジオール、または第2の線状アルカンジオールは、1,2-ペンタンジオール、2,3-ペンタンジオール、1,2-ヘキサンジオール、

50

2, 3-ヘキサンジオール、1, 2-ヘプタンジオール、2, 3-ヘプタンジオール、2, 3-オクタンジオール、2, 3-ノナンジオール、2, 3-デカンジオール、2, 3-ウンデカンジオール、およびそれらの混合物からなる群から選択される液体アルカンジオールである。

【0168】

前述の液体アルカンジオールのうち、1, 2-ペンタンジオール、2, 3-ペンタンジオール、1, 2-ヘキサンジオール、2, 3-ヘキサンジオール、1, 2-ヘプタンジオール、2, 3-ヘプタンジオール、2, 3-オクタンジオール、2, 3-ノナンジオールまたはそれらの混合物が、最も好ましい。

【0169】

本発明の第2の態様によるさらに特に有利な変形では、線状アルカンジオール、または第1の線状アルカンジオール、または第2の線状アルカンジオールは、10重量%以下の最大水溶解度により特徴付けられる。好ましい変形では、線状アルカンジオール、または第1の線状アルカンジオール、または第2の線状アルカンジオールの最大水溶解度は、10重量%以下かつ1.2重量%以上である。より好ましい線状アルカンジオール、または第1の線状アルカンジオール、または第2の線状アルカンジオールの最大水溶解度は、5重量%以下かつ1.4重量%以上である。

【0170】

好ましくは、前記水溶解度を有するアルカンジオールは、1, 2-ヘプタンジオール、2, 3-ヘプタンジオール、2, 3-オクタンジオール、およびそれらの混合物からなる群から選択される。

【0171】

物質の水溶解度は、所定の温度にて、物質の水中における飽和質量濃度である。水中における溶解度の判定は、水中で安定であり、揮発性物質ではない、本質的に純粋な物質に関する。アルカンジオールの水溶解度の判定は、以下の実施例2にさらに記載されている。

【0172】

本発明の文脈内において「アルカンジオール」という用語は、その立体異性体も含む。立体異性体は、同一の分子式を有し、原子が三次元空間に配置される様式のみ異なる分子である。前記定義によれば、本発明の線状アルカンジオール、または5から14個の炭素原子の炭素鎖を有する第1の線状アルカンジオール、または5から14個の炭素原子の炭素鎖を有する第2の線状アルカンジオールは、上記のように、以下の立体異性体を特に包含する：

【0173】

1, 2-アルカンジオール立体異性体：

- (2S)-ペンタン-1, 2-ジオール、
- (2S)-ヘキサン-1, 2-ジオール、
- (2S)-ヘプタン-1, 2-ジオール、
- (2S)-オクタン-1, 2-ジオール、
- (2S)-ノナン-1, 2-ジオール、
- (2S)-デカン-1, 2-ジオール、
- (2S)-ウンデカン-1, 2-ジオール
- (2S)-ドデカン-1, 2-ジオール、
- (2S)-トリデカン-1, 2-ジオール、
- (2S)-テトラデカン-1, 2-ジオール、
- (2R)-ペンタン-1, 2-ジオール、
- (2R)-ヘキサン-1, 2-ジオール、
- (2R)-ヘプタン-1, 2-ジオール、
- (2R)-オクタン-1, 2-ジオール、
- (2R)-ノナン-1, 2-ジオール、
- (2R)-デカン-1, 2-ジオール、

(2 R) -ウンデカン-1, 2-ジオール、
 (2 R) -ドデカン-1, 2-ジオール、
 (2 R) -トリデカン-1, 2-ジオール、
 (2 R) -テトラデカン-1, 2-ジオール、

【0174】

2, 3-アルカンジオール立体異性体:

(2 S, 3 S) -ペンタン-2, 3-ジオール、
 (2 S, 3 S) -ヘキサン-2, 3-ジオール、
 (2 S, 3 S) -ヘプタン-2, 3-ジオール、
 (2 S, 3 S) -オクタン-2, 3-ジオール、
 (2 S, 3 S) -ノナン-2, 3-ジオール、
 (2 S, 3 S) -デカン-2, 3-ジオール、
 (2 S, 3 S) -ウンデカン-2, 3-ジオール
 (2 S, 3 S) -ドデカン-2, 3-ジオール、
 (2 S, 3 S) -トリデカン-2, 3-ジオール、
 (2 S, 3 S) -テトラデカン-2, 3-ジオール、
 (2 R, 3 R) -ペンタン-2, 3-ジオール、
 (2 R, 3 R) -ヘキサン-2, 3-ジオール、
 (2 R, 3 R) -ヘプタン-2, 3-ジオール、
 (2 R, 3 R) -オクタン-2, 3-ジオール、
 (2 R, 3 R) -ノナン-2, 3-ジオール、
 (2 R, 3 R) -デカン-2, 3-ジオール、
 (2 R, 3 R) -ウンデカン-2, 3-ジオール、
 (2 R, 3 R) -ドデカン-2, 3-ジオール、
 (2 R, 3 R) -トリデカン-2, 3-ジオール、
 (2 R, 3 R) -テトラデカン-2, 3-ジオール、
 (2 S, 3 R) -ペンタン-2, 3-ジオール、
 (2 S, 3 R) -ヘキサン-2, 3-ジオール、
 (2 S, 3 R) -ヘプタン-2, 3-ジオール、
 (2 S, 3 R) -オクタン-2, 3-ジオール、
 (2 S, 3 R) -ノナン-2, 3-ジオール、
 (2 S, 3 R) -デカン-2, 3-ジオール、
 (2 S, 3 R) -ウンデカン-2, 3-ジオール、
 (2 S, 3 R) -ドデカン-2, 3-ジオール、
 (2 S, 3 R) -トリデカン-2, 3-ジオール、
 (2 S, 3 R) -テトラデカン-2, 3-ジオール、
 (2 R, 3 S) -ペンタン-2, 3-ジオール、
 (2 R, 3 S) -ヘキサン-2, 3-ジオール、
 (2 R, 3 S) -ヘプタン-2, 3-ジオール、
 (2 R, 3 S) -オクタン-2, 3-ジオール、
 (2 R, 3 S) -ノナン-2, 3-ジオール、
 (2 R, 3 S) -デカン-2, 3-ジオール、
 (2 R, 3 S) -ウンデカン-2, 3-ジオール、
 (2 R, 3 S) -ドデカン-2, 3-ジオール、
 (2 R, 3 S) -トリデカン-2, 3-ジオール、および
 (2 R, 3 S) -テトラデカン-2, 3-ジオール。

【0175】

3, 4-アルカンジオール立体異性体:

(3 R, 4 R) -ヘキサン-3, 4-ジオール、
 (3 R, 4 R) -ヘプタン-3, 4-ジオール、

(3 R, 4 R) - オクタン-3, 4-ジオール、
 (3 R, 4 R) - ノナン-3, 4-ジオール、
 (3 R, 4 R) - デカン-3, 4-ジオール、
 (3 R, 4 R) - ウンデカン-3, 4-ジオール、
 (3 R, 4 R) - ドデカン-3, 4-ジオール、
 (3 R, 4 R) - トリデカン-3, 4-ジオール、
 (3 R, 4 R) - テトラデカン-3, 4-ジオール、
 (3 S, 4 S) - ヘキサン-3, 4-ジオール、
 (3 S, 4 S) - ヘプタン-3, 4-ジオール、
 (3 S, 4 S) - オクタン-3, 4-ジオール、
 (3 S, 4 S) - ノナン-3, 4-ジオール、
 (3 S, 4 S) - デカン-3, 4-ジオール、
 (3 S, 4 S) - ウンデカン-3, 4-ジオール、
 (3 S, 4 S) - ドデカン-3, 4-ジオール、
 (3 S, 4 S) - トリデカン-3, 4-ジオール、
 (3 S, 4 S) - テトラデカン-3, 4-ジオール、
 (3 R, 4 S) - ヘキサン-3, 4-ジオール、
 (3 R, 4 S) - ヘプタン-3, 4-ジオール、
 (3 R, 4 S) - オクタン-3, 4-ジオール、
 (3 R, 4 S) - ノナン-3, 4-ジオール、
 (3 R, 4 S) - デカン-3, 4-ジオール、
 (3 R, 4 S) - ウンデカン-3, 4-ジオール、
 (3 R, 4 S) - ドデカン-3, 4-ジオール、
 (3 R, 4 S) - トリデカン-3, 4-ジオール、
 (3 R, 4 S) - テトラデカン-3, 4-ジオール、
 (3 S, 4 R) - ヘキサン-3, 4-ジオール、
 (3 S, 4 R) - ヘプタン-3, 4-ジオール、
 (3 S, 4 R) - オクタン-3, 4-ジオール、
 (3 S, 4 R) - ノナン-3, 4-ジオール、
 (3 S, 4 R) - デカン-3, 4-ジオール、
 (3 S, 4 R) - ウンデカン-3, 4-ジオール、
 (3 S, 4 R) - ドデカン-3, 4-ジオール、
 (3 S, 4 R) - トリデカン-3, 4-ジオール、および
 (3 S, 4 R) - テトラデカン-3, 4-ジオール。

【0176】

本文に関連して、「1, 2-ジオール」、「2, 3-ジオール」または「3, 4-ジオール」という用語は、対応するS-配置鏡像異性体、また、R-鏡像異性体の両方、ならびにこれらのS-およびR-配置鏡像異性体の任意の混合物 (mixtures)、すなわちそれぞれのジオールのラセミ化合物の混合物を含む。

【0177】

本発明の第1の態様による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品のアルカンジオール混合物は、1, 2-ヘプタンジオールおよび2, 3-ヘプタンジオールを、50:50から99.9:0.1の範囲の比で、好ましくは75:25から99:1の範囲の比で含み、80:20から98:2の範囲の比がより好ましく、または90:10から95:5の範囲の比がさらにより好ましい。

【0178】

本発明の第1の態様による化粧品または医薬組成物では、1, 2-ヘプタンジオールおよび2, 3-ヘプタンジオールは、混合物に、好ましくは98:2から99.9:0.1の範囲の比で含まれる。

【0179】

10

20

30

40

50

本発明の第1の態様によるホームケア製品では、1，2-ヘプタンジオールおよび2，3-ヘプタンジオールは、アルカンジオール混合物に、好ましくは95：5から99.9：0.1の範囲の比で含まれる。

【0180】

好ましくは、1，2-ヘプタンジオールおよび2，3-ヘプタンジオールは、本発明の第1の態様による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品の混合物に $\geq 95 : \leq 5$ の比で含まれ、 $\geq 96 : \leq 4$ の比がより好ましく、 $\geq 97 : \leq 3$ の比がさらにより好ましく、 $\geq 98 : \leq 2$ の比が最も好ましい。

【0181】

本発明の第1の態様による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品の混合物すべてのうち大半が、1，2-ヘプタンジオールおよび2，3-ヘプタンジオールを $\geq 95 : \leq 5$ の比で含み、 $\geq 95.5 : \leq 4.5$ ； $\geq 96 : \leq 4$ ； $\geq 96.5 : \leq 3.5$ ； $\geq 97 : \leq 3$ ； $\geq 97.5 : 2, 5$ および $\geq 98.0 : \leq 2.0$ の比を含む。

【0182】

より一層好ましい本発明の第1の態様による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品のアルカンジオール混合物は、1，2-ヘプタンジオールおよび2，3-ヘプタンジオールを $\geq 98 : \leq 2$ の比で含み、 $\geq 98.1 : \leq 1.9$ ； $\geq 98.2 : \leq 1.8$ ； $\geq 98.3 : \leq 1.7$ ； $\geq 98.4 : \leq 1.6$ ； $\geq 98.5 : \leq 1.5$ ； $\geq 98.6 : \leq 1.4$ ； $\geq 98.7 : \leq 1.3$ ； $\geq 98.8 : \leq 1.2$ ； $\geq 98.9 : \leq 1.1$ ； $\geq 99 : \leq 1.0$ ； $\geq 99.1 : \leq 0.9$ ； $\geq 99.2 : \leq 0.8$ ； $\geq 99.3 : \leq 0.7$ ； $\geq 99.4 : \leq 0.6$ ； $\geq 99.5 : \leq 0.5$ ； $\geq 99.6 : \leq 0.4$ ； $\geq 99.7 : \leq 0.3$ ； $\geq 99.8 : \leq 0.2$ および $\geq 99.9 : \leq 0.1$ の比を含む。

【0183】

上で詳細に定義されている第1の線状アルカンジオールおよび第2の線状アルカンジオールは、本発明の第2の態様によるアルカンジオール混合物に50：50から99.9：0.1の範囲の比で、好ましくは75：25から99：1の範囲の比で存在し、80：20から98：2の範囲の比がより好ましく、90：10から95：5の範囲の比がさらにより好ましい。

【0184】

本発明の第2の態様による化粧品または医薬品調製物では、第1の線状アルカンジオールおよび第2の線状アルカンジオールは、混合物に、好ましくは98：2から99.9：0.1の範囲の比で含まれる

【0185】

本発明の第2の態様によるホームケア製品では、第1の線状アルカンジオールおよび第2のアルカンジオールは、アルカンジオール混合物に、好ましくは95：5から99.9：0.1の範囲の比で含まれる。

【0186】

好ましくは、第1の線状アルカンジオールおよび第2のアルカンジオールは、本発明の第2の態様による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品の混合物に、 $\geq 95 : \leq 5$ の比で含まれ、 $\geq 96 : \leq 4$ の比がより好ましく； $\geq 97 : \leq 3$ の比がさらにより好ましく、 $\geq 98 : \leq 2$ の比が最も好ましい。

【0187】

本発明の第2の態様による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品の混合物すべてのうち大半は、第1の線状アルカンジオールおよび第2の線状アルカンジオールを $\geq 95 : \leq 5$ の比で含み、 $\geq 95.5 : \leq 4.5$ ； $\geq 96 : \leq 4$ ； $\geq 96.5 : \leq 3.5$ ； $\geq 97 : \leq 3$ ； $\geq 97.5 : 2, 5$ および $\geq 98.0 : \leq 2.0$ の比を含む。

【0188】

より一層好ましい本発明の第2の態様による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品のアルカンジオール混合物は、第1の線状アルカンジオールおよび第2のアルカンジオールを $\geq 98 : \leq 2$ の比で含み、 $\geq 98.1 : \leq 1.9$ ； $\geq 98.2 : \leq 1.8$ ；

$\geq 98.3 : \leq 1.7 ; \geq 98.4 : \leq 1.6 ; \geq 98.5 : \leq 1.5 ; \geq 98.6 : \leq 1.4 ; \geq 98.7 : \leq 1.3 ; \geq 98.8 : \leq 1.2 ; \geq 98.9 : \leq 1.1 ; \geq 99 : \leq 1.0 ; \geq 99.1 : \leq 0.9 ; \geq 99.2 : \leq 0.8 ; \geq 99.3 : \leq 0.7 ; \geq 99.4 : \leq 0.6 ; \geq 99.5 : \leq 0.5 ; \geq 99.6 : \leq 0.4 ; \geq 99.7 : \leq 0.3 ; \geq 99.8 : \leq 0.2$ および $\geq 99.9 : \leq 0.1$ の比を含む。

【0189】

あるいは、第1および第2のアルカンジオールでの前記比の範囲は、第2のアルカンジオールが主な構成成分であり、第1のアルカンジオールが副構成成分になるように切り替える。

【0190】

本発明の第2の態様による有利な変形では、混合物は、第1の線状アルカンジオールとして、1, 2-アルカンジオール、例えば1, 2-ペンタンジオール、1, 2-ヘキサンジオール、1, 2-ヘプタンジオール、1, 2-オクタンジオール、1, 2-ノナンジオール、1, 2-デカンジオール、1, 2-ウンデカンジオール、1, 2-ドデカンジオール、または1, 2-トリデカンジオール、および第2の線状アルカンジオールとして、対応する2, 3-アルカンジオール、例えば2, 3-ペンタンジオール、2, 3-ヘキサンジオール、2, 3-ヘプタンジオール、2, 3-オクタンジオール、2, 3-ノナンジオール、2, 3-デカンジオール、2, 3-ウンデカンジオール、2, 3-ドデカンジオール、または2, 3-トリデカンジオールを、50 : 50から99.9 : 0.1の範囲の比で、好ましくは75 : 25から99 : 1の範囲の比で含み、80 : 20から98 : 2の範囲の比がより好ましく、90 : 10から95 : 5の範囲の比がさらにより好ましい。

【0191】

前記混合物でも同じように、第1の線状アルカンジオール：第2のアルカンジオールの比、または上記の比の範囲が当てはまる。

【0192】

なおさらなる変形では、本発明の第2の態様によれば、混合物は、第1の線状アルカンジオールとして、2, 3-アルカンジオール、例えば2, 3-ペンタンジオール、2, 3-ヘキサンジオール、2, 3-ヘプタンジオール、2, 3-オクタンジオール、2, 3-ノナンジオール、2, 3-デカンジオール、2, 3-ウンデカンジオール、2, 3-ドデカンジオール、または2, 3-トリデカンジオール、および第2の線状アルカンジオールとして、対応する1, 2-アルカンジオール、例えば1, 2-ペンタンジオール、1, 2-ヘキサンジオール、1, 2-ヘプタンジオール、1, 2-オクタンジオール、1, 2-ノナンジオール、1, 2-デカンジオール、1, 2-ウンデカンジオール、1, 2-ドデカンジオール、または1, 2-トリデカンジオールを、50 : 50から99.9 : 0.1の範囲の比で、好ましくは75 : 25から99 : 1の範囲の比で含み、80 : 20から98 : 2の範囲の比がより好ましく、90 : 10から95 : 5の範囲の比がさらにより好ましい。

【0193】

前記混合物でも同じように、第1の線状アルカンジオール：第2のアルカンジオールの比、または上記の比の範囲が当てはまる。

【0194】

本発明の第2の態様によるより有利な変形では、第1の線状アルカンジオールとしての1, 2-アルカンジオール、および第2の線状アルカンジオールとしての対応する2, 3-アルカンジオールの組合せを含む混合物、例えば

1, 2-ペンタンジオールおよび2, 3-ペンタンジオール、または
1, 2-ヘキサンジオールおよび2, 3-ヘキサンジオール、または
1, 2-ヘプタンジオールおよび2, 3-ヘプタンジオール、または
1, 2-オクタンジオールおよび2, 3-オクタンジオール、または
1, 2-ノナンジオールおよび2, 3-ノナンジオール、または
1, 2-デカンジオールおよび2, 3-デカンジオール、または

1, 2-ウンデカンジオールおよび2, 3-ウンデカンジオール、または
1, 2-ドデカンジオールおよび2, 3-ドデカンジオール、または
1, 2-トリデカンジオールおよび2, 3-トリデカンジオールにおいて、
第1の線状アルカンジオールおよび第2の線状アルカンジオールは、50:50から99
.9:0.1の範囲の比で、好ましくは75:25から99:1の範囲の比で存在し、8
0:20から98:2の範囲の比がより好ましく、または90:10から95:5の範囲
の比がさらに好ましい。

【0195】

前記混合物でも同じように、第1の線状アルカンジオール:第2のアルカンジオールの
比または上記の比の範囲が当てはまる。

【0196】

これらの混合比により、先に言及された混合物は、実験パートで記載され、実証されて
いるように、対応する個々の物質と直接比較して相乗的に増強された活性を示し、コロニ
ー形成単位の濃度を際立って低下させることが可能である。

【0197】

本発明の第2の態様によるより有利な変形では、第1の線状アルカンジオールとして、
2, 3-アルカンジオール、および第2の線状アルカンジオールとして、対応する1, 2
-アルカンジオールを含む混合物、例えば

2, 3-ペンタンジオールおよび1, 2-ペンタンジオール、または
2, 3-ヘキサンジオールおよび1, 2-ヘキサンジオール、または
2, 3-ヘプタンジオールおよび1, 2-ヘプタンジオール、または
2, 3-オクタンジオールおよび1, 2-オクタンジオール、または
2, 3-ノナンジオールおよび1, 2-ノナンジオール、または
2, 3-デカンジオールおよび1, 2-デカンジオール、または
2, 3-ウンデカンジオールおよび1, 2-ウンデセナエジオール、または
2, 3-ドデカンジオールおよび1, 2-ドデカンジオール、または
2, 3-トリデカンジオールおよび1, 2-トリデカンジオールを含む混合物では、
第1の線状アルカンジオールおよび第2の線状アルカンジオールは、50:50から99
.9:0.1の範囲の比で、好ましくは75:25から99:1の範囲の比で存在し、8
0:20から98:2の範囲の比がより好ましく、または90:10から95:5の範囲
の比がさらに好ましい。

【0198】

前記混合物でも同じように、第1の線状アルカンジオール:第2のアルカンジオールの
比または上記の比の範囲が当てはまる。

【0199】

これらの混合比により、先に言及された混合物は、実験パートで記載され、実証されて
いるように、対応する個々の物質と直接比較して相乗的に増強された活性を示し、コロニ
ー形成単位の濃度を際立って低下させることが可能である。

【0200】

本発明の第2の態様による好ましい変形は、第1の線状アルカンジオールとして、1,
2-ヘキサンジオール、および第2の線状アルカンジオールとして、2, 3-オクタンジ
オールを含む混合物、または第1の線状アルカンジオールとして、1, 2-オクタンジ
オール、および第2の線状アルカンジオールとして、2, 3-ヘキサンジオールを含む混
合物、または第1の線状アルカンジオールとして、1, 2-オクタンジオール、および第2
の線状アルカンジオールとして、2, 3-ヘプタンジオールを含む混合物も、50:50
から99.9:0.1の範囲の比で、好ましくは75:25から99:1の範囲の比で包
含し、80:20から98:2の範囲の比がより好ましく、または90:10から95:
5の範囲の比がさらに好ましい。

【0201】

前記混合物でも同じように、第1の線状アルカンジオール:第2のアルカンジオールの

10

20

30

40

50

比または上記の比の範囲が当てはまる。

【0202】

これらの混合比により、先に言及された混合物は、実験パートで記載され、実証されているように、対応する個々の物質と直接比較して相乗的に増強された活性を示し、コロニー形成単位の濃度を際立って低下させることが可能である。

【0203】

本発明の第2の態様によるさらなる有益な変形では、混合物は、第1の線状アルカンジオールおよび第2の線状アルカンジオール、例えば

1, 2-ペンタンジオールおよび2, 3-ヘキサンジオール、または

1, 2-ペンタンジオールおよび1, 2-ヘプタンジオール、または

1, 2-ペンタンジオールおよび2, 3-ヘプタンジオール、または

1, 2-ペンタンジオールおよび2, 3-オクタンジオール、または

1, 2-ペンタンジオールおよび1, 2-ノナンジオール、または

1, 2-ペンタンジオールおよび2, 3-ノナンジオールを含む混合物を含み、

第1の線状アルカンジオール、および第2の線状アルカンジオールは、50:50から99.9:0.1の範囲の比で、好ましくは75:25から99:1の範囲の比で存在し、80:20から98:2の範囲の比がより好ましく、または90:10から95:5の範囲の比がさらに好ましい。

【0204】

前記混合物でも同じように第1の線状アルカンジオール:第2のアルカンジオールの比または上記の比の範囲が当てはまる。

【0205】

これらの混合比により、先に言及された混合物は、実験パートで記載され、実証されているように、対応する個々の物質と直接比較して相乗的に増強された活性を示し、コロニー形成単位の濃度を際立って低下させることが可能である。

【0206】

本発明の第2の態様による特に好ましい変形は、第1の線状アルカンジオールとして、1, 2-ヘプタンジオール、および第2の線状アルカンジオールとして、2, 3-オクタンジオールを含む混合物、または第1の線状アルカンジオールとして、1, 2-ヘプタンジオール、および第2の線状アルカンジオールとして、1, 2-ノナンジオールを含む混合物、または第1の線状アルカンジオールとして、1, 2-ヘプタンジオール、および第2の線状アルカンジオールとして、2, 3-ノナンジオールを含む混合物も包含し、第1の線状アルカンジオール、および第2の線状アルカンジオールは、50:50から99.9:0.1の範囲の比で、好ましくは75:25から99:1の範囲の比で存在し、80:20から98:2の範囲の比がより好ましく、または90:10から95:5の範囲の比がさらに好ましい。

【0207】

前記混合物でも同じように、第1の線状アルカンジオール:第2のアルカンジオールの比または上記の比の範囲が当てはまる。

【0208】

これらの混合比により、先に言及された混合物は、実験パートで記載され、実証されているように、対応する個々の物質と直接比較して相乗的に増強された活性を示し、コロニー形成単位の濃度を際立って低下させることが可能である。

【0209】

アルカンジオールは、公知の方法、例えばオレフィンのビスヒドロキシ化、エポキシドからの加水分解、もしくは様々な化学変換により石油化学もしくは他の化石燃料源から、または、発酵により生物由来原材料から、または、US2019/0241491A1およびUS2020/0189995A1に記載されているように、触媒合成によりバイオベースの天然および再生可能原材料、例えばバイオマスから、合成により得られる。本発明に従って使用されるアルカンジオールは、石油化学由来、ならびにバイオベースの天

10

20

30

40

50

然および再生可能原材料由来のアルカンジオールを含む。好ましくは、アルカンジオールは、バイオベース供給源からのものであり、したがってバイオーアルカンジオールである。

【0210】

本発明の第1の態様または第2の態様による化粧品または医薬組成物の化合物(b)は、幅広い化粧品、パーソナルケア製品または医薬品に使用されて、多彩な機能、例えば増粘、乳化(一緒に混合した成分の保持)、保護フィルムまたはバリアの発生、および全体で「よりさらさらとした」、またはより潤いがある、より滑らか、またはより心地よい感触がある生成物の作製を果たす天然ポリマーに関する：

【0211】

増粘剤：

ー 水性製剤は元来希薄であり、それらを濃密にするため、またはゲルにするためにポリマーが使用される。シャンプー、コンディショナー、クリームおよびローションのような生成物の濃さを増大させるために使用される場合、例えば、製剤はより上質、滑らか、およびクリーミーな感触になる。

ー 天然ポリマー、例えばデンプン、キサンタンまたはグアーガム、カラギーナン、アルギネート、ポリサッカリド、ペクチン、ゼラチン、寒天、およびセルロース誘導体は、この目的に使用され得る。例えば、トウモロコシデンプンは、パーソナルケア製品における増粘剤として、同様のデンプンおよびガムと共に使用されることが多い。

ー 合成面では、ポリアクリレート誘導体およびポリアクリルアミドポリマーが、この目的で最も普及している。これらのポリマーは、例えば、アルコールハンドゲルが「ゲル化」したままでいることを可能にし、そのため漏出することなく持ち運ぶことができる。これらは、ヘアカラー製品を、適用された場所で色が留まり、垂れ落ちないように濃密にする。

ー より最近の開発は、サンスクリーンのように、高熱下で希薄にならなくするように、疎水性(耐水)および親水性(親水化)ポリマーを、生成物を安定させる「コポリマー」中で組み合わせることを含む。

【0212】

構造化剤：

ー 構造化剤は、剛性を付加する；これらは、天然および合成ワックス、ラノリン、長鎖脂肪族アルコール、およびトリグリセリドを含む。普及した構成成分であるポリ- α -オレフィン、ベたつく感触なしで構造を付加するため、アイシャドー製品およびリップ製品のような生成物に使用される。ステアリン酸グリコールは、生成物を不透明にし、真珠光沢効果を付加する。

ー ポリマーを伴う化粧品における直近のイノベーションの1つは、「3Dメーキャッププリント」の概念であり、これは、消費者が自分でカスタムカラーメーキャップを作り出すことを可能にする。

ー 耐水性／防汗性／長期持続性

ー フィルム形成ポリマーは、家族がビーチで1日楽しめるように、耐水性および耐汗性の利益をサンスクリーンに付与するのに重要である。

ー ポリウレタンは、強いフィルムを形成するので、ネイル製品および耐水性マスカラに、それらを長期持続性にするために使用される。

【0213】

整髪料：

ー ヘア製品におけるポリマーは、天然物質、例えばポリサッカリドを含み、これには、デンプンおよびセルロース誘導体、天然ガム、および加水分解タンパク質が含まれる。毛髪に優しい合成ポリマーは、ポリビニルピロリドンおよびアセテート、ポリビニルアミド、ポリアクリレートおよびポリメタクリレート、ポリウレタンおよびシリコンを含む。

ー ポリマーは、強風または多湿条件下でのヘアスタイルのコントロールを助け、縮れおよびフライアウェイ(はね、fly-away)を最小化し、仕上がりについて消費者に、例えばメリハリのあるホールド感(crisp hold)または柔らかいナチュラル

10

20

30

40

50

ルな感触の選択肢を設ける。これらは、スプレー、ローション、ゲルおよびフォームで見出される。

【0214】

送達系：

ー ポリマーは、化粧品における活性成分、例えば酸化防止剤および抗微生物剤の送達系としての役割を果たし得る。ポリマー「担体」は、活性分を物理的に捕捉し、その生物学的安定性を保存できる、または、構成成分は、水と反応させた場合、放出されるとポリマー中に化学的に組み込むことができる（これらは、薬の制御放出を可能にするために医薬品に使用される同一の技術である。）。

ー 一般用抗にきび製品に使用されるサリチル酸は、この手段で送達され得る（*can be delivered this way*）パーソナルケア製品構成成分の例である。別の使用は、使用中に毛髪および皮膚に適用された場合に働くことが可能になるような、成分、例えばビタミンおよびペプチドのカプセル化である。

【0215】

保湿剤&コンディショナー：

ー 化粧品では、ヒアルロン酸は、皮膚表面において水を保つという主な性質を有するため保湿剤として使用される。これは、製剤の粘度を改変するため、および皮膚に適用された際により知覚的感覚を作り出すためにも使用される（ヒアルロン酸は、皺を伸ばす皮下注入における美容医療（*aesthetic medicine*）にも使用される。）。

ー コンディショニングポリマーは、皮膚および毛髪のタンパク質に堆積し、接着し、または吸収される。これらは、皮膚の感触および毛髪の扱い易さを改善し、静電気を減少させ、皮膚および毛髪をより柔らかく、またより滑らかにする。例は、ポリクオタニウム-6、ポリクオタニウム-7、およびポリクオタニウム-11を含む。

【0216】

天然ポリマーであるそれぞれのバイオポリマーは、本発明の文脈内において、多様な群の非石油化学由来、すなわち天然起源もしくは天然原材料からの、または発酵により生成されるポリマーと定義され、一方合成ポリマーは、石油に由来する。タンパク質、糖、デンプンおよび炭水化物は、天然ポリマーの一部の例である。

【0217】

天然ポリマーまたはバイオポリマーは、その生体適合性、非毒性、再生可能性、および穏当な加工条件のために、大きな関心を集めている。これらのポリマーは、*in vivo*で酵素的または非酵素的に分解性であり、通常の生理学的経路を経由して代謝および排泄され得る。

【0218】

本発明の第1および第2の態様による天然ポリマー構成成分は、多様な群の化合物であり、例えばガム、ポリサッカリド、タンパク質などをカバーする

【0219】

本発明の第1および第2の態様による化粧品または医薬組成物における天然ポリマー構成成分は、好ましくは天然ガム、デンプン、セルロースおよびそれらの誘導体、ヒアルロン酸、ペクチン、コラーゲン、ゼラチン、キトサン、ケラチン、ヘクトライト、ならびに前述の天然ポリマーの2つ以上の混合物からなる群から選択される。

【0220】

天然ガムはやはり；

ー 好ましくは海藻、特に寒天、アルギン（アルギン酸）またはカラギーナン（*carrageenan*）から得られる天然ガム；

ー 好ましくは非海洋植物資源、特にアラビアガム（アカシアセネガルガム）、ガティガム、トラガカントガム、カラヤガム、グアーガム、ローカストビーンガム、ベーターグルカン、ダマールガム、ガラクトマンナン、グルコマンナン、サイリウム種子皮またはタラガムから得られる天然ガム；

ー 好ましくは細菌発酵により生成される天然ガム、特にゲランガム、キサンタンガムま

10

20

30

40

50

たはスクレロチウムガム；

ならびに前述の天然ガムの2つ以上の混合物からなる群から選択される。

【0221】

デンプンはやはり、コムギデンプン、コメデンプン、メイズデンプン、*zeamays*（トウモロコシ）デンプン、タピオカデンプン、ジャガイモデンプン、キャッサバデンプン、 dongriデンプン、アロールートデンプン、アラカチャデンプン、バナナデンプン、オオムギデンプン、パンノキデンプン、ソバデンプン、カンナデンプン、サトイモデンプン、カタクリデンプン、クズデンプン、マランガデンプン、アワデンプン、カラスムギデンプン、オカデンプン、ポリネシアンアロールートデンプン、サゴデンプン、ソルガムデンプン、サツマイモデンプン、ライムギデンプン、タロイモデンプン、クリデンプン、シログワイデンプン、ヤムイモデンプン、マメデンプン、エンドウマメデンプン、物理的、化学的または酵素的変性デンプン、および前述のデンプンの2つ以上の混合物からなる群から選択される。

10

【0222】

セルロースまたはその誘導体は、微結晶セルロース、セルロースガム、ヒドロキシエチルセルロース、カルボキシメチルセルロース、ヒドロキシプロピルメチルセルロース、ヒドロキシプロピルセルロース、および前述のセルロースもしくは誘導体の2つ以上の混合物からなる群から選択される。

【0223】

先に述べられた天然ポリマーは、単一構成成分として、または上述の2つ以上の異なる天然ポリマーとの混合物中で使用され得る。

20

【0224】

好ましい変形では、本発明の化粧品または医薬組成物の天然ポリマーは、寒天、アルギン（アルギン酸）、カラギーナン、アラビアガム（アカシアセネガルガム）、グアーガム、キサンタンガム、スクレロチウムガム、微結晶セルロース、セルロースガム、*zeamays*（トウモロコシ）デンプン、タピオカデンプン、ペクチン、ヘクトライト、および前述の天然ポリマーの2つ以上の混合物からなる群から選択される天然ポリマーである。

【0225】

より好ましい変形では、本発明の化粧品または医薬組成物の天然ポリマーは、寒天、カラギーナン、アラビアガム（アカシアセネガルガム）、グアーガム、スクレロチウムガム、微結晶セルロース、セルロースガム、*zeamays*（トウモロコシ）デンプン、タピオカデンプン、ペクチン、ヘクトライト、および前述の天然ポリマーの2つ以上の混合物からなる群から選択される天然ポリマーである。

30

【0226】

特に好ましい変形では、本発明の化粧品または医薬組成物の天然ポリマーは、カラギーナン、グアーガム、キサンタンガム、微結晶セルロース、セルロースガム、*zeamays*（トウモロコシ）デンプン、および前述の天然ポリマーの2つ以上の混合物からなる群から選択される天然ポリマーである。

【0227】

特に有利な変形では、本発明の第1の態様または第2の態様による化粧品または医薬組成物は、構成成分（a）および（b）の以下の組合せの1つを含む：

40

・1，2-ペンタンジオールと以下の天然ポリマーの1つまたは複数：

寒天、および／もしくはアルギン（アルギン酸）、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム（アカシアセネガルガム）、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサンタンガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは*zeamays*（トウモロコシ）デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくはペクチン、および／もしくはヘクトライト；または

・1，2-ヘキサンジオールと以下の天然ポリマーの1つまたは複数：

寒天、および／もしくはアルギン（アルギン酸）、および／もしくはカラギーナン、およ

50

・ 2, 3-ペンタンジオールと以下の天然ポリマーの1つまたは複数:

10

・ 2, 3-ヘキサンジオールと以下の天然ポリマーの1つまたは複数:

・ 2, 3-ヘプタンジオールと以下の天然ポリマーの1つまたは複数:

20

・ 2, 3-オクタンジオールと以下の天然ポリマーの1つまたは複数:

30

・ 2, 3-ノナンジオールと以下の天然ポリマーの1つまたは複数:

・ 2, 3-デカンジオールと以下の天然ポリマーの1つまたは複数:

40

・ 2, 3-ウンデカンジオールと以下の天然ポリマーの1つまたは複数:

50

は微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは *zeama y s* (トウモロコシ) デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくはペクチン、および／もしくはヘクトライト；または

・ 2, 3-ドデカンジオールと以下の天然ポリマーの1つまたは複数：

寒天、および／もしくはアルギン (アルギン酸)、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム (アカシアセネガルガム)、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサントガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは *zeama y s* (トウモロコシ) デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくはペクチン、および／もしくはヘクトライト；または

・ 2, 3-トリデカンジオールと以下の天然ポリマーの1つまたは複数：

寒天、および／もしくはアルギン (アルギン酸)、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム (アカシアセネガルガム)、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサントガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは *zeama y s* (トウモロコシ) デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくはペクチン、および／もしくはヘクトライト；または

・ 2, 3-ヘプタンジオールと組み合わせた1, 2-ヘプタンジオールと、以下の天然ポリマーの1つまたは複数：

寒天、および／もしくはアルギン (アルギン酸)、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム (アカシアセネガルガム)、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサントガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは *zeama y s* (トウモロコシ) デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくはペクチン、および／もしくはヘクトライト；または

・ 1, 2-ペンタンジオール、1, 2-ヘキサンジオール、1, 2-オクタンジオール、1, 2-ノナンジオール、1, 2-デカンジオール、1, 2-ウンデカンジオール、1, 2-ドデカンジオールまたは1, 2-トリデカンジオールの1つまたは複数と組み合わせて1, 2-ヘプタンジオールと、以下の天然ポリマーの1つまたは複数：

寒天、および／もしくはアルギン (アルギン酸)、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム (アカシアセネガルガム)、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサントガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは *zeama y s* (トウモロコシ) デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくはペクチン、および／もしくはヘクトライト；または

・ 2, 3-ペンタンジオール、2, 3-ヘキサンジオール、2, 3-ヘプタンジオール、2, 3-オクタンジオール、2, 3-ノナンジオール、2, 3-デカンジオール、2, 3-ウンデカンジオール、2, 3-ドデカンジオール、または2, 3-トリデカンジオールの1つまたは複数と組み合わせた1, 2-ヘプタンジオールと、以下の天然ポリマーの1つまたは複数：

寒天、および／もしくはアルギン (アルギン酸)、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム (アカシアセネガルガム)、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサントガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは *zeama y s* (トウモロコシ) デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくはペクチン、および／もしくはヘクトライト；または

・ 2, 3-ペンタンジオールと組み合わせた1, 2-ペンタンジオールと、以下の天然ポリマーの1つまたは複数：

寒天、および／もしくはアルギン (アルギン酸)、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム (アカシアセネガルガム)、および／もしくはグアーガム、お

10

20

30

40

50

y s (トウモロコシ) デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくは
ペクチン、および／もしくはヘクトライト；または

・ 2, 3-トリデカンジオールと組み合わせた1, 2-トリデカンジオールと、以下の天然ポリマーの1つまたは複数:

寒天、および／もしくはアルギン（アルギン酸）、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム（アカシアセネガルガム）、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサントガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは z e a m a y s（トウモロコシ）デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくはペクチン、および／もしくはヘクトライト；または

・ 1, 2-ヘキサンジオールおよび 2, 3-オクタンジオールと以下の天然ポリマーの 1 つまたは複数:

寒天、および／もしくはアルギン（アルギン酸）、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム（アカシアセネガルガム）、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサントガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは z e a m a y s（トウモロコシ）デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくはペクチン、および／もしくはヘクトライト；または

・ 1，2-オクタジオールおよび2，3-ヘキサンジオールと以下の天然ポリマーの1つまたは複数：

寒天、および／もしくはアルギン（アルギン酸）、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム（アカシアセネガルガム）、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサントガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは z e a m a y s（トウモロコシ）デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくはペクチン、および／もしくはヘクトライト；または

・ 1, 2-オクタジオールおよび 2, 3-ヘプタンジオールと以下の天然ポリマーの 1 つまたは複数:

寒天、および／もしくはアルギン（アルギン酸）、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム（アカシアセネガルガム）、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサントガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは z e a m a y s（トウモロコシ）デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくはペクチン、および／もしくはヘクトライト；または

・ 1, 2-ペンタンジオールおよび 2, 3-ヘキサンジオールと以下の天然ポリマーの 1 つまたは複数:

寒天、および／もしくはアルギン（アルギン酸）、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム（アカシアセネガルガム）、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサントガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは z e a m a y s（トウモロコシ）デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくはペクチン、および／もしくはヘクトライト；または

・ 1, 2-ペンタンジオールおよび 1, 2-ヘプタンジオールと以下の天然ポリマーの 1 つまたは複数：

寒天、および／もしくはアルギン（アルギン酸）、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム（アカシアセネガルガム）、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサントガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは z e a m a y s（トウモロコシ）デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくはペクチン、および／もしくはヘクトライト；または

寒天、および／もしくはアルギン（アルギン酸）、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム（アカシアセネガルガム）、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサンタンガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは z e a m a y s（トウモロコシ）デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくはペクチン、および／もしくはヘクトライト；または

・ 1，2－ヘプタンジオールおよび 2，3－ノナンジオールと以下の天然ポリマーの 1 つまたは複数：

寒天、および／もしくはアルギン（アルギン酸）、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム（アカシアセネガルガム）、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサンタンガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは z e a m a y s（トウモロコシ）デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくはペクチン、および／もしくはヘクトライト。

【0228】

本発明の第 1 の態様または第 2 の態様による化粧品または医薬組成物における、構成成分（a）および（b）のより好ましい組合せは：

・ 1，2－ヘプタンジオールと以下の天然ポリマーの 1 つまたは複数：

寒天、および／もしくはアルギン（アルギン酸）、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム（アカシアセネガルガム）、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサンタンガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは z e a m a y s（トウモロコシ）デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくはペクチン、および／もしくはヘクトライト；または

・ 2，3－ペンタンジオールと以下の天然ポリマーの 1 つまたは複数：

寒天、および／もしくはアルギン（アルギン酸）、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム（アカシアセネガルガム）、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサンタンガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは z e a m a y s（トウモロコシ）デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくはペクチン、および／もしくはヘクトライト；または

・ 2，3－ヘキサンジオールと以下の天然ポリマーの 1 つまたは複数：

寒天、および／もしくはアルギン（アルギン酸）、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム（アカシアセネガルガム）、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサンタンガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは z e a m a y s（トウモロコシ）デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくはペクチン、および／もしくはヘクトライト；または

・ 2，3－ヘプタンジオールと以下の天然ポリマーの 1 つまたは複数：

寒天、および／もしくはアルギン（アルギン酸）、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム（アカシアセネガルガム）、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサンタンガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは z e a m a y s（トウモロコシ）デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくはペクチン、および／もしくはヘクトライト；または

・ 2，3－オクタンジオールと以下の天然ポリマーの 1 つまたは複数：

寒天、および／もしくはアルギン（アルギン酸）、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム（アカシアセネガルガム）、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサンタンガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは z e a m a

10

20

30

40

50

・ 2, 3-ノナンジオールと以下の天然ポリマーの1つまたは複数:

・ 2, 3-デカンジオールと以下の天然ポリマーの1つまたは複数:

・ 2, 3-ウンデカンジオールと以下の天然ポリマーの1つまたは複数:

・ 2, 3-ドデカンジオールと以下の天然ポリマーの1つまたは複数:

・ 2, 3-トリデカンジオールと以下の天然ポリマーの1つまたは複数:

・ 2, 3-ヘプタンジオールと組み合わせた1, 2-ヘプタンジオールと、以下の天然ポリマーの1つまたは複数:

・ 1， 2－ペンタンジオール、 1， 2－ヘキサジオール、 1， 2－オクタンジオール、 1， 2－ノナンジオール、 1， 2－デカンジオール、 1， 2－ウンデカンジオール、 1， 2－ドデカンジオールまたは 1， 2－トリデカンジオールの 1 つまたは複数と組み合わせた 1， 2－ヘプタンジオールと、以下の天然ポリマーの 1 つまたは複数：

寒天、および／もしくはアルギン（アルギン酸）、および／もしくはカラギーナン、およ

50

び／もしくはアラビアガム（アカシアセネガルガム）、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサンタンガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは z e a m a y s（トウモロコシ）デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくはペクチン、および／もしくはヘクトライト；または

・ 2，3－ペンタンジオール、2，3－ヘキサンジオール、2，3－ヘプタンジオール、2，3－オクタンジオール、2，3－ノナンジオール、2，3－デカンジオール、2，3－ウンデカンジオール、2，3－ドデカンジオール、または2，3－トリデカンジオールの1つまたは複数と組み合わせた1，2－ヘプタンジオールと、以下の天然ポリマーの1つまたは複数：

10

寒天、および／もしくはアルギン（アルギン酸）、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム（アカシアセネガルガム）、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサンタンガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは z e a m a y s（トウモロコシ）デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくはペクチン、および／もしくはヘクトライト；または

・ 2，3－ペンタンジオールと組み合わせた1，2－ペンタンジオールと、以下の天然ポリマーの1つまたは複数：

寒天、および／もしくはアルギン（アルギン酸）、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム（アカシアセネガルガム）、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサンタンガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは z e a m a y s（トウモロコシ）デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくはペクチン、および／もしくはヘクトライト；または

20

・ 2，3－ヘキサンジオールと組み合わせた1，2－ヘキサンジオールと、以下の天然ポリマーの1つまたは複数：

寒天、および／もしくはアルギン（アルギン酸）、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム（アカシアセネガルガム）、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサンタンガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは z e a m a y s（トウモロコシ）デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくはペクチン、および／もしくはヘクトライト；または

30

・ 2，3－オクタンジオールと組み合わせた1，2－オクタンジオールと、以下の天然ポリマーの1つまたは複数：

寒天、および／もしくはアルギン（アルギン酸）、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム（アカシアセネガルガム）、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサンタンガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは z e a m a y s（トウモロコシ）デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくはペクチン、および／もしくはヘクトライト；または

40

・ 2，3－ノナンジオールと組み合わせた1，2－ノナンジオールと、以下の天然ポリマーの1つまたは複数：

寒天、および／もしくはアルギン（アルギン酸）、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム（アカシアセネガルガム）、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサンタンガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは z e a m a y s（トウモロコシ）デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくはペクチン、および／もしくはヘクトライト；または

・ 2，3－デカンジオールと組み合わせた1，2－デカンジオールと、以下の天然ポリマーの1つまたは複数：

50

寒天、および／もしくはアルギン（アルギン酸）、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム（アカシアセネガルガム）、および／もしくはグアーガム、お

50

・ 1，2－ペンタンジオールおよび 2，3－ヘキサンジオールと以下の天然ポリマーの 1 つまたは複数：

10

・ 1, 2-ペンタンジオールおよび 1, 2-ヘプタンジオールと以下の天然ポリマーの 1 つまたは複数:

20

・ 1, 2-ペンタンジオールおよび 2, 3-ヘプタンジオールと以下の天然ポリマーの 1 つまたは複数:

30

・ 1, 2-ペンタンジオールおよび 2, 3-オクタンジオールと以下の天然ポリマーの 1 つまたは複数:

40

・ 1, 2-ペンタンジオールおよび 1, 2-ノナンジオールと以下の天然ポリマーの 1 つまたは複数：

50

・ 1, 2-ペンタンジオールおよび 2, 3-ノナンジオールと以下の天然ポリマーの 1 つまたは複数:

寒天、および／もしくはアルギン（アルギン酸）、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム（アカシアセネガルガム）、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサンタンガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは *zeama*

y s (トウモロコシ) デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくはペクチン、および／もしくはヘクトライト；または

・ 1, 2-ヘプタンジオールおよび 1, 2-オクタンジオールと以下の天然ポリマーの 1 つまたは複数：

寒天、および／もしくはアルギン (アルギン酸)、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム (アカシアセネガルガム)、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサンタンガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは z e a m a y s (トウモロコシ) デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくはペクチン、および／もしくはヘクトライト；または

・ 1, 2-ヘプタンジオールおよび 2, 3-オクタンジオールと以下の天然ポリマーの 1 つまたは複数：

寒天、および／もしくはアルギン (アルギン酸)、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム (アカシアセネガルガム)、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサンタンガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは z e a m a y s (トウモロコシ) デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくはペクチン、および／もしくはヘクトライト；または

・ 1, 2-ヘプタンジオールおよび 1, 2-ノナンジオールと以下の天然ポリマーの 1 つまたは複数：

寒天、および／もしくはアルギン (アルギン酸)、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム (アカシアセネガルガム)、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサンタンガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは z e a m a y s (トウモロコシ) デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくはペクチン、および／もしくはヘクトライト；または

・ 1, 2-ヘプタンジオールおよび 2, 3-ノナンジオールと以下の天然ポリマーの 1 つまたは複数：

寒天、および／もしくはアルギン (アルギン酸)、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム (アカシアセネガルガム)、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサンタンガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは z e a m a y s (トウモロコシ) デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくはペクチン、および／もしくはヘクトライトである。

【0229】

本発明の第 1 の態様または第 2 の態様による化粧品または医薬組成物における構成成分 (a) および (b) の最も好ましい組合せは：

・ 1, 2-ヘプタンジオールと以下の天然ポリマーの 1 つまたは複数：

寒天、および／もしくはアルギン (アルギン酸)、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム (アカシアセネガルガム)、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサンタンガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは z e a m a y s (トウモロコシ) デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくはペクチン、および／もしくはヘクトライト；または

・ 2, 3-ヘプタンジオールと以下の天然ポリマーの 1 つまたは複数：

寒天、および／もしくはアルギン (アルギン酸)、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム (アカシアセネガルガム)、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサンタンガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは z e a m a y s (トウモロコシ) デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくは

・ 2, 3-オクタンジオールと以下の天然ポリマーの1つまたは複数:

・ 2, 3-ノナンジオールと以下の天然ポリマーの1つまたは複数:

10

・ 2, 3-ウンデカンジオールと以下の天然ポリマーの1つまたは複数:

20

・ 2, 3-ペンタンジオールと組み合わせた 1, 2-ペンタンジオールと、以下の天然ポリマーの 1 つまたは複数:

30

・ 2，3-ヘキサンジオールと組み合わせた1，2-ヘキサンジオールと、以下の天然ポリマーの1つまたは複数：

40

・ 2, 3-オクタジオールと組み合わせた 1, 2-オクタジオールと、以下の天然ポリマーの 1 つまたは複数:

50

・ 2, 3-ノナンジオールと組み合わせた 1, 2-ノナンジオールと、以下の天然ポリマーの 1 つまたは複数:

寒天、および／もしくはアルギン（アルギン酸）、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム（アカシアセネガルガム）、および／もしくはグアーガム、お

・ 2, 3-デカンジオールと組み合わせた 1, 2-デカンジオールと、以下の天然ポリマーの 1 つまたは複数:

10

20

30

40

・ 1, 2-ペンタンジオールおよび 1, 2-ヘプタンジオールと以下の天然ポリマーの 1 つまたは複数:

50

寒天、および／もしくはアルギン（アルギン酸）、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム（アカシアセネガルガム）、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサントガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは z e a m a y s（トウモロコシ）デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくはペクチン、および／もしくはヘクトライト；または

50

・ 1, 2-ヘプタンジオールおよび 1, 2-ノナンジオールと以下の天然ポリマーの 1 つまたは複数:

寒天、および／もしくはアルギン（アルギン酸）、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム（アカシアセネガルガム）、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサンタンガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは z e a m a y s（トウモロコシ）デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくはペクチン、および／もしくはヘクトライト；または

・ 1, 2-ヘプタンジオールおよび 2, 3-ノナンジオールと以下の天然ポリマーの 1 つまたは複数:

寒天、および／もしくはアルギン（アルギン酸）、および／もしくはカラギーナン、および／もしくはアラビアガム（アカシアセネガルガム）、および／もしくはグアーガム、および／もしくはキサンタンガム、および／もしくはスクレロチウムガム、および／もしくは微結晶セルロース、および／もしくはセルロースガム、および／もしくは z e a m a y s（トウモロコシ）デンプン、および／もしくはタピオカデンプン、および／もしくはペクチン、および／もしくはヘクトライトである。

【0230】

1, 2-ヘプタンジオールまたは 2, 3-アルカンジオール、特に 2, 3-ヘプタンジオール、2, 3-オクタンジオール、2, 3-ノナンジオールおよび 2, 3-ウンデカンジオールを添加すると、微生物負荷を低下させることにより、保存のために天然ポリマー溶液を安定させる優れた活性が得られる。この効果は、以下の例により実証される:

【0231】

1, 2-ヘプタンジオールを、天然ポリマーを含む化粧品もしくは医薬品調製物、またはホームケア製品に添加すると、1, 2-ペンタンジオールおよび 1, 2-ヘキサンジオールと比較して、微生物負荷のより高度な低下が得られる。

【0232】

この効果も、2, 3-ヘプタンジオール、ならびに他の 2, 3-アルカンジオール、例えば 2, 3-ペンタンジオール、2, 3-ヘキサンジオール、2, 3-オクタンジオール、2, 3-ノナンジオール、2, 3-デカンジオール、2, 3-ウンデカンジオール、2, 3-ドデカンジオールおよび 2, 3-トリデカンジオールの、天然ポリマーを含む化粧品もしくは医薬品調製物、またはホームケア製品への添加からなる。

【0233】

純粋 1, 2-アルカンジオール、例えば 1, 2-ヘキサンジオール、1, 2-ヘプタンジオール、1, 2-オクタンジオールの使用と比較して、本発明の第 2 の態様による第 1 の線状アルカンジオールおよび第 2 の線状アルカンジオールを含む上述の混合物は、相乗的に増強された作用さえ有し、すなわち混合物は、天然ポリマーを含む化粧品もしくは医薬品調製物、またはホームケア製品における微生物負荷を、それぞれの単一のアルカンジオール物質として、相乗的手段で著しく低下させる。この効果または作用は、1, 2-ペンタンジオールおよび 2, 3-ペンタンジオール、1, 2-ヘキサンジオールおよび 2, 3-ヘキサンジオール、好ましくは 1, 2-ヘプタンジオールおよび 2, 3-ヘプタンジオール、好ましくは 1, 2-オクタンジオールおよび 2, 3-オクタンジオール、好ましくは 1, 2-ノナンジオールおよび 2, 3-ノナンジオール、1, 2-デカンジオールおよび 2, 3-デカンジオール、1, 2-ウンデカンジオールおよび 2, 3-デカンジオール、1, 2-ドデカンジオールおよび 2, 3-ドデカンジオールおよび 1, 2-トリデカンジオールおよび 2, 3-トリデカンジオールのホモ混合物でとりわけ顕著である。

【0234】

さらに、対応する 2, 3-アルカンジオールを混和すると、例えば 8 個以上の炭素原子の炭素鎖を有する固体 1, 2-アルカンジオールは溶解でき、したがって、これらの混合物は、液体混合物となり、それによってそのような固体 1, 2-アルカンジオールの半製品または最終製品における組込みが促進され得、前記生成物における可用性が増大し得る

利益を有する。さらに、エマルション中で、溶解した1, 2-アルカンジオールは水相に留まり、抗微生物活性を、微生物の混入が発生する場所で直接的に発現でき、油相中に移行する傾向はない。

【0235】

また、例えば1, 2-ヘキサジオールおよび2, 3-オクタジオールを含むヘテロ混合物、または1, 2-オクタジオールおよび2, 3-ヘキサジオールを含む混合物、または1, 2-オクタジオールおよび2, 3-ヘプタジオールを含む混合物を含む、異なる第1の線状アルカンジオール、および第2の線状アルカンジオール (second linear) を含むアルカンジオール混合物は、詳細に上述されているように、天然ポリマーを含む化粧品もしくは医薬品調製物、またはホームケア製品における微生物負荷を減少させる、相乗的に増強された作用を示す。

10

【0236】

微生物の安定化は、微生物の分解および劣化なしで、化粧品もしくは医薬組成物、またはホームケア製品の保存を可能にし、それにより保存期間を延長する。

【0237】

さらに、1, 2-アルカンジオールおよび対応する2, 3-アルカンジオールを含むホモアルカンジオール混合物は、上記のように、化粧品もしくは医薬製剤、またはホームケア製品の低温調製を可能にし、すなわち調製中の加熱が必須ではなくなる。さらに、1, 2-アルカンジオールおよび対応する2, 3-アルカンジオールを含む上記アルカンジオール混合物は、天然ポリマーの湿潤性を改善する。そのようなアルカンジオール混合物を添加しないと、天然ポリマー製剤は分離するおそれがある。さらに、1, 2-アルカンジオールおよび対応する2, 3-アルカンジオールを含む上記アルカンジオール混合物は、天然ポリマーのポリマー凝集を防止する。

20

【0238】

したがって、1, 2-アルカンジオールおよび上述のそれぞれの2, 3-アルカンジオールを含むアルカンジオール混合物の上述の性質により、製剤における加工性が改善され得る。

【0239】

したがって、活性な抗微生物剤混合物が、抗微生物効果を維持しつつ、製剤における加工性を改善するように組み合わせられる場合、良好な釣り合いが達成され得る。

30

【0240】

個々のアルカンジオールの活性に対する包括的なリサーチの観点において、とりわけホモアルカンジオールの混合物、例えば1, 2-ペンタジオールと2, 3-ペンタジオール、または1, 2-ヘキサジオールと2, 3-ヘキサジオール、または好ましくは1, 2-ヘプタジオールと2, 3-ヘプタジオール、または好ましくは1, 2-オクタジオールおよび2, 3-オクタジオール、または好ましくは1, 2-ノナンジオールおよび2, 3-ノナンジオールが、相乗的活性を呈すること、および前記混合物が、個々に対応する1, 2-アルカンジオールまたは2, 3-アルカンジオールに勝り、同一の濃度を有することは意外であった。本発明による提案される解決策すべてで、CFU値の低下 (CFU=コロニー形成単位数) が達成され得る。

40

【0241】

少なくとも1つのアルカンジオール、またはアルカンジオールと天然ポリマーの混合物の、上で定義されている特定の組合せは、後に記載されている1つまたは複数のさらなる構成成分 (c) と組み合わせることができる。

【0242】

微生物負荷をさらに低下させるために、本明細書で定義されている化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品は、有利には、少なくとも1つの抗微生物剤と組み合わせられる。

【0243】

抗微生物剤は、微生物を死滅させるまたはその成長を遅くする物質である。抗微生物剤

50

のうちには、抗菌剤、抗ウイルス剤、抗真菌剤、および抗寄生虫薬がある。抗微生物剤との組合せにより、特に保存中に、化粧品または医薬組成物の微生物の分解および劣化に対して信頼性が高い保護が得られる。

【0244】

本発明に関連する抗微生物剤は、カプリルヒドロキサム酸、 α -シメン-5-オール、イソプロピルパラベン、カプリロイルグリシン、フェニルプロパノール、トロポロン、ココイルアルギニンエチルPCA、2-メチル5-シクロヘキシルペンタノール、フェノキシエタノール、EDTA二ナトリウム、メチルパラベンおよびその塩、安息香酸ナトリウム、ベンジルアルコール、ソルビン酸カリウム、サリチル酸ベンジル、プロピルパラベン、メチルクロロイソチアゾリノン、メチルイソチアゾリノン、エチルヘキシルグリセリン、ブチルパラベン、エチルパラベン、プロピルパラベンナトリウム、DMDMヒダントイン、ヒドロキシエトキシフェニルブタノン、ヒドロキシエトキシフェニルブタノール、イタコン酸およびその塩、オクトピロックス、カプリル酸プロパンジオール、クリンバゾール、4-ヒドロキシアセトフェノン、デヒドロ酢酸、ブチルカルバミン酸ヨウ化プロピニル、サリチル酸、クロルフェネシン、イソブチルパラベン、エチルパラベンナトリウム、ジアゾリジニル尿素、ジアゾリジニル尿素、ファルネソール、ビスボロール、カプリル酸グリセリル、フィチン酸ナトリウムまたはフィチン酸、レブリン酸ナトリウムまたはレブリン酸およびそのエステル、クロルヘキシジン、ラウリン酸グリセリル、アニス酸およびその塩、ジグルコン酸クロルヘキシジン、サリチル酸TEA、フェネチルアルコール、カプリン酸グリセリル、カプリル酸ソルビタン、グルタミン酸二酢酸四ナトリウム、エチレンジアミンジコハク酸三ナトリウム、乳酸ナトリウム、ウンデシレノイルグリシン、チモール、1,3-プロパンジオール、4-ヒドロキシ安息香酸ならびにその塩およびエステル、N-(4-クロロフェニル)-N'-(3,4-ジクロロフェニル)尿素、2,4,4'-トリクロロ-2'-ヒドロキシジフェニルエーテル(トリクロサン)、4-クロロ-3,5-ジメチルフェノール、2,2'-メチレンビス(6-ブromo-4-クロロフェノール)、3-メチル-4-(1-メチルエチル)フェノール、2-ベンジル-4-クロロフェノール、3-(4-クロロフェノキシ)-1,2-プロパンジオール、3-ヨード-2-プロピニルブチルカルバメート、3,4,4'-トリクロロカルバニリド(TTC)、抗菌フレグランス、チモール、タイム油、オイゲノール、クローブ油、メントール、ミント油、モノカプリン酸グリセリン、モノカプリル酸グリセリン、モノラウリン酸グリセリン(GML)、モノカプリン酸ジグリセリン(DMC)、サリチル酸N-アルキルアミド、例えば、n-オクチルサリチルアミドまたはn-デシルサリチルアミド、デヒドロ酢酸、4-メチルベンジルアルコール、Frambison、カプリル酸キシリチル、安息香酸3-ヒドロキシプロピルエステル、アニス酸3-ヒドロキシプロピルエステル、2-ヒドロキシ安息香酸3-ヒドロキシプロピル、ならびに前述の抗微生物剤の2つ以上の混合物からなる群から選択される。

【0245】

本発明による好ましい変形では、抗微生物剤は、フェノキシエタノール、EDTA二ナトリウム、メチルパラベンおよびその塩、安息香酸ナトリウム、ベンジルアルコール、ソルビン酸カリウム、サリチル酸ベンジル、プロピルパラベン、メチルクロロイソチアゾリノン、メチルイソチアゾリノン、エチルヘキシルグリセリン、ブチルパラベン、エチルパラベン、プロピルパラベンナトリウム、DMDMヒダントイン、ヒドロキシエトキシフェニルブタノン、ヒドロキシエトキシフェニルブタノール、イタコン酸およびその塩、オクトピロックス、カプリル酸プロパンジオール、クリンバゾール、4-ヒドロキシアセトフェノン、デヒドロ酢酸、ブチルカルバミン酸ヨウ化プロピニル、サリチル酸、クロルフェネシン、イソブチルパラベン、エチルパラベンナトリウム、ジアゾリジニル尿素、ジアゾリジニル尿素、ファルネソール、ビスボロール、カプリル酸グリセリル、フィチン酸ナトリウムまたはフィチン酸、レブリン酸ナトリウムまたはレブリン酸およびそのエステル、クロルヘキシジン、ラウリン酸グリセリル、アニス酸およびその塩、ジグルコン酸クロルヘキシジン、サリチル酸TEA、フェネチルアルコール、カプリン酸グリセリル、カプリ

10

20

30

40

50

ル酸ソルビタン、グルタミン酸二酢酸四ナトリウム、エチレンジアミンジコハク酸三ナトリウム、乳酸ナトリウム、F r a m b i n o n、カプリル酸キシリチル、安息香酸3-ヒドロキシプロピルエステル、アニス酸3-ヒドロキシプロピルエステル、2-ヒドロキシ安息香酸3-ヒドロキシプロピルならびに前述の抗微生物剤の2つ以上の混合物からなる群から選択される。

【0246】

最も本発明による好ましい変形では、抗微生物剤は、フェノキシエタノール、E D T A ニナトリウム、メチルパラベンおよびその塩、安息香酸ナトリウム、ベンジルアルコール、ソルビン酸カリウム、サリチル酸ベンジル、プロピルパラベン、メチルクロロイソチアゾリノン、メチルイソチアゾリノン、エチルヘキシルグリセリン、ブチルパラベン、エチルパラベン、プロピルパラベンナトリウム、D M D M ヒダントイン、ヒドロキシエトキシフェニルブタノン、ヒドロキシエトキシフェニルブタノール、イタコン酸およびその塩、オクトピロックス、カプリル酸プロパンジオール、クリンバゾール、4-ヒドロキシアセトフェノン、デヒドロ酢酸、F r a m b i n o n、カプリル酸キシリチル、安息香酸3-ヒドロキシプロピルエステル、アニス酸3-ヒドロキシプロピルエステル、2-ヒドロキシ安息香酸3-ヒドロキシプロピルならびに前述の抗微生物剤の2つ以上の混合物からなる群から選択される。

【0247】

本明細書で定義されている化粧品または医薬品、特に皮膚科学的組成物は、好ましくは、少なくとも1つの油相を含む担体に基づく。したがって、油、水中油および油中水エマルジョンなどが好適である。しかし、水または水／アルコールまたは水／グリコールにのみ基づく調製物も同じく可能であり、または一層好ましい。

【0248】

本発明による化粧品または医薬組成物における、好適であり得る油相または油構成成分は、例えば植物油、炭化水素、脂肪族アルコール、脂肪酸エステル、液体UVフィルターまたは前述の油構成成分の2つ以上の混合物である。

【0249】

化粧品または医薬組成物における油相または油構成成分は、好ましくは植物油であり、より一層好ましくは液体植物油である。これは、有利には、2つ以上の植物油構成成分を含む混合物、とりわけ液体植物油混合物でもあり得る。

【0250】

植物油または植物性油も、種子から、またはそれより少ないが果実の他の部分から抽出される油である。動物性脂肪のように、植物油は、トリグリセリドの混合物である。大豆油、ナタネ油およびカカオバターは、種子からの植物油の例である。オリーブ油、パーム油およびコメヌカ油は、果実の他の部分からの油の例である。通例の使用では、植物油または植物性油は、室温、または35から37℃の皮膚温度にて液体である植物性脂肪をもっぱら指し得る。植物性油は、通常食用である。

【0251】

「植物油」という用語は、不飽和植物油も含む。不飽和油また植物性油は、部分的なまたは完全な「水素化」を通して、融点がより高い油に変換され得る。水素化プロセスは、触媒、典型的には粉末状ニッケル化合物の存在下で、高温および水素を用いた高圧にて、油の「散布」を伴う。各炭素-炭素二重結合は単結合に化学的に還元されるので、2個の水素原子はそれぞれ、2個の炭素原子を有する単結合を形成する。水素原子を付加することによる二重結合の脱離は、飽和といわれる。飽和度が上昇するにつれて、油は完全水素化に向けて進行する。油は、酸敗（酸化）に対する耐性を上昇させるために、またはその物理的特性を変化させるために水素化され得る。飽和度が上昇するにつれて、油の粘度および融点が上昇する。

【0252】

好ましい変形では、植物油は、P e r s e a G r a t i s s i m a（アボカド油）、A b i e s A l b a 種子油、A c a c i a V i c t o r i a e 種子油、A c t i n i d

10

20

30

40

50

ia Chinensis (キウイフルーツ) 種子油、*Amaranthus Hypochondriacus* 種子油、*Arachis Hypogaea* (ピーナッツ) 油、*Astrocaryum Murumuru* シードバター、*Astrocaryum Tucuma* 種子バター、*Astrocaryum Tucuma* 種子油、*Astrocaryum Vulgare* 果実油、*Astrocaryum Vulgare* 核油、*Avena Sativa* (カラスムギ) 核油、*Brassica Alba* 種子油、*Brassica Campestris* (ナタネ) 種子油、*Butyrospermum Parkii* (シア) バター、*Butyrospermum Parkii* (シア) 油、*Calendula Officinalis* 種子油、*Calophyllum Inophyllum* 種子油、*Calophyllum Tacamahaca* 種子油、*Camellia Oleifera* 種子油、*Camellia Reticulata* 種子油、*Camellia Sinensis* 種子油、*Cannabis Sativa* 種子油、*Cannabis Sativa* 種子／茎油、キャノーラ油、*Carthamus Tinctorius* (ベニバナ) 種子油、*Chlorella Vulgaris* 油、*Citrullus Lanatus* (スイカ) 種子油、*Citrus Aurantifolia* (ライム) 種子油、*Citrus Aurantium Dulcis* (オレンジ) 種子油、*Citrus Grandis* (グレープフルーツ) 種子油、*Cocos Nucifera* (ヤシ) 油、*Cocos Nucifera* (ヤシ) シードバター、*Coffea Arabica* (コーヒー) 種子油、クロレラ油 (生物工学)、*Corylus Americana* (ヘーゼルナッツ) 種子油、*Corylus Avellana* (ヘーゼルナッツ) 種子油、*Cucumis Melo* (メロン) 種子油、*Cucumis Sativus* (キュウリ) 種子油、*Cucurbita Pepo* (カボチャ) 種子油、*Elaeis Guineensis* (パーム) 油、*Elaeis* (パーム) 果実油、*Glycine Soja* (ダイズ) 油、*Gossypium Herbaceum* (綿) 種子油、*Gossypium Hirsutum* (綿) 種子油、*Helianthus Annuus* (ヒマワリ) 種子油、*Macadamia Integrifolia* 種子油、*Macadamia Ternifolia* 種子油、*Mangifera Indica* (マンゴー) シードバター、*Mangifera Indica* (マンゴー) 種子油、*Melissa Officinalis* 種子油、微細藻類油、*Moringa Oleifera* 種子油、*Moringa Peregrina* 種子油、*Oenothera Biennis* (マツヨイグサ) 油、*Olea Europaea* (オリーブ) 果実油、オルス油、*Orbignya Oleifera* 種子油、*Orbignya Speciosa* 核油、*Oryza Sativa* (コメ) フスマ／胚芽油、*Oryza Sativa* (コメ) フスマ油、*Oryza Sativa* (コメ) 胚芽油、*Oryza Sativa* (コメ) 脂質、*Oryza Sativa* (コメ) 種子油、*Papaver Somniferum* 種子油、*Passiflora Edulis* 種子油、*Persea Gratissima* (アボカド) バター、*Persea Gratissima* (アボカド) 油、*Prunus Amygdalus Dulcis* (スイートアーモンド) 油、*Prunus Armeniaca* (アンズ) 核油、*Prunus Persica* (モモ) 核油、*Punica Granatum* 種子油、*Pyrus Malus* (リンゴ) 種子油、トリ (リシノレイン酸／カプロン酸／カプリル酸／カプリン酸) グリセリル (複数可)、*Ricinus Communis* (ヒマシ) 種子油、*Rosa Canina* 果実油、*Rosa Moschata* 種子油、*Rubus Idaeus* (ラズベリー) 種子油、*Sesamum Indicum* (ゴマ) シードバター、ダイズグリセリド、*Theobroma Cacao* (カカオ) シードバター、*Theobroma Grandiflorum* シードバター、*Triticum Vulgare* (コムギ) フスマ脂質、*Triticum Vulgare* (コムギ) 胚芽油、*Vitis Vinifera* (ブドウ) 種子油、*Zea Mays* (トウモロコシ) 胚芽油、および *Zea Mays* (トウモロコシ) 油からなる群から選択される。

【0253】

詳細な好ましい変形では、本発明の第1の態様または第2の態様による化粧品または医

10

20

30

40

50

薬組成物は、油構成成分として、カプリル酸カプリン酸トリグリセリド、*Helianthus Annuus* (ヒマワリ) 種子油、*Simmondsia Chinensis* (ホホバ) 種子油、*Olea Europaea* (オリーブ) 果実油、*Argania spinosa* 核油 (アルガン油)、*Prunus Amygdalus Dulcis* (スイートアーモンド) 油、*Persea Gratissima* (アボカド油)、*Butyrospermum Parkii* (シア) バター、ココヤシ (ヤシ) 油、*Theobroma Cacao* (カカオ) シードバター、および前述の植物油の2つ以上の混合物からなる群から選択される植物油を含む。植物油は、単一の構成成分として、または上述の1つまたは複数のさらに異なる植物油 (複数可) との混合物中に使用され得る。

【0254】

炭化水素 (鉱物油) は、完全に水素および炭素からなる一般に有機化合物である。IUPAC命名法または有機化学により定義されているように、炭化水素の分類は以下である：

1. 飽和炭化水素は、炭化水素種のうち最も単純なものである。これらは、完全に単結合で構成され、水素で飽和されている。非環式飽和炭化水素 (すなわちアルカン) の式は、 C_nH_{2n+2} である。飽和炭化水素の最も一般的な形態は、 $C_nH_{2n+2}(1-r)$ であり、式中、 r は環の数である。厳密に1つの環を有するものがシクロアルカンである。飽和炭化水素は、石油燃料のベースであり、線状または分岐種として見出される。

2. 不飽和炭化水素は、炭素原子間に1つまたは複数の二重または三重結合を有する。二重結合を有するものは、アルケンと呼ばれる。1つの二重結合を有するものは、式 C_nH_{2n} (非環状構造とする) を有する。三重結合を含有するものは、アルキンと呼ばれる。1つの三重結合を有するものは、式 C_nH_{2n-2} を有する。

3. アレーンとしても公知の芳香族炭化水素は、少なくとも1つの芳香族環を有する炭化水素である。

【0255】

炭化水素は、とりわけ液体 (例えばヘキサンおよびベンゼン)、ワックスまたは低融点固体 (例えばパラフィンワックスおよびナフタレン) であり得る。「脂肪族」という用語は、非芳香族炭化水素を指す。飽和脂肪族炭化水素は、「パラフィン」といわれることがある。鉱物油およびワックスは、 C_{14} 超の炭素鎖長を有する線状、分岐および環構造からなる主に飽和炭化水素の混合物である。鉱物油およびワックスは、天然に存在する石油原油から調製される化学物質である。これらは、主に鉱物油飽和炭化水素 (MOSH) および鉱物油芳香族炭化水素 (MOAH) からなる。炭化水素は、優れた皮膚耐性、ならびに高い保護およびクレンジング性能、ならびに広い粘度の選択肢のため、何十年も皮膚およびリップケア化粧料に使用されている。植物性油と対照的に、鉱物油は、高度に安定し、酸化または酸敗に影響を受けにくいので非アレルギー性である。

【0256】

好ましい変形では、炭化水素は、ウンデカン、トリデカン、鉱物油、ワセリン、スクアラン、イソヘキサデカン、 $C_7 \sim C_8$ イソパラフィン、 $C_8 \sim C_9$ イソパラフィン、 $C_9 \sim C_{11}$ イソパラフィン、 $C_9 \sim C_{12}$ イソパラフィン、 $C_9 \sim C_{13}$ イソパラフィン、 $C_9 \sim C_{14}$ イソパラフィン、 $C_9 \sim C_{16}$ イソパラフィン、 $C_{10} \sim C_{11}$ イソパラフィン、 $C_{10} \sim C_{12}$ イソパラフィン、 $C_{10} \sim C_{13}$ イソパラフィン、 $C_{11} \sim C_{12}$ イソパラフィン、 $C_{11} \sim C_{13}$ イソパラフィン、 $C_{11} \sim C_{14}$ イソパラフィン、 $C_{12} \sim C_{14}$ イソパラフィン、 $C_{12} \sim C_{15}$ イソパラフィン、 $C_{12} \sim C_{20}$ イソパラフィン、 $C_{13} \sim C_{14}$ イソパラフィン、 $C_{13} \sim C_{16}$ イソパラフィン、 $C_{14} \sim C_{16}$ イソパラフィン、 $C_{15} \sim C_{19}$ イソパラフィン、および $C_{18} \sim C_{70}$ イソパラフィンからなる群から選択される。炭化水素は、単一の構成成分として、または上述の1つまたは複数のさらに異なる植物油 (複数可) との混合物中で使用され得る。

【0257】

脂肪族アルコール (または長鎖アルコール) は通常、高分子量の線状第一級アルコールであるが、わずか4から6個から、22から26個もの炭素の範囲にもなり得、天然の脂肪および油に由来する。正確な鎖長は、供給源に応じて変動する。一部の商業的に重要な

10

20

30

40

50

脂肪族アルコールは、ラウリル、ステアリルおよびオレイルアルコールである。これらは、無色の油性液体（炭素数が少ない場合）または口状固体であるが、不純な試料は黄色に見えることがある。脂肪族アルコールは通常、偶数の炭素原子および末端炭素に付着した単一のアルコール基（ $-OH$ ）を有する。不飽和のものもあれば、分岐しているものもある。自然における大半の脂肪族アルコールは、ワックスとして見出され、これは、脂肪酸および脂肪族アルコールを有するエステルである。脂肪族アルコールの昔からの供給源は、大部分が様々な植物性油であり、これらは大規模に原材料であり続けている。アルコールは、油の大部分を形成するトリグリセリド（脂肪酸トリエステル）から得られる。プロセスは、トリグリセリドをエステル交換して、メチルエステルを得、これを次いで水素化して、脂肪族アルコールを得ることを伴う。脂肪族アルコールは、石油化学供給源からも調製される。Zieglerプロセスでは、エチレンは、トリエチルアルミニウム、続いて空気酸化を使用してオリゴマー化される。あるいは、エチレンは、オリゴマー化して、アルケンの混合物を得、これにヒドロホルミル化法を施すことができ、このプロセスにより、奇数のアルデヒドが得られ、これを続いて水素化する。脂肪族アルコールは、主に洗剤および界面活性剤の生成物に使用される。これらは、化粧品溶媒の構成成分でもある。これらは、化粧品における共乳化剤、皮膚軟化剤および増粘剤としての使用を見出す。

【0258】

好ましい変形では、脂肪族アルコールは、フェニルプロパノール、ジメチルフェニルブタノール、ヘキシルデカノール、オクチルドデカノール、オクチルデカノール、トリデシルアルコール、イソステアリルアルコール、フェニルイソヘキサノール、フェニルプロパノール、トリメチルベンゼンプロパノール、イソアミルアルコール、イソステアリルアルコール、およびイソトリデシルアルコールからなる群から選択される。脂肪族アルコールは、単一の構成成分として、または上述の1つまたは複数のさらに異なる脂肪族アルコール（複数可）との混合物中で使用され得る。

【0259】

脂肪酸エステルは、脂肪酸とアルコールの組合せに由来するエステルの一タイプである。アルコール構成成分がグリセロールである場合、生成される脂肪酸エステルは、モノグリセリド、ジグリセリドまたはトリグリセリドであり得る。脂肪酸エステルは、滑らかな感覚を作り出す、皮膚軟化のコンディショニング効果を有する。これらは、高極性活性成分およびUV吸収剤を溶解するために、化粧品にも添加される。直鎖脂肪酸および低級アルコールのエステルは、油にわずかに可溶性の成分の溶解に有効であり、塗布中の手触りが軽くなる。イソステアリン酸、ならびに分岐脂肪酸および不飽和脂肪酸を有する他の液体油は、通例、皮膚軟化剤として使用される。融点が比較的高い高級脂肪酸エステルおよび高級アルコールのエステルは、塗布の手触りを調整するために皮膚クリームに添加される。

【0260】

好ましい変形では、脂肪酸エステルは、C12~C15安息香酸アルキル、トリ（カプリン酸／ラウリン酸／ミリスチン酸／オレイン酸）グリセリル、トリ（カプリル酸／カプリン酸）グリセリル、トリ（カプリル酸／カプリン酸／ラウリン酸）グリセリル、トリ（カプリル酸／カプリン酸／リノール酸）グリセリル、トリ（カプリル酸／カプリン酸／ミリスチン酸／ステアリン酸）グリセリル、トリ（カプリル酸／カプリン酸／パルミチン酸／ステアリン酸）グリセリル、トリ（カプリル酸／カプリン酸／ステアリン酸）グリセリル、（カプリル酸／カプリン酸／コハク酸）トリグリセリル、カプリル酸カプリリル、エチルヘキサノ酸セテアリル、イソノナン酸セテアリル、ノナン酸セテアリル、ココカプリレート、ヤシ脂肪酸デシル、オレイン酸デシル、炭酸ジカプリリル、コハク酸ジエチル、ジエチルヘキシル2,6-ナフタレート、炭酸ジエチルヘキシル、アジピン酸ジブチル、アジピン酸ジイソプロピル、炭酸ジプロピルヘプチル、ラウリン酸エチル、イソノナン酸エチルヘキシル、パルミチン酸エチルヘキシル、ステアリン酸エチルヘキシル、（カプリル酸／カプリン酸）グリセリル、カプリル酸グリセリル、ラウリン酸グリセリル、トリアセチルヒドロキシステアリン酸グリセリル、トリアセチルリシノレイン酸グリセリル、

ラウリン酸ヘキシル、酢酸イソアミル、ヤシ油脂肪酸イソアミル、パルミチン酸イソプロピル、ジカプリル酸イソソルバイド、ミリスチン酸イソプロピル、ミリスチン酸ミリスチル、トリ（オレイン酸／リノール酸）グリセリル、トリ（オレイン酸／パルミチン酸）グリセリル、トリ（オレイン酸／パルミチン酸／ラウリン酸／ミリスチン酸／リノール酸）グリセリル、カプリル酸プロパンジオール、トリ（リシノレイン酸／カプロン酸／カプリル酸／カプリン酸）グリセリル、オレオステアリン、エルカ酸オレイル、トリ（パルミチン酸／ステアリン酸）グリセリル、ジ（カプリル酸／カプリン酸）プロパンジオール、カプリル酸プロピルヘプチル、ヘプタン酸ステアリル／カプリル酸ステアリル、トリヘプタノイン、トリヒドロキシステアリン、トリイソノナノイン、トリイソパルミチン、トリイソステアリン、トリラウリン、トリリノレイン、トリリノレニン、トリミリスチン、トリオレイン、トリパルミチン、トリパルミトレイン、トリペラルゴニン、トリリシノレイン、およびトリステアリンからなる群から選択される。脂肪酸エステルは、単一の構成成分として、または上述の1つまたは複数のさらに異なる脂肪酸エステル（複数可）との混合物中で使用され得る。

【0261】

UVフィルターは、紫外線（UV）光をブロックまたは吸収する化合物または化合物の混合物である。過剰なUV照射は、日焼け、光老化および皮膚癌を引き起こし得るので、ケア製品、例えばサンスクリーンは通常、フィルタリングする特定の波長に対する等級を含む。UV分類は、UVA（320～400 nm）、UVB（290～320 nm）およびUVC（200～280 nm）を含む。UV吸収化合物は、サンスクリーンだけではなく、他のパーソナルケア製品、例えば口紅、シャンプー、ヘアスプレー、ボディウォッシュ、化粧石鹸および昆虫忌避剤にも使用される。化学的フィルター（Chemical filters）は、吸収、反射または散乱によりUV照射から保護する。反射および散乱は、無機物理的UVフィルター、例えば二酸化チタン（TiO₂）および酸化亜鉛（ZnO）により達成される。UVBの吸収は主に、化学的UVフィルターとして公知である有機UVフィルターによりなされる。

【0262】

好ましい変形では、液体UVフィルターは、オクトクリレン、サリチル酸オクチル、ホモサレート、メトキシケイ皮酸エチルヘキシル、p-メトキシケイヒ酸イソアミル、カンファーベンザルコニウムメトスルフェート、ポリアクリルアミドメチルベンジリデンカンファー、イソオクチルメトキシシンナメート、エチルヘキシルトリアゾン、ドロメトリゾールトリシロキサン、ジエチルヘキシルブタミドトリアゾン、3-ベンジリデンカンファー、サリチル酸オクチル、ジメチルPABAエチルヘキシル、ビス-エチルヘキシルオキシフェノールメトキシフェニルトリアジン、ポリシリコーン-15、ジエチルアミノヒドロキシベンゾイル安息香酸ヘキシル、N, N, N-トリメチル-4-（2-オキソボルン-3-イリデンメチル）アニリニウムメチルスルフェート、安息香酸-2-ヒドロキシ-3, 3, 5-トリメチルシクロヘキシルエステル／ホモサレート、2-シアノ-3, 3-ジフェニルアクリル酸、2-エチルヘキシルエステル／オクトクリレン、2-エチルヘキシル-4-メトキシシンナメート／オクチノキセート、エトキシ化エチル-4-アミノベンゾエート、2-エチルヘキシルサリチレート／オクチサレート、2-エチルヘキシル-4-（ジメチルアミノ）ベンゾエート／パディメートO（USAN: BAN）、2, 2'-メチレン-ビス（6-（2H-ベンゾトリアゾール-2-イル）-4-（1, 1, 3, 3-テトラメチル-ブチル）フェノール）／ビスクトリゾール、およびジメチルジエチルベンザルマロネート（Dimethicodiethylbenzalmalonate）からなる群から選択される。前述のUVフィルター（複数可）は、単一の構成成分としてまたは、以下にさらに記載されている1つまたは複数のさらに異なるUVフィルター（複数可）との混合物中で使用され得る。

【0263】

上で定義されている油相または油構成成分に加えて、本発明による化粧品または医薬組成物は、好ましくは1つまたは複数の油体を含む。O/Wエマルションの構成要素を形成

10

20

30

40

50

する好適な油体は、例えば、6から18、好ましくは8から10個の炭素原子を有する脂肪族アルコールに基づくGuerbetalアルコール、線状C5～C22脂肪酸と線状または分岐C5～C22脂肪族アルコールのエステル、または分岐C1～C13カルボン酸と線状または分岐C6～C22脂肪族アルコールのエステル、例えば、ミリスチン酸ミリスチル、パルミチン酸ミリスチル、ステアリン酸ミリスチル、イソステアリン酸ミリスチル、オレイン酸ミリスチル、ベヘン酸ミリスチル、エルカ酸ミリスチル、ミリスチン酸セチル、パルミチン酸セチル、ステアリン酸セチル、イソステアリン酸セチル、オレイン酸セチル、ベヘン酸セチル、エルカ酸セチル、ミリスチン酸ステアリル、パルミチン酸ステアリル、ステアリン酸ステアリル、イソステアリン酸ステアリル、オレイン酸ステアリル、ベヘン酸ステアリル、エルカ酸ステアリル、ミリスチン酸イソステアリル、パルミチン酸イソステアリル、ステアリン酸イソステアリル、イソステアリン酸イソステアリル、オレイン酸イソステアリル、ベヘン酸イソステアリル、オレイン酸イソステアリル、ミリスチン酸オレイル、パルミチン酸オレイル、ステアリン酸オレイル、イソステアリン酸オレイル、オレイン酸オレイル、ベヘン酸オレイル、エルカ酸オレイル、ミリスチン酸ベヘニル、パルミチン酸ベヘニル、ステアリン酸ベヘニル、イソステアリン酸ベヘニル、オレイン酸ベヘニル、ベヘン酸ベヘニル、エルカ酸ベヘニル、ミリスチン酸エルシル、パルミチン酸エルシル、ステアリン酸エルシル、イソステアリン酸エルシル、オレイン酸エルシル、ベヘン酸エルシルおよびエルカ酸エルシルである。線状C6～C22脂肪酸と分岐アルコールのエステル、特に2-エチルヘキサノール、C18～C38アルキルヒドロキシカルボン酸と線状または分岐C6～C22脂肪族アルコールのエステル、特にリンゴ酸ジオクチル、線状および／または分岐脂肪酸と多価アルコール（例えば、プロピレングリコール、二量体ジオールまたは三量体トリオール）および／またはGuerbetalアルコールのエステル、C6～C10脂肪酸に基づくトリグリセリド、C6～C18脂肪酸に基づく液体モノ／ジ／トリグリセリド混合物、C6～C22脂肪族アルコールおよび／またはGuerbetalアルコールと芳香族カルボン酸、特に安息香酸のエステル、C2～C12ジカルボン酸と、1から22個の炭素原子を有する線状もしくは分岐アルコール、または2から10個の炭素原子および2から6個のヒドロキシル基を有するポリオールのエステル、植物性油、分岐第一級アルコール、置換シクロヘキサン、線状および分岐C6～C22脂肪族アルコールカーボネート、例えば、炭酸ジカプリリル（Cetiol（登録商標）CC）、6から18、好ましくは8から10個の炭素原子を有する脂肪族アルコールに基づくGuerbetalカーボネート、安息香酸と線状および／または分岐C6～C22アルコールのエステル（例えばFinsolv（登録商標）TN）、アルキル基1個当たり6から22個の炭素原子を有する線状または分岐、対称または不斉ジアルキルエーテル、例えば、ジカプリリルエーテル（Cetiol（登録商標）OE）、エポキシ化脂肪酸エステルとポリオールの開環生成物、シリコン油（シクロメチコン、シリコンメチコングレードなど）、ならびに／または脂肪族またはナフテン系炭化水素、例えば、スクアラン、スクアレノールまたはジアルキルシクロヘキサンも好適である。

【0264】

本発明の文脈内において、本発明の第1の態様または第2の態様による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品を、他の慣例的作用物質、アジュバントまたは添加剤と組み合わせることもでき、いくつかのケースでは有利である。

【0265】

任意に、化粧品もしくは医薬組成物、またはホームケア製品のための他の従来の作用物質、アジュバントまたは添加剤は、以下にさらに記載されているように、構成成分(c)として、すなわち即時使用可能な組成物または製剤を得るために添加され得る。

【0266】

本発明による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品は、有利には、他の活性剤および／またはアジュバントおよび／または添加剤または助剤と組み合わせられ得、例えばそのような組成物、例として研磨剤、抗にきび剤、皮膚のエイジングに対する作用剤、抗蜂巣炎剤、抗フケ剤、抗炎症剤、刺激防止剤、刺激阻害剤、酸化防止剤、収斂剤、

10

20

30

40

50

臭気吸収剤、発汗阻害剤、消毒剤、静電気防止剤、結合剤、緩衝液、担体材料、キレート剤、細胞刺激薬、クレンジング剤、除毛剤、表面活性物質、デオドラント剤、制汗剤、柔軟剤、乳化剤、酵素、酵素阻害剤、エッセンシャルオイル、ファイバー、フィルム形成剤、定着剤、フォーム形成剤、フォーム安定剤、発泡防止物質、増泡剤、ゲル化剤、ゲル形成剤、ヘアケア剤、ヘアセット剤、縮毛矯正剤、水分供与剤、保湿物質、保水性物質、漂白剤、増強剤、染色除去剤、光学的増白剤、含浸剤、防汚剤（*dirt-repellent agents*）、色素、摩擦低減剤、滑沢剤、保湿クリーム、軟膏、不透明化剤、可塑剤、被覆剤、つや出し剤、防腐剤、光沢剤、合成ポリマー、散剤、タンパク質、再油化剤、研磨剤、シリコン、皮膚鎮静剤、皮膚クレンジング剤、スキンケア剤、皮膚治療剤、美白剤、皮膚保護剤、皮膚軟化剤、発毛促進剤、冷却剤、皮膚冷却剤、加温剤、皮膚加温剤、安定剤、界面活性剤、UV吸収剤、UVフィルター、第1の日焼け止め因子、第2の日焼け止め因子、洗剤、布地コンディショニング剤、懸濁剤、皮膚タンニング剤、皮膚または毛髪色素を調節する活性物質、マトリックス-メタロプロテアーゼ阻害剤、皮膚保湿剤、グリコサミノグリカン刺激物質、TRPV1アンタゴニスト、落屑剤、抗セルライト剤または脂肪増強剤（*fat enhancing agents*）、毛髪成長活性化物質または阻害剤、増粘剤、レオロジー添加剤、ビタミン、油、ワックス、真珠光沢ワックス、脂肪、リン脂質、飽和脂肪酸、一価不飽和または多価不飽和脂肪酸、 α -ヒドロキシ酸、ポリヒドロキシ脂肪酸、液化剤、染料、色彩保護剤、顔料、錆止め、フレグランスまたは香油、芳香剤、香味物質、発香性物質、ポリオール、電解質、有機溶媒、および以下にさらに記載されている、前述の物質の2つ以上の混合物に、習慣的に使用される。

10

20

【0267】

皮膚のエイジングに対する上記美容的または医薬的活性剤および／またはアジュバントおよび／または添加剤または助剤のうち、酸化防止剤、キレート剤、乳化剤、界面活性剤、防腐剤、合成ポリマー、皮膚冷却剤、レオロジー添加剤、油、フレグランスまたは香油、およびポリオールが、化粧品および医薬組成物の調製に特に好ましい。

【0268】

皮膚病変または疾患は、乾燥皮膚、創傷皮膚、皮膚病変またはさらに炎症に関連することが多いので、本発明による化粧品または医薬組成物は、有利には好ましくは抗炎症薬、抗菌もしくは抗真菌物質、発赤軽減もしくはかゆみ軽減作用を有する物質、鎮痛物質、モイスタライザーおよび／もしくは冷却剤、オスモライト、角質溶解物質、育成物質、抗炎症剤、抗菌もしくは抗真菌物質、発赤軽減もしくはかゆみ軽減作用を有する物質、鎮痛物質、抗フケ物質または他の活性化合物、例えば溶媒、フレグランス、酸化防止剤、防腐剤、（金属）キレート剤、透過増強剤または以下にさらに記載されている、先に述べられた作用剤の2つ以上の混合物を含有する。

30

【0269】

美容的または医薬的活性剤および／またはアジュバントおよび／または添加剤は、いくつかの例では、1つまたは1つ超の利益が得られ、または1つ超の作動様式を経由して作動する。

【0270】

アンチエイジング活性物質：本発明による化粧品または医薬組成物は、好ましくは1つまたは複数のアンチエイジング活性物質を含有する。本発明に関して、アンチエイジングまたは生体由来作用剤（*biogenic agents*）は、例えば酸化防止剤、マトリックス-メタロプロテアーゼ阻害剤（MMP I）、皮膚保湿剤、グリコサミノグリカン刺激物質、抗炎症剤、TRPV1アンタゴニストおよび植物抽出物である。

40

【0271】

酸化防止剤：本発明による好ましい化粧品または医薬組成物は、1つまたは複数の酸化防止剤を含む。好適な酸化防止剤は、アミノ酸（好ましくはグリシン、ヒスチジン、チロシン、トリプトファン）およびその誘導体、イミダゾール（好ましくはウロカニン酸）およびその誘導体、ペプチド、好ましくはD，L-カルノシン、D-カルノシン、L-カルノシンおよびその誘導体（好ましくはアンセリン）、カルニチン、クレアチン、マトリカ

50

インペプチド（好ましくはリジルートレオニルトレオニルリジルーセリン）およびパ
 ルミトイル化ペンタペプチド、カロテノイド、カロテン（好ましくはアルファカロテン
 、ベータカロテン、リコペン）およびその誘導体、リポ酸およびその誘導体（好ましくは
 ジヒドロリポ酸）、金チオグルコース、プロピルチオウラシルおよび他のチオール（好ま
 しくはチオレドキシン、グルタチオン、システイン、シスチン、シスタミンおよびグリコ
 シル、N-アセチル、メチル、エチル、プロピル、アミル、ブチルおよびラウリル、パ
 ルミトイル、オレイル、ガンマーリノレイル、コレステリル、グリセリルおよびそのオリゴ
 グリセリルエステル）およびその塩、チオジプロピオン酸ジラウリル、ジステアリルチオ
 ジプロピオネート、チオジプロピオン酸およびその誘導体（好ましくはエステル、エーテ
 ル、ペプチド、脂質、ヌクレオチド、ヌクレオシドおよび塩）、ならびにきわめて少ない
 耐量（例えば pmol から $\mu\text{mol/kg}$ ）でのスルホキシミン化合物（好ましくはブチ
 オニンスルホキシミン、ホモシステインスルホキシミン、ブチオニンスルホン、ペンター
 、ヘキサー、ヘプタチオニンスルホキシミン）、また（金属）キレート化剤（好ましくは
 アルファヒドロキシ脂肪酸、パルミチン酸、フィチン酸、ラクtofエリン、アルファ
 ヒドロキシ酸（好ましくはクエン酸、乳酸、リンゴ酸）、フミン酸、胆汁酸、胆汁抽出物
 、タンニン、ビリルビン、ビリベルジン、EDTA、EGTAおよびその誘導体）、不飽
 和脂肪酸およびその誘導体（好ましくはガンマーリノレン酸、リノール酸、オレイン酸）
 、葉酸およびその誘導体、ユビキノンおよびその誘導体、ユビキノールおよびその誘導体
 、ビタミンCおよび誘導体（好ましくはパルミチン酸アスコルビル、リン酸アスコルビル
 Mg、酢酸アスコルビル、アスコルビルグルコシド）、トコフェロールおよび誘導体（好
 ましくはビタミンEアセテート）、ビタミンAおよび誘導体（ビタミンAパルミテート）
 ならびに安息香酸樹脂の安息香酸コニフェリル、ルチン酸（rutinic acid）
 およびその誘導体、フラボノイドおよびそのグリコシル化前駆体、特にケルセチンおよび
 その誘導体、好ましくはアルファグルコシルルチン、ロスマリン酸、カルノソール、カ
 ルノシン酸、レスベラトロール、コーヒー酸およびその誘導体、シナピン酸およびその誘
 導体、フェルラ酸およびその誘導体、クルクミノイド、クロロゲン酸およびその誘導体、
 レチノイド、好ましくはパルミチン酸レチニル、レチノールまたはトレチノイン、ウルソ
 ール酸、レプリン酸、ブチルヒドロキシトルエン、ブチルヒドロキシアニソール、ノルジ
 ヒドログアイアック酸（nordihydroguaiac acid）、ノルジヒドロ
 グアイアレチン酸、トリヒドロキシブチロフェノン、尿酸およびその誘導体、マンノース
 およびその誘導体、亜鉛およびその誘導体（好ましくは ZnO 、 ZnSO_4 ）、セレンお
 よびその誘導体（好ましくはセレンメチオニン）、スーパーオキシドディスムターゼ、ス
 チルベンおよびその誘導体（好ましくはスチルベンオキシド、trans-スチルベンオ
 キシド）、ならびに、本発明によれば好適であるこれらの引用された活性成分の誘導体（
 塩、エステル、エーテル、糖、ヌクレオチド、ヌクレオシド、ペプチドおよび脂質）、ま
 たは抗酸化効果を有する植物、好ましくは緑茶、ルイボス、ハニーブッシュ、ブドウ、ロ
 ーズマリー、セージ、メリッサ、タイム、ラベンダー、オリーブ、カラスミギ、カカオ、
 イチョウ、チョウセンニンジン、カンゾウ、ハニーサックル、ソフォラ、プエラリア、マ
 ツ、柑橘、Phyllanthus emblicaまたはセントジョーンズワート、ブ
 ドウ種子、コムギ胚芽、Phyllanthus emblicaの抽出物もしくは分画
 、補酵素、好ましくはコエンザイムQ10、プラストキノンおよびメナキノンを包含する
 。好ましい酸化防止剤は、ビタミンAおよび誘導体、ビタミンCおよび誘導体、トコフェ
 ロールおよび誘導体、好ましくは酢酸トコフェロール、およびユビキノンからなる群から
 選択される。ビタミンEおよび／またはその誘導体が、酸化防止剤（複数可）として使用
 される場合、組成物の合計重量に対して、約0.001から約10重量%の範囲の濃度を
 選択することが有利である。ビタミンAもしくはビタミンA誘導体、またはカロテンもし
 くはその誘導体が、酸化防止剤（複数可）として使用される場合、組成物の合計重量に
 対して、約0.001から約10重量%の範囲の濃度を選択することが有利である。

【0272】

マトリックスメタロプロテアーゼ阻害剤（MMP I）：本発明による好ましい化粧品

10

20

30

40

50

または医薬組成物は、1つまたは複数のマトリックス－メタロプロテアーゼ阻害剤、とりわけ、コラーゲンを酵素的に切断するマトリックス－メタロプロテアーゼを阻害するものを含み、ウルソール酸、パルミチン酸レチニル、没食子酸プロピル、プレコセン、6－ヒドロキシ－7－メトキシ－2，2－ジメチル－1（2H）－ベンゾピラン、3，4－ジヒドロ－6－ヒドロキシ－7－メトキシ－2，2－ジメチル－1（2H）－ベンゾピラン、ベンズアミジン塩酸塩、システインプロテイナーゼ阻害剤N－エチルマレイミド（N－ethylmaleimide）およびセリンプロテアーゼ阻害剤のイプシロン－アミノ－n－カプロン酸：フェニルメチルスルホニルフルオリド（phenylmethylsulfonyl fluoride）、コルヒビン（collichibin）（Pentapharm社；INCI：加水分解コメタンパク質）、オエノテロール（oenotherol）（Soliance社；INCI：PG、水、メマツヨイグサ根エキス（Oenothera biennis root extract）、エラグ酸およびエラジタンニン、例えばザクロから）、ホスホラミドンヒノキチオール、EDTA、ガラルジン、Equistat（Collaborative Group社；リンゴ果実抽出物、ダイズ種子抽出物、ウルソール酸、ダイズイソフラボンおよびダイズタンパク質）、セージ抽出物、MDI（Atrium社；INCI：ムコ多糖）、フェルミスキン（Silab/Mawi社；INCI：水およびシイタケエキス（lentinus edodes extract））、actimp 1.9.3（Expanscience/Rahn社；INCI：加水分解ルピナスタンパク質）、リポベルソヤグリコン（lipobelle soy aglycone）（Mibelle社；INCI：エタノール、ポリソルベート80、レシチンおよびダイズイソフラボン）、緑茶および紅茶からの抽出物ならびにさらなる植物抽出物、ダイズからのタンパク質または糖タンパク質、コメ、エンドウマメまたはルピナスからの加水分解タンパク質、MMPを阻害する植物抽出物、好ましくはシイタケというキノコからの抽出物、バラ科、バラ亜科の葉からの抽出物、特に、例えばSymMatrix（Symrise社、INCI：マルトデキストリン、セイヨウヤブイチゴ葉エキス（Rubus fruticosus (blackberry) leaf extract））のようなブラックベリー葉の抽出物からなる群から選択される。好ましい活性物質は、パルミチン酸レチニル、ウルソール酸、バラ科、バラ亜科の葉からの抽出物、ゲニステインおよびダイゼインからなる群から選択される。

【0273】

皮膚保湿剤：本発明による好ましい化粧品または医薬組成物は、1つまたは複数の皮膚保湿剤を含む。好ましい皮膚保湿剤は、3から12個の炭素原子を含むアルカンジオールまたはアルカントリオール、好ましくはC₃～C₁₀－アルカンジオールおよびC₃～C₁₀－アルカントリオールからなる群から選択される。より好ましくは、皮膚保湿剤は、グリセロール、1，2－プロピレングリコール、1，2－ブチレングリコール、1，3－ブチレングリコール、1，2－ペンタンジオール、1，2－ヘキサンジオール、1，2－オクタジオールおよび1，2－デカンジオールからなる群から選択される。

【0274】

グリコサミノグリカン刺激物質：本発明による好ましい化粧品または医薬組成物は、グリコサミノグリカンの合成を刺激する1つまたは複数の物質を含み、これは、ヒアルロン酸および誘導体または塩、スプリスキ（Subliskin）（Sederma、INCI：アルファルファ根粒菌培養液（Sinorhizobium meliloti ferment filtrate）、セチルヒドロキシエチルセルロース、レシチン）、ヒアルフィックス（Hyalufix）（BASF、INCI：水、BG、ナンキョウソウ葉エキス（Alpinia galanga leaf extract）、キサンタンガム、トリ（カプリル酸／カプリン酸）グリセリル）、スティムヒアル（Stimulhyal）（Soliance、INCI：ケトグルコン酸Ca）、シン－グリカン（Syn-Glycan）（DSM、INCI：トリフルオロ酢酸テトラデシルアミノブチロイルバリルアミノ酪酸ウレア（Tetradecyl aminobutyroylvalylaminobutyric Urea trifluoroacetate）、グリセ

リン、塩化Mg)、カルパリアン(Kalpariane)(Biotech Marine)、DCアップレギュレックス(DC Upregulexx)(Distinctive Cosmetic Ingredients、INCI:水、BG、リン脂質、加水分解セリシン)、グルコサミン、N-アセチルグルコサミン、レチノイド、好ましくはレチノールおよびビタミンA、Arctium lappa果実抽出物、Eriobotrya japonica抽出物、ゲンクワニン、N-メチル-L-セリン、(-)-α-アルファービスボロールまたは合成α-アルファービスボロール、例えばSymriseからのドラゴサントール(Dragosantol)およびドラゴサントール100、カラスムギグルカン、Echinacea purpurea抽出物およびダイズタンパク質加水分解物からなる群から選択される。好ましい活性物質は、ヒアルロン酸および誘導体または塩、レチノールおよび誘導体、(-)-α-アルファービスボロールまたは合成α-アルファービスボロール、例えばSymriseからのドラゴサントール(Dragosantol)およびドラゴサントール100、カラスムギグルカン、Echinacea purpurea抽出物、Sinorhizobium Meliloti発酵濾液、ケトグルコン酸カルシウム、Alpinia galanga葉抽出物およびトリフルオロ酢酸テトラデシルアミノブチロイルバリルアミノ酪酸ウレアからなる群から選択される。

【0275】

TRPV1アンタゴニスト:本発明による好ましい化粧品または医薬組成物は、1つまたは複数のTRPV1アンタゴニストを含む。TRPV1アンタゴニストとして、その作用に基づいて皮膚神経の過敏症を抑制する好適な化合物は、例えばtrans-4-tert-butylcyclohexanolを包含する、または、μ-受容体、例えばアセチルテトラペプチド-15の活性化によるTRPV1の間接的調節因子が好ましい。

【0276】

植物抽出物:本発明による好ましい化粧品または医薬組成物は、1つまたは複数の植物抽出物を含む。植物抽出物、特に高度に活性な植物抽出物分画、また、植物抽出物から単離される高度に純粋な作用物質も、本発明による化粧品または医薬組成物に使用され得る。カモミール、アロエベラ、Commiphora種、Rubia種、ヤナギ、アカバナ、ショウガ、マリーゴールド、アルニカ、Glycyrrhiza種、Echinacea種、Rubus種からの抽出物、分画および作用物質、ならびに純粋物質、例えばとりわけビスボロール、アピゲニン、アピゲニン-7-β-D-グルコシド、ジンゲロール、例として[6]-ジンゲロール、パラドール、例として[6]-パラドール、ボスウェリア酸、植物ステロール、グリチルリジン、グラブリジンまたはリコカルコンAが、特に好ましい。

【0277】

抗炎症剤:本発明による化粧品または医薬組成物は、好ましくは抗炎症剤、ならびに／または赤みおよび／もしくはかゆみを寛解する成分も含有し、特に副腎皮質ステロイドタイプのステロイド性物質は、ヒドロコルチゾン、デキサメタゾン、リン酸デキサメタゾン、メチルプレドニゾロンまたはコルチゾンからなる群から選択され、これらは、有利には抗炎症剤活性成分、または発赤およびかゆさを軽減する活性成分として使用され、これらの列挙は、他のステロイド性抗炎症薬を加えることで拡大し得る。非ステロイド性抗炎症薬も使用され得る。より特に:

(i) 副腎皮質ステロイドタイプのステロイド性抗炎症物質、特にヒドロコルチゾン、ヒドロコルチゾン誘導体、例えばヒドロコルチゾン17-β-チレート、デキサメタゾン、リン酸デキサメタゾン、メチルプレドニゾロンまたはコルチゾン、

(ii) 非ステロイド性抗炎症物質、特にオキシカム、例えばピロキシカムまたはテノキシカム、サリチレート、例えばアスピリン、ジサルシド、ソルピリンまたはフェンドサル、酢酸誘導体、例えばジクロフェナク、フェンクロフェナック、インドメタシン、スリダク、トルメチンまたはクリンダナク、フェナメート、例えばメフェナミック、メクロフェナミック、フルフェナミックまたはニフルミック、プロピオン酸誘導体、例えばイブプロフェン、ナプロキセンまたはベノキサプロフェン、ピラゾール、例えばフェニルブタゾン、オキシフェニルブタゾン、フェブラゾンまたはアザプロパゾン、

(iii) 天然、または天然に存在する抗炎症物質または発赤および／もしくはかゆさを緩和する物質、特にカモミール、アロエベラ、Commiphora種、Rubia種、ヤナギ、アカバナ、カラスムギ、キンセンカ、アルニカ、セントジョーンズワート、ハニーサックル、ローズマリー、Passiflora incarnata、マンサク、ショウガまたはエキナセア、またはその単一の活性化化合物からの抽出物または分画、

(iv) ヒスタミン受容体アンタゴニスト、セリンプロテアーゼ阻害剤（例えばダイズ抽出物の）、TRPV1アンタゴニスト（例えば4-tert-ブチルシクロヘキサノール）、NK1アンタゴニスト（例えばアプレピタント、ヒドロキシフェニルプロパミド安息香酸）、カンナビノイド受容体アゴニスト（例えばパルミトイルエタノールアミン）およびTRPV3アンタゴニスト。

【0278】

本明細書で引用され得る例は、オキシカム、例えばピロキシカムまたはテノキシカム；サリチレート、例えばアスピリン、ジサルシド、ソルピリンまたはフェンドサール；酢酸誘導体、例えばジクロフェナク、フェンクロフェナック、インドメタシン、スリンダク、トルメチンまたはクリンダナク；フェナメート、例えばメフェナミック、メクロフェナミック、フルフェナミックまたはニフルミック；プロピオン酸誘導体、例えばイブプロフェン、ナプロキセン、ベノキサプロフェンまたはピラゾール、例えばフェニルブタゾン、オキシフェニルブタゾン、フェブラゾンまたはアザプロパゾンである。アントラニル酸誘導体は、本発明による組成物における好ましい抗かゆみ成分である。

【0279】

発赤および／またはかゆさを緩和する物質または物質の混合物、特に、カモミール、アロエベラ、Commiphora種、Rubia種、ヤナギ、アカバナ、カラスムギ、キンセンカ、アルニカ、セントジョーンズワート、ハニーサックル、ローズマリー、Passiflora incarnata、マンサク、ショウガまたはエキナセアからの抽出物または分画の；好ましくはカモミール、アロエベラ、カラスムギ、キンセンカ、アルニカ、ハニーサックル、ローズマリー、マンサク、ショウガもしくはエキナセア、および／または純粋物質、好ましくはアルファービスボロール、アピゲニン、アピゲニン-7-グルコシド、ジンゲロール、ショウガオール、ショウガジオール、デヒドロギンゲルジオン、パラドール、天然、または天然に存在するアベナンスラミド、好ましくはトラニラスト、アベナンスラミドA、アベナンスラミドB、アベナンスラミドC、非天然または自然に存在しないアベナンスラミド、好ましくはジヒドロアベナンスラミドD、ジヒドロアベナンスラミドE、アベナンスラミドD、アベナンスラミドE、アベナンスラミドF、ボスウェリア酸、植物ステロール、グリチルリジン、グラブリジンおよびリコカルコンAからの抽出物または分画からなる群から選択される；好ましくはアルファービスボロール、天然アベナンスラミド、非天然アベナンスラミド、好ましくはジヒドロアベナンスラミドD（WO2004047833A1に記載されている）、ボスウェリア酸、植物ステロール、グリチルリジン、およびリコカルコンA、および／またはアラントイン、パンテノール、ラノリン、（擬似）セラミド〔好ましくはセラミド2、ヒドロキシプロピルビスパルミタミドMEA、セチルオキシプロピルグリセリルメトキシプロピルミリスタミド、N-（1-ヘキサデカノイル）-4-ヒドロキシー-L-プロリン（1-ヘキサデシル）エステル、ヒドロキシエチルパルミチルオキシヒドロキシプロピルパルミタミド〕、グリコスフィンゴ脂質、植物ステロール、キトサン、マンノース、ラクトースおよびβ-グルカン、特にカラスムギからの1,3->1,4-β-グルカンからなる群から選択される、天然、または天然に存在する抗炎症混合物も有用である。

【0280】

ビスボロールが本発明に関連して使用される場合、天然または合成起源のものであり得、好ましくは「アルファービスボロール」である。好ましくは、使用されるビスボロールは、合成的に調製される、または天然の（-）-アルファービスボロールおよび／または合成混合-異性体アルファービスボロールである。天然の（-）-アルファービスボロールが使用される場合、エッセンシャルオイル、または植物抽出物もしくはその分画の構成

10

20

30

40

50

要素として、例えばカモミールまたは *Vanillosmopsis* (特に *Vanillosmopsis erythropappa* または *Vanillosmopsis arborea*) の油または抽出物 (の分画) の構成要素としても用いられ得る。合成アルファビサボロールは、例えば、Symrise から「Dragosantol」という名で入手可能である。

【0281】

ショウガ抽出物が本発明に関連して使用されるケースでは、好ましくは生または乾燥ショウガ根の抽出物が使用され、これは、メタノール、エタノール、イソプロパノール、アセトン、酢酸エチル、二酸化炭素 (CO_2)、ヘキサン、塩化メチレン、クロロホルム、または極性が同等の他の溶媒もしくは溶媒混合物での抽出により調製される。抽出物は、

10

【0282】

生理学的冷却剤：本発明による化粧品または医薬組成物は、特に有利には、1つまたは複数の生理学的な冷却剤 (複数可) と組み合わせられ得る。冷却剤の使用は、かゆさを緩和し得る。本発明の枠組みの中における使用に好ましい個々の冷却剤は、以下に列挙されている。当業者は、多くの他の冷却剤をこのリストに加えてよい；列挙されている冷却剤は、互いに組み合わせ使用され得：これらは、本明細書では好ましくは以下のリストから選択される：メントールおよびメントール誘導体 (例えば *L*-メントール、*D*-メントール、ラセミメントール、イソメントール、ネオイソメントール、ネオメントール) メチルエーテル (例えば (*E*-メントキシ) -1, 2-プロパンジオール、(*L*-メントキシ) -2-メチル-1, 2-プロパンジオール、*L*-メンチル-メチルエーテル)、メントングリセリルアセタール、メントングリセリルケタールまたは両方の混合物、メンチルエステル (例えばメンチルホルミエート、メンチルアセテート、メンチルイソブチレート、メンチヒドロキシイソブチレート、メンチルラクテート、*L*-メンチル-*L*-ラクテート、*L*-メンチル-*D*-乳酸、メンチル-(2-メトキシ) アセテート、メンチル-(2-メトキシエトキシ) アセテート、メンチルピログルタメート)、メンチルカーボネート (例えばメンチルプロピレングリコールカーボネート、メンチルエチレングリコールカーボネート、メンチルグリセロールカーボネートまたはそれらの混合物)、メントールとジカルボン酸またはその誘導体の半-エステル (例えばモノメンチルスクシネート、モノメンチルグルタレート、モノメンチルマロネート、*O*-メンチルコハク酸エステル-*N*, *N*-(ジメチル) アミド、*O*-メンチルコハク酸エステルアミド)、メンタンカルボン酸アミド (このケースでは、好ましくはメンタンカルボン酸-*N*-エチルアミド [WS3] または N^α -(メンタンカルボニル) グリシンエチルエステル [WS5]、メンタンカルボン酸-*N*-(4-シアノフェニル) アミドまたはメンタンカルボン酸-*N*-(4-シアノメチルフェニル) アミド、メンタンカルボン酸-*N*-(アルコキシアシル) アミド)、メントンおよびメントン誘導体 (例えば *L*-メントングリセロールケタール)、2, 3-ジメチル-2-(2-プロピル)-酪酸誘導体 (例えば 2, 3-ジメチル-2-(2-プロピル)-酪酸-*N*-メチルアミド [WS23])、イソプレゴールまたはそのエステル (*E*-(α)-イソプレゴール、*E*-(α)-イソプレゴールアセテート)、メンタン誘導体 (例えば *p*-メンタン-3, 8-ジオール)、クベボール (*cubeol*) またはクベボールを含有する合成もしくは天然混合物、シクロアルキルジオン誘導体のピロリドン誘導体 (例えば 3-メチル-2-(1-ピロリジニル)-2-シクロペンテン-1-オン) またはテトラヒドロピリミジン-2-オン (例えば WO2004/026840 に記載されているイシリン (*iciline*) または関連化合物)、さらなるカルボキサミド (例えば *N*-(2-(ピリジン-2-イル) エチル)-3-*p*-メンタンカルボキサミドまたは関連化合物)、(1*R*, 2*S*, 5*R*)-*N*-(4-メトキシフェニル)-5-メチル-2-(1-イソプロピル) シクロヘキサ-カルボキサミド [WS12]、オキサメートおよび [(1*R*, 2*S*, 5*R*)-2-イソプロピル-5-メチル-シクロヘキシル

20

30

40

50

〕 2-（エチルアミノ）-2-オキソアセテート（X Cool）。特定の相乗効果のため好ましい冷却剤は、l-メントール、d-メントール、ラセメントール、メントングリセロールアセタール（商品名：Frescolat（登録商標）MGA）、メンチルラクテート（好ましくはl-メンチルラクテート、特にl-メンチルラクテート（商品名：Frescolat（登録商標）ML））、置換メンチル-3-カルボキサミド（例えばメンチル-3-カルボン酸N-エチルアミド）、2-イソプロピル-N-2, 3-トリメチルブタンアミド、置換シクロヘキサンカルボキサミド、3-メントキシプロパン-1, 2-ジオール、2-ヒドロキシエチルメンチルカーボネート、2-ヒドロキシプロピルメンチルカーボネートおよびイソプレゴールである。特に好ましい冷却剤は、l-メントール、ラセメントール、メントングリセロールアセタール（商品名：Frescolat（登録商標）MGA）、メンチルラクテート（好ましくはl-メンチルラクテート、特にl-メンチルラクテート（商品名：Frescolat（登録商標）ML））、3-メントキシプロパン-1, 2-ジオール、2-ヒドロキシエチルメンチルカーボネートおよび2-ヒドロキシプロピルメンチルカーボネートである。きわめて特に好ましい冷却剤は、l-メントール、メントングリセロールアセタール（商品名：Frescolat（登録商標）MGA）およびメンチルラクテート（好ましくはl-メンチルラクテート、特にl-メンチルラクテート（商品名：Frescolat（登録商標）ML））である。

【0283】

保湿および／または保水性物質：かゆさは、皮膚が乾燥している場合、特定の強度で発生する。皮膚保湿および／または保水性物質の使用は、かゆさを著しく緩和できる。本発明による化粧品または医薬組成物は、したがって有利には以下の保湿および／または保水性物質の1つまたは複数も含有し得る：乳酸ナトリウム、尿素、尿素誘導体、アルコール、グリセロール、ジオール、例えばプロピレングリコール、ヘキシレングリコール、コラーゲン、エラスチンまたはヒアルロン酸、アジピン酸ジアシル、ワセリン、ウロカニン酸、レシチン、パンテノール、フィタントリオール、リコペン、（擬似）セラミド、スフィンゴ糖脂質、コレステロール、植物ステロール、キトサン、硫酸コンドロイチン、ラノリン、ラノリンエステル、アミノ酸、アルファ-ヒドロキシ酸（例えばクエン酸、乳酸、リンゴ酸）およびそれらの誘導体、モノー、ジ-およびオリゴ糖、例えばグルコース、ガラクトース、フルクトース、マンノース、フルクトースおよびラクトース、多糖、例えばR-グルカン、特にカラスムギからの1, 3-1, 4-β-グルカン、アルファ-ヒドロキシ脂肪酸、トリテルペン酸、例えばベツリン酸またはウルソール酸、ならびに藻類抽出物。

【0284】

鎮痛物質：本発明による化粧品または医薬組成物は、有利には1つまたは複数の鎮痛物質も含有し得、化粧品または医薬品用途に好適または慣例の任意の鎮痛物質、例えばアルファ-ピサボロール、アズレン、グアイアズレン、18-ペーターグリチルレチン酸、アラントイン、アロエベラジュースまたはゲル、Hamamelis virginiana（マンサク）、Echinacea種、Centella asiatica、カモミール、Arnica montana、Glycyrrhiza種、藻類、海藻およびCalendula officinalisの抽出物、ならびに植物性油、例えばスイートアーモンド油、バオバブ油、オリーブ油、ならびにパンテノール、ラウレス-9、トリデセス-9、ならびに4-tert-ブチルシクロヘキサノールを使用できる。

【0285】

抗菌または抗真菌物質：抗菌または抗真菌物質も、特に有利には、本発明による化粧品または医薬組成物に使用され得、化粧品または医薬品、特に皮膚科学的用途に好適または慣例の任意の抗菌または抗真菌物質を使用できる。従来の抗生物質の大きい群に加えて、本明細書において有利な他の生成物は、化粧品に関連性があるもの、例えば特にトリクロサン、クリンバゾール、オクトキシグリセリン、Octopirox（登録商標）（1-ヒドロキシ-4-メチル-6-（2, 4, 4-トリメチルペンチル）-2（1H）-ピリドン 2-アミノエタノール塩）、キトサン、ファルネソール、モノラウリン酸グリセリ

10

20

30

40

50

ンまたは前記物質の組合せを含み、これは、とりわけ腋の下の臭気、足の臭気またはフケに対して使用される。

【0286】

落屑剤：本発明による化粧品または医薬組成物は、好ましくは1つまたは複数の落屑剤を含有する。「落屑剤」という表現は：

ー 剥離を促進することにより、落屑に対して直接的に作用することが可能な任意の化合物、例えばβ-ヒドロキシ酸、特にサリチル酸およびその誘導体（5-n-オクタノイルサリチル酸を含む）；α-ヒドロキシ酸、例えばグリコール酸、クエン酸、乳酸、酒石酸、リンゴ酸もしくはマンデル酸；尿素；ゲンチシン酸；オリゴフコース；ケイ皮酸；*Sophora japonica*の抽出物；レスベラトロールおよびジャスモン酸の一部の誘導体；

ー または、コルネオデスモソーム、グリコシダーゼ、角質層キモトリプシン酵素（SCCE）もしくは他のプロテアーゼ（トリプシン、キモトリプシン様）の落屑または分解に関与する酵素に対して作用することが可能な任意の化合物も意味すると理解される。無機塩をキレート化する作用剤：EDTA；N-アシル-N, N', N'-エチレンジアミン三酢酸；アミノスルホン酸化合物、特に（N-2-ヒドロキシエチルピペラジン-N-2-エタン）スルホン酸（HEPES）；2-オキソチアゾリジン-4-カルボン酸（プロシステイン）の誘導体；グリシンタイプのアルファ-アミノ酸の誘導体（EP-0852949に記載されているもの、およびBASFによりTRILON Mの商品名で市場に出されているナトリウムメチルグリシンジアセテート）；蜂蜜；糖誘導体、例えばO-オクタノイル-6-D-マルトースおよびN-アセチルグルコサミン；クリ抽出物、例えばSILAB社によりRecoverine（登録商標）という名で市場に出されているもの、プリックリーペア抽出物、例えばSILAB社によりExfolactive（登録商標）という名で市場に出されているもの、またはDegussa社により市場に出されているPhytosphingosine SLC（登録商標）（サリチル酸でグラフトされたフィトスフィンゴシン）が言及され得る。

【0287】

本発明に好適な落屑剤は、特に、スルホン酸、カルシウムキレート化剤、α-ヒドロキシ酸、例えばグリコール酸、クエン酸、乳酸、酒石酸、リンゴ酸またはマンデル酸；アスコルビン酸およびその誘導体、例えばアスコルビルグルコシドおよびリン酸アスコルビルマグネシウム；ニコチンアミド；尿素；（N-2-ヒドロキシエチルピペラジン-N-2-エタン）スルホン酸（HEPES）、β-ヒドロキシ酸、例えばサリチル酸およびその誘導体、レチノイド、例えばレチノールおよびそのエステル、レチノール、レチノイン酸およびその誘導体、特にSILABにより市場に出されているクリまたはプリックリーペア抽出物；還元化合物、例えばシステインまたはシステイン前駆体を含む群から選択され得る。使用され得る落屑剤は、ビタミンB3またはビタミンPPとも呼ばれるニコチン酸およびそのエステル、ならびにニコチンアミドと、アスコルビン酸およびその前駆体でもある。

【0288】

抗フケ物質：さらに、本発明による化粧品または医薬組成物は、トリクロサン、クリンバゾール、オクトキシグリセリン、Octopirox（登録商標）（1-ヒドロキシ-4-メチル-6-（2, 4, 4-トリメチルペンチル）-2（1H）-ピリドン2-アミノエタノール塩）、キトサン、ファルネソール、モノラウリン酸グリセリン、プロパンジオールモノカプリレートまたは前記物質の組合せを含む1つまたは複数の抗フケ物質と組み合わせても有利に使用され得、これらは、とりわけフケに対して使用される。

【0289】

さらなる好適な抗フケ剤は、ピロクトンオラミン（1-ヒドロキシ-4-メチル-6-（2, 4, 4-トリメチルペンチル）-2-（1H）-ピリジノンモノエタノールアミン塩）、Baypival（登録商標）（クリンバゾール）、Ketocozol（登録商標）（4-アセチル-1-〔4-〔2-（2, 4-ジクロロフェニル）r-2-（1

H-イミダゾール-1-イルメチル)-1,3-ジオキシラン-c-4-イルメトキシフェニル}-ピペラジン、ケトコナゾール、エルビオール、セレンジスルフィド、コロイド硫黄、硫黄ポリエチレングリコールソルビタンモノオレエート、硫黄リシノールポリエトキシレート、硫黄タール留分、サリチル酸（またはヘキサクロロフェンと組み合わせて）、ウンデシレン酸、モノエタノールアミドスルホスクシネートNa塩、Lamepon（登録商標）UD（タンパク質／ウンデシレン酸縮合物）、ジンクピリチオン、アルミニウムピリチオンおよびマグネシウムピリチオン／ジピリチオンマグネシウムスルフェートである。

【0290】

（金属）キレート剤：1つまたは複数の（金属）キレート剤との組合せも、本発明による化粧品または医薬組成物に有利に使用され得、化粧品または医薬品用途に好適または慣例の任意の金属キレート剤を使用できる。好ましい（金属）キレート剤は、 α -ヒドロキシ脂肪酸、フィチン酸、ラクトフェリン、 α -ヒドロキシ酸、例えばとりわけグルコン酸、グリセリン酸、グリコール酸、イソクエン酸、クエン酸、乳酸、リンゴ酸、マンデル酸、酒石酸、ならびにフミン酸、胆汁酸、胆汁抽出物、ビリルビン、ビリベルジンまたはEDTA、EGTAおよびそれらの誘導体を含む。1つまたは複数のキレート剤（複数可）の使用は、本発明による組成物の安定性を改善する。

【0291】

乳化剤：さらに、本発明による化粧品または医薬組成物は、有利には、例えば：

- 2から30molエチレンオキシドおよび／または0から5molプロピレンオキシドの、線状C₈~22脂肪族アルコール、C₁₂~22脂肪酸への、および8から15個の炭素原子をアルキル基中に含有するアルキルフェノールへの付加生成物；
- 1から30molエチレンオキシドのグリセロールへの付加生成物のC₁₂/18脂肪酸モノエステルおよびジエステル；
- 6から22個の炭素原子を含有する飽和および不飽和脂肪酸のグリセロールモノーおよびジエステル、ならびにソルビタンモノーおよびジエステル、ならびにそれらのエチレンオキシド付加生成物；
- 15から60molエチレンオキシドのヒマシ油および／または水素化ヒマシ油への付加生成物；
- ポリオールエステル、および特にポリグリセロールエステル、例えばポリグリセロールポリリシノレエート、ポリグリセロールポリ-12-ヒドロキシステアレートまたはポリグリセロールジメレートイソステアレート。こうした分類のいくつかからの化合物の混合物も好適である；
- 2から15molエチレンオキシドのヒマシ油および／または水素化ヒマシ油への付加生成物；
- 線状、分岐、不飽和または飽和C₆/22脂肪酸、リシノール酸および12-ヒドロキシステアリン酸およびグリセロール、ポリグリセロール、ペンタエリトリトール、ジペンタエリトリトール、糖アルコール（例えばソルビトール）、アルキルグルコシド（例えばメチルグルコシド、ブチルグルコシド、ラウリルグルコシド）およびポリグルコシド（例えばセルロース）に基づく部分エステル；
- モノ-、ジおよびトリアルキルホスフェートおよびモノ-、ジ-および／またはトリ-PEG-アルキルホスフェートおよびそれらの塩；
- ウールワックスアルコール；
- ポリシロキサン／ポリアルキルポリエーテルコポリマーおよび対応する誘導体；
- ペンタエリトリトール、脂肪酸、クエン酸および脂肪族アルコールの混合エステル、ならびに／またはC₆~22脂肪酸、メチルグルコースおよびポリオール、好ましくはグリセロールまたはポリグリセロールの混合エステル、
- ポリアルキレングリコールと、
- グリセロールカーボネートを含む1つまたは複数の乳化剤も含有し得る。

【0292】

エチレンオキシドおよび／またはプロピレンオキシドの脂肪族アルコール、脂肪酸、アルキルフェノール、脂肪酸のグリセロールモノーおよびジエステルならびにソルビタンモノーおよびジエステルへの、またはヒマシ油への付加生成物は、公知の市販の生成物である。これらは、その平均アルコキシ化度が、エチレンオキシドおよび／またはプロピレンオキシドの量と、付加反応が実行される基質の間の比に相当する同族混合物である。エチレンオキシドのグリセロールへの付加生成物のC₁₂/18脂肪酸モノエステルおよびジエステルは、化粧品製剤に対する脂質層増強剤として公知である。好ましい乳化剤は、以下のようにより詳細に記載されている：

【0293】

部分グリセリド：好適な部分グリセリドの典型的な例は、ヒドロキシステアリン酸モノグリセリド、ヒドロキシステアリン酸ジグリセリド、イソステアリン酸モノグリセリド、イソステアリン酸ジグリセリド、オレイン酸モノグリセリド、オレイン酸ジグリセリド、リシノール酸モノグリセリド、リシノール酸ジグリセリド、リノール酸モノグリセリド、リノール酸ジグリセリド、リノレン酸モノグリセリド、リノレン酸ジグリセリド、エルカ酸モノグリセリド、エルカ酸ジグリセリド、酒石酸モノグリセリド、酒石酸ジグリセリド、クエン酸モノグリセリド、クエン酸ジグリセリド、リンゴ酸モノグリセリド、リンゴ酸ジグリセリド、および生成プロセスから少量のトリグリセリドを依然含有し得るその技術的混合物である。言及されている、1から30、好ましくは5から10molエチレンオキシドの部分グリセリドへの付加生成物も好適である。

【0294】

ソルビタンエステル：好適なソルビタンエステルは、モノイソステアリン酸ソルビタン、セスキイソステアリン酸ソルビタン、ジイソステアリン酸ソルビタン、トリイソステアリン酸ソルビタン、モノオレイン酸ソルビタン、セスキオレイン酸ソルビタン、ジオレイン酸ソルビタン、トリオレイン酸ソルビタン、モノエルカ酸ソルビタン、セスキエルカ酸ソルビタン、ジエルカ酸ソルビタン、トリエルカ酸ソルビタン、モノリシノール酸ソルビタン、セスキリシノール酸ソルビタン、ジリシノール酸ソルビタン、トリリシノール酸ソルビタン、モノヒドロキシステアリン酸ソルビタン、セスキヒドロキシステアリン酸ソルビタン、ジヒドロキシステアリン酸ソルビタン、トリヒドロキシステアリン酸ソルビタン、モノ酒石酸ソルビタン、セスキ酒石酸ソルビタン、ジ酒石酸ソルビタン、トリ酒石酸ソルビタン、モノクエン酸ソルビタン、セスキクエン酸ソルビタン、ジクエン酸ソルビタン、トリクエン酸ソルビタン、モノマレイン酸ソルビタン、セスキマレイン酸ソルビタン、ジマレイン酸ソルビタン、トリマレイン酸ソルビタンおよびそれらの技術的混合物である。言及されている、1から30および好ましくは5から10molエチレンオキシドのソルビタンエステルへの付加生成物も好適である。

【0295】

ポリグリセロールエステル：好適なポリグリセロールエステルの典型的な例は、ポリグリセリル-2ジポリヒドロキシステアレート（Dehymuls（登録商標）PGPH）、ポリグリセリン-3ジイソステアレート（Lameform（登録商標）TGI）、イソステアリン酸ポリグリセリル-4（Isolan（登録商標）GI 34）、オレイン酸ポリグリセリル-3、ジイソステアリルポリグリセリル-3ジイソステアレート（Isolan（登録商標）PDI）、ポリグリセリル-3メチルグルコースジステアレート（Tego Care（登録商標）450）、ポリグリセリル-3ビーズワックス（Cera Bellina（登録商標））、ポリグリセリル-4カプレート（ポリグリセロールカプレートT2010/90）、ポリグリセリル-3セチルエーテル（Chimexane（登録商標）NL）、ポリグリセリル-3ジステアレート（Cremophor（登録商標）GS 32）およびポリグリセリルポリリシノレエート（Admul（登録商標）WOL 1403）、ポリグリセリルジメレートイソステアレート、およびそれらの混合物である。他の好適なポリオールエステルの例は、トリメチロールプロパンまたはペンタエリトリールと、任意に1から30molエチレンオキシドと反応させたラウリン酸、ココ脂肪酸、牛脂脂肪酸、パルミチン酸、ステアリン酸、オレイン酸、ベヘン酸などの

モノー、ジーおよびトリエステルである。

【0296】

アニオン性乳化剤：典型的なアニオン性乳化剤は、脂肪族C12からC22脂肪酸、例えばパルミチン酸、ステアリン酸またはベヘン酸、およびC12からC22ジカルボン酸、例えばアゼライン酸またはセバシン酸である。

【0297】

両性乳化剤：他の好適な乳化剤は、両性または両性イオン性界面活性剤である。両性イオン性界面活性剤は、少なくとも1個の四級アンモニウム基、および少なくとも1個のカルボキシレート、および1個のスルホネート基を分子内に含有する表面活性化合物である。特に好適な両性イオン性界面活性剤は、いわゆるベタイン、例えば、8から18個の炭素原子をアルキルまたはアシル基内に含有するN-アルキル-N,N-ジメチルアンモニウムグリシネート、例えばココアルキルジメチルアンモニウムグリシネート、N-アシルアミノプロピル-N,N-ジメチルアンモニウムグリシネート、例えばココアシルアミノプロピルジメチルアンモニウムグリシネート、および2-アルキル-3-カルボキシメチル-3-ヒドロキシエチルイミダゾリン、およびココアシルアミノエチルヒドロキシエチルカルボキシメチルグリシネートである。コカミドプロピルベタインのCTFA名称で公知の脂肪酸アミド誘導体が、特に好ましい。両性界面活性剤も、好適な乳化剤である。両性界面活性剤は、C8/18アルキルまたはアシル基に加えて、少なくとも1個の遊離アミノ基および少なくとも1個の-COOH-または-SO₃H-基を分子内に含有し、分子内塩を形成することが可能な表面活性化合物である。好適な両性界面活性剤の例は、およそ8から18個の炭素原子をアルキル基内に含有するN-アルキルグリシン、N-アルキルプロピオン酸、N-アルキルアミノ酪酸、N-アルキルイミノジプロピオン酸、N-ヒドロキシエチル-N-アルキルアミドプロピルグリシン、N-アルキルタウリン、N-アルキルサルコシン、2-アルキルアミノプロピオン酸およびアルキルアミノ酢酸である。特に好ましい両性界面活性剤は、N-ココアルキルアミノプロピオネート、ココアシルアミノエチルアミノプロピオネートおよびC12/18アシルサルコシンである。

【0298】

界面活性剤：本発明による化粧品または医薬組成物は、好ましくは、1つまたは複数のアニオン性および／または両性または両性イオン性界面活性剤を含む。典型的な例は、以下を包含する：アーモンドアミドプロピルアミノオキシド、アーモンドアミドプロピルベタイン、アミノプロピルラウリルグルタミン、アンモニウムC12-15アルキルスルフェート、アンモニウムC12-16アルキルスルフェート、カプリレス硫酸アンモニウム (Ammonium Capryl ethyl sulfates)、ココモノグリセリド硫酸アンモニウム (Ammonium Cocomonoglyceride sulfates)、ココ硫酸アンモニウム (Ammonium Coco-sulfate)、ココイルイセチオン酸アンモニウム、ココイルサルコシン酸アンモニウム、C12-15パレス硫酸アンモニウム、C9-10ペルフルオロアルキルスルホン酸アンモニウム (Ammonium C9-10 Perfluoroalkyl sulfonate)、スルホコハク酸ジノニルアンモニウム、ドデシルベンゼンスルホン酸アンモニウム、イソステアリン酸アンモニウム、ラウレス-6カルボン酸アンモニウム、ラウレス-8カルボン酸アンモニウム、ラウレス硫酸アンモニウム、ラウレス-5硫酸アンモニウム、ラウレス-7硫酸アンモニウム、ラウレス-9硫酸アンモニウム、ラウレス-12硫酸アンモニウム、ラウロイルサルコシン酸アンモニウム、ラウリル硫酸アンモニウム、ラウリルスルホコハク酸アンモニウム、ミレス硫酸アンモニウム、ミリスチル硫酸アンモニウム、ノノキシノール-4硫酸アンモニウム、ノノキシノール-30硫酸アンモニウム、オレイン酸アンモニウム、パーム核硫酸アンモニウム、ステアリン酸アンモニウム、アンモニウムタレート、AMPD-イソステアロイル加水分解コラーゲン (AMPD-lsostearyl Hydrolyzed Collagen)、AMPD-ロジン加水分解コラーゲン、AMP-イソステアロイル加水分解コラーゲン、AMP-イソステアロイル加水分解ケラチン、AMP-イソステアロイル加水分解ダイズタンパク質、AMP-イソステアロイル加水分解コムギ

10

20

30

40

50

タンパク質、アンズアミドプロピルベタイン、アラキジン酸、ヘキシルデシルリン酸アルギニン、アボカドアミドプロピルベタイン、アボカド油グリセレス－8エステル、ババス酸、ババスアミドプロピルアミノキシド、ババスアミドプロピルベタイン、ミツロウ酸、ベヘンアミドプロピルベタイン、ベヘンアミノキシド、ベヘネス－25、ベヘネス－30、ベヘン酸、ベヘニルベタイン、ビス－ブチルジメチコンポリグリセリル－3、ブトキシノール－5カルボン酸、ブトキシノール－19カルボン酸、ブチルジモニウムヒドロキシプロピルブチルグルコシドクロリド、ブチルジモニウムヒドロキシプロピルラウリルグルコシドクロリド、ブチルグルコシド、カプリン酸ブチルグルコシド、ブチルグルコシドヒドロキシプロピルトリモニウムクロリド、ブチルオクタン酸、C18－36酸、C20－40酸、C30－50酸、C16－22酸アミドMEA、ドデシルベンゼンスルホン酸カルシウム、ラウロイルタウリン酸カルシウム、C9－16アルカン／シクロアルカン、C10－14アルキルベンゼンスルホン酸、C12－14アルキルジアミノエチルグリシンHCL、C9－15アルキルホスフェート、Candida Bombicola／グルコース／ナタネ油脂肪酸メチル発酵物、キャノールアミドプロピルベタイン (Canolamidopropyl Betaine)、カプリン酸、カプロン酸、カプロイルエチルグルコシド、(カプリル／カプラミド)プロピルベタイン、カプリレス－4カルボン酸、カプリレス－6カルボン酸、カプリレス－9カルボン酸、カプリル酸、カプリロイルコラーゲンアミノ酸、カプリロイルグリシン、カプリロイル加水分解コラーゲン、カプリロイル加水分解ケラチン、カプリロイルケラチンアミノ酸、カプリロイルシルクアミノ酸、カプリリル／カプリルグルコシド、カプリリル／カプリルコムギブラン／ストローグリコシド、カプリリルグルコシド、カプリリルグリセリルエーテル、カプリリルピロリドン、カルニチン、セテアレス－20、セテアレス－23、セテアレス－24、セテアレス－25、セテアレス－27、セテアレス－28、セテアレス－29、セテアレス－30、セテアレス－33、セテアレス－34、セテアレス－40、セテアレス－50、セテアレス－55、セテアレス－60、セテアレス－80、セテアレス－100、セテアレス－25カルボン酸、セテアレス－2リン酸、セテアレス－4リン酸、セテアレス－5リン酸、セテアレス－10リン酸、セテス－20、セテス－23、セテス－24、セテス－25、セテス－30、セテス－40、セテス－45、セテス－150、セテス－8リン酸、セテス－10リン酸、セテス－20リン酸、セトレス－22、セトレス－24、セトレス－25、セトレス－30、セチルベタイン、Chrysanthemum Sinense花抽出物、C12－14ヒドロキシアルキルヒドロキシエチルベターアラニン、C12－14ヒドロキシアルキルヒドロキシエチルサルコシン、コカミドエチルベタイン、コカミドプロピルアミノキシド、コカミドプロピルベタインアミドMEAクロリド、コカミドプロピルベタイン、コカミドプロピルヒドロキシスルタイン、酸化コカミン、コカミノ酪酸、コカミノプロピオン酸、コセス－7カルボン酸、コセス－4グルコシド、ココアンホジプロピオン酸、ココベタインアミドアンホプロピオネート、ココベタイン、ココジモニウムヒドロキシプロピル加水分解コメタンパク質、ココジモニウムヒドロキシプロピル加水分解ダイズタンパク質、ココジモニウムヒドロキシプロピル加水分解コムギタンパク質、ココグルコシド、ココグルコシドヒドロキシプロピルトリモニウムクロリド、ココ－ヒドロキシスルタイン、ココ－モルホリンオキシド、ヤシ脂肪酸、ヤシ油グリセレス－8エステル、ココ／オレアミドプロピルベタイン、ココスルタイン、ココ／ヒマワリアミドプロピルベタイン、ココイルコリンメトスルフェート、ココイルグルタミン酸、ココイル加水分解コラーゲン、ココイル加水分解ケラチン、ココイル加水分解カラスムギタンパク質、ココイル加水分解コメタンパク質、ココイル加水分解シルク、ココイル加水分解ダイズタンパク質、ココイル加水分解コムギタンパク質、ココイルサルコシン、コーン酸、綿実酸、綿実油グリセレス－8エステル、C10－16パレス－1、C10－16パレス－2、C11－13パレス－6、C11－13パレス－9、C11－13パレス－10、C11－15パレス－30、C11－15パレス－40、C12－13パレス－1、C12－13パレス－23、C12－14パレス－5、C12－14パレス－9、C13－15パレス－21、C14－15パレス－8、C20－22パレス－30、C20－40

10

20

30

40

50

パレスー４０、Ｃ２０－４０パレスー９５、Ｃ２２－２４パレスー３３、Ｃ３０－５０パ
 レスー４０、Ｃ９－１１パレスー６カルボン酸、Ｃ９－１１パレスー８カルボン酸、Ｃ１
 １－１５パレスー７カルボン酸、Ｃ１２－１３パレスー５カルボン酸、Ｃ１２－１３パレ
 スー７カルボン酸、Ｃ１２－１３パレスー８カルボン酸、Ｃ１２－１３パレスー１２カル
 ボン酸、Ｃ１２－１５パレスー７カルボン酸、Ｃ１２－１５パレスー８カルボン酸、Ｃ１
 ２－１５パレスー１２カルボン酸、Ｃ１４－１５パレスー８カルボン酸、Ｃ６－１０パレ
 スー４リン酸、Ｃ１２－１３パレスー２リン酸、Ｃ１２－１３パレスー１０リン酸、Ｃ１
 ２－１５パレスー６リン酸、Ｃ１２－１５パレスー８リン酸、Ｃ１２－１５パレスー１０
 リン酸、Ｃ１２－１６パレスー６リン酸、Ｃ４－１８ペルフルオロアルキルエチルチオヒ
 ドロキシプロピルトリモニウムクロリド、クブアスアミドプロピルベタイン、ＤＥＡ－Ｃ
 １２－１３アルキルスルフェート、ＤＥＡ－Ｃ１２－１５アルキルスルフェート、ＤＥＡ
 －セテアレスー２ホスフェート、ＤＥＡ－セチルスルフェート、ＤＥＡ－ココアンホジ
 プロピオネート、ＤＥＡ－Ｃ１２－１３パレスー３スルフェート、ＤＥＡ－シクロカルボキ
 シプロピルオレエート、ＤＥＡ－デシルベンゼンスルホネート、ＤＥＡ－イソステアレ
 ート、ＤＥＡ－ラウレススルフェート、ＤＥＡ－ラウリルスルフェート、ＤＥＡ－リノレ
 エート、ＤＥＡ－メチルミリステートスルホネート、ＤＥＡ－ミレススルフェート、ＤＥ
 Ａ－ミリステート、ＤＥＡ－ミリスチルスルフェート、ＤＥＡ－オレスー５ホスフェート
 、ＤＥＡ－オレスー２０ホスフェート、ＤＥＡ　ＰＧ－オレエート、デセスー７カルボン
 酸、デセスー７グルコシド、デセスー９ホスフェート、デシルアミンオキシド、デシルベ
 タイン、デシルグルコシド、デシルテトラデセスー３０、デシルテトラデシルアミンオキ
 シド、ラウラミド－ＭＥＡスルホコハク酸ジアンモニウム、ラウリルスルホコハク酸ジ
 アンモニウム、オレアミドＰＥＧ－２スルホコハク酸ジアンモニウム、ジブトキシメタン、
 ジーＣ１２－１５パレスー２リン酸（Ｄｉ－ＣＩ　２－１５　Ｐａｒｅｔｈ－２　Ｐｈｏｓ
 ｐｈａｔｅ）、ジーＣ１２－１５パレスー４リン酸、ジーＣ１２－１５パレスー６リン酸
 、ジーＣ１２－１５パレスー８リン酸、ジーＣ１２－１５パレスー１０リン酸、ブタンテ
 トラカルボン酸ジデシル、ラウレス硫酸ジエチルアミン、スルホコハク酸ジエチルヘキ
 シルナトリウム、ジヒドロキシエチルＣ８－１０アルコキシプロピルアミンオキシド、ジ
 ヒドロキシエチルＣ９－１１アルコキシプロピルアミンオキシド、
 ジヒドロキシエチルＣ１２－１５アルコキシプロピルアミンオキシド、ジヒドロキシエチ
 ルコカミンオキシド、ジヒドロキシエチルラウラミンオキシド、ジヒドロキシエチルステ
 アミンオキシド、ジヒドロキシエチル牛脂アミンオキシド、ジメチコンＰＥＧ－７ホス
 フェート、ジメチコンＰＥＧ－１０ホスフェート、ジメチコンＰＥＧ／ＰＰＧ－７／４ホ
 スフェート、ジメチコンＰＥＧ／ＰＰＧ－１２／４リン酸、ジメチコン／ポリグリセリン
 －３架橋ポリマー、ジメチコンプロピルＰＧ－ベタイン、リン酸ジミリスチル、ジオレイ
 ルアミドエチルヒドロキシエチルモニウムメトスルフェート、水添ヤシ脂肪酸ＤＩＰＡ、
 ラノリン脂肪酸ＤＩＰＡ、ミリスチン酸ＤＩＰＡ、カプリロイルグルタミン酸二カリウム
 、ラウリルスルホコハク酸二カリウム、ウンデシノイルグルタミン酸二カリウム、ババス
 アミドＭＥＡ－スルホコハク酸二ナトリウム、カプロアンホジ酢酸二ナトリウム、カプロ
 アンホジプロピオン酸二ナトリウム、カプリロアンホジ酢酸二ナトリウム、カプリロアン
 ホジプロピオン酸二ナトリウム、カプリロイルグルタミン酸二ナトリウム、セテアリスル
 ホコハク酸二ナトリウム、セチルフェニルエーテルジスルホン酸二ナトリウム、セチル
 スルホコハク酸二ナトリウム、コカミドＭＥＡ－スルホコハク酸二ナトリウム、コカミド
 ＭＩＰＡ　ＰＥＧ－４スルホコハク酸二ナトリウム、コカミドＭＩＰＡ－スルホコハク酸
 二ナトリウム、コカミドＰＥＧ－３スルホコハク酸二ナトリウム、コセスー３スルホコハ
 ク酸二ナトリウム、ココアンホカルボキシエチルヒドロキシプロピルスルホン酸二ナトリ
 ウム、ココアンホジ酢酸二ナトリウム、ココアンホジプロピオン酸二ナトリウム、ココー
 グルコシドスルホコハク酸二ナトリウム、ココ－スルホコハク酸二ナトリウム、ココイル
 ブチルグルセスー１０スルホコハク酸二ナトリウム、ココイルグルタミン酸二ナトリウム
 、Ｃ１２－１４パレスー１スルホコハク酸二ナトリウム、Ｃ１２－１４パレスー２スルホ
 コハク酸二ナトリウム、Ｃ１２－１５パレススルホコハク酸二ナトリウム、Ｃ１２－１４

10

20

30

40

50

Sec-パレス-3スルホコハク酸二ナトリウム、C12-14 Sec-パレス-5スルホコハク酸二ナトリウム、C12-14 Sec-パレス-7スルホコハク酸二ナトリウム、C12-14 Sec-パレス-9スルホコハク酸二ナトリウム、C12-14 Sec-パレス-12スルホコハク酸二ナトリウム、デセス-5スルホコハク酸二ナトリウム、デセス-6スルホコハク酸二ナトリウム、デシルフェニルエーテルジスルホン酸二ナトリウム、ジヒドロキエチルスルホスクシニルウンデシレン酸二ナトリウム、エチレンジコカミドPEG-15ジ硫酸二ナトリウム、水素化綿実グリセリドスルホコハク酸二ナトリウム、水素化牛脂グルタミン酸二ナトリウム、ヒドロキシデシルソルビトールクエン酸二ナトリウム、イソデシルスルホコハク酸二ナトリウム、イソステアラミドMEA-スルホコハク酸二ナトリウム、イソステアラミドMIPA-スルホコハク酸二ナトリウム、イソステアロアンホジ酢酸二ナトリウム、イソステアロアンホジプロピオン酸二ナトリウム、イソステアシルスルホコハク酸二ナトリウム、ラネス-5スルホコハク酸二ナトリウム、ラウラミドMEA-スルホコハク酸二ナトリウム、ラウラミドMIPAグリコールスルホコハク酸二ナトリウム、ラウラミドPEG-2スルホコハク酸二ナトリウム、ラウラミドPEG-5スルホコハク酸二ナトリウム、ラウレス-5カルボキシアノホジ酢酸二ナトリウム、ラウレス-7クエン酸二ナトリウム、ラウレススルホコハク酸二ナトリウム、ラウレス-6スルホコハク酸二ナトリウム、ラウレス-9スルホコハク酸二ナトリウム、ラウレス-12スルホコハク酸二ナトリウム、ラウリミノビスヒドロキシプロピルスルホン酸二ナトリウム、ラウリミノ二酢酸二ナトリウム、ラウリミノジプロピオン酸二ナトリウム、ラウリミノジプロピオン酸トコフェリルリン酸二ナトリウム、ラウロアンホジ酢酸二ナトリウム、ラウロアンホジプロピオン酸二ナトリウム、N-ラウロイルアスパラギン酸二ナトリウム、ラウロイルグルタミン酸二ナトリウム、ラウリルフェニルエーテルジスルホン酸二ナトリウム、ラウリルスルホコハク酸二ナトリウム、ミリスタミドMEA-スルホコハク酸二ナトリウム、ノノキシノール-10スルホコハク酸二ナトリウム、オレアミドMEA-スルホコハク酸二ナトリウム、オレアミドMIPA-スルホコハク酸二ナトリウム、オレアミドPEG-2スルホコハク酸二ナトリウム、オレオアンホジプロピオン酸二ナトリウム、オレス-3スルホコハク酸二ナトリウム、オレイルリン酸二ナトリウム、オレイルスルホコハク酸二ナトリウム、パルミタミドPEG-2スルホコハク酸二ナトリウム、パルミトオレアミドPEG-2スルホコハク酸二ナトリウム、PEG-4コカミドMIPA-スルホコハク酸二ナトリウム、PEG-12ジメチコンスルホコハク酸二ナトリウム、PEG-8パームグリセリドスルホコハク酸二ナトリウム、PPG-2-イソデセス-7カルボキシアノホジ酢酸二ナトリウム、リシノレアミドMEA-スルホコハク酸二ナトリウム、シトステレス-14スルホコハク酸二ナトリウム、ダイズアンホジ酢酸二ナトリウム、ステアラミドMEA-スルホコハク酸二ナトリウム、ステアリミノジプロピオン酸二ナトリウム、ステアロアンホジ酢酸二ナトリウム、ステアロイルグルタミン酸二ナトリウム、ステアシルスルホコハク酸二ナトリウム、ステアシルスルホコハク酸二ナトリウム、2-スルホラウリル酸二ナトリウム、2-スルホパルミチン酸二ナトリウム、牛脂アミドMEA-スルホコハク酸二ナトリウム、牛脂アミドMEA-スルホコハク酸二ナトリウム、牛脂アンホジ酢酸二ナトリウム、牛脂イミノジプロピオン酸二ナトリウム、牛脂スルホコハク酸二ナトリウム、トリデシルスルホコハク酸二ナトリウム、ウンデシレンアミドMEA-スルホコハク酸二ナトリウム、ウンデシレンアミドPEG-2スルホコハク酸二ナトリウム、ウンデシレノイルグルタミン酸二ナトリウム、コムギ胚芽アミドMEA-スルホコハク酸二ナトリウム、コムギ胚芽アミドPEG-2スルホコハク酸二ナトリウム、コムギ胚芽アンホジ酢酸二ナトリウム、ジーTEA-コカミドジアセテート、ジーTEA-オレアミドPEG-2スルホスクシネート、ジーTEA-パルミトイルアスパレート、ジトリデシルナトリウムスルホスクシネート、ドデシルベンゼンスルホン酸、エルカミドプロピルヒドロキシスルタイン、エチルヘキセス-3カルボン酸、エチルPEG-15コカミンスルフェート、グリセリルカブリンエーテル、ヘキシルデカン酸、水添ヤシ脂肪酸、水素化ラネス-25、水素化メンヘーデン酸、水添パーム油脂肪酸、水素化パーム核アミノキシド、水素化牛脂酸、水素化牛脂アミノキシド、水

10

20

30

40

50

素化牛脂ベタイン、水素化タロウエスー25、水素化タロウオイルグルタミン酸、加水分解 *Candida Bombicola* 抽出物、ヒドロキシセテスー60、ヒドロキシエチルアセトモニウムPEG-ジメチコン、ヒドロキシエチルブチルアミンラウレススルフェート、ヒドロキシエチルカルボキシメチルコカミドプロピルアミン、ヒドロキシエチルヒドロキシプロピルC12-15アルコキシプロピルアミンオキシド、ヒドロキシラウリル／ヒドロキシミリスチルベタイン、ヒドロキシステアリン酸、ヒドロキシスクシンイミジルC10-40イソアルキルアシデート、ヒドロキシスクシンイミジルC21-22イソアルキルアシデート、ヒドロキシスルタイン、IPDI／PEG-15ダイズアミンオキシドコポリマー、IPDI／PEG-15ソイエトニウムエトスルフェートコポリマー、IPDI／PEG-15ダイズグリシネートコポリマー、イソセテスー30、イソラウレスー4リン酸、イソポリグリセリル-3ジメチコン、イソポリグリセリル-3ジメチコノール、イソプロパノールアミンラノレート、ドデシルベンゼンスルホン酸イソプロピルアミン、イソステアラミドプロピルアミンオキシド、イソステアラミドプロピルベタイン、イソステアラミドプロピルモルホリンオキシド、イソステアレスー8、イソステアレスー16、イソステアレスー22、イソステアレスー25、イソステアレスー50、イソステアリン酸、イソステアロイル加水分解コラーゲン、ホホバ油PEG-150エステル、ホホバワックスPEG-80エステル、ホホバワックスPEG-120エステル、ラネスー20、ラネスー25、ラネスー40、ラネスー50、ラネスー60、ラネスー75、ラノリン酸、ラウラミドプロピルアミンオキシド、ラウラミドプロピルベタイン、ラウラミドプロピルヒドロキシスルタイン、ラウラミンオキシド、ラウラミノプロピオン酸、ラウルジモニウムヒドロキシプロピルデシルグルコシドクロリド、ラウルジモニウムヒドロキシプロピルラウリルグルコシドクロリド、ラウレスー16、ラウレスー20、ラウレスー21、ラウレスー23、ラウレスー25、ラウレスー30、ラウレスー38、ラウレスー40、ラウレスー3カルボン酸、ラウレスー4カルボン酸、ラウレスー5カルボン酸、ラウレスー6カルボン酸、ラウレスー8カルボン酸、ラウレスー10カルボン酸、ラウレスー11カルボン酸、ラウレスー12カルボン酸、ラウレスー13カルボン酸、ラウレスー14カルボン酸、ラウレスー17カルボン酸、ラウレスー6クエン酸、ラウレスー7クエン酸、ラウレスー1リン酸、ラウレスー2リン酸、ラウレスー3リン酸、ラウレスー4リン酸、ラウレスー7リン酸、ラウレスー8リン酸、ラウレスー7酒石酸、ラウリー酸 (*Lauric Acid*)、ラウリミノビスプロパンジオール、ラウリミノジプロピオン酸、ラウロアンホジプロピオン酸、ラウロイルベーターアラニン、ラウロイルコラーゲンアミノ酸、ラウロイルエチルトリモニウムメトスルフェート、ラウロイル加水分解コラーゲン、ラウロイル加水分解エラスチン、ラウロイルメチルグルカミド、ラウロイルサルコシン、ラウロイルシルクアミノ酸、ラウリルベタイン、ラウリルジメチコン／ポリグリセリン-3架橋ポリマー、ラウリルジモニウムヒドロキシプロピルココグルコシドクロリド、ラウリルグルコシド、ラウリルグルコシドヒドロキシプロピルトリモニウムクロリド、ラウリルグリコールヒドロキシプロピルエーテル、ラウリルヒドロキシスルタイン、ラウリルマラミド、ラウリルメチルグルカミド、ラウリル／ミリスチルグリコールヒドロキシプロピルエーテル、ラウリル／ミリスチルコムギフスマ／ストローグリコシド、ラウリルポリグリセリル-3ポリジメチルシロキシエチルジメチコン、ラウリルピロリドン、ラウリルスルタイン、リノール酸、リノレン酸、アマニ脂肪酸、ヤシ脂肪酸リシン、マカデミア種子オイルグリセレスー8エステル、コセス硫酸マグネシウム、ココー硫酸マグネシウム、イソドデシルベンゼンスルホン酸マグネシウム、ラウレスー11カルボン酸マグネシウム、ラウレス硫酸マグネシウム、ラウレスー5硫酸マグネシウム、ラウレスー8硫酸マグネシウム、ラウレスー16硫酸マグネシウム、ラウレスー3スルホコハク酸マグネシウム、ラウリルヒドロキシプロピルスルホン酸マグネシウム、ラウリル硫酸マグネシウム、ココイルメチルタウリンマグネシウム、ミレス硫酸マグネシウム、オレス硫酸マグネシウム、ココアルキル硫酸 (*Mg/TEA*)、マニクアガンクレイ、MEA-ココエート、MEA-ラウレスー6カルボキシレート、MEA-ラウレススルフェート、MEA-ラウリルスルフェート、MEA PPG-6ラウレスー7カルボキシレート、MEA-PPG-8-

10

20

30

40

50

ステアレス-7カルボキシレート、MEA-ウンデシレネート、メロキサポール108、メロキサポール174、メロキサポール178、メロキサポール254、メロキサポール255、メロキサポール258、メロキサポール314、メトキシPEG-450アミドグルタロイルスクシンイミド、メトキシPEG-450アミドヒドロキシスクシンイミジルスクシネート、メトキシPEG-450マレイミド、メチルモルホリンオキシド、ミルクアミドプロピルアミンオキシド、ミルクアミドプロピルベタイン、ミンクアミドプロピルアミンオキシド、ミンクアミドプロピルベタイン、MIPA C12-15パレススルフェート、MIPA-ドデシルベンゼンスルホネート、MIPA-ラウレススルフェート、MIPA-ラウリルスルフェート、混合イソプロパノールアミンラノレート、混合イソプロパノールアミンラウリルスルフェート、混合イソプロパノールアミンミリステート、オレイン酸モルホリン、ステアリン酸モルホリン、ミレス-3カルボン酸、ミレス-5カルボン酸、ミリスタルコニウムクロリド、ミリスタミドプロピルアミンオキシド、ミリスタミドプロピルベタイン、ミリスタミドプロピルジメチルアミンホスフェート、ミリスタミドプロピルヒドロキシスルタイン、ミリスタミドプロピルPG-ジモニウムクロリドホスフェート、ミリスタミンオキシド、ミリスタミノプロピオン酸、ミリスチン酸、ミリストイルエチルトリモニウムメトスルフェート、ミリストイルグルタミン酸、ミリストイル加水分解コラーゲン、ミリストイルサルコシン、ミリスチルベタイン、ミリスチル/セチルアミンオキシド、ミリスチルジモニウムヒドロキシプロピルココグルコシドクロリド、ミリスチルグルコシド、ミリスチルリン酸、ノノキシノール-20、ノノキシノール-23、ノノキシノール-25、ノノキシノール-30、ノノキシノール-35、ノノキシノール-40、ノノキシノール-44、ノノキシノール-50、ノノキシノール-100、ノノキシノール-120、ノノキシノール-5カルボン酸、ノノキシノール-8カルボン酸、ノノキシノール-10カルボン酸、ノノキシノール-3ホスフェート、ノノキシノール-4ホスフェート、ノノキシノール-6ホスフェート、ノノキシノール-9ホスフェート、ノノキシノール-10ホスフェート、ノニルノノキシノール-30、ノニルノノキシノール-49、ノニルノノキシノール-100、ノニルノノキシノール-150、ノニルノノキシノール-7ホスフェート、ノニルノノキシノール-8ホスフェート、ノニルノノキシノール-9ホスフェート、ノニルノノキシノール-10ホスフェート、ノニルノノキシノール-11ホスフェート、ノニルノノキシノール-15ホスフェート、ノニルノノキシノール-24ホスフェート、カラスムギアミドプロピルベタイン、オクトキシノール-16、オクトキシノール-25、オクトキシノール-30、オクトキシノール-33、オクトキシノール-40、オクトキシノール-70、オクトキシノール-20カルボン酸、オクチルドデセス-20、オクチルドデセス-25、オクチルドデセス-30、オレアミドプロピルアミンオキシド、オレアミドプロピルベタイン、オレアミドプロピルヒドロキシスルタイン、オレアミンオキシド、オレイン酸、オレオイル加水分解コラーゲン、オレオイルサルコシン、オレス-20、オレス-23、オレス-24、オレス-25、オレス-30、オレス-35、オレス-40、オレス-44、オレス-50、オレス-3カルボン酸、オレス-6カルボン酸、オレス-10カルボン酸、オレイルベタイン、オリバミドプロピルアミンオキシド、オリバミドプロピルベタイン、オリーブ油脂肪酸、オリーブ油脂肪酸加水分解コムギタンパク質、Ophiopogon抽出物ステアレート、オゾン化オレス-10、オゾン化オレイン酸PEG-10、オゾン化オレイン酸PEG-14、オゾン化ポリソルベート80、パーム油脂肪酸、パームアミドプロピルベタイン、パルメス-2リン酸、パルミタミドプロピルアミンオキシド、パルミタミドプロピルベタイン、パルミタミンオキシド、パルミチン酸、パルミトイルコラーゲンアミノ酸、パルミトイルグリシン、パルミトイル加水分解コラーゲン、パルミトイル加水分解乳タンパク質、パルミトイル加水分解コムギタンパク質、パルミトイルケラチンアミノ酸、パルミトイルオリゴペプチド、パルミトイルシルクアミノ酸、パーム核脂肪酸、パーム核アミドプロピルベタイン、モモ核油グリセレス-8エステル、ピーナッツ油脂肪酸、PEG-10ヒマシ油、PEG-40ヒマシ油、PEG-44ヒマシ油、PEG-50ヒマシ油、PEG-54ヒマシ油、PEG-55ヒマシ油、PEG-60ヒマシ油、PEG-80ヒマシ油、PE

10

20

30

40

50

G-100ヒマシ油、PEG-200ヒマシ油、PEG-11コカミド、PEG-6コカ
 ミドホスフェート、PEG-4コカミン、PEG-8コカミン、PEG-12コカミン、
 PEG-150ジベヘネート、PEG-90ジイソステアレート、PEG-75ジラウレ
 ート、PEG-150ジラウレート、PEG-75ジオレエート、PEG-150ジオレ
 エート、PEG-75ジステアレート、PEG-120ジステアレート、PEG-150
 ジステアレート、PEG-175ジステアレート、PEG-190ジステアレート、PE
 G-250ジステアレート、PEG-30グリセリルココエート、PEG-40グリセリ
 ルココエート、PEG-78グリセリルココエート、PEG-80グリセリルココエート
 、イソステアリン酸PEG-30グリセリル、イソステアリン酸PEG-40グリセリル
 、イソステアリン酸PEG-50グリセリル、イソステアリン酸PEG-60グリセリル
 、イソステアリン酸PEG-90グリセリル、ラウリン酸PEG-23グリセリル、ラウ
 リン酸PEG-30グリセリル、オレイン酸PEG-25グリセリル、オレイン酸PEG
 -30グリセリル、PEG-30グリセリルソイエート、ステアリン酸PEG-25グリ
 セリル、ステアリン酸PEG-30グリセリル、ステアリン酸PEG-40グリセリル、
 ステアリン酸PEG-120グリセリル、ステアリン酸PEG-200グリセリル、PE
 G-28牛脂脂肪酸グリセリル、PEG-80牛脂脂肪酸グリセリル、PEG-82牛脂
 脂肪酸グリセリル、PEG-130牛脂脂肪酸グリセリル、PEG-200牛脂脂肪酸グ
 リセリル、PEG-45水添ヒマシ油、PEG-50水添ヒマシ油、PEG-54水添ヒ
 マシ油、PEG-55水添ヒマシ油、PEG-60水添ヒマシ油、PEG-80水添ヒマ
 シ油、PEG-100水添ヒマシ油、PEG-200水添ヒマシ油、PEG-30水添ラ
 ノリン、PEG-70水添ラノリン、PEG-50水添パームアミド、イソステアリン酸
 PEG-2、イソステアリン酸PEG-3、イソステアリン酸PEG-4、イソステアリ
 ン酸PEG-6、イソステアリン酸PEG-8、イソステアリン酸PEG-10、イソス
 テアリン酸PEG-12、イソステアリン酸PEG-20、イソステアリン酸PEG-3
 0、イソステアリン酸PEG-40、ホホバ脂肪酸PEG-26、ホホバ脂肪酸PEG-
 40、PEG-15ホホバアルコール、PEG-26ホホバアルコール、PEG-40ホ
 ホバアルコール、PEG-35ラノリン、PEG-40ラノリン、PEG-50ラノリン
 、PEG-55ラノリン、PEG-60ラノリン、PEG-70ラノリン、PEG-75
 ラノリン、PEG-85ラノリン、PEG-100ラノリン、PEG-150ラノリン、
 PEG-75ラノリン油、PEG-2ラウラミド、PEG-3ラウラミンオキシド、ラウ
 リン酸PEG-20、ラウリン酸PEG-32、ラウリン酸PEG-75、ラウリン酸P
 EG-150、PEG-70マンゴーグリセリド、PEG-20マンニタンラウレート、
 PEG-8メチルエーテルジメチコン、ジオレイン酸PEG-120メチルグルコース、
 PEG-80メチルグルコースラウレート、トリオレイン酸PEG-120メチルグルコ
 ース、モンタン酸PEG-4、PEG-30オレアミン、オレイン酸PEG-20、オレ
 イン酸PEG-23、オレイン酸PEG-32、オレイン酸PEG-36、オレイン酸P
 EG-75、オレイン酸PEG-150、パルミチン酸PEG-20、トリステアリン酸
 PEG-150ポリグリセリル-2、酢酸PEG/PPG-28/21ジメチコン、PE
 G/PPG-24/18ブチルエーテルジメチコン、PEG/PPG-3/17コポリマ
 ー、PEG/PPG-5/35コポリマー、PEG/PPG-8/55コポリマー、PE
 G/PPG-10/30コポリマー、PEG/PPG-10/65コポリマー、PEG/PP
 G-12/35コポリマー、PEG/PPG-16/17コポリマー、PEG/PP
 G-20/9コポリマー、PEG/PPG-20/20コポリマー、PEG/PPG-2
 0/60コポリマー、PEG/PPG-20/65コポリマー、PEG/PPG-22/
 25コポリマー、PEG/PPG-28/30コポリマー、PEG/PPG-30-35
 コポリマー、PEG/PPG-30/55コポリマー、PEG/PPG-35/40コポ
 リマー、PEG/PPG-50/40コポリマー、PEG/PPG-150/35コポリ
 マー、PEG/PPG-160/30コポリマー、PEG/PPG-190/60コポリ
 マー、PEG/PPG-200/40コポリマー、PEG/PPG-300/55コポリ
 マー、PEG/PPG-20/22メチルエーテルジメチコン、リン酸PEG-26-P

10

20

30

40

50

PEG-30、PEG/PPG-4/2プロピルヘブチルエーテル、PEG/PPG-6/2
 プロピルヘブチルエーテル、PEG-7/PPG-2プロピルヘブチルエーテル、PE
 G/PPG-8/2プロピルヘブチルエーテル、PEG/PPG-10/2プロピルヘブ
 チルエーテル、PEG/PPG-14/2プロピルヘブチルエーテル、PEG/PPG-
 40/2プロピルヘブチルエーテル、リシノレイン酸PEG/PPG-10/2、リシノ
 レイン酸PEG/PPG-32/3、PEG-55プロピレングリコールオレエート、P
 EG-25プロピレングリコールステアレート、PEG-75プロピレングリコールステ
 アレート、PEG-120プロピレングリコールソルビタンラウレート、PEG-5ナタ
 ネステロール、PEG-10ナタネステロール、PEG-40リシノールアミド、PEG
 -75シアバターグリセリド、PEG-75 Shoreaバターグリセリド、PEG-
 20ソルビタンココエート、イソステアリン酸PEG-20ソルビタン、ラノリン脂肪酸
 PEG-40ソルビタン、ラノリン脂肪酸PEG-75ソルビタン、ラウリル酸PEG-
 10ソルビタン、ラウリル酸PEG-40ソルビタン、ラウリル酸PEG-44ソルビタ
 ン、ラウリル酸PEG-75ソルビタン、ラウリル酸PEG-80ソルビタン、PEG-
 20ソルビタンオレエート、PEG-80ソルビタンパルミテート、ステアリン酸PEG
 -40ソルビタン、ステアリン酸PEG-60ソルビタン、トリイソステアリン酸PEG
 -160ソルビタン、PEG-40ダイズステロール、PEG-2ステアラミドカルボン
 酸、PEG-9ステアラミドカルボン酸、ステアリン酸PEG-20、ステアリン酸PE
 G-23、ステアリン酸PEG-25、ステアリン酸PEG-30、ステアリン酸PEG
 -32、ステアリン酸PEG-35、ステアリン酸PEG-36、ステアリン酸PEG-
 40、ステアリン酸PEG-45、ステアリン酸PEG-50、ステアリン酸PEG-5
 5、ステアリン酸PEG-75、ステアリン酸PEG-90、ステアリン酸PEG-10
 0、ステアリン酸PEG-120、ステアリン酸PEG-150、PEG-45ステアレ
 ートホスフェート、PEG-20タレート、PEG-50牛脂アミド、PEG-2牛脂ア
 ミドDEA、PEG-20タロウエート、PEG-66トリヒドロキシステアリン、PE
 G-200トリヒドロキシステアリン、ツバキ油脂肪酸PEG-60グリセリド、ペラル
 ゴン酸、ペンタドキシノール-200、フェネス-6ホスフェート、ポロキサマー105
 、ポロキサマー108、ポロキサマー182、ポロキサマー183、ポロキサマー184
 、ポロキサマー188、ポロキサマー217、ポロキサマー234、ポロキサマー235
 、ポロキサマー237、ポロキサマー238、ポロキサマー288、ポロキサマー334
 、ポロキサマー335、ポロキサマー338、ポロキサミン908、ポロキサミン150
 8、ポリジメチルシロキサンPEG/PPG-24/19ブチルエーテルシルセスキオキ
 サン、ポリジメチルシロキサンPPG-13ブチルエーテルシルセスキオキサン、
 カプリン酸ポリグリセリル-6、ジラウリン酸ポリグリセリル-10、ヘプタカプリル酸
 ポリグリセリル-20、ヘキサカプリル酸ポリグリセリル-20、ポリグリセリル-2ラ
 ウリルエーテル、ポリグリセリル-10ラウリルエーテル、オクタイソノナン酸ポリグリ
 セリル-20、ポリグリセリル-6ペンタカプリレート、ポリグリセリル-10ペンタカ
 プリレート、ポリグリセリル-3ポリジメチルシロキシエチルジメチコン、テトラカプリ
 ル酸ポリグリセリル-6、テトララウリン酸ポリグリセリル-10、トリカプリル酸ポリ
 グリセリル-6、トリラウリン酸ポリグリセリル-10、ポリクオタニウム-77、ポリ
 クオタニウム-78、ポリクオタニウム-79、ポリクオタニウム-80、ポリクオタニ
 ウム-81、ポリクオタニウム-82、Pomaderris Kumerahou花/
 葉抽出物、Poria Cocos抽出物、カリウムアビエトイル加水分解コラーゲン、
 カリウムババスエート、ベヘン酸カリウム、カリウムC9-15アルキルホスフェート、
 カリウムC11-15アルキルホスフェート、カリウムC12-13アルキルホスフェ
 ート、カリウムC12-14アルキルホスフェート、カプリン酸カリウム、カプリロイルグ
 ルタミン酸カリウム、カリウムカプリロイル加水分解コメタンパク質、ヒマシ油脂肪酸カ
 リウム、ヤシ脂肪酸カリウム、ココイルグルタミン酸カリウム、ココイルグリシンカリウ
 ム、ココイル加水分解カゼインカリウム、ココイル加水分解コラーゲンカリウム、ココイ
 ル加水分解トウモロコシタンパク質カリウム、ココイル加水分解ケラチンカリウム、ココ

10

20

30

40

50

イル加水分解カラスムギタンパク質カリウム、ココイル加水分解ジャガイモタンパク質カリウム、ココイル加水分解コメヌカタンパク質カリウム、ココイル加水分解コメタンパク質カリウム、ココイル加水分解シルクカリウム、ココイル加水分解ダイズタンパク質カリウム、ココイル加水分解コムギタンパク質カリウム、ココイル加水分解酵母タンパク質カリウム、ココイルPCAカリウム、ココイルサルコシンカリウム、ココイルタウリンカリウム、カリウムコルネート、カリウムシクロカルボキシプロピルオレエート、カリウムジヒドロキシエチルコカミンオキシドホスフェート、カリウムジメチコンPEG-7ホスフェート、ドデシルベンゼンスルホン酸カリウム、カリウムヘンブシードエート、水添ヤシ脂肪酸カリウム、部分水添パーム油脂肪酸カリウム、部分水添牛脂脂肪酸カリウム、ヒドロキシステアリン酸カリウム、イソステアリン酸カリウム、ラノリン脂肪酸カリウム、ラウリン酸カリウム、ラウレス-3カルボン酸カリウム、ラウレス-4カルボン酸カリウム、ラウレス-5カルボン酸カリウム、ラウレス-6カルボン酸カリウム、ラウレス-10カルボン酸カリウム、ラウレスリン酸カリウム、カリウムラウロイルコラーゲンアミノ酸、ラウロイルグルタミン酸カリウム、カリウムラウロイル加水分解コラーゲン、カリウムラウロイル加水分解エンドウタンパク質、カリウムラウロイル加水分解ダイズタンパク質、カリウムラウロイルPCA、カリウムラウロイルエンドウマメアミノ酸、ラウロイルサルコシン酸カリウム、カリウムラウロイルシルクアミノ酸、カリウムラウロイルコムギアミノ酸、ラウリルリン酸カリウム、ラウリル硫酸カリウム、リノール酸カリウム、メタリン酸カリウム、ココイルメチルタウリンカリウム、ミリスチン酸カリウム、ミリストイルグルタミン酸カリウム、カリウムミリストイル加水分解コラーゲン、オクトキシノール-12リン酸カリウム、オレイン酸カリウム、カリウムオレオイル加水分解コラーゲン、オリーブ油脂肪酸カリウム、オリーブ油脂肪酸加水分解カラスムギタンパク質カリウム、オリーブ油脂肪酸加水分解コムギタンパク質カリウム、(オリーブ油脂肪酸／ラウロイル)コムギアミノ酸カリウム、オリーブ油脂肪酸PCAカリウム、パーム脂肪酸カリウム、パルミチン酸カリウム、カリウムパルミトイル加水分解トウモロコシタンパク質、カリウムパルミトイル加水分解カラスムギタンパク質、カリウムパルミトイル加水分解コメタンパク質、カリウムパルミトイル加水分解スイートアーモンドタンパク質、カリウムパルミトイル加水分解コムギタンパク質、パーム核脂肪酸カリウム、ピーナッツ油脂肪酸カリウム、ナタネ油脂肪酸カリウム、リシノール酸カリウム、ベニバナ油脂肪酸カリウム、ダイズ油脂肪酸カリウム、ステアリン酸カリウム、ステアリン酸カリウム、ステアロイル加水分解コラーゲンカリウム、トール酸カリウム、牛脂脂肪酸カリウム、タウリン酸カリウム、ラウリン酸タウリンカリウム、トリデセス-3カルボン酸カリウム、トリデセス-3カルボン酸カリウム、トリデセス-4カルボン酸カリウム、トリデセス-7カルボン酸カリウム、トリデセス-15カルボン酸カリウム、トリデセス-19カルボン酸カリウム、トリデセス-6リン酸カリウム、トリデセス-7リン酸カリウム、ツバキ脂肪酸カリウム、ウンデシレン酸カリウム、カリウムウンデシレノイル加水分解コラーゲン、カリウムウンデシレノイル加水分解コメタンパク質、PPG-30-ブテス-30、PPG-36-ブテス-36、PPG-38-ブテス-37、PPG-30-カプリレス4ホスフェート、PPG-10セチルエーテルホスフェート、PPG-2C9-11パレス-8、PPG-1-デセス-5、PPG-3-デセス-2カルボン酸、PPG-30エチルヘキセス-4ホスフェート、PPG-20-グリセレス-30、PPG-2ヒドロキシエチルココ／イソステアルアミド、PPG-2-イソデセス-8、PPG-2-イソデセス-10、PPG-2-イソデセス-18、PPG-2-イソデセス-25、PPG-4-イソデセス-10、プロピルトリモニウム加水分解コラーゲン、クオタニウム-24、クオタニウム-52、クオタニウム-87、ナタネ油脂肪酸、コメヌカ油脂肪酸、コメ油グリセレス-8エステル、リシノレアミドプロピルベタイン、リシノレイン酸、リシノレス-40、ベニバナ油脂肪酸、Sapindus Oahuensis果実抽出物、Saponaria Officinalis根粉末、サポニン、カリ石鹼、カリ含有石鹼素地、石鹼素地、カリ石鹼素地、ゴマ油グリセレス-8エステル、セサミドプロピルアミンオキシド、セサミドプロピルベタイン、シアバターアミドプロピルベタイン、シアバターグリセレス

10

20

30

40

50

ー 8 エステル、アラキドン酸ナトリウム、アルガンアンホ酢酸ナトリウム、アストロカリウムムルムル脂脂肪酸ナトリウム、アボカド油脂脂肪酸ナトリウム、ババスアンホ酢酸ナトリウム、ババス油脂脂肪酸ナトリウム、ババス硫酸ナトリウム、ベヘン酸ナトリウム、ビスグリコールリシノスルホコハク酸ナトリウム、ナトリウムビスーヒドロキシエチルグリシネートココグルコシド架橋ポリマー、ナトリウムビスーヒドロキシエチルグリシネートラウリルグルコシド架橋ポリマー、ボラージアミドプロピル P G ジモニウムクロリドリン酸ナトリウム、ブトキシノールー 1 2 硫酸ナトリウム、ブチルグルコシドヒドロキシプロピルリン酸ナトリウム、(C 1 3 - 1 7) アルカンスルホン酸ナトリウム、(C 1 4 - 1 8) アルカンスルホン酸ナトリウム、ナトリウム C 1 2 - 1 5 アルコキシプロピルイミノジプロピオネート、C 1 0 - 1 6 アルキル硫酸ナトリウム、C 1 1 - 1 5 アルキル硫酸ナトリウム、C 1 2 - 1 3 アルキル硫酸ナトリウム、C 1 2 - 1 5 アルキル硫酸ナトリウム、C 1 2 - 1 8 アルキル硫酸ナトリウム、C 1 6 - 2 0 アルキル硫酸ナトリウム、C 9 - 2 2 アルキル S e c スルホン酸ナトリウム、C 1 4 - 1 7 アルキル S e c スルホン酸ナトリウム、カプリン酸ナトリウム、カプロアンホ酢酸ナトリウム、カプロアンホヒドロキシプロピルスルホン酸ナトリウム、カプロアンホプロピオン酸ナトリウム、カプロイルメチルタウリン酸ナトリウム、カプリル酸ナトリウム、カプリレスー 2 カルボン酸ナトリウム、カプリレスー 9 カルボン酸ナトリウム、カプリロアンホ酢酸ナトリウム、カプリロアンホヒドロキシプロピルスルホン酸ナトリウム、カプリロアンホプロピオン酸ナトリウム、カプリロイルグルタミン酸ナトリウム、ナトリウムカプリロイル加水分解コムギタンパク質、カプリリル P G - スルホン酸ナトリウム、カプリリルスルホン酸ナトリウム、ヒマシ脂肪酸ナトリウム、セテアレスー 1 3 カルボン酸ナトリウム、セテアリル硫酸ナトリウム、セテスー 1 3 カルボン酸ナトリウム、セチル硫酸ナトリウム、コカミドプロピル P G - ジモニウムクロリドリン酸ナトリウム、コカミノプロピオン酸ナトリウム、コセス硫酸ナトリウム、コセスー 3 0 硫酸ナトリウム、カカオバターアンホ酢酸ナトリウム、カカオバター脂肪酸ナトリウム、ココアンホ酢酸ナトリウム、ココアンホヒドロキシプロピルスルホン酸ナトリウム、ココアンホプロピオン酸ナトリウム、ヤシ脂肪酸ナトリウム、ナトリウムココ／ババス／アンジローバサルフェート、ナトリウムココ／ババスサルフェート、ココグルコシドヒドロキシプロピルリン酸ナトリウム、ココグルコシドヒドロキシプロピルスルホン酸ナトリウム、ココグルコシド酒石酸ナトリウム、ココグリセリルエーテルスルホン酸ナトリウム、ナトリウムココ／水添牛脂サルフェート、ナトリウムココイミノジアセテート、ココグリセリル硫酸、ココモノグリセリド硫酸ナトリウム、ココモノグリセリドスルホン酸ナトリウム、ナトリウムココ P G - ジモニウムクロリドホスフェート、ココー硫酸ナトリウム、ココスルホ酢酸ナトリウム、ココイルアラニン酸ナトリウム、ナトリウムココイルアミノ酸、ナトリウムココイルコラーゲンアミノ酸、ナトリウムココイルグルタメート、ナトリウムココイルグルタミネート、ココイルグリシン酸ナトリウム、(ヤシ脂肪酸／水添牛脂脂肪酸) グルタミン酸ナトリウム、ナトリウムココイル加水分解コラーゲン、ナトリウムココイル加水分解ケラチン、ナトリウムココイル加水分解コメタンパク質、ナトリウムココイル加水分解シルク、ナトリウムココイル加水分解ダイズタンパク質、ナトリウムココイル加水分解スイートアーモンドタンパク質、ナトリウムココイル加水分解コムギタンパク質、ココイル加水分解コムギタンパク質グルタミン酸ナトリウム、ココイルイセチオン酸ナトリウム、ナトリウムココイルメチルアミノプロピオネート、ナトリウムココイルカラスムギアミノ酸、(ヤシ脂肪酸／パーム脂肪酸／ヒマワリ脂肪酸) グルタミン酸ナトリウム、ナトリウムココイルプロリン、ココイルサルコシンナトリウム、ココイルタウリン酸ナトリウム、ココイルトレオニン酸ナトリウム、ナトリウムココイルコムギアミノ酸、オレフィン (C 1 2 - 1 4) スルホン酸ナトリウム、オレフィン (C 1 4 - 1 6) スルホン酸ナトリウム、オレフィン (C 1 4 - 1 8) スルホン酸ナトリウム、オレフィン (C 1 6 - 1 8) スルホン酸ナトリウム、ナトリウムコーンアンホプロピオネート、綿実アンホ酢酸ナトリウム、C 1 3 - 1 5 パレスー 8 ブチルリン酸ナトリウム、C 9 - 1 1 パレスー 6 カルボン酸ナトリウム、C 1 1 - 1 5 パレスー 7 カルボン酸ナトリウム、C 1 2 - 1 3 パレスー 5 カルボン酸ナトリウム、C 1 2 - 1 3 パレスー 8 カル

10

20

30

40

50

ボン酸ナトリウム、C 1 2 - 1 3 パレスー 1 2 カルボン酸ナトリウム、C 1 2 - 1 5 パレスー 6 カルボン酸ナトリウム、C 1 2 - 1 5 パレスー 7 カルボン酸ナトリウム、C 1 2 - 1 5 パレスー 8 カルボン酸ナトリウム、C 1 4 - 1 5 パレスー 8 カルボン酸ナトリウム、C 1 2 - 1 4 S e c - パレスー 8 カルボン酸ナトリウム、C 1 4 - 1 5 パレスー P G スルホン酸ナトリウム、C 1 2 - 1 3 パレスー 2 リン酸ナトリウム、C 1 3 - 1 5 パレスー 8 リン酸ナトリウム、C 9 - 1 5 パレスー 3 硫酸ナトリウム、C 1 0 - 1 5 パレス硫酸ナトリウム、C 1 0 - 1 6 パレスー 2 硫酸ナトリウム、C 1 2 - 1 3 パレス硫酸ナトリウム、C 1 2 - 1 5 パレス硫酸ナトリウム、C 1 2 - 1 5 パレスー 3 硫酸ナトリウム、C 1 3 - 1 5 パレスー 3 硫酸ナトリウム、C 1 2 - 1 4 S e c - パレスー 3 硫酸ナトリウム、C 1 2 - 1 5 パレスー 3 スルホン酸ナトリウム、C 1 2 - 1 5 パレスー 7 スルホン酸ナトリウム、C 1 2 - 1 5 パレスー 1 5 スルホン酸ナトリウム、デセスー 2 カルボン酸ナトリウム、デセス硫酸ナトリウム、デシルベンゼンスルホン酸ナトリウム、デシルグルコシドヒドロキシプロピルリン酸ナトリウム、デシルグルコシドヒドロキシプロピルスルホン酸ナトリウム、ジラウレスー 7 クエン酸ナトリウム、ジラウレスー 1 0 リン酸ナトリウム、ナトリウムジリノレアミドプロピル P G - ジモニウムクロリドホスフェート、ジリノール酸ナトリウム、ジオレスー 8 リン酸ナトリウム、ドデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム、エチル 2 - スルホラウリル酸ナトリウム、ナトリウムグリセリルオレエートホスフェート、ナトリウムブドウ種子アミドプロピル P G - ジモニウムクロリドホスフェート、ブドウ種子アンホ酢酸ナトリウム、ブドウ種子油脂肪酸ナトリウム、ヘンプ種子アンホ酢酸ナトリウム、ナトリウムヘキセスー 4 カルボキシレート、水添ヤシ脂肪酸ナトリウム、水素化ココイルメチルイセチオン酸ナトリウム、部分水添パーム油脂肪酸ナトリウム、部分水添牛脂脂肪酸ナトリウム、水添タロウグルタミン酸ナトリウム、ヒドロキシラウリルジモニウムエチルリン酸ナトリウム、ナトリウムヒドロキシプロピルカーネレートスルホネート、ナトリウムヒドロキシプロピルホスフェートデシルグルコシド架橋ポリマー、ナトリウムヒドロキシプロピルホスフェートラウリルグルコシド架橋ポリマー、ナトリウムヒドロキシプロピルスルホネートココグルコシド架橋ポリマー、ナトリウムヒドロキシプロピルスルホネートラウリルグルコシド架橋ポリマー、ヒドロキステアリン酸ナトリウム、イソステアリン酸ナトリウム、イソステアレスー 6 カルボン酸ナトリウム、イソステアレスー 1 1 カルボン酸ナトリウム、イソステアロアンホ酢酸ナトリウム、イソステアロアンホプロピオン酸ナトリウム、ナトリウム N - イソステアリルメチルタウレート、ラネス硫酸ナトリウム、ラノリン脂肪酸ナトリウム、ナトリウムラルデート (S o d i u m L a r d a t e)、ラウラミド二酢酸ナトリウム、ラウラミノプロピオン酸ナトリウム、ラウリル酸ナトリウム、ラウレスー 3 カルボン酸ナトリウム、ラウレスー 4 カルボン酸ナトリウム、ラウレスー 5 カルボン酸ナトリウム、ラウレスー 6 カルボン酸ナトリウム、ラウレスー 8 カルボン酸ナトリウム、ラウレスー 1 1 カルボン酸ナトリウム、ラウレスー 1 2 カルボン酸ナトリウム、ラウレスー 1 3 カルボン酸ナトリウム、ラウレスー 1 4 カルボン酸ナトリウム、ラウレスー 1 6 カルボン酸ナトリウム、ラウレスー 1 7 カルボン酸ナトリウム、ラウレス硫酸ナトリウム、ラウレスー 5 硫酸ナトリウム、ラウレスー 7 硫酸ナトリウム、ラウレスー 8 硫酸ナトリウム、ラウレスー 1 2 硫酸ナトリウム、ラウレスー 4 0 硫酸ナトリウム、ラウレスー 7 酒石酸ナトリウム、ラウリミノジプロピオン酸ナトリウム、ラウロアンホ酢酸ナトリウム、ラウロアンホヒドロキシプロピルスルホン酸ナトリウム、ラウロアンホ P G - 酢酸リン酸ナトリウム、ラウロアンホプロピオン酸ナトリウム、ラウロイルアスパラギン酸ナトリウム、ラウロイルコラーゲンアミノ酸ナトリウム、ラウロイルグリシンプロピオン酸ナトリウム、ナトリウムラウロイル加水分解コラーゲン、ナトリウムラウロイル加水分解シルク、ナトリウムラウロイルヒドロキシプロピルスルホネート、ラウロイルイセチオン酸ナトリウム、ナトリウムラウロイルメチルアミノプロピオネート、ラウロイルメチルイセチオン酸ナトリウム、ナトリウムラウロイルミレーアミノ酸、ナトリウムラウロイル／ミリストイルアスパラギネート、ナトリウムラウロイルカラスムギアミノ酸、ラウロイル

10

20

30

40

50

サルコシン酸ナトリウム、ナトリウムラウロイルシルクアミノ酸、ラウロイルタウリン酸
 ナトリウム、ナトリウムラウロイルコムギアミノ酸、ラウリルジエチレンジアミノグリシ
 ン酸ナトリウム、ラウリルグルコースカルボン酸ナトリウム、ナトリウムラウリルグルコ
 シドヒドロキシプロピルホスフェート、ヒドロキシプロピルスルホン酸ラウリルグルコシ
 ドナトリウム、ラウリルグリコールカルボン酸ナトリウム、ラウリルヒドロキシ酢酸アミ
 ド硫酸ナトリウム、ラウリルリン酸ナトリウム、ラウリル硫酸ナトリウム、ラウリルスル
 ホ酢酸ナトリウム、リノール酸ナトリウム、マカデミア種子油脂肪酸ナトリウム、マンゴ
 ーアンホ酢酸ナトリウム、マンゴー種子油脂肪酸ナトリウム、ナトリウム／MEAラウレ
 スー2スルホスクシネート、ナトリウムメトキシPPG-2アセテート、メチルココイル
 タウリン酸ナトリウム、メチルラウロイルタウリン酸ナトリウム、メチルミリストイルタ
 ウリン酸ナトリウム、オレオイルメチルタウリン酸ナトリウム、パルミトイルメチルタウ
 リン酸ナトリウム、ステアロイルメチルタウリン酸ナトリウム、メチル-2-スルホラウ
 リル酸ナトリウム、メチル-2-スルホパルミチン酸ナトリウム、ナトリウムメチルタウ
 レートイソパルミタミド、ナトリウムメチルタウリンココイルメチルタウレート、ミレス
 硫酸ナトリウム、ミリスチン酸ナトリウム、ナトリウムミリストアンホアセテート、ミリス
 トイルグルタミン酸ナトリウム、ナトリウムミリストイル加水分解コラーゲン、ナトリ
 ウムミリストイルイセチオネート、ミリストイルサルコシン酸ナトリウム、ミリスチル硫
 酸ナトリウム、ノノキシノール-6リン酸ナトリウム、ノノキシノール-9リン酸ナトリ
 ウム、ノノキシノール-1硫酸ナトリウム、ノノキシノール-3硫酸ナトリウム、ノノキ
 シノール-4硫酸ナトリウム、ノノキシノール-6硫酸ナトリウム、ノノキシノール-8
 硫酸ナトリウム、ノノキシノール-10硫酸ナトリウム、ノノキシノール-25硫酸ナト
 リウム、オクトキシノール-2エタンスルホン酸ナトリウム、オクトキシノール-2硫酸
 ナトリウム、オクトキシノール-6硫酸ナトリウム、オクトキシノール-9硫酸ナトリウ
 ム、オレイン酸ナトリウム、オレオアンホ酢酸ナトリウム、オレオアンホヒドロキシプロ
 ピルスルホネートナトリウム、ナトリウムオレオアンホプロピオネート、ナトリウムオレ
 オイル加水分解コラーゲン、オレオイルイセチオン酸ナトリウム、オレス硫酸ナトリウム
 、ナトリウムオレイルメチルイセチオネート、オレイル硫酸ナトリウム、オリーブアンホ
 酢酸ナトリウム、オリーブ脂肪酸ナトリウム、オリーブ油脂肪酸グルタミン酸ナトリウム
 、パームアンホ酢酸ナトリウム、パーム脂肪酸ナトリウム、パームグリセリルスルホン酸
 ナトリウム、パルミチン酸ナトリウム、ナトリウムパルミトイル加水分解コラーゲン、ナ
 トリウムパルミトイル加水分解コムギタンパク質、パルミトイルサルコシン酸ナトリウム
 、パーム核脂肪酸ナトリウム、パームカーネロイルイセチオン酸ナトリウム、パーム脂肪
 酸グルタミン酸ナトリウム、Passiflora Edulis種子油脂肪酸ナトリウ
 ム、ピーナッツアンホ酢酸ナトリウム、ピーナッツ油脂肪酸ナトリウム、PEG-6コカ
 ミドカルボン酸ナトリウム、PEG-8コカミドカルボン酸ナトリウム、PEG-4コカ
 ミド硫酸ナトリウム、PEG-3ラウラミドカルボン酸ナトリウム、PEG-4ラウラミ
 ドカルボン酸ナトリウム、PEG-8パームグリセリドカルボン酸ナトリウム、
 ナトリウムペンタエリスリチルヒドロキシプロピルイミノジアセテートデンドリマー (P
 entaerythrityl Hydroxypropyl lminodiaceta
 te Dendrimer)、ナトリウムプロポキシPPG-2アセテート、ナタネ油脂
 脂肪酸ナトリウム、コメヌカアンホ酢酸ナトリウム、リシノール酸ナトリウム、ナトリウム
 リシノレオアンホアセテート、ローズヒップアンホ酢酸ナトリウム、ロジン酸ナトリウム
 、ベニバナ油脂肪酸ナトリウム、ナトリウムサフラワロイル加水分解ダイズタンパク質、
 ゴマ種子油脂肪酸ナトリウム、ゴマアンホ酢酸ナトリウム、シアバターアンホ酢酸ナトリ
 ウム、ダイズ油脂肪酸ナトリウム、ナトリウムダイズ加水分解コラーゲン、ステアリン酸
 ナトリウム、ステアロアンホ酢酸ナトリウム、ナトリウムステアロアンホヒドロキシプロ
 ピルスルホネート、ナトリウムステアロアンホプロピオネート、ステアロイルカゼインナ
 トリウム、ステアロイルグルタミン酸ナトリウム、ステアロイルヒアルロン酸ナトリウム
 、ナトリウムステアロイル加水分解コラーゲン、ナトリウムステアロイル加水分解トウモ
 ロコシタンパク質、ナトリウムステアロイル加水分解シルク、ナトリウムステアロイル加

10

20

30

40

50

水分解ダイズタンパク質、ナトリウムステアロイル加水分解コムギタンパク質、ステアロ
 イルラクトアルブミンナトリウム、ナトリウムステアロイルメチルイセチオネート、ステ
 アロイルカラスムギタンパク質ナトリウム、ステアロイルエンドウタンパク質ナトリウム
 、ステアロイルダイズタンパク質ナトリウム、ナトリウムステアリルジメチルグリシン、
 ステアリル硫酸ナトリウム、ヒマワリ種子アンホ酢酸ナトリウム、サーファクチンナトリ
 ウム、スイートアーモンドアンホ酢酸ナトリウム、スイートアーモンド油脂脂肪酸ナトリウ
 ム、ナトリウムトールアンホプロピオネート、ナトリウムタレート、ナトリウムタロウア
 ンホアセテート、牛脂脂肪酸ナトリウム、ナトリウムタロウスルフェート、タマヌ種子油
 脂肪酸ナトリウム、タウリン酸ナトリウム、ココイルメチルタウリンタウリンナトリウム
 、ラウリン酸タウリンナトリウム、ナトリウム／T E A－ラウロイルコラーゲンアミノ酸
 、ナトリウム／T E A－ラウロイル加水分解コラーゲン、ナトリウム／T E A－ラウロイル
 加水分解ケラチン、ナトリウム／T E A－ラウロイルケラチンアミノ酸、ナトリウム／
 T E A－ウンデシノイルコラーゲンアミノ酸、ナトリウム／T E A－ウンデシレノイル加
 水分解コラーゲン、ナトリウム／T E A－ウンデシレノイル加水分解トウモロコシタンパ
 ク質、ナトリウム／T E A－ウンデシレノイル加水分解ダイズタンパク質、ナトリウム／
 T E A－ウンデシレノイル加水分解コムギタンパク質、Theobroma Grand
 iflorum種子油脂脂肪酸ナトリウム、トリデセス－3カルボン酸ナトリウム、トリデ
 セス－4カルボン酸ナトリウム、トリデセス－6カルボン酸ナトリウム、トリデセス－7
 カルボン酸ナトリウム、トリデセス－8カルボン酸ナトリウム、トリデセス－12カルボ
 ン酸ナトリウム、トリデセス－15カルボン酸ナトリウム、トリデセス－19カルボン酸
 ナトリウム、トリデセス硫酸ナトリウム、トリデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム、ト
 リデシル硫酸ナトリウム、ナトリウムトリメチロールプロパンヒドロキシプロピルイミ
 ジアセテートデンドリマー、ウンデセス－5カルボン酸ナトリウム、ウンデシレン酸ナト
 リウム、ウンデシレンアンホ酢酸ナトリウム、ウンデシレンアンホプロピオン酸ナトリウ
 ム、ウンデシノイルグルタミン酸ナトリウム、コムギ胚芽アンホ酢酸ナトリウム、ソルベ
 ス－160ステアレート、ダイズ油脂脂肪酸、ダイズアミドプロピルアミンオキシド、ダイ
 ズアミドプロピルベタイン、ダイズ油グリセレス－8エステル、ステアルアミドプロピル
 アミンオキシド、ステアルアミドプロピルベタイン、ステアラミンオキシド、ステアレ
 ス－15、ステアレス－16、ステアレス－20、ステアレス－21、ステアレス－25、
 ステアレス－27、ステアレス－30、ステアレス－40、ステアレス－50、ステアレ
 ス－80、ステアレス－100、ステアレス－2リン酸、ステアレス－3リン酸、ステア
 リン酸、ステアロキシプロピルトリモニウムクロリド、ステアロイルグルタミン酸、ステ
 アロイルサルコシン、ステアリルベタイン、ステアリルジモニウムヒドロキシプロピルブ
 チルグルコシドクロリド、ステアリルジモニウムヒドロキシプロピルデシルグルコシドク
 ロリド、ステアリルジモニウムヒドロキシプロピルラウリルグルコシドクロリド、硫酸化
 ヒマシ油、硫酸化ヤシ油、硫酸化オレイン酸グリセリン、硫酸化オリーブ油、硫酸化ピー
 ナッツ油、ヒマワリアミドM E A、ヒマワリ種子油脂脂肪酸、ヒマワリ種子アミドプロピル
 ヒドロキシエチルジモニウムクロリド、ヒマワリ種子油グリセレス－8エステル、
 トール酸、牛脂脂肪酸、牛脂アミドプロピルアミンオキシド、牛脂アミドプロピルベタ
 イン、牛脂アミドプロピルヒドロキシスルタイン、牛脂アミンオキシド、牛脂ベタイン、牛
 脂ジヒドロキシエチルベタイン、タロウオイルエチルグルコシド、T E A－アビエトイル
 加水分解コラーゲン、T E A－C 1 2－1 4アルキルホスフェート、T E A－C 1 0－1
 5アルキルスルフェート、T E A－C 1 1－1 5アルキルスルフェート、T E A－C 1 2
 －1 3アルキルスルフェート、T E A－C 1 2－1 4アルキルスルフェート、T E A－C
 1 2－1 5アルキルスルフェート、T E A C 1 4－1 7アルキルS e cスルホネート、
 T E A－キャノレート、コカミドジ酢酸T E A、ヤシ脂肪酸T E A、T E A－ココースル
 フェート、ココイルアラニンT E A、T E A－ココイルグルタメート、T E A－ココイル
 グルタミネート、ココイルグリシンT E A、T E A－ココイル加水分解コラーゲン、T E
 A－ココイル加水分解ダイズタンパク質、ココイルサルコシンT E A、T E A－ジメチ
 コンP E G－7ホスフェート、T E A－ドデシルベンゼンスルホネート、T E A－水添ココ

10

20

30

40

50

エート、水添タロウグルタミン酸 T E A、T E A－イソステアレート、T E A－イソステアロイル加水分解コラーゲン、T E A－ラウラミノプロピオネート、ラウリン酸 T E A、（ラウリン酸／ミリスチン酸）T E A、ラウレス硫酸 T E A、ラウロイルコラーゲンアミノ酸 T E A、ラウロイルグルタミン酸 T E A、T E A－ラウロイル加水分解コラーゲン、T E A－ラウロイルケラチンアミノ酸、T E A－ラウロイルメチルアミノプロピオン酸、T E A－ラウロイル／ミリストイルアスパルテート、ラウロイルサルコシン T E A、T E A－ラウリルホスフェート、ラウリル硫酸 T E A、T E A－ミリスタミノプロピオネート、ミリスチン酸 T E A、T E A－ミリストイル加水分解コラーゲン、T E A－オレエート、T E A－オレオイル加水分解コラーゲン、T E A－オレオイルサルコシネート、オレイル硫酸 T E A、パルミチン酸 T E A、T E A－パーム核サルコシネート、P E G－3 コカミド硫酸 T E A、T E A－ロジネート、ステアリン酸 T E A、T E A－タレート、T E A－トリデシルベンゼンスルホネート、ウンデシレン酸 T E A、T E A－ウンデシレノイル加水分解コラーゲン、テトラメチルデシンジオール、テトラナトリウムジカルボキシエチルステアリルスルホスクシナメート、ラウレス硫酸 T I P A、T I P A－ラウリルスルフェート、ミリスチン酸 T I P A、T I P A－ステアレート、トコフェリルリン酸、ウンデシレン酸トレハロース、T M－C 1 2－1 5 パレス－2 ホスフェート、T M－C 1 2－1 5 パレス－6 ホスフェート、T M－C 1 2－1 5 パレス－8 ホスフェート、T M－C 1 2－1 5 パレス－1 0 ホスフェート、トリデセス－2 0、トリデセス－5 0、トリデセス－3 カルボン酸、トリデセス－4 カルボン酸、トリデセス－7 カルボン酸、トリデセス－8 カルボン酸、トリデセス－1 5 カルボン酸、トリデセス－1 9 カルボン酸、トリデセス－1 0 ホスフェート、トリデシルベンゼンスルホン酸、トリラウレス－9 シトレート、トリメチロールプロパンヒドロキシプロピルビス－ヒドロキシエチルアミンデンドリマー、トリナトリウムラウロアンホ P G－アセテートクロリドホスフェート、ウンデカン酸、ウンデセス－5 カルボン酸、ウンデシレンアミドプロピルアミンオキシド、ウンデシレンアミドプロピルベタイン、ウンデシレン酸、ウンデシノイルコラーゲンアミノ酸、ウンデシノイルグリシン、ウンデシレノイル加水分解コラーゲン、ウンデシノイルコムギアミノ酸、ウンデシルグルコシド、コムギ胚芽油脂肪酸、コムギ胚芽アミドプロピルアミンオキシド、コムギ胚芽アミドプロピルベタイン、Y u c c a S c h i d i g e r a 葉／根／茎抽出物、Y u c c a S c h i d i g e r a 茎抽出物、亜鉛コセススルファティーおよび亜鉛ココスルフェート。

【0299】

防腐剤：防腐目的のために、本発明による化粧品または医薬組成物は、好ましくは、化粧品または医薬組成物に好適または慣例的な1つまたは複数の防腐剤を含む。好適および有利には、防腐剤は、例えば、フェノキシエタノール、ホルムアルデヒド溶液、パラベン、ペンタンジオールまたはソルビン酸である。

【0300】

合成ポリマー：上で言及されている天然ポリマーとは別に、本明細書で定義されている化粧品または医薬組成物は、有利には少なくとも1つのさらなる合成ポリマーと組み合わせられる。好適なカチオン性ポリマーは、例えば、カチオン性セルロース誘導体、例として、A m e r c h o l から P o l y m e r J R 4 0 0（登録商標）という名で入手可能な四級化ヒドロキシエチルセルロース、カチオン性デンプン、ジアリルアンモニウム塩およびアクリルアミドのコポリマー、四級化ビニルピロリドン／ビニルイミダゾールポリマー、例として、L u v i q u a t（登録商標）（B A S F）、ポリグリコールおよびアミンの縮合生成物、四級化コラーゲンポリペプチド、例として、ラウリルジモニウムヒドロキシプロピル加水分解コラーゲン（L a m e q u a t（登録商標）L、G r u e n a u）、四級化コムギポリペプチド、ポリエチレンイミン、カチオン性シリコーンポリマー、例として、アモジメチコン、アジピン酸およびジメチルアミノヒドロキシプロピルジエチレントリアミンのコポリマー（C a r t a r e t i n e（登録商標）、S a n d o z）、アクリル酸とジメチルジアリルアンモニウムクロリドとのコポリマー（M e r q u a t（登録商標）5 5 0、C h e m v i r o n）、ポリアミノポリアミドおよびその架橋水溶性ポ

リマー、カチオン性キチン誘導体、例として、任意に微結晶で分布する四級化キトサン、ジハロアルキル、例として、ジブロモブタンとビスージアルキルアミン、例として、ビスージメチルアミノ-1, 3-ブロパンの縮合生成物、カチオン性グアーガム、例として、CelaneaseのJaguar（登録商標）CBS、Jaguar（登録商標）C-17、Jaguar（登録商標）C-16、四級化アンモニウム塩ポリマー、例として、MiranolのMirapol（登録商標）A-15、Mirapol（登録商標）AD-1、Mirapol（登録商標）AZ-1ならびに、Rheocare（登録商標）CCまたはUltrageel（登録商標）300の商品名で市場で見出される様々なポリクオタニウムのタイプ（例えば6、7、32または37）である。好適なアニオン性、両性イオン性、両性および非イオン性ポリマーは、例えば、酢酸ビニル／クロトン酸コポリマー、ビニルピロリドン／ビニルアクリレートコポリマー、ビニルアセテート／ブチルマレエート／イソボルニルアクリレートコポリマー、メチルビニルエーテル／無水マレイン酸コポリマーおよびそのエステル、非架橋およびポリオール架橋ポリアクリル酸、アクリルアミドプロピルトリメチルアンモニウムクロリド／アクリレートコポリマー、オクチルアクリルアミド／メチルメタクリレート／tert. -ブチルアミノエチルメタクリレート／2-ヒドロキシプロピルメタクリレートコポリマー、ポリビニルピロリドン、ビニルピロリドン／ビニルアセテートコポリマー、ビニルピロリドン／ジメチルアミノエチルメタクリレート／ビニルカプロラクタムターポリマー、ならびに任意に誘導体化されたセルロースエーテルおよびシリコンである。好ましい変形では、本発明による化粧品または医薬組成物は、好ましくは非架橋またはポリオール架橋ポリアクリル酸をさらなるポリマー構成成分として含む。

【0301】

香油および／またはフレグランス：本発明による化粧品または医薬組成物は、好ましくは1つまたは複数の香油および／またはフレグランスを含む。好適な香油は、天然および合成香料の混合物である。天然香料は、花（ユリ、ラベンダー、バラ、ジャスミン、ネロリ、イランイラン）、茎および葉（ゼラニウム、パチョリ、プチグレイン）、果実（アニス、コリアンダー、キャラウェイ、ジュニパー）、果皮（ベルガモット、レモン、オレンジ）、根（ナツメグ、アンゼリカ、セロリ、カルダモン、コスタス、アイリス、カルムス）、木（パインウッド、ビャクダン、グアヤクノキ、シダーウッド、ローズウッド）、ハーブおよび草（タラゴン、レモングラス、セージ、タイム）、針葉および枝（トウヒ、モミ、マツ、ハイマツ）、樹脂およびバルサム（ガルバナム、エレミ、ベンゾイン、ミルラ、オリバナム、オポポナックス）の抽出物を含む。動物性成分、例えばジャコウネコおよびビーバーも使用され得る。典型的な合成香料化合物は、エステル、エーテル、アルデヒド、ケトン、アルコールおよび炭化水素タイプの生成物である。エステルタイプの香料化合物の例は、酢酸ベンジル、イソ酪酸フェノキシエチル、p-tert. -ブチルシクロヘキシルアセテート、酢酸リナリル、ジメチルベンジルカルビニルアセテート、酢酸フェニルエチル、安息香酸リナリル、ギ酸ベンジル、エチルメチルフェニルグリシネート、シクロヘキシルプロピオン酸アリル、プロピオン酸スチラリルおよびサリチル酸ベンジルである。エーテルは、例えば、ベンジルエチルエーテルを含む一方、アルデヒドは、例えば、8から18個の炭素原子を含有する線状アルカナール、シトラール、シトロネラール、シトロネリルオキシアセトアルデヒド、シクラメンアルデヒド、ヒドロキシシトロネラール、リリアールおよびブルジョナルを含む。好適なケトンの例は、イオノン、ペターイソメチルイオノンおよびメチルセドリルケトンである。好適なアルコールは、アネトール、シトロネロール、オイゲノール、イソオイゲノール、ゲラニオール、リナロール、フェニルエチルアルコールおよびテルピネオールである。炭化水素は、主にテルペンおよびバルサムを含む。しかし、一緒によい香りを生成する異なる香料化合物の混合物を使用することが好ましい。他の好適な香油は、比較的低揮発性のエッセンシャルオイルであり、これは、大半が芳香構成成分として使用される。例は、セージ油、カモミール油、クローブ油、メリッサ油、ミント油、シナモンリーフ油、ライムブロッサム油、ジュニパーベリー油、ベチバー油、オリバナム油、ガルバナム油、ラダナム油およびラバンジン油である。以

10

20

30

40

50

下は、好ましくは個々に、または混合物の形態で使用される：ベルガモット油、ジヒドロミルセノール、リリアール、リラル、シトロネロール、フェニルエチルアルコール、ヘキシルシンナムアルデヒド、ゲラニオール、ベンジルアセトン、シクラメンアルデヒド、リナロール、ボイスンブレソール、アンブロキサン、インドール、ヘジオン、サンデルリス、柑橘油、マンダリン油、オレンジ油、アリルアミルグリコレート、シクロベルタール、ラベンジン油、サルビア油、ダマスコン、ゼラニウム油バーボン、サリチル酸シクロヘキシル、ベルトフィクスール、イソイースーパー、フィクソリドNP、エベルニル、イラルデインガンマ、フェニル酢酸、酢酸ゲラニル、酢酸ベンジル、ローズオキシド、ロミラット、イロチルおよびフロラマット。

【0302】

抗セルライト剤：本発明による化粧品または医薬組成物は、好ましくは1つまたは複数の抗セルライト剤を含む。抗セルライト剤および脂肪分解剤は、好ましくは、ベータアドレナリン受容体アゴニスト、例えばシネフリンおよびその誘導体、ならびにシクロヘキシルカルバメートからなる群から選択される。抗セルライト剤の活性を向上または増幅する作用剤、特にC神経線維を刺激および／または脱分極する作用剤は、好ましくはカプサイシンおよびその誘導体、バニリルノニルアミドおよびその誘導体、L-カルニチン、コエンザイムA、イソフラボノイド、ダイズ抽出物、アナナス抽出物および共役リノール酸からなる群から選択される。

【0303】

脂肪増強剤：本発明による化粧品または医薬組成物は、好ましくは1つまたは複数の脂肪増強剤および／または脂肪生成剤、ならびに脂肪増強剤の活性を向上または増幅させる作用剤を含む。脂肪増強剤は、例えばヒドロキシメトキシフェニルプロピルメチルメトキシベンゾフラン（商品名：Sym3D（登録商標））である。

【0304】

過脂肪剤および／または粘稠因子：本発明による化粧品または医薬組成物は、好ましくは1つまたは複数の過脂肪剤および／または粘稠因子を含む。過脂肪剤は、例えば、ラノリンおよびレシチン、また、ポリエトキシ化またはアシル化ラノリンおよびレシチン誘導体、ポリオール脂肪酸エステル、モノグリセリドおよび脂肪酸アルカノールアミド、フォーム安定剤としても作用する脂肪酸アルカノールアミドのような物質から選択され得る。主に使用される粘稠因子は、12から22および好ましくは16から18個の炭素原子を含有する脂肪族アルコールまたはヒドロキシ脂肪族アルコールまた、部分グリセリド、脂肪酸またはヒドロキシ脂肪酸である。これらの物質の同一の鎖長のアルキルオリゴグルコシド、および／または脂肪酸N-メチルグルカミド、および／またはポリグリセロールポリ-12-ヒドロキシステアレートとの組合せが、好ましくは使用される。

【0305】

真珠光沢ワックス：本発明による化粧品または医薬組成物は、好ましくは1つまたは複数の真珠光沢ワックスを含む。好適な真珠光沢ワックスは、例えば、アルキレングリコールエステル、とりわけジステアリン酸エチレングリコール；脂肪酸アルカノールアミド、とりわけココ脂肪酸ジエタノールアミド；部分グリセリド、とりわけステアリン酸モノグリセリド；多塩基性の、任意にヒドロキシ置換されているカルボン酸と、6から22個の炭素原子を含有する脂肪族アルコールのエステル、とりわけ酒石酸の長鎖エステル；合計で少なくとも24個の炭素原子を含有する脂肪族化合物、例えば脂肪族アルコール、脂肪族ケトン、脂肪族アルデヒド、脂肪族エーテルおよび脂肪族カーボネート、とりわけラウロンおよびジステアリルエーテル；脂肪酸、例えばステアリン酸、ヒドロキシステアリン酸またはベヘン酸、12から22個の炭素原子を含有する脂肪族アルコール、および／または2から15個の炭素原子、および2から10個のヒドロキシル基を含有するポリオールを有する12から22個の炭素原子を含有するオレフィンエポキシドの開環生成物、ならびにそれらの混合物である。

【0306】

シリコーン：絹のようで、のびがよく、かつ高級感のあるきめを付与するために、また

10

20

30

40

50

、皮膚の外観および感触をより滑らかにするために、さらに加工性を改善するために（消泡）、本発明による化粧品または医薬組成物は、好ましくは1つまたは複数のシリコンまたはシリコン誘導体を含む。好適なシリコンは、アセフィリンメチルシラノールマンヌロネート、アセチルメチオニルメチルシラノールエラスチネートアクリレート／ベヘニル、アクリレート／ジメチコンメタクリレートコポリマー、アクリレート／ベヘニルメタクリレート／ジメチコンメタクリレートコポリマー、アクリレート／ビス－ヒドロキシプロピルジメチコン架橋ポリマー、アクリレート／ジメチコンコポリマー、アクリレート／ジメチコンメタクリレート／エチルヘキシルアクリレートコポリマー、アクリレート／ジメチコンノールアクリレートコポリマー、アクリレート／エチルヘキシルアクリレート／ジメチコンメタクリレートコポリマー、アクリレート／オクチルアクリルアミド／ジフェニルアモジメチコンコポリマー、アクリレート／ポリトリメチルシロキシメタクリレートコポリマー、アクリレート／プロピルトリメチコンメタクリレートコポリマー、アクリレート／ステアリルアクリレート／ジメチコンメタクリレートコポリマー、アクリレート／トリデシルアクリレート／トリエトキシシリルプロピルメタクリレート／ジメチコンメタクリレートコポリマー、アクリレート／トリフルオロプロピルメタクリレート／ポリトリメチルシロキシメタクリレートコポリマー、アミノビスプロピルジメチコン、アミノエチルアミノプロピルジメチコン、アミノプロピルジメチコン、アミノプロピルフェニルトリメチコン、アミノプロピルトリエトキシシラン、アンモニウムジメチコンPEG－7スルフェート、アモジメチコン、アモジメチコンヒドロキシステアレート、アモジメチコン／シルセスキオキサンコポリマー、アスコルビルカルボキシデシルトリシロキサン、アスコルビルメチルシラノールペクチネート、ベヘノキシジメチコン、ベヘントリモニウムジメチコンPEG－8フタレート、ベヘニルジメチコン、ビスアミノPEG／PPG－41／3アミノエチルPG－プロピルジメチコン、ビス－アミノプロピル／エトキシアミノプロピルジメチコン、ビス（ブチルベンゾエート）ジアミノトリアジンアミノプロピルトリシロキサン、ビス－ブチルジメチコンポリグリセリル－3、ビス－ブチルオキシアモジメチコン／PEG－60コポリマー、ビス（C13－15アルコキシ）ヒドロキシブタミドアモジメチコン、ビス（C13－15アルコキシ）PG－アモジメチコン、ビス－（C1－8アルキルラウロイルリジンデシルカルボキサミド）ジメチコン、ビス－セチルセチルジメチコン、ビス－セチル／PEG－8セチルPEG－8ジメチコン、ビス－ジフェニルエチルジシロキサン、ビス－エチルエチルメチコン、ビス－グルコンアミドエチルアミノプロピルジメチコン、ビス－水素ジメチコン、ビス－ヒドロキシエトキシプロピルジメチコンビス－ヒドロキシラウリル、ジメチコン／IPDIコポリマー、ビス－ヒドロキシ／メトキシアモジメチコン、ビス－ヒドロキシプロピルジメチコンベヘネート、ビス－ヒドロキシプロピルジメチコン／SMDIコポリマー、ビス－イソブチルPEG－14／アモジメチコンコポリマー、ビス－イソブチルPEG－15／アモジメチコンコポリマー、ビス－イソブチルPEG／PPG－20／35／アモジメチコンコポリマー、ビス－イソブチルPEG／PPG－10／7／ジメチコンコポリマー、ビス－イソブチルPEG－24／PPG－7／ジメチコンコポリマー、ビス－PEG－1ジメチコン、ビス－PEG－4ジメチコン、ビス－PEG－8ジメチコン、ビス－PEG－12ジメチコン、ビス－PEG－20ジメチコン、ビス－PEG－12ジメチコンビーズワックス、ビス－PEG－12ジメチコンキャンデリレート、ビス－PEG－15ジメチコン／IPDIコポリマー、ビス－PEG－15メチルエーテルジメチコン、ビス－PEG－18メチルエーテルジメチルシラン、ビス－PEG／PPG－14／14ジメチコン、ビス－PEG／PPG－15／5ジメチコン、ビス－PEG／PPG－18／6ジメチコン、ビス－PEG／PPG－20／20ジメチコン、ビス－PEG／PPG－16／16PEG／PPG－16／16ジメチコン、ビス－PEG／PPG－20／5PEG／PPG－20／5ジメチコン、ビスフェニルヘキサメチコン、ビス－フェニルプロピルジメチコン、ビスポリエチレンジメチコン、ビス－（ポリグリセリル－3オキシフェニルプロピル）ジメチコン、ビス－（ポリグリセリル－7オキシフェニルプロピル）ジメチコン、ビス－PPG－15ジメチコン／IPDIコポリマー、ビス（PPG－7ウンデセネス－

10

20

30

40

50

21) ジメチコン、ビスーステアリルジメチコン、ビストリメトキシシリルエチルテトラメチルジシロキシエチルジメチコン、ビスービニルジメチコン、ビスービニルジメチコン／ジメチコンコポリマー、ポリジ種子油PEG-7ジメチコンエステル、ブチルアクリレート／C6-14ペルフルオロアルキルエチルアクリレート／メルカプトプロピルジメチコンコポリマー、ブチルアクリレート／ヒドロキシプロピルジメチコンアクリレートコポリマー、ブチルジメチコンアクリレート／シクロヘキシルメタクリレート／エチルヘキシルアクリレートコポリマー、ブチルジメチコンメタクリレート／メチルメタクリレート架橋ポリマー、セーブチルジメチルシリルブドウ種子抽出物、ブチルポリジメチルシロキシエチレン／プロピレン／ビニルノルボルネンコポリマー、C6-8アルキルC3-6アルキルグルコシドジメチコン、C20-24アルキルジメチコン、C24-28アルキルジメチコン、C26-28アルキルジメチコン、C30-45アルキルジメチコン、C30-60アルキルジメチコン、C32アルキルジメチコン、C30-45アルキルジメチコン／ポリシクロヘキセンオキシド架橋ポリマー、C26-28アルキルジメチルシリルポリプロピルシルセスキオキサン、C30-45アルキルジメチルシリルポリプロピルシルセスキオキサン、C20-24アルキルメチコン、C24-28アルキルメチコン、C26-28アルキルメチコン、C30-45アルキルメチコン、C20-28アルキルペルフルオロデシルエトキシジメチコン、C26-54アルキルテトラデシルジメチコン、カプリルジメチコン、カプリルジメチコンエトキシグルコシド、カプリルメチコン、カプリルトリメチコン、カルボキシデシルトリシロキサン、ヒマシ油ビスーヒドロキシプロピルジメチコンエステルセチルジメチコン、セテアリルジメチコン架橋ポリマー、セテアリルジメチコン／ビニルジメチコン架橋ポリマー、セテアリルメチコン、セトリモニウムカルボキシデシルPEG-8ジメチコン、セトリモニウムジメチコンPEG-7フタレート、セチルベヘニルジメチコン、セチルジメチコン、セチルジメチコン／ビスービニルジメチコン架橋ポリマー、セチルヘキサコシルジメチコン、セチルオキシジメチコン、セチルPEG-8ジメチコン、セチルPEG／PPG-15／15ブチルエーテルジメチコン、セチルPEG／PPG-7／3ジメチコン、セチルPEG／PPG-10／1ジメチコン、セチルトリエチルモニウムジメチコンPEG-8フタレート、セチルトリエチルモニウムジメチコンPEG-8スクシネート、銅アセチルチロシネートメチルシラノール、銅PCAメチルシラノール、C4-14ペルフルオロアルキルエトキシジメチコン、シクロエトキシメチコン、シクロヘプタシロキサン、シクロヘキサシロキサン、シクロメチコン、シクロペンタシロキサン、シクロフェニルメチコン、シクロテトラシロキサン、mシクロビニルメチコン、シスチンビスーPG-プロピルシラントリオール、DEAPG-プロピルPEG／PPG-18／21ジメチコン、ジイソステアロイルトリメチロールプロパンシロキシシリケート、ジラウロイルトリメチロールプロパンシロキシシリケート、ジリノレアミドプロピルジメチルアミンジメチコンPEG-7ホスフェート、ジメチコン、ジメチコン架橋ポリマー、ジメチコン架橋ポリマー-3、ジメチコン／ジビニルジメチコン／シルセスキオキサン架橋ポリマー、ジメチコンエトキシグルコシド、ジメチコンヒドロキシプロピルトリモニウムクロリド、ジメチコン／メルカプトプロピルメチコンコポリマー、ジメチコンPEG-15アセテートジメチコンPEG-8アジペート、ジメチコンPEG-7アボカドエート、ジメチコンPEG-8アボカドエート、ジメチコンPEG-8ビーズワックス、ジメチコンPEG-8ベンゾエート、ジメチコンPEG-8ボラジエート、ジメチコンPEG-7ココエート、ジメチコン／PEG-10架橋ポリマー、ジメチコン／PEG-10／15架橋ポリマー、ジメチコン／PEG-15架橋ポリマー、ジメチコンPEG-7イソステアレート、ジメチコンPEG-8イソステアレート、ジメチコンPEG-7ラクテート、ジメチコンPEG-8ラノレート、ジメチコンPEG-8ラウレート、ジメチコンPEG-8メドウフォアメート、ジメチコンPEG-7オクチルドデシルシトレート、ジメチコンPEG-7オリベート、ジメチコンPEG-8オリベート、ジメチコンPEG-7ホスフェート、ジメチコンPEG-8ホスフェート、ジメチコンPEG-10ホスフェート、ジメチコンPEG-7フタレート、ジメチコンPEG-8フタレート、ジメチコンPEG-8ポリアクリレート、

10

20

30

40

50

ジメチコンPEG/PPG-20/23ベンゾエート、ジメチコンPEG/PPG-7/4ホスフェート、ジメチコンPEG/PPG-12/4ホスフェート、ジメチコンPEG-7スクシネート、ジメチコンPEG-8スクシネート、ジメチコンPEG-7スルフェート、ジメチコンPEG-7ウンデシレネート、ジメチコンPG-ジエチルモニウムクロリド、ジメチコン/フェニルビニルジメチコン架橋ポリマー、ジメチコン/ポリグリセリン-3架橋ポリマー、ジメチコン/PPG-20架橋ポリマー、ジメチコンプロピルエチレンジアミンベヘネート、ジメチコンプロピルPG-ベタイン、ジメチコン/シルセスキオキサンコポリマー、ジメチコンシリレート、ジメチコン/ビニルジメチコン架橋ポリマー、ジメチコン/ビニルトリメチルシロキシシリケート架橋ポリマー、ジメチコノール、ジメチコノールアルギニン、ジメチコノールビーズワックス、ジメチコノールベヘネート、ジメチコノールボラジエート、ジメチコノールキャンデリレート、ジメチコノールカルナウベート、ジメチコノールシステイン、ジメチコノールデュパブテレート、ジメチコノールフルオロアルコールジリノール酸、ジメチコノールヒドロキシステアレート、ジメチコノールイリッパブテレート、ジメチコノール/EPDIコポリマー、ジメチコノールイソステアレート、ジメチコノールコクムブテレート、ジメチコノールラクテート、ジメチコノールメドウフォアメート、ジメチコノールメチオニン、ジメチコノール/メチルシラノール/シリケート架橋ポリマー、ジメチコノールモウブテレート、ジメチコノールパントノール、ジメチコノールサルブテレート、ジメチコノール/シリカ架橋ポリマー、ジメチコノール/シルセスキオキサンコポリマー、ジメチコノールステアレート、ジメチコノール/ステアリル、メチコン/フェニルトリメチコンコポリマー、ジメチルオキシシリルエチレンジアミノプロピルジメチコン、ジメチルアミノプロピルアミドPCAジメチコン、ジメチルオキシベンゾジオキサシラン、ジメチルシラノールヒアルロネート、ジオレイルトコフェリルメチルシラノール、ジフェニルアモジメチコン、ジフェニルジメチコン、ジフェニルジメチコン架橋ポリマー、ジフェニルジメチコン/ニルジフェニルジメチコン/シルセスキオキサン架橋ポリマー、ジフェニルエチルベンジルオキシジシロキサン、ジフェニルイソプロピルジメチコン、ジフェニルシロキシフェニル/プロピルトリメチコン、ジフェニルシロキシフェニルトリメチコンジシロキサン、ジナトリウムアモジメチコンジスクシンアミド、ジナトリウムPEG-12ジメチコンスルホスクシネート、ジナトリウムPEG-8ラウリルジメチコンスルホスクシネート、ジビニルジメチコン/ジメチコンコポリマー、ジビニルジメチコン/ジメチコン架橋ポリマー、ドロメトリゾールトリシロキサン、エチルヘキシルアクリレート/VP/ジメチコンメタクリレートコポリマー、エチルメチコン、エチルトリシロキサン、フルオロC2-8アルキルジメチコン、グルコンアミドプロピルアミノプロピルジメチコン、4-(2-ペーターグルコピラノシロキシ)プロポキシ-2-ヒドロキシベンゾフェノン、グリセリルウンデシルジメチコン、グリシドキシジメチコン、ヘキサデシルメチコン、ヘキシルジメチコン、ヘキシルメチコン、ヘキシルトリメトキシシラン、水素ジメチコン、水素ジメチコン/オクチルシルセスキオキサンコポリマー、加水分解コラーゲンPG-プロピルジメチコノール、加水分解コラーゲンPG-プロピルメチルシランジオール、加水分解コラーゲンPG-プロピルシラントリオール、加水分解ケラチンPG-プロピルメチルシランジオール、加水分解ゴマタンパク質PG-プロピルメチルシランジオール、加水分解シルクPG-プロピルメチルシランジオール、加水分解シルクPG-プロピルメチルシランジオール架橋ポリマー、加水分解ダイズタンパク質/ジメチコンPEG-7アセテート、加水分解ダイズタンパク質PG-プロピルメチルシランジオール、加水分解植物性タンパク質PG-プロピルシラントリオール、加水分解コムギタンパク質/シスチンビス-PG-プロピルシラントリオールコポリマー、加水分解コムギタンパク質/ジメチコンPEG-7アセテート、加水分解コムギタンパク質/ジメチコンPEG-7ホスフェートコポリマー、加水分解コムギタンパク質PG-プロピルメチルシランジオール、加水分解コムギタンパク質PG-プロピルシラントリオール、ヒドロキシエチルアセトモニウムPG-ジメチコン、ヒドロキシプロピルジメチコン、ヒドロキシプロピルジメチコンベヘネート、ヒドロキシプロピルジメチコンイソステアレート、ヒドロキシプロピルジメチコンステアレート、イソブチルメタクリレ

10

20

30

40

50

ート／ビスーヒドロキシプロピルジメチコンアクリレートコポリマー、
 イソブチルメタクリレート／トリフルオロエチルメタクリレート／ビスーヒドロキシプロ
 ピルジメチコンアクリレートコポリマー、イソペンチルトリメトキシシンナメートトリシ
 ロキサン、イソポリグリセリル－３ジメチコン、イソポリグリセリル－３ジメチコンール
 、イソプロピルチタニウムトリイソステアレート／トリエトキシシリルエチル、ポリジメ
 チルシロキシエチルジメチコン架橋ポリマー、イソステアリアルカルボキシデシルPEG－
 ８ジメチコン、ラクトイルメチルシラノールエラストチネート、ラウリルジメチコン、ラ
 ウリルジメチコンPEG－１５架橋ポリマー、ラウリルジメチコンPEG－１０ホスフェ
 ート、ラウリルジメチコン／ポリグリセリン－３架橋ポリマー、ラウリルメチコン、ラウ
 リルPEG－８ジメチコン、ラウリルPEG－１０メチルエーテルジメチコン、ラウリル
 PEG－９ポリジメチルシロキシエチルジメチコン、ラウリルPEG／PPG－１８／１
 ８メチコン、ラウリルフェニルイソプロピルメチコン、ラウリルフェニルプロピルメチコ
 ン、ラウリルポリジメチルシロキシエチルジメチコン／ビスービニルジメチコン架橋ポリ
 マー、ラウリルポリグリセリル－３ポリジメチルシロキシエチルジメチコン、ラウリルト
 リメチコン、リノレアミドプロピルPG－ジモニウムクロリドホスフェートジメチコン、
 メタクリロイルプロピルトリメトキシシラン、メチコン、メトキシアモジメチコン／シル
 セスキオキサンコポリマー、メトキシシンナミドプロピルポリシルセスキオキサン、メト
 キシシンナモイルプロピルシルセスキオキサンシリケート、メトキシPEG－１３エチル
 ポリシルセスキオキサン、メトキシPEG／PPG－７／３アミノプロピルジメチコン、
 メトキシPEG／PPG－２５／４ジメチコン、メトキシPEG－１０プロピルトリメト
 キシシラン、メチルオイゲニルPEG－８ジメチコン、メチルポリシロキサンエマルショ
 ン、メチルシラノールアセチルメチオネート、メチルシラノールアセチルチロシン、メチ
 ルシラノールアスコルベート、メチルシラノールカルボキシメチルテオフィリン、メチル
 シラノールカルボキシメチルテオフィリンアルギネート、メチルシラノールエラストチネ
 ート、メチルシラノールグリチルリジネート、メチルシラノールヒドロキシプロリン、メ
 チルシラノールヒドロキシプロリンアスパルテート、メチルシラノールマヌロネート、メ
 チルシラノールPCA、メチルシラノールPEG－７グリセリルココエート、メチルシラ
 ノール／シリケート架橋ポリマー、メチルシラノールスピリネート、メチルシラノール
 トリーPEG－８グリセリルココエート、メチルトリメチコン、メチルトリメトキシシラ
 ン、ミリスチルアミドプロピルジメチルアミンジメチコンPEG－７ホスフェート、ミリス
 チルメチコン、ミリスチルトリシロキサン、ナイロン－６１１／ジメチコンコポリマー
 、PCAジメチコン、PEG－７アモジメチコン、PEG－８アモジメチコン、PEG－
 ８セチルジメチコン、PEG－３ジメチコン、PEG－６ジメチコン、PEG－７ジメチ
 コン、PEG－８ジメチコン、PEG－９ジメチコン、PEG－１０ジメチコン、PEG
 －１２ジメチコン、PEG－１４ジメチコン、PEG－１７ジメチコン、PEG－１０ジ
 メチコン架橋ポリマー、PEG－１２ジメチコン架橋ポリマー、PEG－８ジメチコンダ
 イマージリノレエート、PEG－８ジメチコン／ダイマージリノール酸コポリマー、PEG
 －１０ジメチコン／ビニルジメチコン架橋ポリマー、PEG－８ジステアルモニウムク
 ロリドPG－ジメチコン、PEG－１０／ラウリルジメチコン架橋ポリマー、PEG－１
 ５／ラウリルジメチコン架橋ポリマー、PEG－１５／ラウリルポリジメチルシロキシエ
 チルジメチコン架橋ポリマー、PEG－８メチコン、PEG－６メチコンアセテート、P
 EG－６メチルエーテルジメチコン、PEG－７メチルエーテルジメチコン、PEG－８
 メチルエーテルジメチコン、PEG－９メチルエーテルジメチコン、PEG－１０メチル
 エーテルジメチコン、PEG－１１メチルエーテルジメチコン、PEG－３２メチルエー
 テルジメチコン、PEG－８メチルエーテルトリエトキシシラン、PEG－１０ノナフル
 オロヘキシルジメチコンコポリマー、PEG－４ PEG－１２ジメチコン、PEG－８
 PG－ココ－グルコシドジメチコン、PEG－９ポリジメチルシロキシエチルジメチコン
 、PEG／PPG－２０／２２ブチルエーテルジメチコン、PEG／PPG－２２／２２
 ブチルエーテルジメチコン、PEG／PPG－２３／２３ブチルエーテルジメチコン、P
 EG／PPG－２４／１８ブチルエーテルジメチコン、PEG／PPG－２７／９ブチル

10

20

30

40

50

エーテルジメチコン、PEG/PPG-3/10ジメチコン、PEG/PPG-4/12
 ジメチコン、PEG/PPG-6/4ジメチコン、PEG/PPG-6/11ジメチコン、
 PEG/PPG-8/14ジメチコン、PEG/PPG-8/26ジメチコン、PEG/
 PPG-10/2ジメチコン、PEG/PPG-12/16ジメチコン、PEG/PPG
 -12/18ジメチコン、PEG/PPG-14/4ジメチコン、PEG/PPG-15
 /5ジメチコン、PEG/PPG-15/15ジメチコン、PEG/PPG-16/2ジ
 メチコン、PEG/PPG-16/8ジメチコン、PEG/PPG-17/18ジメチコ
 ン、PEG/PPG-18/6ジメチコン、PEG/PPG-18/12ジメチコン、P
 EG/PPG-18/18ジメチコン、PEG/PPG-19/19ジメチコン、PEG
 /PPG-20/6ジメチコン、PEG/PPG-20/15ジメチコン、PEG/PP
 G-20/20ジメチコン、PEG/PPG-20/23ジメチコン、PEG/PPG-
 20/29ジメチコン、PEG/PPG-22/23ジメチコン、PEG/PPG-22
 /24ジメチコン、PEG/PPG-23/6ジメチコン、PEG/PPG-25/25
 ジメチコン、PEG/PPG-27/27ジメチコン、PEG/PPG-30/10ジメ
 チコン、PEG/PPG-25/25ジメチコン/アクリレートコポリマー、PEG/P
 PG-20/22メチルエーテルジメチコン、PEG/PPG-24/24メチルエーテ
 ルグリシドキシジメチコン、PEG/PPG-10/3オレイルエーテルジメチコン、P
 EG/PPG-5/3トリシロキサン、PEG-4トリフルオロプロピルジメチコンコポリ
 マー、PEG-8トリフルオロプロピルジメチコンコポリマー、PEG-10トリフル
 オロプロピルジメチコンコポリマー、PEG-8トリシロキサン、ペルフルオロカプリル
 ルトリエトキシシリルエチルメチコン、ペルフルオロノニルジメチコン、ペルフルオロノ
 ニルジメチコン/メチコン/アモジメチコン架橋ポリマー、ペルフルオロノニルエチルカル
 ボキシデシルベヘニルジメチコン、ペルフルオロノニルエチルカルボキシデシルヘキサ
 コシルジメチコン、ペルフルオロノニルエチルカルボキシデシルラウリル/ベヘニルジメ
 チコン、ペルフルオロノニルエチルカルボキシデシルラウリルジメチコン、ペルフルオロ
 ノニルエチルカルボキシデシルPEG-8ジメチコン、ペルフルオロノニルエチルカルボ
 キシデシルPEG-10ジメチコン、ペルフルオロノニルエチルジメチコン/メチコンコ
 ポリマー、ペルフルオロノニルエチルPEG-8ジメチコン、ペルフルオロノニルエチル
 ステアリルジメチコン、ペルフルオロオクチルエチル/ジフェニルジメチコンコポリマー
 、ペルフルオロオクチルエチルトリエトキシシラン、ペルフルオロオクチルエチルトリメ
 トキシシラン、ペルフルオロオクチルエチルトリシロキサン、ペルフルオロオクチルトリ
 エトキシシラン、PG-アモジメチコン、フェネチルジメチコン、フェネチルジシロキサ
 ン、フェニルジメチコン、フェニルイソプロピルジメチコン、フェニルメチコン、フェニ
 ルメチコノール、フェニルプロピルジメチルシロキシシリケート、フェニルプロピルエチ
 ルメチコン、フェニルプロピルトリメチコン、フェニルプロピルトリメチコン/ジフェニ
 ルメチコン、フェニルトリメチコン、白金ジビニルジシロキサン、ポリアクリレート-6
 、ポリジエチルシロキサン、ポリジメチルシロキシエチルジメチコン/ビスービニルジメ
 チコン架橋ポリマー、ポリジメチルシロキシエチルジメチコン/メチコンコポリマー、ポ
 リジメチルシロキシPEG/PPG-24/19ブチルエーテルシルセスキオキサン、ポ
 リジメチルシロキシPPG-13ブチルエーテルシルセスキオキサン、ポリグリセリル-
 3ジシロキサンジメチコン、ポリグリセリル-3/ラウリルポリジメチルシロキシエチル
 ジメチコン架橋ポリマー、ポリグリセリル-3ポリジメチルシロキシエチルジメチコン、
 ポリ(グリコールアジペート)/ビスーヒドロキシエトキシプロピルジメチコンコポリマ
 ー、ポリメチルシルセスキオキサン、ポリメチルシルセスキオキサン/トリメチルシロキ
 シシリケート、ポリフェニルシルセスキオキサン、ポリプロピルシルセスキオキサン、ポ
 リシリコーン-1、ポリシリコーン-2、ポリシリコーン-3、ポリシリコーン-4、ポ
 リシリコーン-5、ポリシリコーン-6、ポリシリコーン-7、ポリシリコーン-8、ポ
 リシリコーン-9、ポリシリコーン-10、ポリシリコーン-11、ポリシリコーン-1
 2、ポリシリコーン-13、ポリシリコーン-14、ポリシリコーン-15、ポリシリコ
 ーン-16、ポリシリコーン-17、ポリシリコーン-18、ポリシリコーン-19、ポ

10

20

30

40

50

リシリコーン-20、ポリシリコーン-21、ポリシリコーン-18セチルホスフェート、
 ポリシリコーン-1架橋ポリマー、ポリシリコーン-18ステアレート、ポリウレタン
 -10、カリウムジメチコンPEG-7パンテニルホスフェート、
 カリウムジメチコンPEG-7ホスフェート、PPG-12ブチルエーテルジメチコン、
 PPG-2ジメチコン、PPG-12ジメチコン、PPG-27ジメチコン、PPG-4
 オレス-10ジメチコン、プロポキシテトラメチルピペリジニルジメチコン、プロピルト
 リメチコン、クオタニウム-80、レチノキシトリメチルシラン、シランジオールサリチ
 レート、シラントリオール、シラントリオールアルギネート、シラントリオールグルタメ
 ート、シラントリオールリジネート、シラントリオールメラニネート、シラントリオール
 トレハロースエーテル、シリカ、シリカジメチコンシリレート、シリカジメチルシリレー
 ト、シリル化シリカ、炭化ケイ素、シリコーンクオタニウム-1、シリコーンクオタニウ
 ム-2、シリコーンクオタニウム-2パンテノールスクシネート、シリコーンクオタニウ
 ム-3、シリコーンクオタニウム-4、シリコーンクオタニウム-5、シリコーンクオタ
 ニウム-6、シリコーンクオタニウム-7、シリコーンクオタニウム-8、シリコーンク
 オタニウム-9、シリコーンクオタニウム-10、シリコーンクオタニウム-11、シリ
 コーンクオタニウム-12、シリコーンクオタニウム-15、シリコーンクオタニウム-
 16、シリコーンクオタニウム-16／グリシドキシジメチコン架橋ポリマー、シリコー
 ンクオタニウム-17、シリコーンクオタニウム-18、シリコーンクオタニウム-19
 、シリコーンクオタニウム-20、シリコーンクオタニウム-21、シリコーンクオタニ
 ウム-22、シリコーンクオタニウム-24、シリコーンクオタニウム-25、シロキサ
 ントリオールアルギネート、シロキサントリオールフィテート、シメチコン、ナトリウム
 カルボキシデシルPEG-8ジメチコン、ナトリウムジメチコンPEG-7アセチルメチ
 ルタウレート、ナトリウムヒアルロネートジメチルシラノール、ナトリウムラクテートメ
 チルシラノール、ナトリウムマヌロネートメチルシラノール、ナトリウムPCAメチルシ
 ラノール、ナトリウムPG-プロピルジメチコンチオスルフェートコポリマー、ナトリウ
 ムPG-プロピルチオスルフェートジメチコン、ナトリウムプロポキシヒドロキシプロピ
 ルチオスルフェートシリカ、ソルビチルシランジオール、ダイズトリエトキシシリルプロ
 ピルジモニウムクロリド、ステアラルコニウムジメチコンPEG-8フタレート、ステア
 ラミドプロピルジメチコン、ステアルジモニウムヒドロキシプロピルパンテニルPEG-
 7ジメチコンホスフェートクロリド、ステアルジモニウムヒドロキシプロピルPEG-7
 ジメチコンホスフェートクロリド、ステアロキシジメチコン、ステアロキシメチコン／ジ
 メチコンコポリマー、ステアロキシトリメチルシラン、ステアリルアミノプロピルメチコ
 ン、ステアリルジメチコン、ステアリル／ラウリルメタクリレート架橋ポリマー、ステア
 リルメチコン、ステアリルトリエトキシシラン、ステアリルトリメチコン、スチレン／ア
 クリレート／ジメチコンアクリレート架橋ポリマー、スチレン／アクリレート／ジメチコ
 ンコポリマー、TEA-ジメチコンPEG-7ホスフェート、テトラブトキシプロピルト
 リシロキサン、テトラメチルヘキサフェニルテトラシロキサン、テトラメチルテトラフェ
 ニルトリシロキサン、トコフェリルオキシプロピルトリシロキサン、トリデセス-9PG
 -アモジメチコン、トリエトキシカプリリルシラン、トリエトキシシリルエチルジメチコ
 ン／メチコンコポリマー、トリエトキシシリルエチルポリジメチルシロキシエチルジメチ
 コン、トリエトキシシリルエチルポリジメチルシロキシエチルヘキシルジメチコン、トリ
 エトキシシリルプロピルカルバモイルエトキシプロピルブチルジメチコン、トリフルオロ
 メチルC1-4アルキルジメチコン、トリフルオロプロピルシクロペンタシロキサン、トリ
 フルオロプロピルシクロテトラシロキサン、トリフルオロプロピルジメチコン、トリフ
 ルオロプロピルジメチコン／PEG-10架橋ポリマー、トリフルオロプロピルジメチコ
 ン／トリフルオロプロピルジビニルジメチコン架橋ポリマー、トリフルオロプロピルジメ
 チコン／ビニルトリフルオロプロピル、ジメチコン／シルセスキオキサン架橋ポリマー、
 トリフルオロプロピルジメチコノール、トリフルオロプロピルジメチル／トリメチルシロ
 キシシリケート、トリフルオロプロピルメチコン、トリメトキシカプリリルシラン、トリ
 メトキシシリルジメチコン、トリメチルペンタフェニルトリシロキサン、トリメチルシロ

10

20

30

40

50

キシアモジメチコン、トリメチルシロキシフェニルジメチコン、トリメチルシロキシシリケート、トリメチルシロキシシリケート／ジメチコン架橋ポリマー、トリメチルシロキシシリケート／ジメチコノール架橋ポリマー、トリメチルシロキシシリルカルバモイルプルラン、トリメチルシリル加水分解コンキオリンタンパク質PG-プロピルメチルシランジオール架橋ポリマー、トリメチルシリル加水分解シルクPG-プロピルメチルシランジオール架橋ポリマー、トリメチルシリル加水分解コムギタンパク質PG-プロピルメチルシランジオール架橋ポリマー、トリメチルシリルプルラン、トリメチルシリルトリメチルシロキシグリコレート、トリメチルシリルトリメチルシロキシラクテート、トリメチルシリルトリメチルシロキシサリチレート、トリフェニルトリメチコン、トリシロキサン、トリスートリプトキシシロキシメチルシラン、ウンデシルクリレンジメチコン、ビニルジメチコン、ビニルジメチコン／ラウリルジメチコン架橋ポリマー、ビニルジメチコン／メチコンシルセスキオキサン架橋ポリマー、ビニルジメチル／トリメチルシロキシシリケートステアリルジメチコン架橋ポリマー、VP／ジメチコニルアクリレート／ポリカルバミル／ポリグリコールエステル、亜鉛カルボキシデシルトリシロキサン、亜鉛ジメチコンPEG-8スクシネートおよびそれらの混合物からなる群から選択され得る。

【0307】

より好ましくは、本発明による化粧品または医薬組成物に含有されるシリコーンは、ジメチコン、シクロメチコン、シクロペンタシロキサン、シクロテトラシロキサン、フェニルトリメチコン、およびシクロヘキサシロキサンである。

【0308】

ワックスおよび／または安定剤：使用される天然油以外に、1つまたは複数のワックス、とりわけ天然のワックス、例えばキャンデリラワックス、カルナウバワックス、ジャパソワックス、エスパルトグラスワックス、コークワックス、グアルマワックス、コメ油ワックス、サトウキビワックス、オウリキュリーワックス、モンタンワックス、ビーズワックス、セラックワックス、鯨蠟、ラノリン（ウールワックス）、尾脂、セレシン、オゾケライト（アースワックス）、ワセリン、パラフィンワックスおよびマイクロワックス；化学修飾ワックス（ハードワックス）、例えばモンタンエステルワックス、サソール（sassaol）ワックス、水素化ホホバワックスおよび合成ワックス、例えば、ポリアルキレンワックスおよびポリエチレングリコールワックスも、本発明による化粧品または医薬組成物に存在し得る。脂肪酸の金属塩、例えばステアリン酸またはリシノール酸マグネシウム、アルミニウムおよび／または亜鉛が、安定剤として使用され得る。

【0309】

上で言及されている液体UVフィルターとは別に、本明細書で定義されている化粧品または医薬組成物は、有利には、SPFを増大させるために、すなわち高いSPFを得るため、ならびに広いUVAおよびUVB範囲をカバーするために、少なくとも1つのさらなる第1の日焼け止め因子と、および／またはさらに少なくとも1つの第2の日焼け止め因子と組み合わせられる。

【0310】

第1の日焼け止め因子：上記開示した固体UVフィルターに加えて、本発明による化粧品または医薬組成物は、好ましくはさらなる1つまたは複数の第1の日焼け止め因子を含む。第1の日焼け止め因子は、本発明に関して、例えば、室温にて液体または結晶性であり、かつ紫外線を吸収し、吸収されたエネルギーを長波長の放射線、例えば熱の形態で放出することが可能な有機物質（光フィルター）である。

【0311】

本発明による化粧品または医薬組成物は、有利には少なくとも1つのUV-Aフィルター、および／または少なくとも1つのUV-Bフィルター、および／または広帯域フィルター、および／または少なくとも1つの無機顔料を含有する。本発明による組成物は、好ましくは少なくとも1つのUV-Bフィルターまたは広帯域フィルター、より特に好ましくは少なくとも1つのUV-Aフィルター、および少なくとも1つのUV-Bフィルターを含有する。本発明による好ましい化粧品組成物、好ましくは局所組成物は、4-アミノ

安息香酸および誘導体、サリチル酸誘導体、ベンゾフェノン誘導体、ジベンゾイルメタン誘導体、ジフェニルアクリレート、3-イミダゾール-4-イルアクリル酸およびそのエステル、ベンゾフラン誘導体、ベンジリデンマロネート誘導体、1つまたは複数のオルガノシリコンラジカルを含むポリマー性UV吸収剤、ケイ皮酸誘導体、カンファー誘導体、トリアニリノース-トリアジン誘導体、2-ヒドロキシフェニルベンゾトリアゾール誘導体、フェニルベンズイミダゾールスルホン酸誘導体およびそれらの塩、アントラニル酸メンチルエステル、ベンゾトリアゾール誘導体およびインドール誘導体からなる群から選択される1、2、3つまたはそれ超の日焼け止め因子を含む。

【0312】

さらに、皮膚内に透過し、日光に誘導されるダメージに対して皮膚細胞を内側から保護し、また皮膚のマトリクスメタロプロテアーゼのレベルを低下させる活性成分との組合せは、有利である。それぞれの好ましい成分は、いわゆるアリール炭化水素受容体アンタゴニストである。好ましいのは、2-ベンジリデン-5,6-ジメトキシ-3,3-ジメチルインダン-1-オンである。

【0313】

本発明の文脈内において使用され得る、以下に引用されるUVフィルターが好ましいが、当然限定的ではない。

【0314】

好ましくは本発明による化粧品または医薬組成物に使用されるUVフィルターは、以下からなる群から選択される

- 1-(4-tert-ブチルフェニル)-3-(4-メトキシフェニル)-プロパン-1,3-ジオン (INCI: tert-ブチルメトキシジベンゾイルメタン; アボベンゾン)、
- 2,2'-ビス(1,4-フェニレン)-1H-ベンズイミダゾール-4,6-ジスルホン酸のナトリウム塩 (INCI: フェニルジベンズイミダゾールテトラスルホン酸二ナトリウム)、
- 2-ヒドロキシ-4-メトキシベンゾフェノン (INCI: ベンゾフェノン-3)、
- 2,2'-(6-(4-メトキシフェニル)-1,3,5-トリアジン-2,4-ジイル)ビス(5-((2-エチルヘキシル)オキシ)フェノール) (INCI: ビスエチルヘキシルオキシフェノールメトキシフェニルトリアジン; ペモトリジノール)、
- イソペンチル-4-メトキシシンナメート (INCI: パラメトキシケイヒ酸イソアミル; アミロキセート)、
- 2-フェニルベンズイミダゾール-5-スルホン酸およびそのカリウム、ナトリウムおよびトリエタノールアミン塩 (INCI: フェニルベンズイミダゾールスルホン酸)、
- 3-(4-メチルベンジリデン)-dlカンファー (INCI: メチルベンジリデンカンファ)、
- 1,3,5-トリアジン-2,4,6-トリス[1,1'-ビフェニル]-4-イル (INCI: トリスビフェニルトリアジン、ナノ材料を含む)、
- 2-ヒドロキシ-4-メトキシベンゾフェノン-5-スルホン酸およびそのナトリウム塩 (INCI: オキシベンゾン-4/オキシベンゾン-5)、
- 酸化亜鉛 (INCI: 酸化亜鉛)、
- 安息香酸、2-[-4-(ジエチルアミノ)-2-ヒドロキシベンゾイル]-ヘキシルエステル (INCI: ジエチルアミノヒドロキシベンゾイル安息香酸ヘキシル)、
- 2,4,6-トリアニリノ-(p-カルボ-2'-エチルヘキシル-1'-オキシ)-1,3,5-トリアジン (INCI: エチルヘキシルトリアゾン)、
- アルファー-(2-オキシボルン-3-イリデン)-トルエン-4-スルホン酸およびその塩 (INCI: ベンジリデンカンファースルホン酸)、
- N-{(2および4)-[(2-オキシボルン-3-イリデン)-メチル]-ベンジル}-アクリルアミド (INCI: ポリアクリルアミドメチルベンジリデンカンファー)のポリマー、
- 3,3'-(1,4-フェニレンジメチレン)-ビス-(7,7-ジメチル-2-オキ

10

20

30

40

50

ソビシクロー〔2.2.1〕-ヘプター-1-イル-メタンスルホン酸)およびその塩(INCI:テレフタリリデンジカンフルスルホン酸)、

- エトキシ化エチル-4-アミノベンゾエート(INCI:PEG-25 PABA)、
- 安息香酸、4,4-((6-((4-((1,1-ジメチルエチル)-アミノ)-カルボニル)-フェニル)-アミノ)-1,3,5-トリアジン-2,4-ジイル)-ジイミノ)-ビス、ビス-(2-エチルヘキシル)-エステル(INCI:ジエチルヘキシルブタミドトリアゾン)、

- フェノール-2-(2H-ベンゾトリアゾール-2-イル)-4-メチル-6-(2-メチル-3-(1,3,3,3-テトラメチル-1-(トリメチルシリル)-オキシ)-ジシロキサニル)-プロピル(INCI:ドロメトリゾールトリシロキサン)、

- 3-ベンジリデンカンファー(INCI:3-ベンジリデンカンファー)、

- 二酸化チタン(INCI:酸化チタン)、および

前述の固体UVフィルターの2つ以上の混合物。

【0315】

同じく好ましくは使用されるUVフィルターは、以下からなる群から選択される：

- p-アミノ安息香酸、
- p-アミノ安息香酸エチルエステル(25mol)エトキシ化(INCI名:PEG-25 PABA)、
- p-ジメチルアミノ安息香酸-2-エチルヘキシルエステル、
- p-アミノ安息香酸エチルエステル(2mol)N-プロポキシ化、
- p-アミノ安息香酸グリセロールエステル、
- サリチル酸ホモメンチルエステル(ホモサレート)(Neo Helio pan (登録商標) HMS)、

- サリチル酸-2-エチルヘキシルエステル(Neo Helio pan (登録商標) OS)、

- トリエタノールアミンサリチレート、

- サリチル酸4-イソプロピルベンジル、

- アントラニル酸メンチルエステル(Neo Helio pan (登録商標) MA)、

- ジイソプロピルケイ皮酸エチルエステル、

- p-メトキシケイ皮酸-2-エチルヘキシルエステル(Neo Helio pan (登録商標) AV)、

- ジイソプロピルケイ皮酸メチルエステル、

- p-メトキシケイ皮酸イソアミルエステル(Neo Helio pan (登録商標) E1000)、

- p-メトキシケイ皮酸ジエタノールアミン塩、

- p-メトキシケイ皮酸イソプロピルエステル、

- 2-フェニルベンズイミダゾールスルホン酸および塩(Neo Helio pan (登録商標) Hydro)、

- 3-(4'-トリメチルアンモニウム)ベンジリデンボルナン-2-オンメチルスルフェート、

- ベーターイミダゾール-4(5)-アクリル酸(ウロカニン酸)、

- 3-(4'-スルホ)ベンジリデンボルナン-2-オンおよび塩、

- 3-(4'-メチルベンジリデン)-D,L-カンファー(Neo Helio pan (登録商標) MBC)、

- 3-ベンジリデン-D,L-カンファー、

- N-[(2および4)-[2-(オキソボルン-3-イリデン)メチル]ベンジル]アクリルアミドポリマー、

- 4,4'-[(6-[4-(1,1-ジメチル)アミノカルボニル]フェニルアミノ)-1,3,5-トリアジン-2,4-ジイル]ジイミノ]-ビス-(安息香酸-2-エチルヘキシルエステル)(Uvasorb (登録商標) HEB)、

10

20

30

40

50

- － ベンジリデンマロネートポリシロキサン（Parsol（登録商標）SLX）、
- － グリセリルエチルヘキサノエートジメトキシシンナメート、
- － サリチル酸ジプロピレングリコール、
- － トリス（２－エチルヘキシル）－４，４’，４’’－（１，３，５－トリアジン－２，４，６－トリルトリイミノ）トリベンゾエート（＝２，４，６－トリアニリノ－（p-carbo-2’-エチルヘキシル－１’-オキシ）－１，３，５－トリアジン）（Uvinul（登録商標）T150）、

ならびにそれらの混合物。

【０３１６】

好ましい変形では、本発明による化粧品または医薬組成物は、以下からなる群から選択される１つまたは複数の広域帯フィルターとの組合せを含む：

- － ２－エチルヘキシル－２－シアノ－３，３－ジフェニルアクリレート、
- － エチル－２－シアノ－３，３’－ジフェニルアクリレート、
- － ジヒドロキシ－４－メトキシベンゾフェノン、
- － ２，４－ジヒドロキシベンゾフェノン、
- － テトラヒドロキシベンゾフェノン、
- － ２，２’－ジヒドロキシ－４，４’－ジメトキシベンゾフェノン、
- － ２－ヒドロキシ－４－n-オクトキシベンゾフェノン、
- － ２－ヒドロキシ－４－メトキシ－４’－メチルベンゾフェノン、
- － ナトリウムヒドロキシメトキシベンゾフェノンスルホネート、
- － ジナトリウム－２，２’－ジヒドロキシ－４，４’－ジメトキシ－５，５’－ジスルホベンゾフェノン、
- － フェノール、２－（２H-ベンゾトリアゾール－２－イル）－４－メチル－６－（２－メチル－３（１，３，３，３－テトラメチル－１－（トリメチルシリル）オキシ）ジシロキサニル）プロピル）、
- － ２，２’－メチレン－ビス－（６－（２H-ベンゾトリアゾール－２－イル）－４－１，１，３，３－テトラメチルブチル）フェノール）（メチレン－ビス－ベンゾトリアゾリルテトラメチルブチルフェノール）、
- － ２，４－ビス－〔４－（２－エチルヘキシルオキシ）－２－ヒドロキシフェニル〕－１，３，５－トリアジン、
- － ２，４－ビス－〔〔４－（２－エチルヘキシルオキシ）－２－ヒドロキシ〕フェニル〕－６－（４－メトキシフェニル）－１，３，５－トリアジン（INCI：アニソトリアジン）、
- － ２，４－ビス－〔〔４－（３－スルホネート）－２－ヒドロキシプロピルオキシ）－２－ヒドロキシ〕フェニル〕－６－（４－メトキシフェニル）－１，３，５－トリアジンナトリウム塩、
- － ２，４－ビス－〔〔（３－（２－プロピルオキシ）－２－ヒドロキシプロピルオキシ）－２－ヒドロキシ〕フェニル〕－６－（４－メトキシフェニル）－１，３，５－トリアジン、
- － ２，４－ビス－〔〔４－（２－エチルヘキシルオキシ）－２－ヒドロキシ〕フェニル〕－６－〔４－（２－メトキシエチルカルボニル）フェニルアミノ〕－１，３，５－トリアジン、
- － ２，４－ビス－〔〔４－（３－（２－プロピルオキシ）－２－ヒドロキシプロピルオキシ）－２－ヒドロキシ〕フェニル〕－６－〔４－（２－エチルカルボキシ）フェニルアミノ〕－１，３，５－トリアジン、
- － ２，－ビス－〔〔４－（２－エチルヘキシルオキシ）－２－ヒドロキシ〕フェニル〕－６－（１－メチルピロール－２－イル）－１，３，５－トリアジン、
- － ２，４－ビス－〔〔４－トリス－（トリメチルシロキシシリルプロピルオキシ）－２－ヒドロキシ〕フェニル〕－６－（４－メトキシフェニル）－１，３，５－トリアジン、
- － ２，４－ビス－〔〔４－（２’，’－メチルプロペニルオキシ）－２－ヒドロキシ〕フェニル〕－６－（４－メトキシフェニル）－１，３，５－トリアジン、

10

20

30

40

50

ル] - 6 - (4-メトキシフェニル) - 1, 3, 5-トリアジン、
 - 2, 4-ビス- [{4- (1', 1', 1', 3', 5', 5', 5'-ヘプタメチルシロキシ-2', 2'-メチルプロピルオキシ) - 2-ヒドロキシ} フェニル] - 6 - (4-メトキシフェニル) - 1, 3, 5-トリアジン、
 - ジオクチルブチルアミドトリアゾン (INCI: ジオクチルブタミドトリアゾン)、
 - 2, 4-ビス- [5-1 (ジメチルプロピル) ベンゾオキサゾール-2-イル- (4-フェニル) -イミノ] - 6 - (2-エチルヘキシル) -イミノ-1, 3, 5-トリアジン、
 - 4, 4', 4'' - (1, 3, 5-トリアジン-2, 4, 6-トリイルトリイミノ) トリス-安息香酸-トリス (2-エチル-ヘキシルエステル) (また: 2, 4, 6-トリス [アニリノ (p-カルボ-2'-エチル-1'-ヘキシルオキシ)] -1, 3, 5-トリアジン (INCI: オクチルトリアゾン)、
 - 2, 4, 6-トリビフェニル-4-イル-1, 3, 5-トリアジン、
 - 2-エチルヘキシル 4-メトキシシンナメート (メトキシケイ皮酸エチルヘキシル)、
 - 安息香酸、2-ヒドロキシ-、3, 3, 5-トリメチルシクロヘキシルエステル (ホモサレート)、
 - サリチル酸 2-エチルヘキシル (サリチル酸オクチル)、
 - 2-エチルヘキシル 4- (ジメチルアミノ) ベンゾエート (ジメチル PABA エチルヘキシル)、
 - N, N, N-トリメチル-4- (2-オキソボルン-3-イリデンメチル) アニリニウムメチルスルフェート (カンファーベンザルコニウムメトスルフェート)、
 - ジメチコジエチルベンザルマロネート (ポリシリコーン-15)、
 およびそれらの混合物。

【0317】

好ましい変形では、本発明による化粧品または医薬組成物は、以下からなる群から選択される1つまたは複数のUV-Aフィルターとの組合せを含む：

- 4-イソプロピルジベンゾイルメタン、
 - テレフタリリデンジボルナンスルホン酸および塩、
 - 4-tert-ブチル-4'-メトキシジベンゾイルメタン (アボベンゾン)、
 - フェニレンビス-ベンズイミダジルトラスルホン酸二ナトリウム塩、
 - 2, 2' - (1, 4-フェニレン) -ビス- (1H-ベンズイミダゾール-4, 6-ジスルホン酸)、一ナトリウム塩、
 - 2- (4-ジエチルアミノ-2-ヒドロキシベンゾイル) 安息香酸ヘキシルエステル、
 - インダニリデン化合物、
 ならびにそれらの混合物。

【0318】

より好ましい変形では、本発明による化粧品または医薬組成物は、以下からなる群から選択される1つまたは複数のUVフィルターとの組合せを含む：

- p-アミノ安息香酸、
 - 3- (4'-トリメチルアンモニウム) ベンジリデンボルナン-2-オンメチルスルフェート。
 - サリチル酸ホモメンチルエステル (Neo Helio pan (登録商標) HMS)、
 - 2-フェニルベンズイミダゾールスルホン酸 (Neo Helio pan (登録商標) Hydro)、
 - テレフタリリデンジボルナンスルホン酸および塩 (Mexoryl (登録商標) SX)、
 - 4-tert-ブチル-4'-メトキシジベンゾイルメタン (Neo Helio pan (登録商標) 357)、
 - 3- (4'-スルホ) ベンジリデンボルナン-2-オンおよび塩、
 - 2-エチルヘキシル-2-シアノ-3, 3-ジフェニルアクリレート (Neo Hel

10

20

30

40

50

- i o p a n (登録商標) 3 0 3) 、
- － N－〔(2および4)－〔2－(オキソボルン－3－イリデン)メチル〕ベンジル〕
アクリルアミドポリマー、
 - － p－メトキシケイ皮酸－2－エチルヘキシルエステル (Neo H e l i o p a n (登録商標) A V) 、
 - － p－アミノ安息香酸エチルエステル (2 5 m o l) エトキシ化 (I N C I 名 : P E G
－ 2 5 P A B A) 、
 - － p－メトキシケイ皮酸イソアミルエステル (Neo H e l i o p a n (登録商標) E
1 0 0 0) 、
 - － 2 , 4 , 6－トリアニリノ－ (p－カルボ－2’－エチルヘキシル－1’－オキシ)－1 10
 , 3 , 5－トリアジン (U v i n u l (登録商標) T 1 5 0) 、
 - － フェノール、2－(2H－ベンゾトリアゾール－2－イル)－4－メチル－6－(2
－メチル－3 (1 , 3 , 3 , 3－テトラメチル－1－(トリメチルシリル)オキシ)ジシ
ロキサニル)プロピル) (M e x o r y l (登録商標) X L) 、
 - － 4 , 4’－〔(6－〔4－(1 , 1－ジメチル)アミノカルボニル)フェニルアミノ〕
－1 , 3 , 5－トリアジン－2 , 4－ジイル)ジーイミノ〕－ビス－(安息香酸－2－エ
チルヘキシルエステル) (U v a s o r b H E B) 、
 - － 3－(4’－メチル ベンジリデン)－D , L－カンファー (Neo H e l i o p a n
(登録商標) M B C) 、
 - － 3－ベンジリデンカンファー、 20
 - － サリチル酸－2－エチルヘキシルエステル (Neo H e l i o p a n (登録商標) O
S) 、
 - － 4－ジメチルアミノ安息香酸－2－エチルヘキシルエステル (パディメートO) 、
 - － ヒドロキシ－4－メトキシベンゾフェノン－5－スルホン酸およびNa塩、
 - － 2 , 2’－メチレンビス－(6－(2H－ベンゾトリアゾール－2－イル)－4－1 ,
1 , 3 , 3－テトラメチルブチル)フェノール) (T i n o s o r b (登録商標) M) 、
 - － フェニレンビス－ベンズイミダジルトetraスルホン酸二ナトリウム塩 (Neo H e l
i o p a n (登録商標) A P) 、
 - － 2 , 4－ビス－〔{(4－(2－エチルヘキシルオキシ)－2－ヒドロキシ}フェニ
ル)－6－(4－メトキシフェニル)－1 , 3 , 5－トリアジン (T i n o s o r b (登録
商標) S) 、 30
 - － ベンジリデンマロネートポリシロキサン (P a r s o l (登録商標) S L X) 、
 - － アントラニル酸メンチル (Neo H e l i o p a n (登録商標) M A) 、
 - － 2－(4－ジエチルアミノ－2－ヒドロキシベンゾイル)安息香酸ヘキシルエステル
(U v i n u l (登録商標) A P l u s) 、
 - － インダニリデン化合物、
- ならびにそれらの混合物。

【0319】

さらなる好ましい変形では、本発明による化粧品または医薬組成物は、本発明による組成物が、5から50、好ましくは5から60の日焼け止め因子SPFを有するような合計量の日焼け止め剤、すなわち特にUVフィルターおよび／または無機顔料 (UVフィルタリング顔料) を含有する。本発明によるそのような組成物は、皮膚および毛髪を保護するのに特に好適である。

【0320】

第2の日焼け止め因子：上で言及されている第1の日焼け止め因子の群以外に、酸化防止剤タイプの第2の日焼け止め因子も、有利には本発明による化粧品または医薬組成物に使用され得る。酸化防止剤タイプの第2の日焼け止め因子は、紫外線が皮膚内に透過した場合に開始する光化学反応鎖を中断する。典型的な例は、アミノ酸 (例えばグリシン、ヒスチジン、チロシン、トリプトファン) およびその誘導体、イミダゾール (例えばウロカニン酸) およびその誘導体、ペプチド、例えばD , L－カルノシン、D－カルノシン、L 50

ーカルノシンおよびその誘導体（例えばアンセリン）、カロチノイド、カロテン（例えばアルファーカロテン、ベータカロテン、リコペン）およびその誘導体、クロロゲン酸およびその誘導体、リポ酸およびその誘導体（例えばジヒドロリボン酸）、金チオグルコース、プロピルチオウラシルおよび他のチオール（例えばチオレドキシン、グルタチオン、システイン、シスチン、シスタミンおよびグリコシル、N-アセチル、メチル、エチル、プロピル、アミル、ブチルおよびラウリル、パルミトイル、オレイル、アルファーリノレイル、コレステリルおよびそれらのグリセリルエステル）およびそれらの塩、ジラウリルチオジプロピオネート、ジステアリルチオジプロピオネート、チオジプロピオン酸およびその誘導体（エステル、エーテル、ペプチド、脂質、ヌクレオチド、ヌクレオシドおよび塩）、ならびにきわめて少ない適合性投与量のスルホキシミン化合物（例えばブチオニンスルホキシミン、ホモシステインスルホキシミン、ブチオニンスルホン、ペンター、ヘキサ-およびヘプターチオニンスルホキシミン）、また、（金属）キレート化剤（例えばアルファーヒドロキシ脂肪酸、パルミチン酸、フィチン酸、ラクトフェリン）、アルファーヒドロキシ酸（例えばクエン酸、乳酸、リンゴ酸）、フミン酸、胆汁酸、胆汁抽出物、ビリルビン、ビリベルジン、EDTA、EGTAおよびその誘導体、不飽和脂肪酸およびその誘導体（例えばリノール酸、オレイン酸）、葉酸およびその誘導体、ユビキノールおよびユビキノール誘導体、ビタミンCおよびその誘導体（例えばパルミチン酸アスコルビル、リン酸アスコルビルMg、酢酸アスコルビル）、トコフェロールおよび誘導体（例えばビタミンEアセテート）、ビタミンAおよび誘導体（ビタミンAパルミテート）およびベンゾイン樹脂の安息香酸コニフェリル、ルチン酸（rutinic acid）およびその誘導体、グリコシルルチン、フェルラ酸、フルフリリデングルシトール、カルノシン、ブチルヒドロキシトルエン、ブチルヒドロキシアニソール、ノルジヒドログアイアク樹脂酸（nordihydroguaiac resin acid）、ノルジヒドログアイアレチン酸（nordihydroguaiaretic acid）、トリヒドロキシブチロフェノン、尿酸およびその誘導体、マンノースおよびその誘導体、スーパーオキシドディスムターゼ、二酸化チタン（例えばエタノール中の分散体）、亜鉛およびその誘導体（例えばZnO、ZnSO₄）、セレンおよびその誘導体（例えばセレンメチオニン）、スチルベンおよびその誘導体（例えばスチルベンオキシド、trans-スチルベンオキシド）、ならびに本発明の目的に好適なこれらの活性物質の誘導体（塩、エステル、エーテル、糖、ヌクレオチド、ヌクレオシド、ペプチドおよび脂質）である。

【0321】

有利な第2の無機光保護顔料は、微分散金属酸化物および金属塩である。本発明による完成した化粧品調製物における無機顔料、特に疎水性無機マイクロ顔料の合計量は、各ケースにおいて、調製物の合計重量に対して、有利には0.1から30重量%、好ましくは0.5から10.0重量%である。

【0322】

任意に疎水化され得、使用され得る微粒子UVフィルターまたは無機顔料、例えばチタン（TiO₂）、亜鉛（ZnO）、鉄（Fe₂O₃）、ジルコニウム（ZrO₂）、ケイ素（SiO₂）、マンガン（例えばMnO）、アルミニウム（Al₂O₃）、セリウム（例えばCe₂O₃）および／またはその混合物のオキシドも好ましい。

【0323】

皮膚および／または毛髪色素を調節する活性物質：本発明による化粧品または医薬組成物は、皮膚および／または毛髪明色化に対する活性成分を含み得る。皮膚および／または毛髪明色化に対する好ましい活性成分は、コウジ酸（5-ヒドロキシー-2-ヒドロキシメチル-4-ピラノン）、コウジ酸誘導体、好ましくはコウジ酸ジパルミテート、アルブチン、アスコルビン酸、アスコルビン酸誘導体、好ましくはリン酸アスコルビルマグネシウム、ヒドロキノン、ヒドロキノン誘導体、レゾルシノール、レゾルシノール誘導体、好ましくは4-アルキルレゾルシノールおよび4-（1-フェニルエチル）1,3-ジヒドロキシベンゼン（フェニルエチルレゾルシノール）、シクロヘキシルカルバメート、硫黄含有分子、好ましくはグルタチオンまたはシステイン、アルファーヒドロキシ酸（好ましく

はクエン酸、乳酸、リンゴ酸)、それらの塩およびエステル、N-アセチルチロシンおよび誘導体、ウンデセノイルフェニルアラニン、グルコン酸、クロモン誘導体、好ましくはアロエシン、フラボノイド、1-アミノエチルホスフィン酸、チオ尿素誘導体、エラグ酸、ニコチンアミド(ナイアシンアミド)、亜鉛塩、好ましくは塩化亜鉛またはグルコン酸亜鉛、ツヤプリシンおよび誘導体、トリテルペン、好ましくはマスリン酸、ステロール、好ましくはエルゴステロール、ベンゾフラノン、好ましくはセンキュノリド、ビニルグアヤコール、エチルグアヤコール、ジオニック酸(dioniacid)、好ましくはオクトデセンジオニック酸および/またはアゼライン酸、窒素酸化物合成の阻害剤、好ましくはL-ニトロアルギニンおよびその誘導体、2,7-ジニトロインダゾールまたはチオシトルリン、金属キレート化剤(好ましくはアルファ-ヒドロキシ脂肪酸、フィチン酸、フミン酸、胆汁酸、胆汁抽出物、EDTA、EGTAおよびその誘導体)、レチノイド、ダイズ乳液および抽出物、セリンプロテアーゼ阻害剤、またはリポ酸、または皮膚および毛髪の明色化のための他の合成もしくは天然の活性成分からなる群から選択され、後者は、好ましくは植物からの抽出物、好ましくはベアベリー抽出物、コメ抽出物、パパイア抽出物、ターメリック抽出物、マルベリー抽出物、ブンコアン(bengkang)抽出物、カヤツリグサ(nutgrass)抽出物、カンゾウ根抽出物またはそれらから濃縮もしくは単離した構成要素、好ましくはグラブリジンまたはリコカルコンA、パラミツ(artocarpus)抽出物、ルメックスおよびラムルス種の抽出物、マツ種(マツ属)の抽出物、ビティス種の抽出物、またはそれらから濃縮もしくは単離したスチルベン誘導体、ユキノシタ(saxifrage)抽出物、タツナミソウ属(scutellaria)抽出物、ブドウ抽出物および/または微細藻類抽出物、特にテトラセルミスエシカ(Tetraselmis suecica)抽出物の形態で使用される。

【0324】

好ましい皮膚明色化剤は、チロシナーゼ阻害剤としてのコウジ酸およびフェニルエチルレゾルシノール、ベーターおよびアルファ-アルブチン、ヒドロキノン、ニコチンアミド、二酸、リン酸アスコルビルMgおよびビタミンCおよびその誘導体、マルベリー抽出物、ブンコアン抽出物、パパイア抽出物、ターメリック抽出物、ナッツグラス抽出物、カンゾウ抽出物(グリチルリジンを含む)、アルファ-ヒドロキシー酸、4-アルキルレゾルシノール、4-ヒドロキシアニソールである。これらの皮膚明色化剤は、特に本発明によるスクラレオリドと組み合わせての、きわめて良好な活性のため、好ましい。さらに、好ましい前記皮膚明色化剤は、容易に利用できる。

【0325】

この点において、有利な皮膚および毛髪タンニング活性成分は、チロシナーゼの基質または基質類似体、例えばL-チロシン、N-アセチルチロシン、L-ドーパまたはL-ジヒドロキシフェニルアラニン、キサンチンアルカロイド、例えばカフェイン、テオブロミンおよびテオフィリンおよびその誘導体、プロオピオメラノコルチンペプチド、例えばACTH、アルファ-MSH、それらのペプチド類似体、およびメラノコルチン受容体に結合する他の物質、ペプチド、例えばVal-Gly-Val-Ala-Pro-Gly、Lys-Ile-Gly-Arg-LysまたはLeu-Ile-Gly-Lys、プリン、ピリミジン、葉酸、銅塩、例えばグルコン酸銅、塩化銅または銅ピロリドネート、1,3,4-オキサジアゾール-2-チオール、例えば5-ピラジン-2-イル-1,3,4-オキサジアゾール-2-チオール、クルクミン、亜鉛ジグリシネート(Zn(Gly)₂)、マンガン(II)ピカーボネート錯体(「擬似カタラーゼ」)、四置換シクロヘキセン誘導体、イソプレノイド、メラニン誘導体、例えばMelasyn-100およびMelanZe、ジアシルグリセロール、脂肪族または環状ジオール、ソラレン、プロスタグランジンおよびそれらの類似体、アデニル酸シクラーゼの活性化物質、ならびにメラノソームのケラチノサイトへの移行を活性化する化合物、例えばセリンプロテアーゼまたはPAR-2受容体のアゴニスト、キク種、sangisorba種の植物および植物の一部の抽出物、ウォールナツ抽出物、ベニノキ抽出物、ルバーブ抽出物、微細藻類抽出物、特にIsochrysis galbana、トレハロース、エリトルロースお

10

20

30

40

50

よびジヒドロキシアセトンである。皮膚および毛髪の色または褐色化を引き起こすフラボノイド（例えばケルセチン、ラムネチン、ケンフェロール、フィセチン、ゲニステイン、ダイゼイン、クリシンおよびアピゲニン、エピカテキン、ジオスミンおよびジオスメチン、モリン、ケルシトリン、ナリングニン、ヘスペリジン、フロリジンおよびフロレチン）も使用され得る。

【0326】

毛髪成長活性化物質または阻害剤：本発明による化粧品または医薬組成物は、1つまたは複数の毛髪成長活性化物質、すなわち毛髪の成長を刺激する作用剤も含み得る。毛髪成長活性化物質は、好ましくは、ピリミジン誘導体、例えば2, 4-ジアミノピリミジン-3-オキシド（アミネキシル）、2, 4-ジアミノ-6-ピペリジノピリミジン-3-オキシド（ミノキシジル）およびその誘導体、6-アミノ-1, 2-ジヒドロ-1-ヒドロキシ-2-イミノ-4-ピペリジノピリミジンおよびその誘導体、キサンチンアルカロイド、例えばカフェイン、テオブロミンおよびテオフィリンおよびその誘導体、ケルセチンおよび誘導体、ジヒドロケルセチン（タキシフォリン）および誘導体、カリウムチャンネル開口薬、抗アンドロゲン剤、合成または天然5-レダクターゼ阻害剤、ニコチン酸エステル、例えばニコチン酸トコフェリル、ニコチン酸ベンジルおよびニコチン酸C1~C6アルキル、タンパク質、例えばトリペプチドLys-Pro-Val、ジフェンシブレン（diphencyclon）、ホルモン、フィナステリド、デュタステリド、フルタミド、ピカルタミド、プレグナン誘導体、プロゲステロンおよびその誘導体、酢酸シプロテロン、スピロノラクトンおよび他の利尿剤、カルシニューリン阻害剤、例えばFK506（タクロリムス、フジマイシン）およびその誘導体、シクロスポリンAおよびその誘導体、亜鉛および亜鉛塩、ポリフェノール、プロシアニジン、プロアントシアニジン、植物ステロール、例えばベータ-シトステロール、ビオチン、オイゲノール、(±)-ベータ-シトロネロール、パンテノール、例えばイガイからのグリコーゲン、微生物、藻類、植物および植物の一部、例えばタンポポ属（*Leontodon*または*Taraxacum*）、*Orthosiphon*、*Vitex*、*Coffea*、*Paullinia*、*Theobroma*、*Asiasarum*、*Cucurbita*もしくは*Styphnolobium*、*Serenia repens*（ノコギリヤシ）、*Sophora flavescens*、*Pygeum africanum*、*Panicum miliaceum*、*Cimicifuga racemosa*、*Glycine max*、*Eugenia caryophyllata*、*Cotinus coggygia*、*Hibiscus rosa-sinensis*、*Camellia sinensis*、*Ilex paraguariensis*、*Isochrysis galbana*、カンゾウ、ブドウ、リンゴ、オオムギもしくはホップからの抽出物、または／ならびにコメもしくはコムギからの加水分解物からなる群から選択される。

【0327】

あるいは、本発明による化粧品または医薬組成物は、（上記のように）1つまたは複数の毛髪成長阻害剤、すなわち毛髪の成長を低下または防止する作用剤も含み得る。毛髪成長阻害剤は、好ましくはアクチビン、アクチビン誘導体またはアクチビンアゴニスト、オルニチンデカルボキシラーゼ阻害剤、例えばアルファ-ジフルオロメチルオルニチン、またはウルソール酸、ベツリン、ベツリン酸、オレアノリン酸およびそれらの誘導体のような五環式トリテルペン、5-アルファ-レダクターゼ阻害剤、アンドロゲン受容体アンタゴニスト、S-アデノシルメチオニンデカルボキシラーゼ阻害剤、ガンマー-グルタミルトランスペプチダーゼ阻害剤、トランスグルタミナーゼ阻害剤、ダイズに由来するセリンプロテアーゼ阻害剤、微生物、藻類、異なる微細藻類または植物および植物の一部、例えばLeguminosae科、Solanaceae科、Graminae科、Asclepiadaceae科またはCucurbitaceae科、Chondrus属、Gloiopeltis属、Ceramiun属、Durvillea属、Glycine max、Sanguisorba officinalis、Calendula officinalis、Hamamelis virginiana、Arnica montana

10

20

30

40

50

na、Salix alba、Hypericum perforatumまたはGymnema sylvestreからの抽出物からなる群から選択される。

【0328】

酵素阻害剤：本発明による化粧品または医薬組成物は、1つまたは複数の酵素阻害剤を含み得る。好適な酵素阻害剤は、例えば、エステラーゼ阻害剤である。これらは、好ましくはクエン酸トリアルキル、例えばクエン酸トリメチル、クエン酸トリプロピル、クエン酸トリイソプロピル、クエン酸トリブチル、特に、クエン酸トリエチル（Hydagen CAT）である。この物質は、酵素活性を阻害し、それにより、臭気の形成を低下させる。好適なエステラーゼ阻害剤である他の物質は、硫酸ステロールまたはリン酸ステロール、例えば硫酸またはリン酸ラノステロール、コレステロール、カンペステロール、スチグマステロールおよびシトステロール、ジカルボン酸およびそのエステル、例えばグルタル酸、グルタル酸モノエチル、グルタル酸ジエチル、アジピン酸、アジピン酸モノエチル、アジピン酸ジエチル、マロン酸およびマロン酸ジエチル、ヒドロキシカルボン酸およびそのエステル、例えば、クエン酸、リンゴ酸、酒石酸または酒石酸ジエチル、およびグリシン酸亜鉛である。

【0329】

臭気吸収剤および／または制汗剤活性剤：本発明による化粧品または医薬組成物は、1つまたは複数の臭気吸収剤および／または制汗剤活性剤（制汗剤）を含み得る。好適な臭気吸収剤は、臭気形成化合物を吸収し、大部分を保つことが可能な物質である。これらは、個々の構成成分の分圧を低下させ、ひいては拡散速度も低下させる。このプロセスでは、香料が損なわれずに留まらなければならないことが重要である。臭気吸収剤は、細菌に対して有効ではない。これらは、例えば主な構成要素として、リシノール酸の複合亜鉛塩、または「固定剤」として当業者に公知である特定の、大部分が臭気中性のフレグランス、例えば、ラブダナムもしくはstyraxの抽出物、またはあるアビエチン酸誘導体を含む。臭気マスキング剤は、フレグランスまたは香油であり、臭気マスキング剤としての機能に加えて、デオドラントにそれぞれのフレグランスノートに付与する。言及され得る香油は、例えば、天然および合成フレグランスの混合物である。天然フレグランスは、花、茎および葉、果実、果皮、根、木、ハーブおよび草、針葉および枝、ならびに樹脂およびバルサムからの抽出物である。動物性生成物、例えばジャコウネコ香および海狸香も好適である。典型的な合成フレグランス化合物は、エステル、エーテル、アルデヒド、ケトン、アルコール、および炭化水素タイプの生成物である。エステルタイプのフレグランス化合物は、例えば酢酸ベンジル、酢酸p-ter-ブチルシクロヘキシル、酢酸リナリル、酢酸フェニルエチル、安息香酸リナリル、ギ酸ベンジル、シクロヘキシルプロピオン酸アリル、プロピオン酸スチラリルおよびサリチル酸ベンジルである。エーテルは、例えばベンジルエチルエーテルを含み、アルデヒドは、例えば、8から18個の炭素原子を有する線状アルカナル、シトラール、シトロネラル、シトロネリルオキシアセトアルデヒド、シクラメンアルデヒド、ヒドロキシシトロネラル、リリアールおよびブルジョナルを含み、ケトンは、例えば、イオノンおよびメチルセデリイルケトンを含み、アルコールは、アネトール、シトロネロール、オイゲノール、イソオイゲノール、ゲラニオール、リナロール、フェニルエチルアルコールおよびテルピネオールを含み、炭化水素は、主にテルペンおよびバルサムを含む。しかし、気持ちのよいフレグランスノートと一緒に生成する異なるフレグランスの混合物を使用することが好ましい。大半部分が芳香構成成分として使用される、比較的低揮発性のエッセンシャルオイル、例えばセージ油、カモミール油、クローブ油、メリッサ油、ミント油、シナモンリーフ油、リンデン花油、ジュニパーベリー油、ベチバー油、オリバナム油、ガルバナム油、ラブダナム油およびラバンジン油も香油として好適である。ベルガモット油、ジヒドロミルセノール、リリアール、リラル、シトロネロール、フェニルエチルアルコール、α-ヘキシルシンナムアルデヒド、ゲラニオール、ベンジルアセトン、シクラメンアルデヒド、リナロール、ボイサンブレングホルテ、アンブロキサ、インドール、ヘジオン、サンデルイス、レモン油、マンダリン油、オレンジ油、アリルアミルグリコレート、シクロベルタル、ラバンジン油、クラリセー

10

20

30

40

50

ジ油、β-ダマスコン、ゼラニウム油バーボン、サリチル酸シクロヘキシル、ベルトフィクスクール、イソイースーパー、フィクソリドNP、エベルニル、イラルデインガンマ、フェニル酢酸、酢酸ゲラニル、酢酸ベンジル、ローズオキシド、ロミラット、イロチルおよびフロラマットを単体で、または混合物で使用することが好ましい。

【0330】

好適な収斂性制汗剤活性成分は、主にアルミニウム、ジルコニウムまたは亜鉛の塩である。そのような好適な汗止め活性成分は、例えば、塩化アルミニウム、アルミニウムクロロヒドレート、アルミニウムジクロロヒドレート、アルミニウムセスキクロロヒドレート、および例えば1, 2-プロピレングリコールとそれらの錯体化合物、ヒドロキシアラントイン酸アルミニウム、塩化酒石酸アルミニウム、アルミニウムジルコニウムトリクロロヒドレート、アルミニウムジルコニウムテトラクロロヒドレート、アルミニウムジルコニウムペンタクロロヒドレート、および例えばアミノ酸、例としてグリシンとのそれらの錯体化合物である。

【0331】

フィルム形成剤：本発明による化粧品または医薬組成物は、1つまたは複数のフィルム形成剤を含み得る。標準的なフィルム形成剤は、好ましくはキトサン、微結晶性キトサン、四級化キトサン、ポリビニルピロリドン、ビニルピロリドン／酢酸ビニルコポリマー、アクリル酸系列のポリマー、四級セルロース誘導体、コラーゲン、ヒアルロン酸およびそれらの塩、ならびに同様の化合物である。

【0332】

担体およびヒドロトロブ：本発明による化粧品または医薬組成物は、担体または異なる担体の混合物を含み得る。好ましい化粧品担体材料は、例えばグリセロール、1, 2-プロピレングリコール、1, 2-ブチレングリコール、1, 3-プロピレングリコール、1, 3-ブチレングリコール、エタノール、水、および前記液体担体材料と水の2つ以上の混合物のように、25℃および1013mbarにて、固体または液体である（高度粘性物質を含む）。任意に、本発明によるこれらの調製物は、防腐剤または可溶化剤を使用して生成され得る。本発明による調製物の構成成分であり得る他の好ましい液体担体物質は、油、例えば植物性油、中性油および鉱物油からなる群から選択される。

【0333】

本明細書で定義されている化粧品または医薬組成物は、任意に粉末を含み得る。任意選択の粉末により、皮膚上でより滑らかで柔らかい製剤が得られる。代表的な粉末は、滑石、マイカ、炭酸マグネシウム、炭酸カルシウム、ケイ酸マグネシウム、ケイ酸マグネシウムアルミニウム、シリカ、二酸化チタン、酸化亜鉛、赤色酸化鉄、黄色酸化鉄、黒色酸化鉄、ポリエチレン粉末、メタクリレート粉末、ポリスチレン粉末、シルクパウダーを含み、本発明による化粧品または医薬組成物の構成成分であり得る好ましい固体粉末材料は、親水コロイド、例えばデンプン、分解デンプン、化学的または物理的変性デンプン、デキストリン、（粉末状）マルトデキストリン（好ましくは5から25、好ましくは10～20のデキストロース当量値を有する）、ラクトース、二酸化ケイ素、グルコース、変性セルロース、アラビアガム、ガティガム、トラガカント、カラヤ、カラギーナン、プルラン、カードラン、キサンタンガム、ゲランガム、グアーフラワー、イナゴマメフラワー、アルギネート、寒天、ペクチン、イヌリン、およびこれらの固体の2つ以上の混合物、特にマルトデキストリン（好ましくは15～20のデキストロース当量値を有する）、ラクトース、二酸化ケイ素および／またはグルコースである。

【0334】

さらに、ヒドロトロブ、例えばエタノール、イソプロピルアルコールまたはポリオールは、流れ挙動を改善するために使用され得る。好適なポリオールは、好ましくは2から15個の炭素原子および少なくとも2個のヒドロキシル基を含有する。ポリオールは、他の官能基、とりわけアミノ基を含有し得、または窒素で修飾され得る。典型的な例は、

- グリセロール；
- 100から1000ダルトンの平均分子量を有するアルキレングリコール、例えばエ

チレングリコール、ジエチレングリコール、プロピレングリコール、ブチレングリコール、ヘキシレングリコールおよびポリエチレングリコール；

- ー 1.5 から 10 の自己縮合度を有するオリゴグリセロールの技術的混合物、例えば、40 から 50 重量% のジグリセロール含有量を有するジグリセロール技術的混合物；
- ー メチロール化合物、例えば、特にトリメチロールエタン、トリメチロールプロパン、トリメチロールブタン、ペンタエリトリールおよびジペンタエリトリール；
- ー 低級アルキルグルコシド、特にアルキル基において 1 から 8 個の炭素原子を含有するもの、例えばメチルおよびブチルグルコシド；
- ー 5 から 12 個の炭素原子を含有する糖アルコール、例えばソルビトールまたはマンニトール、
- ー 5 から 12 個の炭素原子を含有する糖、例えばグルコースまたはスクロース；
- ー アミノ糖、例えばグルカミン；ならびに
- ー ジアルコールアミン、例えばジエタノールアミンまたは 2-アミノプロパン-1, 3-ジオールである。

【0335】

色素：本発明による化粧品または医薬組成物は、1 つまたは複数の色素を含み得る。好適な色素は、化粧品目的に好適かつ承認された物質のいずれかである。例は、コチニールレッド A (C I. 16255)、パテントブルー V (C I. 42051)、インジゴチン (C I. 73015)、クロロフィリン (C I. 75810)、キノリンイエロー (C I. 47005)、二酸化チタン (C I. 77891)、インダンスレンブルー RS (C I. 69800) およびマダーレーキ (C I. 58000) を含む。ルミノールは、発光色素としても存在し得る。有利な着色顔料は、例えば二酸化チタン、マイカ、酸化鉄（例えば Fe_2O_3 、 Fe_3O_4 、 $\text{FeO}(\text{OH})$ ）および／または酸化スズである。有利な色素は、例えばカーマイン、ベルリンブルー、酸化クロムグリーン、ウルトラマリンプールおよび／またはマンガンバイオレットである。

【0336】

上に記載されている物質に加えて、本発明の組成物に好適または慣例の化粧品または医薬品産業に慣例使用されるさらなる成分が使用され得る。

【0337】

本発明の第 1 の態様による 1, 2-ヘプタンジオールもしくは 2, 3-ヘプタンジオール、または 1, 2-ヘプタンジオールおよび 2, 3-ヘプタンジオールを含む混合物は、組成物またはホームケア製品の合計重量に対して 0.001 から 15.0 重量% の量で、化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品に存在する。好ましい変形では、化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品は、1, 2-ヘプタンジオールもしくは 2, 3-ヘプタンジオール、または 1, 2-ヘプタンジオールおよび 2, 3-ヘプタンジオールを含む混合物を、組成物またはホームケア製品の合計重量に対して 0.01 から 10.0 重量% の量で含む。より好ましい変形では、1, 2-ヘプタンジオールもしくは 2, 3-ヘプタンジオール、または 1, 2-ヘプタンジオールおよび 2, 3-ヘプタンジオールを含む混合物は、有利には、化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品に、組成物またはホームケア製品の合計重量に対して、0.1 から 5.0 重量% の量で使用される。さらにより好ましい変形では、1, 2-ヘプタンジオールもしくは 2, 3-ヘプタンジオール、または 1, 2-ヘプタンジオールおよび 2, 3-ヘプタンジオールを含む混合物は、有利には化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品に、組成物またはホームケア製品の合計重量に対して 0.3 から 3.0 重量% の量で使用される。最も好ましい変形では、1, 2-ヘプタンジオールもしくは 2, 3-ヘプタンジオール、または 1, 2-ヘプタンジオールおよび 2, 3-ヘプタンジオールを含む混合物は、有利には化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品に、組成物の合計重量に対して 0.5 から 1.0 重量% の量で使用される。

【0338】

ヘプタンジオール混合物では、上記量は、混合物における 1, 2-ヘプタンジオールお

10

20

30

40

50

よび 2, 3-ヘプタンジオールの合計含有量に関し、すなわち量は、混合物における 1, 2-ヘプタンジオールおよび 2, 3-ヘプタンジオールの含有量の総計である。

【0339】

本発明の第 2 の態様による少なくとも 1 つの線状アルカンジオール、または少なくとも 1 つの第 1 の線状アルカンジオール、および 1 つもしくは複数の第 2 の線状アルカンジオールを含む混合物は、化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品に、組成物またはホームケア製品の合計重量に対して 0.001 から 15.0 重量%の量で存在する。好ましい変形では、化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品は、少なくとも 1 つの線状アルカンジオール、または少なくとも 1 つの第 1 の線状アルカンジオール、および 1 つもしくは複数の第 2 の線状アルカンジオールを含む混合物を、組成物またはホームケア製品の合計重量に対して 0.01 から 10.0 重量%の量で含む。より好ましい変形では、少なくとも 1 つの線状アルカンジオール、または少なくとも 1 つの第 1 の線状アルカンジオール、および 1 つもしくは複数の第 2 の線状アルカンジオールを含む混合物は、有利には、化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品に、組成物の合計重量に対して 0.1 から 5.0 重量%の量で使用される。さらに好ましい変形では、少なくとも 1 つの線状アルカンジオール、または少なくとも 1 つの第 1 の線状アルカンジオール、および 1 つもしくは複数の第 2 の線状アルカンジオールを含む混合物は、有利には化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品に、組成物の合計重量に対して 0.3 から 3.0 重量%の量で使用される。最も好ましい変形では、少なくとも 1 つの線状アルカンジオール、または少なくとも 1 つの第 1 の線状アルカンジオール、および 1 つもしくは複数の第 2 の線状アルカンジオールを含む混合物は、有利には化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品に、組成物またはホームケア製品の合計重量に対して 0.5 から 1.0 重量%の量で使用される。

【0340】

アルカン混合物では、上記量は、混合物における第 1 の線状アルカンジオールおよび第 2 の線状アルカンジオールの合計含有量に関し、すなわち量は、混合物における第 1 の線状アルカンジオールおよび第 2 の線状アルカンジオールの含有量の総計である。

【0341】

本発明の第 1 の態様による詳細な好ましい変形では、化粧品または医薬組成物またはホームケア製品は、2, 3-ヘプタンジオール、または 1, 2-ヘプタンジオールおよび 2, 3-ヘプタンジオールを含む混合物の 2, 3-ヘプタンジオールを、組成物またはホームケア製品の合計重量に対して、0.001 から 15.0 重量%の量で含み、0.01 から 10.0 重量%の量が好ましく、0.1 から 5.0 重量%の量がより好ましく、0.3 から 3.0 重量%の量がさらに好ましく、0.5 から 1.0 重量%の量が最も好ましい。

【0342】

より一層好ましくは、化粧品または医薬組成物またはホームケア製品は、2, 3-ヘプタンジオール、または 1, 2-ヘプタンジオールおよび 2, 3-ヘプタンジオールを含む混合物の 2, 3-ヘプタンジオールを、組成物またはホームケア製品の合計重量に対して、0.001 から 0.5 %重量の量で、好ましくは 0.005 から 0.1 重量%の量で、最も好ましくは 0.01 から 0.075 重量%の量で含む。

【0343】

本発明の第 2 の態様による詳細な好ましい変形では、化粧品または医薬組成物またはホームケア製品は、線状アルカンジオールとしての、または少なくとも 1 つの第 1 の線状アルカンジオール、および 1 つもしくは複数の第 2 の線状アルカンジオールを含む混合物の 2, 3-アルカンジオールを、組成物またはホームケア製品の合計重量に対して、0.001 から 15.0 重量%の量で、好ましくは 0.01 から 10.0 重量%の量で含み、0.1 から 5.0 重量%の量がより好ましく、0.3 から 3.0 重量%の量がさらに好ましく、0.5 から 1.0 重量%の量が最も好ましい。

【0344】

より一層好ましくは、化粧品または医薬組成物またはホームケア製品は、線状アルカンジオールとしての、または少なくとも1つの第1の線状アルカンジオール、および1つもしくは複数の第2の線状アルカンジオールを含む混合物の2，3-アルカンジオールを、組成物またはホームケア製品の合計重量に対して、0.001から0.5%重量の量で、好ましくは0.005から0.1重量%の量で、最も好ましくは0.01から0.075重量%の量で含む。

【0345】

天然ポリマーは、本発明による化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品に、組成物またはホームケア製品の合計重量に対して0.01から25.0重量%の量で存在する。好ましい変形では、化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品は、天然ポリマーを、組成物またはホームケア製品の合計重量に対して0.02から15.0重量%の量で含む。詳細な好ましい変形では、天然ポリマーは、有利には、化粧品または医薬組成物またはホームケア製品に、組成物またはホームケア製品の合計重量に対して0.05から6.0重量%の量で使用される。

10

【0346】

以下の実施例で実証されているように、1，2-ヘプタンジオールの存在は、天然ポリマーを含む化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品における微生物負荷を、1，2-ペンタンジオールおよび1，2-ヘキサンジオールと比較してかなり低下させる。意外にも、上で定義されている天然ポリマーと、1，2-ヘプタンジオールの組合せは、天然ポリマー溶液または製剤を調製後または保存中に安定させ、それにより貯蔵安定性を改善し、保管寿命を伸ばす。

20

【0347】

同一の効果は、2，3-アルカンジオール、とりわけ2，3-ヘプタンジオール、2，3-オクタンジオール、2，3-ノナンジオール、2，3-デカンジオールおよび2，3-ウンデカンジオールで観察され得る。前記化合物の使用は、以下の実施例により実証されるように、天然ポリマーを含む化粧品または医薬組成物における微生物負荷もかなり低下させ得る。特に、2，3-オクタンジオールまたは2，3-ウンデカンジオールの使用は、天然ポリマーを含む化粧品または医薬組成物における微生物負荷の際立った低下を、調製後または保存中に引き起こす。

【0348】

純粋な1，2-アルカンジオール、例えば1，2-ヘキサンジオール、1，2-ヘプタンジオール、1，2-オクタンジオールの使用と比較して、本発明の第2の態様によるアルカンジオール混合物は、相乗的に増強された作用を有し、すなわちこれらは、天然ポリマーを含む化粧品もしくは医薬品調製物、またはホームケア製品における微生物負荷を相乗的手段で低下させる。この効果または作用は、本明細書で定義されている、1，2-ペンタンジオールおよび2，3-ペンタンジオールを含むホモアルカンジオール混合物、または1，2-ヘキサンジオールおよび2，3-ヘキサンジオールを含む混合物、または1，2-ヘプタンジオールおよび2，3-ヘプタンジオールを含む混合物、または1，2-オクタンジオールおよび2，3-オクタンジオールを含む混合物、または1，2-ノナンジオールおよび2，3-ノナンジオールを含む混合物、または1，2-デカンジオールおよび2，3-デカンジオールを含む混合物、または1，2-ウンデカンジオールおよび2，3-デカンジオールを含む混合物、または1，2-ドデカンジオールおよび2，3-ドデカンジオールを含む混合物、または1，2-トリデカンジオールおよび2，3-トリデカンジオールを含む混合物でとりわけ顕著である。

30

40

【0349】

また、異なる第1の線状アルカンジオール、および第2の線状アルカンジオールを有するアルカンジオール混合物、例えば本明細書で定義されている、1，2-ヘキサンジオールおよび2，3-オクタンジオールを含むヘテロアルカンジオール混合物、または1，2-オクタンジオールおよび2，3-ヘキサンジオールを含む混合物、または1，2-ペンタンジオールおよび2，3-ヘプタンジオールを含む混合物、または1，2-ヘプタンジ

50

オールおよび 2, 3-ペンタンジオールを含む混合物、または 1, 2-ヘプタンジオールおよび 1, 2-オクタンジオールを含む混合物、または 1, 2-ヘプタンジオールおよび 1, 2-ノナンジオールは、以下の実験データにより実証されるように、天然ポリマーを含む化粧品もしくは医薬品調製物、またはホームケア製品における微生物負荷の減少に関して、相乗的に増強された作用を示す。

【0350】

本明細書で先述のアルカンジオールまたはアルカンジオール混合物を使用しないと、本明細書で定義されている天然ポリマーを含む化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品における微生物負荷は増加し、その結果、そのような製剤の保存に問題が生じる、または不可能にさえるおそれがある。

【0351】

この有利な効果のため、本明細書で定義されている天然ポリマー溶液、あるいは天然ポリマーを含む化粧品もしくは医薬組成物、またはホームケア製品は、微生物負荷を低下させることで、前記アルカンジオールまたはアルカンジオール混合物により微生物を安定化できる。この効果は、保存中さえ維持できる。微生物安定化により、化粧品もしくは医薬組成物、またはホームケア製品を、微生物の分解および劣化なしで保存することが可能となる。

【0352】

固体アルカンジオールと比較すると、以前に記載されている有利な効果を有する液体アルカンジオールの使用は、例えば低温加工した化粧品または医薬組成物の調製において、加熱せずに液体ポリマー分散体中で容易に使用できる利益を有する。

【0353】

本発明の第 1 の態様または第 2 の態様による化粧品または医薬品、特に皮膚科学的組成物は、局所塗布が意図されている。「局所」という用語は、哺乳動物の皮膚における、特に皮膚、頭皮、まつ毛、眉、爪、粘膜および毛髪を処置、保護、ケアおよびクレンジングするための外用を意味することが理解される。哺乳動物は、好ましくはヒトである。

【0354】

局所塗布では、化粧品または医薬組成物は、リンスオフ調製物またはリーブオン調製物である。

【0355】

第 1 の態様および本発明の第 2 の態様による化粧品または医薬品、特に皮膚科学的組成物は、異なる形態で、例えば分散体の形態で、液体界面活性剤製剤の形態で、または水性、水性／アルコール性、特に水性／エタノール性もしくは水性／グリコール性溶液の形態で存在し得る。

【0356】

詳細な好ましい変形では、本発明による化粧品または医薬組成物は、加熱ステップなしで調製され得る低温製剤調製物である。

【0357】

好ましい変形では、本発明の第 1 および第 2 の態様による化粧品または医薬品、好ましくは皮膚科学的組成物は、分散体である。本発明に関連する「分散体」という用語は、化粧品または医薬組成物が、コロイド粒子（分散相）および懸濁される媒体（分散媒体）からなる 2 相系を分散させることを意味する。両方の相は互いに混和できず、乳化剤とのみ混和できる。そのような分散体、例えばエマルションは、油構成成分を好ましくは ≥ 1 重量%の量で、より好ましくは ≥ 3 重量%の量で含む。

【0358】

本発明による化粧品または医薬組成物が分散体、好ましくはエマルションである場合、油構成成分は、化粧品または医薬組成物に、組成物の合計重量に対して 0.01 重量%から 50.0 重量%の量で存在する。好ましい変形では、化粧品または医薬組成物は、油構成成分を、組成物の合計重量に対して 1.0 から 40.0 重量%の量で含む。詳細な好ましい変形では、油構成成分は、有利には、化粧品または医薬組成物に、組成物の合計重量に

10

20

30

40

50

対して3.0から30重量%の量で使用される。

【0359】

好ましくは、本発明の第1の態様または第2の態様による化粧品または医薬組成物は、様々な形態、例えばエマルション、特にO/Wエマルション、W/Oエマルション、複合エマルション、水分散ゲル、バーム、油中水タイプ(W/O/WO)または水中油タイプ(O/W/O)の複合エマルション、PITエマルション、ピッカリングエマルション、マイクロエマルション、液体、ローション、懸濁液、乳液、軟膏、ペースト、ゲル、クリーム系、油ベースまたはリポソームベース製剤をとる。

【0360】

さらなる代替では、本発明による化粧品または医薬組成物は、液体界面活性剤製剤である。

【0361】

そのような液体界面活性剤製剤は、例えばシャンプー、シャワーゲル、ミセラーウォーター、液状石鹸、クレンジング調製物を含む。

【0362】

本発明による化粧品または医薬組成物が液体界面活性剤製剤である場合、界面活性剤構成成分は、化粧品または医薬組成物に、組成物の合計重量に対して1から40重量%の量で、好ましくは3から30重量%の量で、より好ましくは5から25重量%の量で存在する。

【0363】

あるいは、また、特に好ましくは、本明細書で開示されている化粧品または医薬組成物は、水性、または水性/アルコール性、または水性/グリコール性溶液である。水性/アルコール性または水性/グリコール性溶液は、脂肪族アルコールまたはグリコールを溶液の合計重量に対して、0.1から ≤ 50 重量%の量で含む。脂肪族アルコールは、好ましくはエタノール、イソプロパノール、n-プロパノールからなる群から選択される。グリコールは、好ましくはグリセリン、プロピレングリコール、ブチレングリコールまたはジプロピレングリコールからなる群から選択される。好ましくは、そのような組成物の最終組成物における全体の水分量は、 $\geq 60\%$ 、より好ましくは $\geq 70\%$ 、より一層好ましくは $\geq 80\%$ 、および特別なケースでは、好ましくは $\geq 90\%$ であり得る。新たな用途、例えばウォーターワイプを含むものは、高い水分量を有する。特定の変形では、本発明の組成物は、そのようなウェットワイプ用途に使用され得る。これらは、次いで最も好ましくは $\geq 95\%$ 水、またはさらに $\geq 98\%$ の水を含有し得る。

【0364】

そのような水性、または水性/アルコール性、または水性/グリコール性溶液は、例えばデオ/制汗剤ロールオン、アフターシェーブ、クレンジング調製物、抗にきび調製物またはウェットワイプ溶液を含む。

【0365】

好ましい一変形では、本発明による化粧品または医薬組成物は、本明細書で定義されているエマルションの形態、有利にはO/W乳化剤の存在下で、水性相に分散した油相を含む水中油(O/W)エマルションの形態である。

【0366】

最も好ましい変形では、本発明による化粧品または医薬組成物は、水性または水性/アルコール性、好ましくは水性/エタノール性、または水性/グリコール性溶液の形態である。典型的には、これは、水組成物中のグリセリンであり得る。

【0367】

上記製剤または組成物は、通常および公知の方法に従って調製した。

【0368】

さらなる態様では、本発明の第1および第2の態様による組成物は、化粧品および/またはパーソナルケア、皮膚保護、スキンケア、頭皮保護、頭皮ケア、ヘアケア、ネイルケア用の非治療用途のための、特に皮膚状態、不耐性皮膚もしくは敏感肌、皮膚刺激、皮膚

10

20

30

40

50

発赤、酒さ、みみず腫れ、掻痒（かゆさ）、皮膚の加齢、皺形成、皮膚のボリューム減少、皮膚の弾性減少、色素斑、色素異常、皮膚乾燥、剥離、べたつき、皮膚の低色素沈着および／もしくは高色素沈着を防止および／または処置するための；あるいは動物飼育のための調製物である。

【0369】

パーソナルケアの例は、好ましくはアンチエイジング調製物、スキンケアエマルション、ボディオイル、ボディローション、クレンジングローション、フェイスまたはボディバーム、アフターシェーブバーム、アフターサンバーム、デオエマルション、カチオン性エマルション、ボディゲル、トリートメントクリーム、皮膚保護軟膏、保湿ゲル、フェイスおよび／またはボディ保湿剤、光保護調製物（サンスクリーン）、ミセラーウォーター、ヘアスプレー、着色保護ヘアケア製品（colour protection hair care products）、皮膚明色化製品、抗ダークスポット調製物、などである。

【0370】

あるいは、本発明による組成物は、医薬的使用のための調製物である。

【0371】

本発明による医薬品、特に皮膚科学的組成物は、皮膚または粘膜の状態を防止および処置するための調製物である。

【0372】

本発明の第1の態様または第2の態様による化粧品または医薬品、特に皮膚用組成物は、使用されるために、皮膚、毛髪、頭皮および／または爪に、十分な量で、化粧品および皮膚科学的生成物で慣例のような手段で適用される。

【0373】

本発明の第1および第2の態様によるホームケア製品は、主に、表面上のほこり、染色、悪臭および散らかり（clutter）を含む汚れを除去するために使用される、通常液体、粉末、スプレー、顆粒もしくは錠剤の洗剤製剤、または、クリーニング洗濯もしくは液状石鹸用に添加される他のタイプのハウスクリーニングもしくは洗濯洗剤である。典型的なホームケア製品は、汎用クリーナー、食器用洗剤、ハードフロアおよび表面クリーナー、ガラスクリーナー、カーペットクリーナー、オープンクリーナー、洗濯洗剤、織物柔軟剤、ランドリーセント、セントローション、カーシャンプー、リムブロックゲル、カーシャンプーまたは家具つや出し剤を含み、上述の物品はすべて、カプセル化された形態またはエアフレッシュナーにもなる。

【0374】

意外にも、1，2-ヘプタンジオールまたは2，3-アルカンジオール、例えば2，3-ヘプタンジオール、2，3-オクタンジオール、2，3-ノナンジオール、2，3-デカンジオールもしくは2，3-ウンデカンジオール、あるいは、本発明の第1もしくは第2の態様による天然ポリマーを含有する化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品と組み合わせた、本発明の第2の態様による、また本明細書で定義されているアルカンジオールの混合物の使用は、微生物負荷を低下させることにより、組成物を安定させる。化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品は、微生物が安定しており、ひいては、化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品の保存可能期間を改善した。

【0375】

したがって、本発明は、さらなる態様では、1，2-ヘプタンジオールもしくは2，3-ヘプタンジオール、または1，2-ヘプタンジオールおよび2，3-ヘプタンジオールを含む混合物、または少なくとも1つの線状アルカンジオール、または少なくとも1つの第1の線状アルカンジオール、および1つもしくは複数の第2の線状アルカンジオールを含む混合物の、天然ポリマー、好ましくは化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品における天然ポリマーの微生物負荷を低下させるための使用に関する。好ましい変形では、アルカンジオールは、本明細書で定義されている液体アルカンジオールである。

【0376】

さらに、1，2-ヘプタンジオールもしくは2，3-ヘプタンジオール、または1，2

ーヘプタンジオールおよび 2, 3-ヘプタンジオールを含む混合物、または少なくとも 1 つの線状アルカンジオール、または少なくとも 1 つの第 1 の線状アルカンジオールおよび 1 つもしくは複数の第 2 の線状アルカンジオールを含む混合物の、微生物負荷を低下させることによる、上に記載されている有利な性質のため、天然ポリマーを含有する化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品における抗微生物剤の量は、減少させることができる。

【0377】

したがって、本発明は、さらなる態様では、1, 2-ヘプタンジオールもしくは 2, 3-ヘプタンジオール、または 1, 2-ヘプタンジオールおよび 2, 3-ヘプタンジオールを含む混合物、または少なくとも 1 つの線状アルカンジオール、または少なくとも 1 つの第 1 の線状アルカンジオール、および 1 つもしくは複数の第 2 の線状アルカンジオールを含む混合物の、好ましくは天然ポリマーを含有する化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品における、抗微生物剤代替物としての使用にも関する。

10

【0378】

最後に、本発明は、本明細書で定義されている、天然ポリマーを含む化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品における、抗微生物剤負荷を低下させるための方法にも関する。本発明による方法では、天然ポリマーを含む化粧品、または医薬組成物、またはホームケア製品が提供される。有効量の 1, 2-ヘプタンジオールもしくは 2, 3-ヘプタンジオール、または 1, 2-ヘプタンジオールおよび 2, 3-ヘプタンジオールを含む混合物、または少なくとも 1 つの線状アルカンジオール、または少なくとも 1 つの第 1 の線状アルカンジオール、および 1 つもしくは複数の第 2 の線状アルカンジオールを含む混合物は、本明細書で定義されているように組み込まれる。方法の好ましい変形では、組み込まれるアルカンジオールは、液体アルカンジオールである。

20

【0379】

液体アルカンジオールは、好ましくは 1, 2-ヘキサンジオール、1, 2-ヘプタンジオール、2, 3-ヘプタンジオール、2, 3-オクタンジオール、2, 3-ノナンジオール、および 2, 3-ウンデカンジオールからなる群から選択される。

【0380】

本発明は、以下の実施例についてここに詳細に記載されるものとし、実施例は本発明の例証に過ぎず、その結果本発明の内容は、以下の実施例により限定されず、または実施例に限定されない。

30

【実施例】

【0381】

実施例 1

【0382】

様々なアルカンジオールの、天然ポリマーの微生物負荷に対する影響を示すために、以下のテストを行った。

【0383】

表 1 における先述の天然ポリマーの選択は、異なる 1, 2-アルカンジオールおよび 2, 3-アルカンジオール (0.5%) を組み合わせて、系統的に分析した。ポリマーは、異なるポリマー分類からの代表となるように選択した：

40

【0384】

【表 1】

表 1

成分群	製品群	製品	濃度 (%) *
ガム	キサンタンガム	Rheocare XGN (BASF)	0.5
ガラクトマンナン	グアーガム (グアーガム)	Polycos- N 75 (Safic Alcan)	0.5
カラギーナン	カラギーナン	Genuvisco CG-131 (CP-Kelco / Rahn)	0.5
デンプン	コーンスターチ	Nativacare 5600 (Ingredion / NRC)	3
カルボキシメチルセルロース	セルロース	Covathick 2009 (Sensient/ Goldmann)	0.5

*) 供給業者の推奨に従った濃度

【0385】

天然ポリマー（供給業者により推奨される濃度）と、水、ならびに 1, 2-アルカンジオール（0.5%）もしくは 2, 3-アルカンジオール（0.5%）、または 1, 2-アルカンジオールおよび 2, 3-アルカンジオールの混合物（0.5%最終濃度）の混合物は、低温製剤調製プロセスの代表として調製し、微生物負荷を判定するために直接サンプリングした。さらに、混合物を 40℃にて保存し、2日後および7日後に微生物負荷について再度サンプリングした。

【0386】

混合物の微生物負荷は、1000 μl（または材料のそれぞれの希釈物）を、一般的な細菌増殖培地（カゼインペプトン-ソヤメヒペプトン（Sojamehlpepton）-ブイヨン、Merck 1.05459+寒天No. 1、Oxoid LP0011）をベースとした寒天プレートに播種することにより判定した。プレートを、次いで 37℃にて 5日間インキュベーションし、次いで写真で記録した。並行して、細菌コロニーを計数した（CFU - 1ml 当たりのコロニー形成単位）。

【0387】

【表 2】

表 2: コロニー形成単位(1ml 当たりの CFU)として判定した、天然ポリマーと 1,2-アルカンジオールの混合物の細菌負荷

時点	水			1,2-ペンタンジオール			1,2-ヘキサンジオール			1,2-ヘプタンジオール		
	調製後すぐ	2日目	7日目	調製後すぐ	2日目	7日目	調製後すぐ	2日目	7日目	調製後すぐ	2日目	7日目
キサンタンガム	8	OV	OV	>249	OV	OV	7	1	OV	OV	2	0
Polycos-N 75	70	OV	OV	13	OV	13	9	19	2	5	0	0
Genuvisco	>87	1	0	35	2800	0	3	OV	0	0	0	0
Nativacare	1	>631	>1000	0	27	>1000	1	0	0	0	0	0
Covathick	2	>741	530	84	>13	4	3	0	>13	4	0	0

OV: 過剰増殖, 正確な CFU の判定不可

【0388】

表 2 に示されているように、1, 2-ヘプタンジオールは、1, 2-ペンタンジオールおよび 1, 2-ヘキサンジオールと比較して優れた活性を有して、微生物負荷を除去する

ことにより、天然ポリマー溶液を保存に関して安定させる。

【0389】

表2の結果を表すプレートの画像は、図1および2で示されている：

【0390】

図1は、水中Nativacare（3%）の、混合物の調製直後（A）、40℃にて保存した2日後（B）、および40℃にて保存した7日後（C）における微生物負荷の代表的な結果を示す。

【0391】

図2は、水中（0.5%）（A）、または0.5%の1,2-ペンタンジオールを添加した水中（B）、1,2-ヘキサンジオールを添加した水中（C）、または1,2-ヘプタンジオールを添加した水中（D）Polycos-N75の、それぞれ40℃にて保存した7日後における微生物負荷の代表的な結果を示す。

【0392】

【表3】

表3: コロニー形成単位(1ml 当たりの CFU)として判定した、天然ポリマーと 2,3-アルカンジオールの混合物の細菌負荷

時点	水			2,3-ヘプタンジオール			2,3-オクタンジオール			2,3-ウンデカンジオール		
	調製後すぐ	2日目	7日目	調製後すぐ	2日目	7日目	調製後すぐ	2日目	7日目	調製後すぐ	2日目	7日目
キサントガム	OV	OV	OV	OV	OV	OV	OV	0	0	0	0	0
Polycos-N75	29	OV	OV	2	OV	OV	1	0	0	0	0	0
Genuvisco	OV	0	OV	5	1	1	5	0	0	0	0	0
Covathick	17	57	OV	5	0	0	4	0	0	0	0	0

OV: 過剰増殖, 正確な CFU の判定不可

【0393】

表3から明らかなように、2,3-アルカンジオールは、天然ポリマーの微生物負荷溶液に対して優れた効果を有する。特に2,3-オクタンジオールおよび2,3-ウンデカンジオールは、混合物の調製直後、ならびに保存した7日後において、優れた抗微生物活性を示す。

【0394】

【表 4】

表 4: コロニー形成単位(1ml 当たりの CFU)として判定した、天然ポリマーと 1,2-ヘプタンジオール、2,3-ヘプタンジオール、ならびに 1,2-ヘプタンジオールおよび 2,3-ヘプタンジオールの混合物の混合物の細菌負荷

	水			1,2-ヘプタンジオール (0.5 %)			2,3-ヘプタンジオール (0.5 %)			1,2-ヘプタンジオール (0.25 %)と 2,3-ヘプタンジオール (0.25 %)			1,2-ヘプタンジオール (0.4 %)と 2,3-ヘプタンジオール (0.1 %)		
時点	調製後すぐ	2日目	7日目	調製後すぐ	2日目	7日目	調製後すぐ	2日目	7日目	調製後すぐ	2日目	7日目	調製後すぐ	2日目	7日目
キサンタンガム (0.5 %)	8	OV	OV	OV	2	0	OV	OV	OV	1	1	1	18	0	0
Covathick (0.5 %)	229	>741	530	4	0	0	5	0	0	7	0	0	2	0	0
PolyCos N-75 (0.5 %)	70	OV	OV	5	0	0	2	OV	OV	0	0	0	14	0	0

【0395】

表 4 から明らかなように、1, 2-ヘプタンジオール (0.25 %) および 2, 3-ヘプタンジオール (0.25 %) を含むホモアルカンジオール混合物は、例として、天然ポリマーの微生物負荷溶液に対して向上した効果を有する。特に、混合物は、混合物を保存した 2 日後、ならびに保存した 7 日後において、優れた抗微生物活性を示す。対応する個々の 1, 2-ヘプタンジオールまたは 2, 3-ヘプタンジオール物質と比較して、混合物は、相乗的に増強された作用を有する。

【0396】

同じく、同一の効果は、1, 2-ヘプタンジオール (0.4 %) および 2, 3-ヘプタンジオール (0.1 %) を含むが、上記のアルカンジオール混合物と比較して、異なるアルカンジオール濃度を有するホモアルカンジオール混合物で示される。混合物は、天然ポリマーの微生物負荷溶液を減少させるが、2, 3-ヘプタンジオールは、より低い濃度で使用されている。対応する個々の 1, 2-ヘプタンジオールまたは 2, 3-ヘプタンジオール物質と比較して、混合物は、相乗的に増強された作用を有する。

【0397】

10

20

30

40

50

【表 5】

表 5: コロニー形成単位(1ml 当たりの CFU)として判定した、天然ポリマーと、1,2-ヘプタンジオール、および 1,2-ヘプタンジオールと 1,2-ノナンジオールの混合物の細菌負荷

	水			1,2-ヘプタンジオール (0.5 %)			1,2-ヘプタンジオール (0.25 %)と 1,2-ノナンジオール (0.25 %)		
時点	調製後 すぐ	2 日目	7 日目	調製 後す ぐ	2 日目	7 日目	調製後 すぐ	2 日目	7 日目
キサント ンガム (0.5 %)	8	OV	OV	OV	2	0	0	0	0
Covathick (0.5 %)	229	>741	530	4	0	0	0	0	0
PolyCos N-75 (0.5 %)	70	OV	OV	5	0	0	0	0	0

【 0 3 9 8 】

ヘテロアルカンジオール混合物を、1，2-ノナンジオール粉末を液体1，2-ヘプタンジオール中に溶解することにより調製し；その後、上記のようにそれぞれの天然ポリマーをアルカンジオール混合物に添加した。

【 0 3 9 9 】

表 5 から分かるように、1，2-ヘプタンジオール（0．25 %）および1，2-ノナンジオール（0．25 %）を含むヘテロアルカンジオール混合物は、例として、天然ポリマーの微生物負荷溶液に対して向上した効果を有する。特に、混合物は、混合物を保存した2日後、ならびに保存した7日後において、きわめて強い抗微生物活性を示す。対応する個々の1，2-ヘプタンジオール物質と比較して、混合物は、相乗的に増強された作用を有する。

【 0 4 0 0 】

実施例 2：アルカンジオールの水中の溶解度

【 0 4 0 1 】

アルカンジオールの最大水溶解度を判定するために、水および異なる濃度のそれぞれのアルカンジオールを、攪拌することによりブレンドした。溶解度の評価は、5℃にて24h保存した後で、周囲温度にて実行した。アルカンジオールが水に溶解したかどうかの判定は、完全に目視観察に基づく。アルカンジオール化合物は、混合物が透明な場合は溶解しており、濁りまたは沈殿の兆候を示さない。

【 0 4 0 2 】

10

20

30

40

50

【表 6】

表 6:

商標名/ 化学名	INCI	水中最大溶解度(重量%)
Hydrolite(登録商標) 5 green	ペンチレングリコール	50
Hydrolite(登録商標) 6	ヘキサンジオール	50
1,2-ヘプタンジオール	ヘプタンジオール	2.5
Hydrolite(登録商標) 8	カプリリルグリコール	0.5
SymDiol(登録商標) 68	ヘキサンジオール, カプリリルグリコール	1.0
1,2-ノナンジオール	ノナンジオール	0.1
SymClariol(登録商標)	デシレングリコール	-
1,2-ウンデカンジオール	ウンデカンジオール	-
2,3-ヘプタンジオール	-	3.6
2,3-オクタンジオール	-	1.5
2,3-ノナンジオール	-	0.3
2,3-ウンデカンジオール	-	-

【0403】

実施例 3

【0404】

図 3 は、左から右に、液体 1, 2-ペンタンジオール、1, 2-ヘキサンジオール、1, 2-ヘプタンジオール、2, 3-ヘプタンジオール、2, 3-オクタンジオールおよび 2, 3-ウンデカンジオールの試料を、固体 1, 2-オクタンジオール、1, 2-ウンデカンジオールおよび 1, 2-ノナンジオールおよび液体 2, 3-ノナンジオールとの比較で示す写真である。最初の 6 つのアルカンジオールは、RTP にて液体である一方、1, 2-オクタンジオール、1, 2-ノナンジオールおよび 1, 2-ウンデカンジオールは、RTP にて固体物質であり、2, 3-ノナンジオールも RTP にて液体である。

【0405】

図 4 は、1, 2-アルカンジオールとそれぞれの 2, 3-アルカンジオールの混合物試料の代表的な写真である。すべての混合物は、液体である。これらは、以下の順序で示される：1, 2-ヘプタンジオール（95%）+ 2, 3-ヘプタンジオール（5%）、1, 2-オクタンジオール（95%）+ 2, 3-オクタンジオール（5%）、および 1, 2-ノナンジオール（95%）+ 2, 3-ノナンジオール（5%）。

【0406】

実施例 4：製剤例

【0407】

以下の製剤例では、以下の 5 つの香油 PFO1、PFO2、PFO3、PFO4 または PFO5 を、フレグランスとしてそれぞれ使用した。

【0408】

10

20

30

40

50

【表 7】

表 7: 香油 1 の組成; PO1 (重量%の量)

成分	量
いわゆるアルデヒド C14	2
アリルアミルグリコレート 10% DPG	5
純粋アニスアルデヒド	5
APPLE OLIFFAC タイプ	10
酢酸ベンジル	50
BERGAMOT IDENTOIL(登録商標) COLOURLESS	15
カントキサール	5
セタロックス 10% IPM	3
シトロネロール 950	40
ダマセノン合計 1% DPG	5
ダマスコンアルファ 10% DPG	5
ダマスコンデルタ 10% DPG	2
酪酸ジメチルベンジルカルビニル	2
ジプロピレングリコール	178
エパノール	2
デカジエン酸エチル TRANS CIS-2,4 10% IPM	2
フロローサ	5
FRAMBINON(登録商標) 10% DPG	7
IPM 中ガラクソリド 50%	100
ガルベックスタイプベース	1
純粋酢酸ゲラニル	2
ヘジオン	30
ヘリオトロピン	10
ヘキセニルアセテート CIS-3 10% DPG	1
ヘキセニルサリチレート CIS-3	5
ヘキシルシンナミックアルデヒドアルファ	70
サリチル酸ヘキシル	50
ヒドロキシシトロネラル	10
イソイースーパー	15
イソラルデイン 70	20
LEAFOVERT(登録商標)	1
リリアル	60
リナロール	60
酢酸リナリル	20
リラル	7
マンザネート	2
フェノキサノール	7
フェニルエチルアルコール	120
サンダルマイソールコア	2
SANDRANOL(登録商標)	7
酢酸スチラリル	3
TARGETES RCO 10% TEC	2
純粋テルピネオール	20
テトラヒドロゲラニオール 10% DPG	5
トナリド	7
ベルトシトラール 10% DPG	5
ベルトフィックス	15
合計:	1000

【 0 4 0 9 】

10

20

30

40

50

【表 8】

表 8: 香油 2 の組成; PO2 (重量%の量)

成分	量
アセトフェノン, DPG 中 10%	10
n-ウンデカナール	5
いわゆるアルデヒド C14(ピーチアルデヒド)	15
アリルアミルグリコレート, DPG 中 10%	20
サルチル酸アミル	25
酢酸ベンジル	60
シトロネロール	80
d-リモネン	50
デセノール trans-9	15
ジヒドロミルセノール	50
酢酸ジメチルベンジルカルビニル	30
ジフェニルオキシド	5
ユーカリプトール	10
グラニオール	40
ネロール	20
ゼラニウム油	15
ヘキセノール cis-3, DPG 中 10%	5
ヘキセニルサリチレート cis-3	20
インドール, DPG 中 10%	10
アルファ-イオノン	15
ベータ-イオノン	5
Lilial(登録商標) (2-メチル-3-(4-tert-ブチル-フェニル)プロパナール)	60
リナロール	40
フェニル酢酸メチル	10
フェニルエチルアルコール	275
スチロリルアセテート(Styrollyl acetate)	20
テルピネオール	30
テトラヒドロリナロール	50
シンナミルアルコール	10
合計:	1000

【 0 4 1 0 】

10

20

30

40

50

【表 9】

表 9: 香油 3 の組成; PO3 (重量%の量)

成分	量
酢酸ベンジル	60
酢酸シトロネリル	60
シクラメンアルデヒド (2-メチル-3-(4-イソプロピルフェニル)プロパナール	20
ジプロピレングリコール (DPG)	60
エチルリナロール	40
フロロール(2-イソブチル-4-メチルテトラヒドロ-2H-ピラン-4-オール)	30
Globanone(登録商標) [(E/Z)-8-シクロヘキサデセン-1-オン]	180
Hedione(登録商標) (メチルジヒドロジャスモネート)	140
ヘキセニルサリチレート, cis-3	10
ベルトシトラール (2,4-ジメチル-3-シクロヘキセンカルボキシアリデヒド)	5
ヒドラトロプアルデヒド, DPG 中 10%	5
イソダマスコン (1-(2,4,4-トリメチル-2-シクロヘキセン-1-イル)-2-ブテン-1-オン, DPG 中 10%	5
イソムスコン (シクロヘキサデカノン)	40
ジャシントフロア (2-メチル-4-フェニル-1,3-ジオキソラン)	10
Cis-ジャスモン, DPG 中 10%	20
リナロール	50
酢酸リナリル	30
安息香酸メチル, DPG 中 10%	25
パラ-メチルクレゾール, DPG 中 10%	10
ネロール	20
フェニルプロピルアルデヒド	5
2-フェニルエチルアルコール	82
テトラヒドロゲラニオール	13
2,2-ジメチル-3-シクロヘキシル-1-プロパノール	80
合計:	1000

【 0 4 1 1 】

10

20

30

40

50

【表 10】

表 10: 香油 4 の組成; PO4 (重量%の量)

成分	量
アンブレットリド (マクロ)	10
IPM 中アンブロキシド 10%	10
酢酸ベンジル	20
サリチル酸ベンジル	15
ベルガモット油, ベルガプテンフリー	60
CALONE(登録商標) 1951 DPG 中 10%	15
クマリン	5
CYCLOGALBANATE(登録商標) DPG 中 10%	10
アルファ-ダマスコン DPG 中 1%	20
ジヒドロミルセノール	10
エチルリナロール	75
エチルリナリルアセテート	50
エチルマルトール DEP 中 1%	10
エチレンブラシレート (マクロ)	80
フロローサ	40
酢酸ゲラニル	10
HEDIONE(登録商標) HC/30	35
HEDIONE(登録商標)	210
HELIONAL(登録商標)	15
HELVETOLIDE(登録商標) (ALICYC)	30
ヘキセニルサリチレート CIS-3	20
ISO E SUPER(登録商標)	40
LEAFOVERT(登録商標) DEP 中 10%	10
LILIAL(登録商標)	80
LYRAL(登録商標)	20
マンダリン油	10
酢酸スチラリル	5
SYMROSE(登録商標)	15
バニリン DEP 中 10%	20
ジプロピレングリコール (DPG)	50
合計:	1000

【0 4 1 2】

10

20

30

40

50

【表 1 1】

表 11: 香油 5 の組成; PO5 (重量%の量)

成分	量
AMAROCITE(登録商標)	10
AMBROCENIDE(登録商標) DPG 中 10%	5
アンブロキシド	15
AURELIONE(登録商標) (7/8-シクロヘキサデセノン) (マクロ)	70
ベルガモット油. ベルガプテンフリー	90
CALONE(登録商標) 1951 DPG 中 10%	20
キャラウェイ油	10
シトラール	20
クマリン	10
アルファ-ダマスコン DPG 中 1%	15
ジヒドロミルセノール	70
エストラゴン油	10
エチルリナロール	100
エチルリナリルアセテート	90
オイゲノール	10
EVERNYL(登録商標)	5
FRUCTATE(登録商標)	5
ゼラニウム油	5
HEDIONE(登録商標) HC/30	100
HELIONAL(登録商標)	10
インドール DPG 中 10%	5
ISO E SUPER(登録商標)	100
KEPHALIS(登録商標)	5
ラベンダー油	40
柑橘油	80
LILIAL(登録商標)	30
マンダリン油	20
ムスセノン(マクロ)	5
SANDRANOL(登録商標)	10
バニリン DPG 中 10%	5
ジプロピレングリコール	30
合計:	1000

10

20

30

【0 4 1 3】

上記香油 PO 1、PO 2、PO 3、PO 4 または PO 5 を、以下で提示されている製剤中に組み込んだ。

【0 4 1 4】

化粧品製剤（組成物）の量は、すべての製剤で重量%として指し示される。

【0 4 1 5】

40

50

【表 1 2】

表 12: デオドラントロールオン

成分	EU INCI	量
アクア/水	アクア	ad 100
Hydrolite(登録商標) CG	カプリリルグリコール	0.3
1,2-ヘプタンジオール	1,2-ヘプタンジオール	0.5
SymSave(登録商標) H	ヒドロキシアセトフェノン	0.5
EDTA BD	EDTA-2Na	0.1
Dracorin(登録商標) GOC	クエン酸オレイン酸グリセリル; トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル	4.0
Dragoxat(登録商標) 89	イソノナン酸エチルヘキシル	5.0
SymMollient(登録商標) S green	ノナン酸セテアリル	1.0
Genuvisco(登録商標) CG 131	カラギーナン	0.5
ソルビン酸カリウム	ソルビン酸 K	0.5
ファルネソール	ファルネソール	0.3
香油 PO1, PO2, PO3, PO4 または PO5	香料	1.0
SymGuard(登録商標) CD	フェニルプロパノール, o-シメン-5-オール, デシレングリコール	0.3
水酸化ナトリウム, 50%溶液	アクア; 水酸化 Na	0.2

10

20

【 0 4 1 6 】

【表 1 3】

表 13: 制汗剤/デオドラントロールオン

成分	INCI	量
SymLite(登録商標) G8	カプリル酸グリセリル	0.15
Dragosantol(登録商標) 100	ビスボロール	0.1
1,2-ヘプタンジオール / 2,3-ヘプタンジオール (95:5)	1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール	0.5
エタノール 96 %	エタノール	30.0
ファルネソール	ファルネソール	0.5
香油 PO1, PO2, PO3, PO4 または PO5	香料	1.5
Frescolat(登録商標) ML cryst.	乳酸メンチル	0.2
Irgasan(登録商標) DP 300	トリクロサン	0.3
Natrosol(商標) 250 HHR	ヒドロキシエチル-セルロース	0.3
可溶化剤	PEG-40 水添ヒマシ油, トリデセス-9, 水 (アクア)	2.0
SymDeo(登録商標) B125	2-メチル 5-シクロヘキシルペンタノール	0.5
水(脱イオン)	水(アクア)	ad 100
ジルコナール L 450	アルミニウムジルコニウムペンタクロロヒドレート (40%水溶液)	37.0

30

40

【 0 4 1 7 】

50

【表 1 4】

表 14: ロールオンゲルの形態のデオドラント製剤

成分	INCI	量
1,3-ブチレングリコール	1,3-ブチレングリコール	2.0
Cremophor (登録商標) CO 40 界面活性剤	PEG-40 水添ヒマシ油	2.0
ヒドロキシエチルセルロース	ヒドロキシエチルセルロース	0.5
香油 PO1, PO2, PO3, PO4 または PO5	香料	0.3
1,3-プロパンジオール		0.5
SymGuard(登録商標) CD	3-フェニルプロパノール, o-シメン-3-オール, デシレングリコール	0.4
エチルヘキシルグリセリン	エチルヘキシルグリセリン	0.1
ハイロドライト-8	1,2-オクタジオール	0.50
1,2-ヘプタンジオール / 2,3-ヘプタンジオールブレンド (95-5 w/w%)	1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール	0.5
SymLite(登録商標) G8	カプリル酸グリセリル	0.15
水		ad 100

10

【0 4 1 8】

【表 1 5】

表 15: クリアデオ制汗剤ロールオン

成分	INCI	量
Methocel(商標) E4M Premium	ヒドロキシプロピルメチルセルロース	0.5
水	水 (アクア)	ad 100
Neo-PCL Water Soluble N	トリデセス-9, エチルヘキサン酸 PEG-5, 水 (アクア)	1.0
可溶化剤	PEG-40 水添ヒマシ油, トリデセス-9, PG, 水 (アクア)	3.0
Deolite	ジメチルフェニルプロパノール, ペンチレングリコール	0.5
Locron(登録商標) LW	アルミニウムクロルヒドレート	25.0
アロエベラゲル 濃度 10/1	アロエベラ液汁	1.0
1,2-プロピレングリコール 99 P GC	PG	4.0
エタノール 96 %	変性アルコール	30.0
香油 PO1, PO2, PO3, PO4 または PO5	香料	1.0
1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール (w/w% 95:5)	1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール	0.95
2,3-オクタジオール	2,3-オクタジオール	0.05

20

30

40

【0 4 1 9】

50

【表 1 6】

表 16: ハイドレーティングフェイスゲル、ウォータークリア

成分	EU INCI	量
アクア/水	アクア	ad 100
Gamma-Max	ポリグルタミン酸 Na	0.1
グリセリン 99.5%	グリセリン	3.0
Genu(登録商標) Gum	ジェランガム	1.0
1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール 95:5	1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール	1.0
SymOcide(登録商標) PS	フェノキシエタノール, デシレングリコール, 1,2 ヘキサンジオール	0.6
SymHair (登録商標) Force 1631	ペンチレングリコール, イソクリシスガルバナエキス	2.5
SymHair (登録商標) Shape&Color	ノナン酸セテアリル, コムギ胚芽油, トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル, リノール酸, コムギフスマエキス, コムギ胚芽エキス, ユチャ種子油	0.5

10

【 0 4 2 0】

【表 1 7】

表 17: 密着センシ-ゲル

成分	EU INCI	量
アクア/水	アクア	ad 100
安息香酸ナトリウム	安息香酸 Na	0.3
Keltrol(登録商標) CG-T	キサンタンガム	0.2
Cyamopsis Tetragonolobus ガム	グアーガム	0.1
グリセリン	グリセリン	4.0
Tego(登録商標)BetainF50	コカミドプロピルベタイン	14.0
可溶化剤	PEG-40 水添ヒマシ油, トリデセス-9, PG, アクア	3.0
1,2-ヘプタンジオール	1,2-ヘプタンジオール	0.5
Hydrolite(登録商標) 6	1,2 ヘキサンジオール	1.0
SymGuard(登録商標) CD	フェニルプロパノール, o-シメン-5-オール, デシレングリコール	0.3
SymRelief(登録商標) 100	ビスボロール, ショウガ根エキス	0.1
香油 PO1, PO2, PO3, PO4 または PO5	香料	0.2
Frescolat(登録商標) X-cool	シュウ酸メンチルエチルアミド	0.4
Plantacare(登録商標) 2000 UP	デシルグルコシド	2.0
乳酸 90% Nat.	乳酸, アクア	0.3

30

40

【 0 4 2 1】

50

【表 18】

表 18: マイルドフェミニンウォッシュ

成分	EU INCI	量
アクア/水	アクア	ad 100
SymSave(登録商標) H	ヒドロキシアセトフェノン	0.5
Keltrol(登録商標) CG-T	キサントガム	0.5
グリセリン	グリセリン	2.0
プロピレングリコール	PG	3.0
1,2-ヘプタンジオール	1,2-ヘプタンジオール	0.5
2,3-ヘプタンジオール	2,3-ヘプタンジオール	0.03
Tego(登録商標) BetainF50	コカミドプロピルベタイン	14.0
SymGuard(登録商標) CD	フェニルプロパノール, o-シメン-5-オール, デシレングリコール	0.3
Plantacare 2000 UP	デシルグルコシド	2.0
Extrapone(登録商標) Witch Hazel GW	グリセリン, アクア, ハマメリス樹皮/葉/枝エキス	1.0
可溶化剤	PEG-40 水添ヒマシ油, トリデセス-9, PG, アクア	1.5
香油 PO1, PO2, PO3, PO4 または PO5	香料	0.2
SymCalmin(登録商標)	ペンチレングリコール, BG(Butylene Glycol), ヒドロキシフェニルプロパミド安息香酸	1.0
乳酸 90% Nat.	乳酸, アクア	0.32

【0422】

10

20

30

40

50

【表 19】

表 19: 密着レスキューゲル

成分	EU INCI	量
アクア/水	アクア	ad 100
SymSave(登録商標) H	ヒドロキシアセトフェノン	0.3
Keltrol(登録商標) CG-T	キサントガム	0.3
Genuvisco(登録商標) CG-131	カラギーナン	0.2
グリセリン	グリセリン	4.0
Tego(登録商標) BetainF50	コカミドプロピルベタイン	14.0
水酸化ナトリウム 10%溶液	アクア, 水酸化 Na	1.0
可溶化剤	PEG-40 水添ヒマシ油, トリデセス-9, PG, アクア	3.0
Hydrolite(登録商標) 6	1,2-ヘキサンジオール	1.0
1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール (w/w% 95:5)	1,2-ヘプタンジオール	0.5
2,3 オクタンジオール	2,3 オクタンジオール	0.03
SymGuard(登録商標) CD	フェニルプロパノール, o-シメン-5-オール, デシレングリコール	0.3
SymCalmin(登録商標)	ペンチレングリコール, BG, ヒドロキシフェニルプロパミド安息香酸	1.0
香油 PO1, PO2, PO3, PO4 または PO5	香料	0.2
Frescolat(登録商標) MGA Plus	メントングリセリンアセタール, メントール	0.5
Plantacare 2000 UP	デシルグルコシド	2.0

【0 4 2 3】

10

20

30

40

50

【表 20】

表 20: アフターサンリフレッシュゲル

成分	EU INCI	量
アクア/水	アクア	ad 100
Hydrolite(登録商標) 5 green	ペンチレングリコール	2.5
SymSave(登録商標) H	ヒドロキシアセトフェノン	0.5
パンテノール 75W	パンテノール	0.5
1,3 ブチレングリコール	BG	3.0
グリセリン 99,5%	グリセリン	2.0
DragoCalm(登録商標)	アクア, グリセリン, カラスムギエキス	1.5
SymGlucan(登録商標)	アクア, グリセリン, 1,2-ヘキサンジオール, カプリリルグリコール, B-グルカン	5.0
Dragosine(登録商標)	カルノシン	0.1
Nativacare(商標) 5600	コーンスターチ	2.0
グアーガム	グアーガム	0.1
Rheocare(登録商標) XGN	キサンタンガム	0.1
可溶化剤	PEG-40 水添ヒマシ油, トリデセス-9, PG, アクア	1.5
SymMollient(登録商標) W/S	トリデセス-9, PEG-5 イソノナノエート, アクア	1.0
SymBright(登録商標) 2036	スクラレオリド	0.1
SymSitive(登録商標) 1609	ペンチレングリコール, 4-t-ブチルシクロヘキサノール	1.0
SymUrban(登録商標)	ベンジリデンジメトキシジメチルインダノン	0.15
1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール (w/w% 95:5)	1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール	1.0
Frescolat(登録商標) ML Cryst	乳酸メンチル	0.3
香油 PO1, PO2, PO3, PO4 または PO5	香料	0.05
水酸化ナトリウム 10%溶液	アクア, 水酸化 Na	0.8
着色料		0.4
Extrapone(登録商標) Cucumber CL	アクア, PG, キュウリ果汁	1.0
SymFinity(登録商標) 1298	ムラサキバレングイクエキス	0.06

【0424】

10

20

30

40

50

【表 2 1】

表 21: アフターシェーブフルイド

成分	EU INCI	量
脱イオン水	アクア	ad 100
グリセリン	グリセリン	3.00
1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール (95:5)	1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール	0.5
2,3-オクタンジオール	2,3-オクタンジオール	0.01
Dermosoft (登録商標) 1388	水, グリセリン, レブリン酸 Na, アニス酸 Na	3.00
Tego(登録商標) Care CG90	セテアリルグルコシド	1.00
Covathick 2009	微結晶セルロース, セルロースガム	0.50
Cutina(登録商標) GMS V	ステアリン酸グリセリル	1.00
精製ヤシ油, オーガニック	ヤシ油	10.00
Dermofeel (登録商標)BGC	ブチレングリコールジカプリレート/ジカプレート	5.00
Keltrol(登録商標) CG-SFT	キサントガム	0.30
Genuvisco(登録商標) CG-131	カラギーナン	0.30
クエン酸溶液 10%	水, クエン酸	1.70
エタノール	エタノール	5.00
香油 PO1, PO2, PO3, PO4 または PO5	香料	0.50
Dragosantol(登録商標) 100	ビスボロール	0.2
Frescolat(登録商標) X-cool	シュウ酸メンチルエチルアミド	1.0
SymCalmin(登録商標) Green	BG, ペンチレングリコール, ヒドロキシフェニルプロパミド安息香酸	1.0

【 0 4 2 5 】

10

20

30

40

50

【表 2 2】

表 22: ワイルドベリーシャワーポリッシュ

成分	EU INCI	量
アクア	アクア	ad 100
グリセリン 99.5%	グリセリン	3.0
Genuvisco(登録商標) CG-131	カラギーナン	0.7
Keltrol(登録商標) CG-SFT	キサンタンガム	0.3
Amisoft CS-22	ココイルグルタミン酸 Na, ココイルグルタミン酸 2Na	20.0
Eucarol AGE/EC	ヤシ油アルキルグルコシドクエン酸 2Na	7.0
SymOcide PS	フェノキシエタノール, デシレングリコール, 1,2 ヘキサンジオール	1.0
1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオールブレンド (w/w% 95:5)	1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール	1.0
1,2-オクタンジオール, 2,3-オクタンジオールブレンド (w/w% 99:1)	1,2-オクタンジオール, 2,3-オクタンジオール	0,3
ホホバ油	ホホバ油	8.0
SymControl(登録商標) Scalp	水 (アクア), グリセリン, マンニトール, テトラセルミスエシカエキス	2.0
Actipone(登録商標) Goji Berry GW	水 (アクア), グリセリン, クコ果実エキス	2.0
Vitacel(登録商標) CS250g	セルロース	2.0

【 0 4 2 6 】

【表 2 3】

表 23: オールインワンバー、体および髪用シャンプー

成分	EU INCI	量
Tego(登録商標) Alkanol 1618	セテアリルアルコール	29.3
Tego(登録商標) Feel Green	セルロース	1.0
Sisterna A10E-C	酢酸ステアリン酸スクロース	2.5
HydraSynol(商標) DOI	ジカプリル酸イソソルバイド	2.0
ヤシ油	ヤシ油	3.3
カカオバター	カカオ脂	2.0
Dehymuls(登録商標) SMO	オレイン酸ソルビタン	0.2
パッションフルーツ油	クダモノトケイソウ種子油	7.0
ラウリン酸イソアミル	ラウリン酸イソアミル	1.0
SymLite(登録商標) G8	カプリル酸グリセリル	0.5
1,2-ヘプタンジオール	1,2-ヘプタンジオール	1.0
トコフェロール	トコフェロール	0.2
Amisoft(登録商標) GS-11P	ステアロイルグルタミン酸 Na, ココイルグルタミン酸 Na	20.0
Hostapon(登録商標) SCI-85	ココイルイセチオン酸 Na	30.0
香油 PO1, PO2, PO3, PO4 または PO5	香料	1.0

【 0 4 2 7 】

10

20

30

40

50

【表 2 4】

表 24: オールナチュラルシャワーゼリー

成分	EU INCI	量
脱イオン水	アクア	ad 100
グリセリン 85%	グリセリン, アクア	25.0
Dermosoft(登録商標) 1388 ECO	アクア, グリセリン, レブリン酸 Na, アニス酸 Na	3.0
SymMollient(登録商標) S green	ノナン酸セテアリル	1.5
Crinipan(登録商標) PMC green	カプリル酸プロパンジオール	0.5
1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオールブレンド (w/w% 95:5)	1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール	0.5
クエン酸溶液 10%	アクア, クエン酸	9.0
Genuvisco(登録商標) CG-131	カラギーナン	2.0
香油 PO1, PO2, PO3, PO4 または PO5	香料	0.5
Plantacare(登録商標) 2000 UP	デシルグルコシド	20.0
Amisoft(登録商標) CS-22	ココイルグルタミン酸 Na, ココイルグルタミン酸 2Na, 水	20.0

10

【 0 4 2 8 】

【表 2 5】

表 25: アロエシャワークリーム

成分	EU INCI	量
脱イオン水.	水	ad 100
グリセリン 85%	グリセリン, 水	3.0
Dermosoft (登録商標) 1388 ECO	グリセリン, 水, レブリン酸 Na, アニス酸 Na	3.5
SymLite(登録商標) G8	カプリル酸グリセリル	0.5
1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール (95:5)	1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール	1.0
Genuvisco(登録商標) CG-131	カラギーナン	0.8
Keltrol(登録商標) CG-SFT	キサントガム	0.3
Amisoft(登録商標) CS-22	ココイルグルタミン酸 Na, ココイルグルタミン酸 2Na, 水	20.0
Plantacare(登録商標) 2000 UP	デシルグルコシド	7.0
アロエベラゲル濃縮物	アロエベラ液汁	1.5
SymOleo(登録商標) Vita 7	ダイズ油, シロバナワタ種子油, マンゴー種子脂, オリーブ油, アボカド油, アーモンド油, カカオ脂	5.0
クエン酸 solution 10%	アクア, クエン酸	6.7
香油 PO1, PO2, PO3, PO4 または PO5	香料	0.4
Cosmopheres(登録商標) GYAM-M	マンニトール, 微結晶セルロース, アロエベラ液汁末, 酸化クロムグリーン, 酸化鉄	2.0

30

40

【 0 4 2 9 】

50

【表 2 6】

表 26: フレッシュヘアシャンプー

成分	EU INCI	量
アクア	アクア	ad 100
EDTA B 粉末	EDTA-2Na	0.1
Nativacare(商標) 5600	コーンスターチ	2.0
Rheocare(登録商標) XGN	キサンタンガム	0.5
Texapon(登録商標) NSO UP	ラウレス硫酸 Na	35.0
Dehyton(登録商標) K	コカミドプロピルベタイン	8.0
Plantacare(登録商標) 2000 UP	デシルグルコシド	4.0
香油 PO1, PO2, PO3, PO4 または PO5	香料	1.0
SymSave(登録商標) H	ヒドロキシアセトフェノン	0.5
Hydrolite(登録商標) 6	1,2-ヘキサンジオール	1.0
1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール (w/w% 95:5)	1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール	1.0
2,3-ノナンジオール	2,3-ノナンジオール	0.01
SymClariol(登録商標)	デシレングリコール	0.3
Frescolat(登録商標) ML cryst	乳酸メンチル	1.0
SymCalmin(登録商標)	ペンチレングリコール, BG, ヒドロキシフェニルプロパミド安息香酸	0.2
Crinipan(登録商標) AD	クリンバゾール	0.2
プロピレングリコール	PG	2.0
SymHair(登録商標) Shield	ペンチレングリコール, アクア, グリセリン, コムギフスマエキス, 1,2-ヘキサンジオール, カプリリルグリコール	1.0
水酸化ナトリウム 10%溶液	アクア, 水酸化 Na	2.2
Actipone(登録商標) Alpha-Pulp	アクア, BG, リンゴ酸, キウイエキス, オレンジ果汁, シトラスパラダイスジュース(citrus paradise juice), リンゴ果汁	0.2

【 0 4 3 0 】

10

20

30

40

50

【表 2 7】

表 27: リバイタライジングコンディショナー

成分	EU INCI	量
アクア	アクア	ad 100
Covathick 2009	微結晶セルロース (および) セルロース ガム	0.5
EDETA BD	EDTA-2Na	0.05
グリセリン 99.5%	グリセリン	1.00
乳酸	乳酸	0.85
Genamin(登録商標) KDMP	ベヘントリモニウムクロリド	2.50
SymSave(登録商標) H	ヒドロキシアセトフェノン	0.50
Hydrolite(登録商標) CG	カプリリルグリコール	0.50
1,2-ヘプタンジオール	1,2-ヘプタンジオール	0.50
Tego(登録商標) Amid S18	ステアラミドプロピルジメチルアミン	3.00
VARISOFT(登録商標) EQ65	ジステアロイルエチルジモニウムクロリ ド (および) セテアリルアルコール	4.00
SymMollient(登録商標) S green	ノナン酸セテアリル	2.00
Cetiol(登録商標) SB 45	シア脂	3.00
Lanette(登録商標) 16	セタノール	4.0
Lanette(登録商標) 18	ステアリルアルコール	4.0
ビーズワックス	ミツロウ	0.80
SymOleo(登録商標) Vita7	ダイズ油, シロバナワタ種子油, マンゴー 種子脂, オリーブ果実油, アボカド油, ア ーモンド油, カカオ脂	3.00
Eumulgin(登録商標) B2	セテアレス-20	1.00
香油 PO1, PO2, PO3, PO4 また は PO5	香料	1.00
SymHair(登録商標) Restore	グリセリン, コムギタンパク, アクア	1.00
乳酸	乳酸	0.50

【 0 4 3 1】

10

20

30

40

50

【表 2 8】

表 28: ヘアソープシャンプーバー

成分	EU INCI	量
Talco	タルク	ad 100
Vivapur(登録商標) CS 032 XV	微結晶セルロース, キサンタンガム	0.3
Texapon(登録商標) ZACD	ラウリル硫酸 Na	10.00
SymOleo(登録商標) Vita7	ダイズ油, シロバナワタ種子油, マンゴー種子脂, オリーブ果実油, アボカド油, アーモンド油, カカオ脂	2.00
Cetiol(登録商標) SB 45	シア脂	3.00
Mackamide(登録商標) CMA	コカミド MEA	4.00
SymSol(登録商標) PF-3	アクア, ペンチレングリコール, ラウリル スルホ酢酸 Na, オレオイルサルコシン Na, 塩化 Na, オレイン酸 Na	5.00
食品着色料 Beta Carotene E160A OilSoluble	ヒマワリ種子油, β -カロチン(CI40800)	0.45
1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプ タンジオールブレンド (w/w% 95:5)	1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジ オール	1.0
1,2-オクタンジオール, 2,3-オク タンジオールブレンド (w/w% 95:5)	1,2-オクタンジオール, 2,3-オクタンジ オール	0,3
SymOcide(登録商標) PH	フェノキシエタノール, ヒドロキシアセ トフェノン, カプリリルグリコール, アク ア	1.00
SymHair(登録商標) Restore	グリセリン, コムギタンパク, アクア	1.00
香油 PO1, PO2, PO3, PO4 また は PO5	香料	1.50

【 0 4 3 2】

10

20

30

40

50

【表 2 9】

表 29: コンディショナーズプレーブリーズフレッシュエア

成分	EU INCI	量
アクア/水	アクア	ad 100
Rheocare(登録商標) XGN	キサンタンガム	0.05
Edeta(登録商標) BD	EDTA-2Na	0.10
グリセリン 99.5%	グリセリン	1.00
SymSave(登録商標) H	ヒドロキシアセトフェノン	0.50
Ucare(商標) Polymer JR-400	ポリクオタニウム-10	0.30
VARISOFT(登録商標) 300	セトリモニウムクロリド	3.50
SymHair(登録商標) Shield	ペンチレングリコール, アクア, グリセリン, コムギフスマエキス, 1,2-ヘキサンジオール, カプリリルグリコール	1.00
Cremophor(登録商標) CO 40 界面活性剤	PEG-40 水添ヒマシ油	1.00
香油 PO1, PO2, PO3, PO4 または PO5	香料	0.70
1,2-ヘプタンジオール	1,2-ヘプタンジオール	0.50
SymHair(登録商標) Force 1631	ペンチレングリコール, イソクリシスガルバナエキス	1.00
クエン酸 50% Sol.	アクア, クエン酸	0.10

10

20

【 0 4 3 3 】

30

40

50

【表 3 0】

表 30: ヘアリフレッシャーミスト

成分	EU INCI	量
SymDeo(登録商標) Plus	ラウリルアルコール, フェノキシエタノール, 2-ベンジルヘプタノール, デシレングリコール	0.5
香油 PO1, PO2, PO3, PO4 または PO5	香料	0.1
Frescolat(登録商標) ML nat	乳酸メンチル	0.3
Crinipan(登録商標) PMC green	カプリル酸プロパンジオール	0.3
可溶化剤	PEG-40 水添ヒマシ油, トリデセス-9, PG, アクア	5.0
SymCalmin(登録商標)	ペンチレングリコール, BG, ヒドロキシフェニルプロパミド安息香酸	0.2
SymControl(登録商標) Scalp	水 (アクア), グリセリン, マンニトール, テトラセルミスエシカエキス	2.0
Genuvisco(登録商標) CG-131	カラギーナン	0.2
1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール (w/w% 95:5)	1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール	0.05
2,3 オクタンジオール	2,3 オクタンジオール	0.01
プロピレングリコール	PG	3.0
ブチレングリコール	BG	3.0
アクア	アクア	ad 100
Edeta(登録商標) BD	EDTA-2Na	0.1
安息香酸ナトリウム	安息香酸 Na	0.4
着色料		0.5
Actipone(登録商標) Rosemary GW	グリセリン, アクア, ローズマリー葉エキス	0.5

【 0 4 3 4】

10

20

30

40

50

【表 3 1】

表 31: バージンモヒートプレシャンプー

成分	EU INCI	量
アクア/水	アクア	ad 100
Nativacare(商標) 5600	コーンスターチ	1.0
Keltrol(登録商標) CG- SFT	キサンタンガム	0.5
グリセリン	グリセリン	2.0
SymSave(登録商標) H	ヒドロキシアセトフェノン	0.5
Hydrolite(登録商標) 5 green	ペンチレングリコール	3.0
可溶化剤	PEG-40 水添ヒマシ油, トリデセス-9, PG, アクア	3.0
Oxynex(登録商標) ST Liquid	マロン酸ジエチルヘキシルシリリングリデン, トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル	0.1
Frescolat(登録商標) Plus	メントール, 乳酸メンチル	1.0
香油 PO1, PO2, PO3, PO4 または PO5	香料	0.5
2,3-ヘプタンジオール	2,3-ヘプタンジオール	0.5
1,2-ヘプタンジオール	1,2-ヘプタンジオール	0.5
SymReboot(商標) L19	マルトデキストリン, 乳酸桿菌発酵液	0.5
Extrapone(登録商標) Lime	PG, アクア, ライム果汁	1.0
着色料 I: FD&C Yellow no.5 - 0.01%溶液	アクア, CI19140, 塩化 Na, 硫酸 Na	0.8
着色料 II: FD&C Blue no.1 - 0.01%溶液	アクア, CI42090, 塩化 Na, 硫酸 Na	0.4
水酸化ナトリウム 10%溶液	アクア, 水酸化ナトリウム	0.2

【 0 4 3 5 】

10

20

30

40

50

【表 3 2】

表 32: センシ-スカルプ(緑色固形シャンプー)

成分	EU INCI	量
AMISOFT(登録商標) MS-11	ミリストイルグルタミン酸 Na	30.0
ELFAN(登録商標) AT 84	ココイルイセチオン酸 Na	15.0
Sensocel(登録商標) 10	セルロース	3.0
ImerCare(登録商標) 02K-S	カオリン	18.8
Hydrolite(登録商標) 5 green	ペンチレングリコール	1.5
1,2-ヘプタンジオール	1,2-ヘプタンジオール	0.5
Dragosantol(登録商標) 100	ビスボロール	0.1
ソルビン酸カリウム	ソルビン酸 K	0.3
アクア/水	アクア	ad 100
SymDecanox(商標) HA	トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル, ヒドロキシメトキシフェニルデカノン	2.0
Cetiol(登録商標) SB45	シア脂	13.0
Extrapone(登録商標) Rooibus GW	アクア, グリセリン, アスパラサスリネア リス葉エキス	1.0
SymReboot(商標) L19	マルトデキストリン, 乳酸桿菌発酵液	0.5
SymOleo(登録商標) Vita7	ダイズ油, シロバナワタ種子油, マンゴー 種子脂, オリーブ果実油, アボカド油, ア ーモンド油, カカオ脂	1.0
香油 PO1, PO2, PO3, PO4 また は PO5	香料	1.2

【 0 4 3 6 】

10

20

30

40

50

【表 3 3】

表 33: ヘアコンディショナー、リーブオン

成分	INCI	量
1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオールブレンド (w/w% 95:5)	1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール	0.5
2,3-オクタンジオール	2,3-オクタンジオール	0.05
Rheocare(登録商標) XGN	キサントガム	0.1
KelcoGel(登録商標) CG-HA	ジェランガム	0.1
Dehyquart(登録商標) A CA	セトリモニウムクロリド	0.2
Dehyquart(登録商標) SP	クオタニウム-52	2.0
Dracorin(登録商標) CE	クエン酸ステアリン酸グリセリル	1.0
Drago-Calm(登録商標)	水, グリセリン, カラスムギエキス	2.0
ファルネソール	ファルネソール	
香油 PO1, PO2, PO3, PO4 または PO5	香料	0.5
Lara Care(登録商標) A-200	ガラクトアラビナン	0.1
Ucare(商標) Polymer JR 400	ポリクオタニウム-10	0.1
プロピレングリコール	PG	0.8
SymMollient(登録商標) WS	トリデセス-9, PEG-5 イソノナノエート, 水	1.0
SymSol(登録商標)PF3	水, ペンチレングリコール, ラウリルスルホ酢酸 Na, オレオイルサルコシン Na, 塩化 Na, スルホ酢酸 2Na, オレイン酸 Na, 硫酸 Na	1.5
SymTriol(登録商標)	カプリリルグリコール, 1,2-ヘキサジオール, メチルベンジルアルコール	1.0
水 (脱イオン)	水 (アクア)	ad 100

【 0 4 3 7 】

10

20

30

40

50

【表 3 4】

表 34: 抗かゆみヘアコンディショナー、リーブオン

成分	INCI	量
SymLite(登録商標) G8	カプリル酸グリセリル	0.15
1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオールブレンド (w/w% 99:1)	1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール	0.8
Dragosantol(登録商標) 100	ビスボロール	0.1
Dehyquart(登録商標) A CA	セトリモニウムクロリド	0.5
Dehyquart(登録商標) SP	クオタニウム-52	4.0
Dracorin(登録商標) CE	クエン酸ステアリン酸グリセリル	1.0
Drago-Oat-Active	水 (アクア), BG, カラスムギエキス	2.0
香油 PO1, PO2, PO3, PO4 または PO5	香料	0.1
Nativacare(商標) 5600	コーンスターチ	1.5
Lara Care(登録商標) A-200	ガラクトアラビナン	1.5
中性油	トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル	1.0
PCL Liquid(登録商標) 100	エチルヘキサン酸セテアリル	0.3
Ucare(商標) Polymer JR 400	ポリクオタニウム-10	0.1
プロピレングリコール	PG	0.8
SymGlucan(登録商標)	アクア, グリセリン, 1,2-ヘキサンジオール, カプリリルグリコール, B-グルカン	5
SymMollient(登録商標) W/S	トリデセス-9, PEG-5 イソノナノエート, 水 (アクア)	2.0
SymOcide(登録商標) PH	フェノキシエタノール, ヒドロキシアセトフェノン, カプリリルグリコール, アクア	1.2
SymSol(登録商標)PF3	水, ペンチレングリコール, ラウリルスルホ酢酸 Na, オレオイルサルコシン Na, 塩化 Na, スルホ酢酸 2Na, オレイン酸 Na, 硫酸 Na	1.5
水, 脱イオン	水 (アクア)	ad 100

【 0 4 3 8】

エマルション

【 0 4 3 9】

10

20

30

40

50

【表 3 5】

表 35: アンチエイジングフェイスクリーム、ソフトタッチ

成分	EU INCI	量
アクア/ 水	アクア	ad 100
グリセリン 99.5%	グリセリン	2.0
1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオールブレンド (w/w% 99:1)	1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール	0.6
Dragosine(登録商標)	カルノシン	0.1
Kelcogel (登録商標) CG-HA	ジェランガム	0.1
Keltrol(登録商標) CG-SFT	キサンタンガム	0.4
Dracorin(登録商標) CE	クエン酸ステアリン酸グリセリル	2.0
Lanette(登録商標) O	セテアリアルアルコール	5.0
SymMollient(登録商標) PDCC	ジ(カプリル酸/カプリン酸)プロパンジオール	3.0
SymMollient (登録商標) S green	ノナン酸セテアリアル	2.0
植物油トリグリセリド	トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル	8.0
Dragoxat (登録商標) 89	イソノナン酸エチルヘキシル	2.0
SymLite(登録商標) G8	カプリル酸グリセリル	0.3
SymFinity (登録商標) 1298	ムラサキバレンギクエキス	0.1
LIFTONIN XPERT Eco	水, マンナン, ペンチレングリコール, クエン酸	2.0
香油 PO1, PO2, PO3, PO4 または PO5	香料	0.3

【 0 4 4 0】

10

20

30

40

50

【表 3 6】

表 36: デトックスフェイスプライマー

成分	EU INCI	量
アクア/ 水	アクア	ad 100
1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオールブレンド (w/w% 95:5)	1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール	1.0
グリセリン 99.5%	グリセリン	1.0
1,2-オクタンジオール / 2,3-オクタンジオールブレンド (w/w% 98:2)	1,2-オクタンジオール, 2,3-オクタンジオール	0,3
安息香酸ナトリウム	安息香酸 Na	0.3
Dragosine(登録商標)	カルノシン	0.1
UniqSens(登録商標) SFE-System	ペクチン, キサンタンガム, カラギーナン	1.25
Keltrol(登録商標) CG-SFT	キサンタンガム	0.25
Dermofeel(登録商標) Sensolv	ラウリン酸イソアミル	2.5
香油 PO1, PO2, PO3, PO4 または PO5	香料	0.3
SymOcide(登録商標) PS	フェノキシエタノール, デシレングリコール, 1,2 ヘキサンジオール	0.6
Actipone(登録商標) Alpha Cranberry CA	グリセリン, クランベリー果実エキス, ペンチレングリコール, カプリル酸グリセリル	1.5
クエン酸 10% sol	クエン酸, 水	0.15

【 0 4 4 1 】

10

20

30

40

50

【表 3 7】

表 37: 加齢皮膚用アイクリーム

成分	EU INCI	量
水	アクア	ad 100
Dermosoft(登録商標) 1288	グリセリン, 水, レブリン酸 Na, アニス酸 Na	3.5
グリセリン	グリセリン	3.0
SymLite(登録商標) G8	カプリル酸グリセリル	0.2
Sisterna SP30-C	ジステアリン酸スクロース	3.0
Lanette(登録商標) O	セテアリルアルコール	2.0
Sisterna SP70-C	ステアリン酸スクロース	1.0
Keltrol(登録商標) CG-SFT	キサントガム	0.3
1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオールブレンド (w/w% 99:1)	1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール	1.5
Amisoft(登録商標) HS-11P(F)	ステアロイルグルタミン酸 Na	0.2
Genuvisco(登録商標) CG-131	カラギーナン	0.1
カカオバター	カカオバター	2.0
Avocado Oil	アボカド油	2.0
植物油トリグリセリド	トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル	17.0
香油 PO1, PO2, PO3, PO4 または PO5	香料	1.0
SymOcide(登録商標) PH	フェノキシエタノール, ヒドロキシアセトフェノン, カプリリルグリコール, 水 (アクア)	1.0
クエン酸, 10% sol	アクア, クエン酸	3.5

【 0 4 4 2 】

10

20

30

40

50

【表 3 8】

表 38: アイコントアーセラム

成分	EU INCI	量
Dracorin(登録商標) GOC	クエン酸オレイン酸グリセリル, トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル	1.50
Dracorin(登録商標) CE	クエン酸ステアリン酸グリセリル	3.00
Dragoxat(登録商標) 89	イソノナン酸エチルヘキシル	3.00
PCL-Liquid(登録商標) 100	エチルヘキサン酸セテラリル	2.00
SymMollient(登録商標) S green	ノナン酸セテアリル	2.00
SymRelief(登録商標) 100	ビスボロール, ショウガ根エキス	0.10
SymDetox(商標) 1711	コハク酸 3,3,5 トリメチルシクロヘキシルジメチルアミド	0.50
酢酸トコフェロール	酢酸トコフェロール	0.25
アクア/水	アクア	ad 100
Keltrol(登録商標) CG-F	キサンタンガム	0.20
Nativacare(商標) 5600	コーンスターチ	1.50
Amigum	スクレロチウムガム	0.20
SymLift(登録商標)	アクア, トレハロース, グリセリン, ペンチレングリコール, B-グルカン, オオムギ種子エキス, ヒアルロン酸 Na, 1,2-ヘキササンジオール, カプリリルグリコール	5.00
SymSave(登録商標) H	ヒドロキシアセトフェノン	0.50
EDTA NA2	EDTA-2Na	0.10
Hydrolite(登録商標) 6	1,2-ヘキササンジオール	0.5
1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール (w/w% 97:3)	1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール	0,3
グリセリン	グリセリン	4.00
カフェイン	カフェイン	0.10
パルミチン酸レチノール	パルミチン酸レチノール	0.10
香油 PO1, PO2, PO3, PO4 または PO5	香料	0.50

【 0 4 4 3 】

10

20

30

40

50

【表 3 9】

表 39: 集中ケア、デトックスおよびリペアハンドクリーム 2-イン-1

成分	EU INCI	量
Emulsiophos(登録商標)	セチルリン酸 K, 水添パーム脂肪酸グリセリズ	1.50
Lanette(登録商標) O	セテアリルアルコール	1.50
ビーズワックス	ミツロウ	1.00
PCL-Liquid(登録商標)100	エチルヘキサン酸セテアリル	3.00
Softisan(登録商標)100	水添ココグリセリル	5.00
PCL-Solid	ヘプタン酸ステアリル, カプリル酸ステアリル	5.00
トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル	トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル	1.50
Tegosoft(登録商標) MM	ミリスチン酸ミリスチル	2.50
SymDetox(登録商標)1711	コハク酸 3,3,5-トリメチルシクロヘキシルジメチルアミド	0.50
SymRepair(登録商標) 100	ヘキシルデカノール, ビサボロール, セチルヒドロキシプロリンパルミトアミド, ステアリン酸, アブラナ種子ステロール	1.00
SymDecanox(商標) HA	トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル, ヒドロキシメトキシフェニルデカノン	1.00
Rheocare XGN	キサンタンガム	0.20
Nativacare(商標) 5600	コーンスターチ	2.50
Amigum	スクレロチウムガム	0.20
アクア/水	アクア	ad 100
Edeta(登録商標) BD	EDTA-2Na	0.10
SymSave(登録商標) H	ヒドロキシアセトフェノン	0.50
Hydroviton(登録商標) PLUS 2290	アクア, ペンチレングリコール, グリセリン, フルクトース, 尿素, クエン酸, 水酸化 Na, マルトース, PCA-Na, 塩化 Na, 乳酸 Na, トレハロース, アラントイン, ヒアルロン酸 Na, グルコース	2.00
SymEssence(登録商標) Camomile CC	カミツレ花/葉/茎水(Chamomilla recutita (Matricaria) Flower/Leaf/Stem water)	1.00
着色料		0.80
Tinogard(登録商標) Q	トリス(テトラメチルヒドロキシピペリジノ)シトレート (Tris(tetramethylhydroxypiperidino)citrate)	0.05
香油 PO1, PO2, PO3, PO4 または PO5	香料	0.40
Sensocel(登録商標)10	セルロース	2.00
ジプロピレングリコール	ジプロピレングリコール	0.80
パルミチン酸レチノール	パルミチン酸レチノール	0.10
1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール (w/w% 99:1)	1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール	0.75
2,3-オクタジオール	2,3-オクタジオール	0.05
SymOcide(登録商標)C	o-シメン-5-オール	0.10

【 0 4 4 4】

10

20

30

40

50

【表 4 0】

表 40: リフレッシングおよびスージングアフターサンクリーム

成分	EU INCI	量
Dracorin(登録商標) CE	クエン酸ステアリン酸グリセリル	2.5
Cutina(登録商標) GMS V	ステアリン酸グリセリル	2.5
ヤシ油	ヤシ油	3.0
SymMollient(登録商標) PDCC	ジ(カプリル酸/カプリン酸)プロパンジオール	8.0
植物油トリグリセリド	トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル	4.0
1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール (w/w% 99:1)	1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール	1.0
トコフェロール	トコフェロール	0.05
Demin. 水	アクア	ad 100
グリセリン	グリセリン	2.0
SymOcide(登録商標) PS	フェノキシエタノール, デシレングリコール, 1,2 ヘキサンジオール	1.0
Nativacare(登録商標) 8600	コメデンプン	1.0
Keltrol(登録商標)CG-SFT	キサンタンガム	0.4
シラムノース	シラントリオール(および)ラムノース	3.0
D-パンテノール 75 L	パンテノール	1.0
香油 PO1, PO2, PO3, PO4 または PO5	香料	0.3

【 0 4 4 5】

【表 4 1】

表 41: 乳化剤含有量が少ないエマルション

成分	EU INCI	量
水, 脱イオン	アクア	ad 100
Hydrolite(登録商標) 5 green	ペンチレングリコール	3.0
1,2-ヘプタンジオール	1,2-ヘプタンジオール	2.0
SymClariol	デシレングリコール	0.1
SymSave(登録商標) H	ヒドロキシアセトフェノン	0.5
グリセリン	グリセリン	1.0
Nativacare(商標) 5600	コーンスターチ	1.5
SymMollient(登録商標) S green	ノナン酸セテアリル	3.0
Lanette(登録商標) O	セテアリルアルコール	2.5
植物油トリグリセリド	トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル	4.0
SymMollient (登録商標)PDCC	ジ(カプリル酸/カプリン酸)プロパンジオール	3.0
SymLite(登録商標) G8	カプリル酸グリセリル	0.5
Dracorin(登録商標) CE	クエン酸ステアリン酸グリセリル	0.5
Rheocare(登録商標) XGN	キサンタンガム	0.1
Amigum	スクレロチウムガム	0.25
クエン酸 10%溶液	アクア, クエン酸	0.1
香油 PO1, PO2, PO3, PO4 または PO5	香料	0.3

【 0 4 4 6】

10

20

30

40

50

【表 4 2】

表 42: 高色素沈着 exp. SPF 50*に対する色付きサンスクリーンクリーム

成分	INCI	量
Emulsiphos(登録商標)	セチルリン酸 K 水添パーム脂肪酸グリセリズ	2.0
Neo Heliopan(登録商標) 357	トブチルメトキシジベンゾイルメタン	4.2
Neo Heliopan(登録商標) OS	サリチル酸エチルヘキシル	5.0
Neo Heliopan(登録商標) BMT	ビスエチルヘキシルオキシフェノールメ トキシフェニルトリアジン	3.5
Uvasorb(登録商標) HEB	ジエチルヘキシルブタミドトリアゾン	7.0
SymMollient(登録商標) S green	ノナン酸セテアリル	1.0
イソアジペート	アジピン酸ジイソプロピル	4.0
SymBright(商標) 2036	スクラレオリド	0.2
SymSitive(登録商標) 1609	ペンチレングリコール, 4- <i>t</i> -ブチルシクロ ヘキサノール	1.0
トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル	トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル	8.0
SymDecanox(商標) HA	トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル ヒドロキシメトキシフェニルデカノン	1.0
Cetiol(登録商標) AB	安息香酸アルキル(C12-15)	13.5
EDTA(登録商標) BD	EDTA-2Na	0.1
Keltrol(登録商標) CG-BT	キサンタンガム	0.3
Genuvisco(登録商標) Carrageenan CG-131	トチャカ	0.2
食品着色料 Brown E172+E171 粉末	酸化チタン(ci 77891), 酸化鉄 (ci 77492), 酸化鉄 (ci 77491), 酸化鉄 (ci. 77499)	2.0
Eusolex(登録商標) T-AVO	酸化チタン, シリカ	2.0
アクア/水	アクア	31.4
Neo Heliopan(登録商標) Hydro	フェニルベンズイミダゾールスルホン酸	2.0
Biotive(登録商標) L-Arginine	アルギニン	1.0
水酸化ナトリウム 10%溶液	アクア, 水酸化 Na	0.7
Dragosine(登録商標)	カルノシン	0.2
グリセリン 99.5 %	グリセリン アクア	3.0
SymSave(登録商標) H	ヒドロキシアセトフェノン	0.5
Hydrolite(登録商標) 5 green	ペンチレングリコール	1.5
1,2-ヘプタンジオール	1,2-ヘプタンジオール	0.2
2,3-ヘプタンジオール	2,3-ヘプタンジオール	0.3
フェノキシエタノール	フェノキシエタノール	0.5
Lanette(登録商標) E	セテアリル硫酸 Na	0.8
香油 PO1; PO2; PO3; PO4;ま たは PO5	香料	0.5
SymOat PLUS (400124)	アクア, グリセリン, マルトデキストリ ン, 1,2-ヘキサンジオール, B-グルカン, カプリルグリコール	2.0
Sensocel(登録商標) 10	セルロース	1.0

【 0 4 4 7 】

10

20

30

40

50

【表 4 3】

表 43: アーバンサンスプレー, exp. SPF 50+

成分	INCI	量
アクア /水	アクア	ad 100
Vivapur(登録商標) CS Tex sun	微結晶セルロース, セルロースガム	1.0
Vivapur(登録商標) CS 032 XV	微結晶セルロース, キサンタンガム	1.0
SymOcide(登録商標) PH	フェノキシエタノール, ヒドロキシアセトフェノン, カプリリルグリコール, アクア	1.4
Emulsiphos(登録商標)	セチルリン酸 K, 水添パーム脂肪酸グリセリズ	2.5
Dragoxat(登録商標)89	イソノナン酸エチルヘキシル	2.0
SymMollient (登録商標) PDCC	ジ(カプリル酸/カプリン酸)プロパンジオール	3.5
SymSol(登録商標) PF-3	アクア, ペンチレングリコール, ラウリルスルホ酢酸 Na, オレオイルサルコシン Na, 塩化ナトリウム, オレイン酸 Na	2.0
Prisorine(商標) 3505	イソステアリン酸	1.5
Neo Heliopan(登録商標) BMT	ビスエチルヘキシルオキシフェノールメトキシフェニルトリアジン	2.5
Neo Heliopan(登録商標) 357	トブチルメトキシジベンゾイルメタン	4.5
Neo Heliopan(登録商標) 303	オクトクリレン	10.0
Neo Heliopan(登録商標) HMS	ホモサレート	10.0
Neo Heliopan(登録商標) OS	サリチル酸エチルヘキシル	5.0
Dragosine(登録商標)	カルノシン	0.2
SymUrban(登録商標)	ベンジリデンジメトキシジメチルインダノン	0.2
1,2-ヘプタンジオール	1,2-ヘプタンジオール	0.5
2,3-オクタンジオール	2,3-オクタンジオール	0.1
SymVital(登録商標) AR 3040	ショウガ根エキス	0.1
SymDecanox(商標) HA	トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル, ヒドロキシメトキシフェニルデカノン	1.0
Floraesters K-100(登録商標) Jojoba	加水分解ホホバエステル, ホホバエステル, アクア	0.5
EDTA BD	EDTA-2Na	0.1
Keltrol(登録商標) CG-BT	キサンタンガム	0.3
香油 PO1; PO2; PO3; PO4; または PO5	香料	0.5
Farmal(登録商標) MS6135	オクテニルコハク酸デンプン Ca	2.0
純粋タピオカ	タピオカデンプン	1.5

【 0 4 4 8 】

10

20

30

40

50

【表 4 4】

表 44: サンスクリーンスプレー(O/W), exp. SPF 30* (オールインワンポット/低温製造プロセス)

成分	INCI	量
Dracorin(登録商標) GOC	クエン酸オレイン酸グリセリル トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル	2.0
Dragosine(登録商標)	カルノシン	0.2
Neo Heliopan(登録商標) Flat	ホモサレート, オクトクリレン, ビスエチルヘキシルオキシフェノールメトキシフェニルトリアジン, t-ブチルメトキシジベンゾイルメタン サリチル酸エチルヘキシル	25.0
SymMollient(登録商標) PDCC	ジ(カプリル酸/カプリン酸)プロパンジオール	7.0
Aristoflex(登録商標) Silk	ポリアクリロイルジメチルタウリン Na	0.6
2,3-オクタジオール	2,3-オクタジオール	0.2
1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール (w/w% 95:5)	1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール	0.3
アクア /水	アクア	ad 100
クエン酸 10% Sol.	アクア, クエン酸	0.25
SymOcide(登録商標) PH	フェノキシエタノール, ヒドロキシアセトフェノン, カプリリルグリコール, アクア	1.45
SymMollient(登録商標) PDCC (102119)	ジ(カプリル酸/カプリン酸)プロパンジオール	3.0
グリセリン 99.5 %	グリセリン	3.0
Dragoxat(登録商標) 89 (	イソノナン酸エチルヘキシル	2.0
PCL-Liquid(登録商標) 100	エチルヘキサン酸セテアリル	2.0
Edta(登録商標) BD	EDTA-2Na	0.1
Farmal(登録商標) MS 6135	オクテニルコハク酸デンプン Ca	2.0
Keltrol(登録商標) CG-BT	キサンタンガム	0.4
香油 PO1; PO2; PO3; PO4; または PO5	香料	0.3

【 0 4 4 9】

10

20

30

40

50

【表 4 5】

表 45: サンスクリーンスプレー, *SPF 50+, 「高耐水性」

成分	INCI	量
Emulsiphos(登録商標)	セチルリン酸 K 水添パーム脂肪酸グリセリズ	2.0
SymMollient(登録商標) PDCC	ジ(カプリル酸/カプリン酸)プロパンジオール	5.0
SymMollient(登録商標) S green	ノナン酸セテアリル	2.5
Neo Heliopan(登録商標) 357	t-ブチルメトキシジベンゾイルメタン	5.0
Neo Heliopan(登録商標) HMS	ホモサレート	8.0
Neo Heliopan(登録商標) 303	オクトクリレン	8.0
Neo Heliopan(登録商標) OS	サリチル酸エチルヘキシル	4.0
Neo Heliopan(登録商標) BMT	ビスエチルヘキシルオキシフェノール メトキシペニルトリアジン	4.0
トコフェロール アルファ DL	トコフェロール	0.2
Edeta(登録商標) BD	EDTA	0.1
SymEffect(登録商標) Sun	ミツロウ ステアロイル乳酸 Na	3.0
Keltrol(登録商標) CG-SFT	キサントガム	0.2
水/ アクア	アクア	ad 100
Neo Heliopan(登録商標) Hydro	フェニルベンズイミダゾールスルホン酸	1.5
Biotive(登録商標) L-Arginine	アルギニン	1.0
Dragosine(登録商標)	カルノシン	0.1
SymSave(登録商標) H	ヒドロキシアセトフェノン	0.5
Hydrolite(登録商標) 5 green	ペンチレングリコール	1.8
SymLite(登録商標) G8	カプリル酸グリセリル	0.6
クランベリー油 CC	クランベリー種子油	1.0
純粋タピオカ	タピオカデンプン	2.0
VITACEL(登録商標) CS 20 FC	セルロース	2.0
1,2-ヘプタンジオール 2,3-ヘプタンジオール (w/w% 95:5)	1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール	0.5
香油 PO1; PO2; PO3; PO4;または PO5	香料	0.3

【 0 4 5 0】

10

20

30

40

50

【表 4 6】

表 46: フルプロテクションドロップ, exp. SPF 50

成分	INCI	量
Dracorin(登録商標) GOC	クエン酸オレイン酸グリセリル, トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル	2.5
Neo Heliopan(登録商標) 303	オクトクリレン	8.0
Neo Heliopan(登録商標) 357	トブチルメトキシジベンゾイルメタン	4.5
Neo Heliopan(登録商標) HMS	ホモサレート	10.0
Neo Heliopan(登録商標) OS	サリチル酸エチルヘキシル	5.0
Neo Heliopan(登録商標) BMT	ビスエチルヘキシルオキシフェノールメトキシフェニルトリアジン	5.0
SymMollient(登録商標) PDCC	ジ(カプリル酸/カプリン酸)プロパンジオール	5.0
Velvesil(登録商標) DM	ジメチコン, セテアリルジメチコンクロスポリマー	3.0
Dow Corning(登録商標) 9041 Silicone Elastomer Blend	ジメチコン, ジメチコンクロスポリマー	2.0
EDTA(登録商標) BD	EDTA-2Na	0.1
Keltrol(登録商標) CG-SFT	キサンタンガム	0.2
Pemulen(商標) TR-2 Polymeric Emulsifier	(アクリレート/アクリル酸アルキル(C10-30))クロスポリマー	0.1
アクア/水	アクア	ad 100
グリセリン 99.5 %	グリセリン, アクア	3.0
Dragosine(登録商標)	カルノシン	0.2
SymSave(登録商標) H	ヒドロキシアセトフェノン	0.5
Hydrolite(登録商標) 5 green	ペンチレングリコール	0.8
Hydrolite(登録商標) CG	カプリリルグリコール	0.3
1,2-ヘプタンジオール/ 2,3-ヘプタンジオールブレンド (95:5 w/w %)	1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール	0.2
SymVital(登録商標) AR (974839)	ショウガ根エキス	0.2
純粋タピオカ	タピオカデンプン	2.0
香油 PO1; PO2; PO3; PO4; または PO5	香料	0.5

【 0 4 5 1】

10

20

30

40

50

【表 4 7】

表 47: 耐汗サンスクリーンローション

成分	INCI	量
アクア/水	アクア	ad 100
2,3-ウンデカンジオール	2,3-ウンデカンジオール	0.05
1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール (w/w% 95:5)	1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール	0.3
クエン酸 30% Sol.	アクア, クエン酸	0.6
Aristoflex(登録商標) Velvet	ポリアクリレートクロスポリマー-11	0.6
グリセリン 99.5 %	グリセリン, アクア	2.0
SymSol(登録商標) PF-3	アクア, ペンチレングリコール, ラウリル スルホ酢酸 Na, オレオイルサルコシン Na, 塩化 Na, オレイン酸 Na	1.0
SymSave(登録商標) H	ヒドロキシアセトフェノン	0.3
Neo Heliopan(登録商標) 357	t-ブチルメトキシジベンゾイルメタン	3.0
Neo Heliopan(登録商標) 303	オクトクリレン	10.0
Neo Heliopan(登録商標) OS	サリチル酸エチルヘキシル	5.0
Neo Heliopan(登録商標) HMS	ホモサレート	10.0
Neo Heliopan(登録商標) E1000	パラメトキシケイヒ酸イソアミル	2.0
Neo Heliopan(登録商標) BMT	ビスエチルヘキシルオキシフェノールメ トキシフェニルトリアジン	3.0
Floraesters K-100(登録商標) Jojoba	加水分解ホホバエステル ホホバエステル アクア	2.0
Dragoxat(登録商標) 89	イソノナン酸エチルヘキシル	6.0
SymMollient(登録商標) S green	ノナン酸セテアリル	1.0
EDTA(登録商標) BD	EDTA-2Na	0.1
SymDecanox(商標) HA	トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル ヒドロキシメトキシフェニルデカノン	1.0
Frescolat(登録商標) Plus	メントール 乳酸メンチル	0.3
香油 PO1; PO2; PO3; PO4;ま たは PO5	香料	0.6
SymDeo(登録商標) Plus	ラウリルアルコール, フェノキシエタノ ール, 2-ベンジルヘプタノール, デシレン グリコール	1.0
Hydroviton(登録商標) PLUS 2290	アクア, ペンチレングリコール, グリセリ ン, フルクトース, 尿素, クエン酸, 水酸 化 Na, マルトース, PCA-Na, 塩化 Na, 乳 酸 Na, トレハロース, アラントイン, ヒ アルロン酸 Na, グルコース	4.0
Sensocel(登録商標) 10	セルロース	2.0

【 0 4 5 2 】

10

20

30

40

50

【表 4 8】

表 48: HH-クリーム Haute Homme, exp. SPF 15, UVA/UVB

成分	INCI	量
アクア/水	アクア	ad 100
2,3-ヘプタンジオール	2,3-ヘプタンジオール	0.5
SymSol(登録商標) PF-3	アクア, ペンチレングリコール, ラウリル スルホ酢酸 Na, オレオイルサルコシン Na, 塩化 Na, オレイン酸 Na	2.0
Neo Heliopan(登録商標) Hydro	フェニルベンズイミダゾールスルホン酸	2.5
Biotive(登録商標) L-Arginine	アルギニン	1.0
水酸化ナトリウム 10%溶液	アクア, 水酸化 Na	1.3
Aqua Keep 10SH-NFC	アクリレートクロスポリマー-2-Na	2.0
SymSave(登録商標) H	ヒドロキシアセトフェノン	0.5
Dragosine(登録商標)	カルノシン	0.1
Hydrolite(登録商標) 5	ペンチレングリコール	2.5
Neo Heliopan(登録商標) OS	サリチル酸エチルヘキシル	3.0
Neo Heliopan(登録商標) 303	オクトクリレン	3.0
Neo Heliopan(登録商標) HMS	ホモサレート	3.0
SymMollient(登録商標) S	ノナン酸セテアリル	1.0
イソアジペート	アジピン酸ジイソプロピル	2.5
SymRelief(登録商標) 100	ビスボロール ショウガ根エキス	0.2
SymDecanox(商標) HA	トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル ヒドロキシメトキシフェニルデカノン	1.5
SymDetox(登録商標)	コハク酸 3,3,5-トリメチルシクロヘキシル ジメチルアミド	0.5
SymUrban(登録商標)	ベンジリデンジメトキシジメチルインダ ノン	0.5
Edeta(登録商標) BD	EDTA-2Na	0.1
Frescolat(登録商標) X-Cool	シュウ酸メンチルエチルアミド	0.5
SymBright(商標) 2036	スクラレオリド	0.1
SymWhite(登録商標) PLUS	トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル, ペンチレングリコール フェニルエチルレゾルシノール, ビサボロ ール, トブチルメトキシジベンゾイルメタ ン	1.3
Keltrol(登録商標) CG-BT	キサンタンガム	0.2
FOOD COLOR BROWN E172+E171 POWDER (656623)	酸化チタン (ci 77891), 酸化鉄 (ci 77492), 酸化鉄 (ci 77491), 酸化鉄 (ci. 77499)	2.0
香油 PO1; PO2; PO3; PO4;ま たは PO5	香料	0.5
SymGlucan(登録商標)	アクア, グリセリン, 1,2-ヘキサジオール, カプリルグリコール, B-グルカン	5.0

【 0 4 5 3 】

10

20

30

40

50

【表 4 9 - 1】

表 49: BB クリームダークトーン, exp. SPF 20

成分	INCI	量
Emulsiphos(登録商標)	セチルリン酸 K 水添パーム脂肪酸グリセリズ	2.5
Eumulgin(登録商標) SG	ステアロイルグルタミン酸 Na	0.5
PCL-Liquid(登録商標) 100	エチルヘキサン酸セテアリル	2.0
Lanette(登録商標) O	セテアリルアルコール	1.0
Dragoxat(登録商標) 89	イソノナン酸エチルヘキシル	1.0
Cutina(登録商標) PES	ジステアリン酸ペンタエリスリチル	1.0
SymMollient(登録商標) S	ノナン酸セテアリル	1.0
Xiameter(登録商標) PMX-0245 Cyclopentasiloxane	シクロペンタシロキサン	2.0
Xiameter(登録商標) PMX-200 Silicone Fluid 50 cs	ジメチコン	1.0
Neo Heliopan(登録商標) 357	ト-ブチルメトキシジベンゾイルメタン	3.0
Neo Heliopan(登録商標) 303	オクトクリレン	7.0
Neo Heliopan(登録商標) HMS	ホモサレート	7.0
Neo Heliopan(登録商標) OS	サリチル酸エチルヘキシル	5.0
SymDecanox(商標) HA	トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル ヒドロキシメトキシフェニルデカノン	2.0
タルカム	タルク	2.0
食品着色料 酸化チタン粉末 E171	Ci 77891	0.8
Keltrol(登録商標) CG-SFT	キサンタンガム	0.4
Carbopol(登録商標) Ultrez 20 Polymer	(アクリレート/アクリル酸アルキル(C10- 30))クロスポリマー	0.3
EDTA NA2	EDTA-2Na	0.2
アクア/水	アクア	ad 100
Neo Heliopan(登録商標) Hydro	フェニルベンズイミダゾールスルホン酸	1.0
Biotive(登録商標) L-Arginine	アルギニン	1.0
水酸化ナトリウム 10%溶液	アクア 水酸化 Na	0.7
化粧品着色料褐色粉末	Ci 77891 Ci 77492 Ci 77491 Ci 77499	1.5
食品着色料 酸化鉄イエロー E172	Ci 77492	0.3
グリセリン	グリセリン	3.0
Hydrolite(登録商標) 5 green	ペンチレングリコール	1.5
Hydrolite(登録商標) CG	カプリリルグリコール	0.2
SymSave(登録商標) H	ヒドロキシアセトフェノン	0.5
2,3-ヘプタンジオール	2,3-ヘプタンジオール	1.0

【表 4 9 - 2】

Hydroviton(登録商標) PLUS 2290	アクア, ペンチレングリコール, グリセリン, フルクトース, 尿素, クエン酸, 水酸化 Na, マルトース, PCA-Na, 塩化 Na, 乳酸 Na, トレハロース, アラントイン, ヒ アルロン酸 Na, グルコース	2.0
香油 PO1; PO2; PO3; PO4;ま たは PO5	香料	0.5

【 0 4 5 4 】

【表 5 0】

表 50: デイリーウェルエイジング, SPF 30, UVA/UVB バランス調整済, w/o オクトクリレン

成分	INCI	量
Lanette(登録商標) O	セテアリルアルコール	1.5
Emulsiphos(登録商標)	セチルリン酸 K 水添パーム脂肪酸グリセリズ	2.5
SymUrban(登録商標)	ベンジリデンジメトキシジメチルインダ ノン	0.3
Neo Heliopan(登録商標) 357	トブチルメトキシジベンゾイルメタン	4.0
Neo Heliopan(登録商標) OS	サリチル酸エチルヘキシル	5.0
Uvasorb(登録商標) HEB	ジエチルヘキシルブタミドトリアゾン	2.0
SymMollient(登録商標) S green	ノナン酸セテアリル	1.0
Cetiol(登録商標) Sensoft	カプリル酸プロピルヘプチル	4.0
Tegosoft(登録商標) TN	安息香酸アルキル(C12-15)	11.0
SymDecanox(商標) HA	トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル ヒドロキシメトキシフェニルデカノン	1.0
イソアジペート	アジピン酸ジイソプロピル	7.5
EDTA(登録商標) BD	EDTA-2Na	0.1
Carbopol(登録商標) ETD 2050 Polymer	カルボマー	0.3
Keltrol(登録商標) CG-T	キサンタンガム	0.2
アクア/水	アクア	ad 100
1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプ タンジオール (w/w% 95:5)	1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジ オール	0.7
2,3-オクタジオール	2,3-オクタジオール	0.1
グリセリン 99.5 %	グリセリン, アクア	1.0
Lanette(登録商標) E	セテアリル硫酸 Na	0.8
Neo Heliopan(登録商標) Hydro	フェニルベンズイミダゾールスルホン酸	3.0
Biotive(登録商標) L-Arginine	アルギニン	1.5
プロピレングリコール	PG	3.0
水酸化ナトリウム 10%溶液	アクア, 水酸化 Na	2.0
SymSave(登録商標) H	ヒドロキシアセトフェノン	0.6
フェノキシエタノール	フェノキシエタノール	0.5
Dragosine(登録商標)	カルノシン	0.2
SymVital(登録商標) AR	ショウガ根エキス	0.2
Frescolat(登録商標) ML Cryst	乳酸メンチル	0.5
香油 PO1; PO2; PO3; PO4; ま たは PO5	香料	1.0
純粋タピオカ	タピオカデンプン	2.0

【 0 4 5 5 】

10

20

30

40

50

【表 5 1 - 1】

表 51: 抗皺デイエマルション, exp. SPF 15

成分	INCI	量
Emulsiphos(登録商標)	セチルリン酸 K, 水添パーム脂肪酸グリセリズ	2.5
Neo Heliopan(登録商標) 303	オクトクリレン	2.0
Neo Heliopan(登録商標) OS	サリチル酸エチルヘキシル	5.0
イソアジペート	アジピン酸ジイソプロピル	2.0
SymMollient(登録商標) S green	ノナン酸セテアリル	2.0
トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル	トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル	3.0
Dragoxat(登録商標) 89	イソノナン酸エチルヘキシル	1.0
PCL-Liquid(登録商標) 100	エチルヘキサン酸セテアリル	3.0
SymUrban(登録商標)	ベンジリデンジメトキシジメチルインダノン	0.3
SymDecanox(商標) HA	トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル ヒドロキシメトキシフェニルデカノン	2.0
Edeta(登録商標) BD	EDTA-2Na	0.1
Keltrol(登録商標) CG-SFT	キサンタンガム	0.2
Cosmedia(登録商標) SP	ポリアクリル酸 Na	0.4
アクア/水	アクア	ad 100
2,3-ヘプタンジオール	2,3-ヘプタンジオール	0.3
1,2-ヘプタンジオール	1,2-ヘプタンジオール	0.2
グリセリン	グリセリン	3.0
Neo Heliopan(登録商標) Hydro	フェニルベンズイミダゾールスルホン酸	2.0
Biotive(登録商標) L-Arginine	アルギニン	1.0
水酸化ナトリウム 10%溶液	アクア, 水酸化 Na	1.2
Dragosine(登録商標)	カルノシン	0.2
SymSave(登録商標) H	ヒドロキシアセトフェノン	0.5
SymDiol(登録商標) 68 (	1,2-ヘキサンジオール, カプリリルグリコール	0.3
フェノキシエタノール	フェノキシエタノール	0.2
Hydroviton(登録商標) PLUS 2290	アクア, ペンチレングリコール, グリセリン, フルクトース, 尿素, クエン酸, 水酸化 Na, マルトース, PCA-Na 塩化 Na, 乳酸 Na, トレハロース, アラントイン, ヒアルロン酸 Na, グルコース	3.0
SymLift(登録商標)	アクア, トレハロース, グリセリン, ペンチレングリコール, B-グルカン, オオムギ種子エキス, ヒアルロン酸 Na, 1,2-ヘキサンジオール, カプリリルグリコール	5.0
マカデミア油(精製済み)	マカデミア種子油	0.2
SymVital(登録商標) AR	ショウガ根エキス	0.2
Actipone(登録商標) Laminaria Saccharina GW	グリセリン, アクア, カラフトコンブエキス	1.0
エタノール 96 %	変性アルコール	3.0

【表 5 1 - 2】

Sensocel(登録商標) 10	セルロース	1.0
Sipernat(登録商標) 11 PC	含水シリカ	1.0
香油 PO1; PO2; PO3; PO4; または PO5	香料	0.4

【表 5 2】

表 52: センシティブデイケアクリーム, exp. SPF 15

成分	INCI	量
Lanette(登録商標) O	セテアリルアルコール	4.0
Emulsiphos(登録商標)	セチルリン酸 K, 水添パーム脂肪酸グリセリズ	2.0
Cetiol(登録商標) AB	安息香酸アルキル(C12-15)	1.0
Cetiol(登録商標) OE	ジカプリリルエーテル	1.0
SymMollient(登録商標) S	ノナン酸セテアリル	1.0
Neo Heliopan(登録商標) 303	オクトクリレン	3.0
ブドウ種子油(精製)	ブドウ種子油	1.0
Corapan(登録商標) TQ	ナフタリンジカルボン酸ジエチルヘキシル	3.0
Eumulgin(登録商標) SG	ステアロイルグルタミン酸 Na	1.0
SymCare(登録商標) O	ヘキシルデカノール, ペンチレングリコール, 4- <i>t</i> -ブチルシクロヘキサノール, ビサポロール, セチルヒドロキシプロリンパルミタミド, ヒドロキシフェニルプロパミド安息香酸, ステアリン酸, アブラナ種子ステロール, ショウガ根エキス	3.0
Softisan(登録商標) 100	水添ココグリセリル	1.0
Eutanol(登録商標) G	オクチルドデカノール	2.0
トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル	トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル	5.0
Carbopol(登録商標) Ultrez 10 Polymer	カルボマー	0.3
アクア/水	アクア	ad 100
1,2-ヘプタンジオール	1,2-ヘプタンジオール	0.3
Neo Heliopan(登録商標) Hydro	フェニルベンズイミダゾールスルホン酸	3.0
Biotive(登録商標) L-Arginine	アルギニン	1.0
水酸化ナトリウム 10%溶液	アクア, 水酸化 Na	2.0
Edeta(登録商標) BD	EDTA-2Na	0.1
グリセリン	グリセリン	5.0
SymSave(登録商標) H	ヒドロキシアセトフェノン	0.5
フェノキシエタノール	フェノキシエタノール	0.5
Hydroviton(登録商標) PLUS 2290	アクア, ペンチレングリコール, グリセリン, フルクトース, 尿素, クエン酸, 水酸化 Na, マルトース, PCA-Na, 塩化 Na, 乳酸 Na, トレハロース, アラントイン, ヒアルロン酸 Na, グルコース	3.0
D-パンテノール 75 W	パンテノール, アクア	2.0
純粋タピオカ	タピオカデンプン	4.0
Actipone(登録商標) Licorice	アクア, BG, カンゾウ根エキス	2.0
水酸化ナトリウム 10%溶液	アクア, 水酸化 Na	1.5

【 0 4 5 7 】

10

20

30

40

50

【表 5 3】

表 53: パーフェクトハンド, exp. SPF 15, UVA/UVB バランス調整済

成分	INCI	量
Emulsiphos(登録商標)	セチルリン酸 K 水添パーム脂肪酸グリセリズ	1.5
Lanette(登録商標) O	セテアリルアルコール	1.0
Tegosoft(登録商標) MM	ミリスチン酸ミリスチル	0.5
Neo Heliopan(登録商標) OS	サリチル酸エチルヘキシル	5.0
Edeta(登録商標) BD	EDTA-2Na	0.1
Dragoxat(登録商標) 89	イソノナン酸エチルヘキシル	2.0
イソアジペート	アジピン酸ジイソプロピル	6.0
PCL-Liquid(登録商標) 100	エチルヘキサン酸セテアリル	3.0
Corapan(登録商標) TQ	ナフタリンジカルボン酸ジエチルヘキシル	2.0
Cetiol(登録商標) SB 45	シア脂	1.5
SymBright(商標) 2036	スクラレオリド	0.2
SymDecanox(商標) HA	トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル, ヒドロキシメトキシフェニルデカノン	1.0
SymCare(登録商標) O	ヘキシルデカノール, ペンチレングリコール, 4- <i>t</i> -ブチルシクロヘキサノール, ビサ ボロール, セチルヒドロキシプロリンパル ミタミド, ヒドロキシフェニルプロパミド 安息香酸, ステアリン酸, アブラナ種子ス テロール, ショウガ根エキス	2.0
SymDetox(登録商標)	コハク酸 3,3,5-トリメチルシクロヘキシル ジメチルアミド	0.5
Genuvisco(登録商標) Carrageenan CG-131	トチャカ	0.4
Keltrol(登録商標) CG-SFT	キサンタンガム	0.2
アクア/水	アクア	ad 100
1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプ タンジオール (95:5 w/w%)	1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオ ール	0.3
2,3 ウンデカンジオール	2,3 ウンデカンジオール	0.01
Neo Heliopan(登録商標) Hydro	フェニルベンズイミダゾールスルホン酸	2.5
Biotive(登録商標) L-Arginine	アルギニン	1.0
水酸化ナトリウム 10%溶液	アクア 水酸化 Na	1.3
グリセリン	グリセリン	2.0
SymSave(登録商標) H	ヒドロキシアセトフェノン	0.5
SymDiol(登録商標) 68	1,2-ヘキサジオール, カプリリルグリコ ール	0.5
RonaFlair(登録商標) Flawless	シリカ Ci 77892 Ci 77491	1.5
Extrapone(登録商標) Moroccan Rose GW	アクア, グリセリン, PEG-40 水添ヒマシ 油, ダマスクバラ花エキス	1.0
Tego(登録商標) Feel C10	セルロース	1.5
香油 PO1; PO2; PO3; PO4; ま たは PO5	香料	0.5

【 0 4 5 8 】

10

20

30

40

50

【表 5 4】

表 54: ナチュラルタンニングサンミルク, SPF 30

成分	INCI	量
アクア/水	アクア	ad 100
Vivapur(登録商標) CS Tex Sun	微結晶セルロース, セルロースガム	1.0
Vivapur(登録商標) CS 032 XV	微結晶セルロース, キサンタンガム	1.0
SymSave(登録商標) H	ヒドロキシアセトフェノン	0.5
Hydrolite(登録商標) 5 green	ペンチレングリコール	1.5
Hydrolite(登録商標) CG	カプリリルグリコール	0.25
Dragosine(登録商標)	カルノシン	0.2
Neo Helipan(登録商標) BMT	ビスエチルヘキシルオキシフェノールメ トキシフェニルトリアジン	3.5
Neo Helipan(登録商標) 357	t-ブチルメトキシジベンゾイルメタン	4.5
Neo Heliopan(登録商標) 303	オクトクリレン	7.5
Neo Heliopan(登録商標) HMS	ホモサレート	8.0
Neo Heliopan(登録商標) OS	サリチル酸エチルヘキシル	4.
1,2-オクタンジオール, 2,3-オク タンジオール (w/w% 95:5)	1,2-オクタンジオール, 2,3-オクタンジオ ール	0.1
1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプ タンジオール (w/w% 90:10)	1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジ オール	0.6
Emulsiphos(登録商標)	セチルリン酸 K, 水添パーム脂肪酸グリセ リズ	2.5
SymSol(登録商標) PF-3	アクア, ペンチレングリコール, ラウリル スルホ酢酸 Na, オレオイルサルコシン Na, 塩化 Na, オレイン酸 Na	2.0
SymMollient(登録商標) S green	ノナン酸セテアリル	1.5
Dragoxat(登録商標) 89	ノナン酸エチルヘキシル	2.0
SymMollient(登録商標) PDCC	ジ(カプリル酸/カプリン酸)プロパンジ オール	2.0
マンゴーバター	マンゴー種子脂	3.0
Prisorine(登録商標) 3505	イソステアリン酸	1.5
SymDecanox(商標) HA	トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル, ヒドロキシメトキシフェニルデカノン	1.0
Floraesters K-100(登録商標) Jojoba	加水分解ホホバエステル, ホホバエス テル, アクア	0.5
Edeta(登録商標) BD	EDTA-2Na	0.1
Keltrol(登録商標) CG-BT	キサンタンガム	0.3
Phytoconcentrole(登録商標) Carrot	ヒマワリ種子油, β -カロチン, ニンジン 根エキス	1.0
SymBronze(登録商標) 1659	トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル, イソクリシスガルバナエキス	2.0
純粋タピオカ	タピオカデンプン	2.0
香油 PO1; PO2; PO3; PO4; ま たは PO5	香料	0.5

【0 4 5 9】

以下に記載されている芳香組成物（A 1）は、以下に提示されるオーラルケア製剤中に組み込んだ。

【0 4 6 0】

10

20

30

40

50

【表 5 5】

表 55: 芳香組成物(A1);ペパーミントフレーバー(重量%の量)

成分	量
イソブチルアルデヒド	0.5
3-オクタノール	0.5
硫化ジメチル	0.5
Trans-2-ヘキセナール	1.0
Cis-3-ヘキセノール	1.0
4-テルピネオール, 天然	1.0
イソプレゴール	1.0
ピペリトン, 天然, ユーカリ由来	2.0
リナロール	3.0
8-オシメニルアセテート、トリアセチン中 10%	5.0
イソアミルアルコール	10.0
イソバレルアルデヒド	10.0
アルファ-ピネン,天然	25.0
ベータ-ピネン, 天然	25.0
ネオメントール, ラセミ	40.0
ユーカリプトール(1.8-シネオール).天然	50.0
製剤 D の L-メントールアセテート	70.0
L-メントン	220.0
D-イソメントン	50.0
L-メントール	483.5
ノネノリド	1.0
合計:	1000

【 0 4 6 1】

【表 5 6】

表 56: プロテクティブマウスリンス

成分	EU INCI	量
Cremophor CO 40 界面活性剤	PEG-40 水添ヒマシ油	3.0
1,2-ヘプタンジオール	1,2-ヘプタンジオール	1.0
芳香剤 1 (A1)	芳香剤 1 (A1)	0.5
SymGuard(登録商標) CD	フェニルプロパノール, o-シメン-5-オール, デシレングリコール	0.3
グリセリン	グリセリン	5.0
プロピレングリコール	PG	10.0
SymOcide(登録商標) PH	フェノキシエタノール, ヒドロキシアセトフェノン, カプリリルグリコール, アクア	0.5
ソルビトール Liq EP 70%	ソルビトール	10.0
アクア/ 水	アクア	ad 100
サッカリンナトリウム	サッカリン Na	0.1
着色料 I		1.2
着色料 II		0.2

【 0 4 6 2】

10

20

30

40

50

【表 5 7】

表 57: リフレッシュユアブレス - マウススプレー

成分	EU INCI	量
アクア	アクア	ad 100
ソルビトール Liq. EP 70%	ソルビトール	1.0
サッカリンナトリウム	サッカリンナトリウム	0.1
Cremophor(登録商標) CO455	PEG-40 水添ヒマシ油, PG	5.0
芳香剤 1 (A1)	芳香剤 1 (A1)	0.8
Frescolat(登録商標) ML Cryst	乳酸メンチル	2.0
1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール (w/w% 95:5)	1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール	1.0
プロピレングリコール	PG	10.0
SymOcide(登録商標) C	o-シメン-5-オール	0.1
SymSave(登録商標) H	ヒドロキシアセトフェノン	0.25
SymDiol(登録商標) 68	1,2-ヘキサンジオール, カプリリルグリコール	0.5
Extrapone(登録商標) Peppermint	アクア, PG, セイヨウハッカ葉エキス	2.0
着色料		0.194

10

20

【 0 4 6 3】

【表 5 8】

表 58: アルコールなしのマウスウォッシュ(即時使用可能)

成分	EU INCI	量
Cremophor(登録商標) CO40	PEG-40 水添ヒマシ油	2.5
SymGuard(登録商標) CD	フェニルプロパノール, o-シメン-5-オール, デシレングリコール	0.5
プロピレングリコール	PG	5.0
芳香剤 1 (A1)	芳香剤 1 (A1)	0.2
アクア	アクア	ad 100
ソルビトール Liq. EP 70%	ソルビトール	10.0
1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール (w/w% 95:5)	1,2-ヘプタンジオール, 2,3-ヘプタンジオール	0.5
2,3 オクタンジオール	2,3 オクタンジオール	0.025
サッカリンナトリウム	サッカリンナトリウム	0.07
フッ化ナトリウム(Sodium Fluorid)	フッ化ナトリウム	0.18
SymSave(登録商標) H	ヒドロキシアセトフェノン	0.3

30

【 0 4 6 4】

40

50

【表 5 9】

表 59: マウスウォッシュ濃縮物

成分	EU INCI	量
エタノール	エタノール	ad 100
芳香剤 1 (A1)	芳香剤 1 (A1)	0.8
1,2-ヘプタンジオール	1,2-ヘプタンジオール	0.75
2,3-ヘプタンジオール	2,3-ヘプタンジオール	0.05
メントール	メントール	0.1
Cremophor CO 40 界面活性剤	PEG-40 水添ヒマシ油	3.0
ジナトリウムアザシクロヘプタンジホスホネート	ジナトリウムアザシクロヘプタンジホスホネート	0.5
塩化セチルピリジニウム	塩化セチルピリジニウム	0.1
塩化亜鉛	塩化亜鉛	0.1
リン酸二ナトリウム	リン酸二ナトリウム	0.15
リン酸三ナトリウム	リン酸三ナトリウム	0.05
フッ化ナトリウム	フッ化ナトリウム	0.18
アクア	アクア	45

10

【 0 4 6 5】

【表 6 0】

表 60: エアフレッシュナー(A/F スプレー、水性)

No	成分	量
1	フレグランス	4
2	エタノール	8
3	PEG-40 水添ヒマシ油	5
4	1,2-ヘプタンジオール	1
5	アクア	100 まで加えられる

30

無色液体, pH 中性

【 0 4 6 6】

【表 6 1】

表 61: 汎用クリーナー

No	成分	量
1	脂肪族アルコールエトキシレート Fettalkoholethoxylat	4
2	スルホン酸, C 13-17-sec-アルキル-, ナトリウム塩	6.2
3	2-オクチル-2H-イソチアゾール-3-オン	0.1
4	フレグランス	3.5
5	1,2-ヘプタンジオール	1
6	アクア	100 まで加えられる

40

無色液体, pH 7

【 0 4 6 7】

50

【表 6 2】

表 62: 汎用クリーナー

No	成分	量
1	脂肪族アルコールエトキシレート Fettalkoholethoxylat	4
2	スルホン酸, C 13-17-sec-アルキル-, ナトリウム塩	6.2
3	2-オクチル-2H-イソチアゾール-3-オン	0.1
4	フレグランス	3.5
5	2,3-オクタンジオール	0.1
6	1,2-ヘプタンジオール	0.9
7	アクア	100 まで加えられる

無色液体, pH 7

【 0 4 6 8 】

【表 6 3】

表 63: APC アルカリ性

No	成分	量
1	ココ-グリコシド	1
2	塩化ベンザルコニウム	0.2
3	重炭酸ナトリウム(Sodiumbicarbonat)	0.1
4	トリ-ナトリウムシトレート-ジハイドレート	0.1
5	メチルグリシン二酢酸	0.1
6	1,2-ベンズイソチアゾール-3(2H)-オン	0.1
7	フレグランス	0.1
8	1,2-ヘプタンジオール	0.5
9	アクア	100 まで加えられる

無色液体, pH 9

【 0 4 6 9 】

【表 6 4】

表 64: クリーナー、液体、クエン酸

No	成分	量
1	スルホン酸, C 13-17-sec-アルキル-, ナトリウム塩	1
2	クエン酸	5
3	キサンタンガム	0.5
4	1,2-ヘプタンジオール	0.5
5	フレグランス	0.3
6	アクア	100 まで加えられる

低粘度の液体, pH 2

【 0 4 7 0 】

【表 6 5】

表 65: クリーナー、液体、クエン酸

No	成分	量
1	スルホン酸, C 13-17-sec-アルキル-, ナトリウム塩	1
2	クエン酸	5
3	キサンタンガム	0.5
4	1,2-ヘプタンジオール/2,3 ヘプタンジオール 90 : 10	0.5
5	フレグランス	0.3
6	アクア	100 まで加えられる

低粘度の液体, pH 2

【 0 4 7 1】

【表 6 6】

表 66: 洗剤液、ライトデューティー

No	成分	量
1	ココ脂肪酸	0.85
2	水酸化カリウム	0.45
3	2-オクチル-2H-イソチアゾール-3-オン	0.2
4	スルホン酸, C 13-17-sec-アルキル-, ナトリウム塩	20
5	ラウレス硫酸 Na	3
6	トリデセス-9	5
7	塩化 Na	1.3
8	2,3-オクタジオール	0.1
9	1,2-ヘプタンジオール	0.9
10	フレグランス	0.5
11	アクア	100 まで加えられる

液体, pH 7.3

【 0 4 7 2】

10

20

30

40

50

【表 6 7】

表 67: 洗剤液、ライトデューティー

No	成分	量
1	ココ脂肪酸	0.85
2	水酸化カリウム	0.45
3	2-オクチル-2H-イソチアゾール-3-オン	0.2
4	スルホン酸, C 13-17-sec-アルキル-, ナトリウム塩	20
5	ラウレス硫酸 Na	3
6	トリデセス-9	5
7	塩化 Na	1.3
8	2,3-ヘプタンジオール	0.1
9	1,2-ヘプタンジオール	0.9
10	フレグランス	0.5
11	アクア	100 まで加えられる

液体, pH 7.3

【 0 4 7 3】

【表 6 8】

表 68: 食器洗剤液、手作業

No	成分	量
1	ラウレス硫酸 Na	100 まで加えられる
2	エタノール	2.9
3	ラウラミンオキシド	7.7
4	プロピレングリコール	1.9
5	フェノキシエタノール	0.1
6	ベンズイソチアゾリノン, メチルイソチアゾリノン, ラウリルアミンジプロピレンジアミン	0.1
7	1,2-ヘプタンジオール	0.5
8	塩化 Na	3.85
9	フレグランス	0.3

無色液体, pH 8.5

【 0 4 7 4】

10

20

30

40

50

【表 6 9】

表 69: 織物柔軟剤

No	成分	量
1	(ジ-タロウカルボキシエチル)ヒドロキシエチルメチルアンモニウム-メトスルフェート Di-(Talg Carboxyethyl) Hydroxyethy methylammonium-methosulfat	5.5
2	シメチコン	0.3
3	2-オクチル-2H-イソチアゾール-3-オン	0.1
4	1,2-ヘプタンジオール	0.5
5	フレグランス	0.2
6	アクア	100 まで加えられる

液体, pH 3

【 0 4 7 5】

【表 7 0】

表 70: 織物柔軟剤 濃縮物、カプセル化

No	成分	量
1	(ジ-タロウカルボキシエチル)ヒドロキシエチルメチルアンモニウム-メトスルフェート Di-(Talg Carboxyethyl) Hydroxyethy methylammonium-methosulfat	16.6
2	2-オクチル-2H-イソチアゾール-3-オン	0.1
3	シメチコン	0.3
4	塩化マグネシウム	0.8
5	カプセル化香油	0.3
6	架橋カチオン性ポリマー	0.15
7	1,2-ヘプタンジオール	0.5
8	フレグランス	0.6
9	アクア	100 まで加えられる

白色液体, pH 2.5

【 0 4 7 6】

10

20

30

40

50

【表 7 1】

表 71: 織物柔軟剤濃縮物、カプセル化

No	成分	量
1	(ジ-タロウカルボキシエチル)ヒドロキシエチルメチルアンモニウム-メトスルフェート Di-(Talg Carboxyethyl) Hydroxyethyl methylammonium-methosulfat	16.6
2	2-オクチル-2H-イソチアゾール-3-オン	0.1
3	シメチコン	0.3
4	塩化マグネシウム	0.8
5	カプセル化香油	0.3
6	架橋カチオン性ポリマー	0.15
7	2,3-ヘプタンジオール	0.05
8	1,2-ヘプタンジオール	0.5
9	フレグランス	0.6
10	アクア	100 まで加えられる

白色液体, pH 2.5

【 0 4 7 7 】

【表 7 2】

表 72: ハンドソープ、液体

No	成分	量
1	ラウレス硫酸 Na	18
2	コカミドプロピルベタイン	6
3	コカミド DEA	3
4	クエン酸	0.5
5	塩化 Na	1.9
6	グリセロール	2
7	フレグランス	0.2
8	1,2-ヘプタンジオール	0.25
9	アクア	100 まで加えられる

わずかに着色された液体, pH 6

【 0 4 7 8 】

10

20

30

40

50

【表 7 3】

表 73: リムブロックゲル

No	成分	量
1	ラウレス硫酸 Na	11
2	トリデセス-9	2
3	キサンタンガム	2
4	ヒドロキシエチルセルロース	0.5
5	クエン酸	0.4
6	エタノール	6
7	フレグランス	5
8	1,2-ヘプタンジオール	0.5
9	アクア	100 まで加えられる

無色ペースト/ゲル, pH = 4.5

【0 4 7 9】

【表 7 4】

表 74: カプセルを用いたセントローション

No	成分	量
1	微結晶セルロース/セルロースガム	1
2	PEG-40 水添ヒマシ油/ トリデセス-9	0.5
3	カプセル化香油	1
4	2-オクチル-2H-イソチアゾール-3-オン	0.1
5	フレグランス	5
6	1,2-ヘプタンジオール	1
7	アクア	100 まで加えられる

白色エマルション, pH 中性

【0 4 8 0】

10

20

30

40

50

【表 7 5】

表 75: クリーナー、液体、乳酸

No	成分	量
1	ラウレス硫酸 Na	1.8
2	トリデセス-9	2.1
3	キサンタンガム	0.35
4	乳酸	2,8
5	1,2-ヘプタンジオール	1
6	フレグランス	0.3
7	アクア	100 まで 加えられる

無色液体, pH 2,0

【 0 4 8 1】

【表 7 6】

表 76: クリーナー、液体、クエン酸

No	成分	量
1	スルホン酸, C 13-17-sec-アルキル-, ナトリウム塩	1
2	キサンタンガム	0-3
3	クエン酸	5
4	1,2 ヘプタンジオール	0.25
5	フレグランス	0.3
6	アクア	100 まで加 えられる

液体, pH 2

10

20

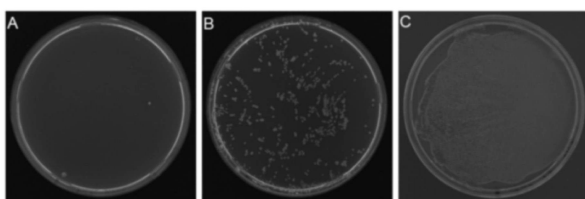
30

40

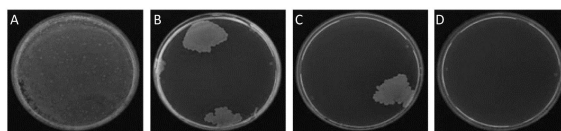
50

【図面】

【図 1】

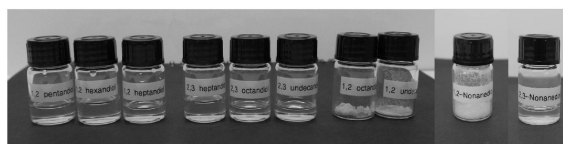


【図 2】

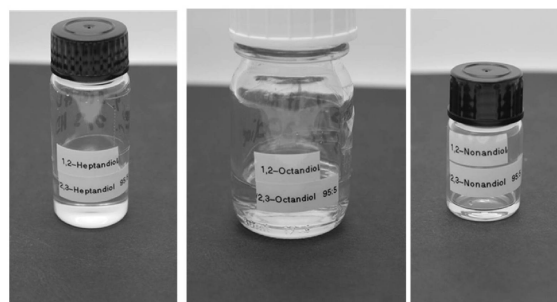


10

【図 3】



【図 4】



20

30

40

50

フロントページの続き

(51)国際特許分類

F I

A 6 1 Q	19/10	(2006.01)	A 6 1 Q	19/10
A 6 1 Q	19/02	(2006.01)	A 6 1 Q	19/02
A 6 1 Q	19/00	(2006.01)	A 6 1 Q	19/00
A 6 1 Q	5/02	(2006.01)	A 6 1 Q	5/02
A 6 1 Q	5/12	(2006.01)	A 6 1 Q	5/12
A 6 1 Q	19/08	(2006.01)	A 6 1 Q	19/08
A 6 1 Q	1/10	(2006.01)	A 6 1 Q	1/10
A 6 1 Q	17/00	(2006.01)	A 6 1 Q	17/00
A 6 1 Q	17/04	(2006.01)	A 6 1 Q	17/04
A 6 1 Q	11/00	(2006.01)	A 6 1 Q	11/00
C 1 1 D	3/20	(2006.01)	C 1 1 D	3/20
A 6 1 P	17/00	(2006.01)	A 6 1 P	17/00
A 6 1 K	45/00	(2006.01)	A 6 1 K	45/00
A 6 1 K	9/06	(2006.01)	A 6 1 K	9/06
A 6 1 K	9/08	(2006.01)	A 6 1 K	9/08
A 6 1 K	47/10	(2017.01)	A 6 1 K	47/10
A 6 1 K	47/38	(2006.01)	A 6 1 K	47/38
A 6 1 K	47/36	(2006.01)	A 6 1 K	47/36
A 6 1 K	47/02	(2006.01)	A 6 1 K	47/02

(72)発明者 クレリンク, リカルダ

ドイツ連邦共和国 3 7 6 0 3 ホルツミンデン, ベーレンファンク 1 8

(72)発明者 マーシャー, マイク

ドイツ連邦共和国 3 1 8 6 0 エンマータール, アム ブロックブッシュ 6

(72)発明者 ブクダーン, ニコラス

ドイツ連邦共和国 3 7 6 0 3 ホルツミンデン, バウラート リーボルト シュトラーセ 1 0

審査官 小久保 敦規

(56)参考文献 特表 2 0 0 8 - 5 2 1 7 9 9 (J P, A)

特開 2 0 1 4 - 0 0 5 2 0 9 (J P, A)

国際公開第 2 0 1 4 / 1 0 4 1 7 1 (W O, A 1)

特表 2 0 0 5 - 5 2 6 0 3 6 (J P, A)

(58)調査した分野 (Int.Cl., D B名)

A 6 1 K

C 1 1 D

A 0 1 N